

令和4年度

主要施策の成果に関する報告書

射水市

令和4年度における主要施策の成果に関する報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により、令和4年度一般会計及び特別会計における主要施策の成果に関する報告書を次のとおり提出します。

令和5年 9月 4日

射水市長 夏野元志

目 次

1 令和4年度決算の概要

(1) 会計別決算収支の状況	1
(2) 財政収支(一般会計)及び財政健全化指標等の推移	2
(3) 会計別決算の概要(対予算比、対前年度比)	3

2 主要事業の執行状況

(1) 一般会計	5
歳入	5
歳出	10
議会費	15
総務費	16
民生費	59
衛生費	93
労働費	117
農林水産業費	119
商工費	135
土木費	146
消防費	173
教育費	182
公債費	228
予備費	230

(2) 国民健康保険事業特別会計	232
(3) 後期高齢者医療事業特別会計	246
(4) 介護保険事業特別会計	251

3 財産の状況

4 市債の状況

参考 令和4年度新型コロナウイルス感染症対策に係る 市の取組一覧(一般会計)	278
---	-----

1 令和4年度決算の概要

【数値の記載に当たって】

各区分の数値は、表示単位未満を四捨五入等で記載しており、合計数値及び決算書数値とは一致しないことがある。

1 令和4年度決算の概要

(1) 会計別決算収支の状況

(単位：千円)

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引額 (形式収支) C (A - B)	翌年度へ 繰り越すべき財源 D	実質収支 (C - D)
一般会計	42,784,390	40,960,565	1,823,825	287,152	1,536,673
特別会計	19,773,679	19,603,348	170,331	0	170,331
国民健康保険事業	7,818,266	7,763,378	54,888	0	54,888
後期高齢者医療事業	2,464,608	2,461,635	2,973	0	2,973
介護保険事業	9,490,805	9,378,335	112,470	0	112,470
合 計	62,558,069	60,563,913	1,994,156	287,152	1,707,004

翌年度へ繰り越すべき財源は、繰越明許費及び事故繰越しに係る財源である。

一般会計決算収支の状況

歳入総額42,784,390千円に対し、歳出総額は40,960,565千円である。歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は1,823,825千円であり、この額から令和5年度に繰り越すべき財源287,152千円を差し引いた実質収支は、1,536,673千円の黒字となった。

特別会計決算収支の状況

(ア) 国民健康保険事業

歳入総額は7,818,266千円、歳出総額は7,763,378千円であり、実質収支は、54,888千円の黒字となった。

(イ) 後期高齢者医療事業

歳入総額は2,464,608千円、歳出総額は2,461,635千円であり、実質収支は、2,973千円の黒字となった。

(ウ) 介護保険事業

歳入総額は9,490,805千円、歳出総額は9,378,335千円であり、実質収支は、112,470千円の黒字となった。

(2) 財政収支（一般会計）及び財政健全化指標等の推移

（単位：千円）

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
形式収支 （歳入総額 - 歳出総額）	1,151,654	1,557,533	1,628,245	2,315,207	1,823,825
実質収支 （形式収支 - 翌年度に繰り越すべき財源）	942,033	1,163,102	1,330,652	1,791,436	1,536,673
単年度収支 （当該年度実質収支額 - 前年度実質収支額）	698,286	221,069	167,550	460,784	254,763
実質単年度収支 （単年度収支 + 財調積立金 + 市債繰上償還額 - 財調取崩額）	212,435	748,264	765,902	476,014	910,519
（財調積立額）	612,990	13,629	788,352	15,230	16,255
（市債繰上償還額）	297,731	513,566	0	0	1,149,027
（財調取崩額）	0	0	190,000	0	0

〔参考〕

減債基金積立額	156	161	428	974,519	394
---------	-----	-----	-----	---------	-----

〔財政健全化指標等〕

実質公債費比率（％）	9.8	9.2	8.8	8.8	9.2
将来負担比率（％）	90.2	89.7	88.8	78.7	67.0
財政力指数	0.64	0.65	0.66	0.67	0.66

(3) 会計別決算の概要（対予算比、対前年度比）

歳入

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	構成比	決算額 B	構成比	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
一般会計	44,532,757	68.6	42,784,390	68.4	1,748,367	96.1
特別会計	20,400,015	31.4	19,773,679	31.6	626,336	96.9
国民健康保険事業	8,432,661	13.0	7,818,266	12.5	614,395	92.7
後期高齢者医療事業	2,467,017	3.8	2,464,608	3.9	2,409	99.9
介護保険事業	9,500,337	14.6	9,490,805	15.2	9,532	99.9
合 計	64,932,772	100.0	62,558,069	100.0	2,374,703	96.3

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
47,932,687	5,148,297
20,087,016	313,337
8,286,038	467,772
2,363,090	101,518
9,437,888	52,917
68,019,702	5,461,633

歳出

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	構成比	決算額 B	構成比	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)
一般会計	44,532,757	68.6	40,960,565	67.6	3,572,192	92.0
特別会計	20,400,015	31.4	19,603,348	32.4	796,668	96.1
国民健康保険事業	8,432,661	13.0	7,763,378	12.8	669,283	92.1
後期高齢者医療事業	2,467,017	3.8	2,461,635	4.1	5,382	99.8
介護保険事業	9,500,337	14.6	9,378,335	15.5	122,003	98.7
合 計	64,932,772	100.0	60,563,913	100.0	4,368,859	93.3

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
45,617,480	4,656,915
19,886,785	283,437
8,253,532	490,154
2,359,631	102,004
9,273,621	104,714
65,504,265	4,940,352

2 主要事業の執行状況

【数値の記載に当たって】

各区分の数値は、表示単位未満を四捨五入等で記載しており、合計数値及び決算書数値とは一致しないことがある。

【主な事業内容及び成果の記載に当たって】

「指標項目」は、射水市総合計画実施計画において、成果指標として挙げている主な項目を用いている。

【交付金】は全額、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当した事業を表している。

【交付金】は一部、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当した事業を表している。

【評価と今後の方向性（担当課意見）の記載に当たって】

各事業の今後の方向性については、担当課意見を下記の6段階で記載している。

完了：令和4年度をもって事業が完了した場合

拡充：事業、制度の対象範囲等を令和4年度と比較して拡充することを検討している場合

継続：令和4年度とほぼ同じ内容で実施する場合

見直し：現段階で方向性は示せないが、今後効果を高めるためなど取組方法の見直しを検討する場合

縮小：事業、制度の対象範囲等を令和4年度と比較して縮小することを検討している場合

廃止：令和4年度をもって事業、制度を廃止・中止した場合

2 主要事業の執行状況

(1) 一般会計決算の概要

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	構成比	決算額 B	構成比	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1 市税	15,180,901	34.1	15,281,672	35.7	100,771	100.7
2 地方譲与税	394,000	0.9	387,847	0.9	6,153	98.4
3 利子割交付金	9,000	0.0	6,029	0.0	2,971	67.0
4 配当割交付金	55,000	0.1	76,039	0.2	21,039	138.3
5 株式等譲渡所得割交付金	62,000	0.1	54,254	0.1	7,746	87.5
6 法人事業税交付金	215,717	0.5	236,484	0.6	20,767	109.6
7 地方消費税交付金	2,325,000	5.2	2,362,203	5.5	37,203	101.6
8 ゴルフ場利用税交付金	48,000	0.1	49,605	0.1	1,605	103.3
9 環境性能割交付金	36,000	0.1	33,624	0.1	2,376	93.4
10 地方特例交付金	101,842	0.2	110,698	0.3	8,856	108.7
11 地方交付税	8,763,418	19.7	9,032,309	21.1	268,891	103.1
12 交通安全対策特別交付金	11,000	0.0	13,708	0.0	2,708	124.6
小 計	27,201,878	61.1	27,644,472	64.6	442,594	101.6
13 分担金及び負担金	213,812	0.5	186,023	0.4	27,789	87.0
14 使用料及び手数料	595,797	1.3	607,566	1.4	11,769	102.0
15 国庫支出金	7,389,179	16.6	6,200,460	14.5	1,188,719	83.9
16 県支出金	2,761,710	6.2	2,607,803	6.1	153,907	94.4
17 財産収入	112,896	0.3	87,432	0.2	25,464	77.4
18 寄附金	314,615	0.7	381,006	0.9	66,391	121.1
19 繰入金	206,353	0.5	206,353	0.5	0	100.0
20 繰越金	2,315,207	5.2	2,315,207	5.4	0	100.0
21 諸収入	967,310	2.2	920,255	2.2	47,055	95.1
22 市債	2,454,000	5.5	1,627,100	3.8	826,900	66.3
23 自動車取得税交付金	0	0.0	712	0.0	712	-
合 計	44,532,757	100.0	42,784,390	100.0	1,748,367	96.1

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
15,292,730	11,058
383,748	4,099
10,182	4,153
81,379	5,340
89,540	35,286
202,454	34,030
2,264,917	97,286
47,159	2,446
30,087	3,537
295,978	185,280
9,052,699	20,390
12,968	740
27,763,841	119,369
191,020	4,997
582,526	25,040
8,815,578	2,615,118
2,456,502	151,301
303,654	216,222
357,504	23,502
204,145	2,208
1,628,245	686,962
1,499,072	578,817
4,130,600	2,503,500
0	712
47,932,687	5,148,297

市税収入の状況

(単位:千円、%)

区 分	予算額 A	調定額	収入済額 B	不納 欠損額	還付 未済額	収入 未済額	対調定 収入率	対予算比較 (B - A)	対予算 収入率	前年度収入 済額 C	前年度比 (B - C)
1款 市税	15,180,901	15,617,434	15,281,672	14,469	546	321,840	97.9	100,771	100.7	15,292,730	11,058
1項 市民税	5,818,800	6,015,091	5,865,426	7,828	476	142,313	97.5	46,626	100.8	6,007,834	142,408
1目 個人	4,805,000	4,973,285	4,830,730	7,618	340	135,277	97.1	25,730	100.5	4,801,614	29,116
現年課税分	4,775,000	4,831,788	4,796,595	132	340	35,401	99.3	21,595	100.5	4,766,128	30,468
滞納繰越分	30,000	141,496	34,135	7,486		99,876	24.1	4,135	113.8	35,487	1,352
2目 法人	1,013,800	1,041,806	1,034,696	210	136	7,036	99.3	20,896	102.1	1,206,219	171,524
現年課税分	1,012,000	1,035,092	1,033,158	30	136	2,040	99.8	21,158	102.1	1,203,554	170,396
滞納繰越分	1,800	6,714	1,537	180		4,996	22.9	263	85.4	2,666	1,128
2項 固定資産税	8,383,448	8,623,529	8,445,460	6,221	49	171,897	97.9	62,012	100.7	8,380,406	65,054
1目 固定資産税	8,333,800	8,573,881	8,395,812	6,221	49	171,897	97.9	62,012	100.7	8,327,305	68,507
現年課税分	8,298,000	8,398,823	8,364,792	7	48	34,072	99.6	66,792	100.8	8,276,824	87,968
滞納繰越分	35,800	175,058	31,021	6,214	1	137,825	17.7	4,779	86.6	50,482	19,461
2目 国有資産等所在市町 村交付金	49,648	49,648	49,648				100.0	0	100.0	53,101	3,453
現年課税分	49,648	49,648	49,648				100.0	0	100.0	53,101	3,453
3項 軽自動車税	327,912	339,847	331,818	419	20	7,630	97.6	3,906	101.2	311,953	19,865
1目 環境性能割	20,512	20,521	20,521				100.0	9	100.0	12,384	8,137
2目 種別割	307,400	319,327	311,298	419	20	7,630	97.5	3,898	101.3	299,570	11,728
現年課税分	305,000	311,547	309,138		20	2,429	99.2	4,138	101.4	296,542	12,596
滞納繰越分	2,400	7,780	2,160	419		5,201	27.8	240	90.0	3,028	868
4項 市たばこ税	625,902	613,155	613,155				100.0	12,747	98.0	571,419	41,736
1目 市たばこ税	625,902	613,155	613,155				100.0	12,747	98.0	571,419	41,736
現年課税分	625,902	613,155	613,155				100.0	12,747	98.0	571,419	41,736
5項 入湯税	24,839	25,812	25,812				100.0	973	103.9	21,117	4,695
1目 入湯税	24,839	25,812	25,812				100.0	973	103.9	21,117	4,695
現年課税分	24,839	25,812	25,812				100.0	973	103.9	21,117	4,695

市税以外の収入状況（主なもの）

（単位：千円、％）

区分・内容	予 算 額 A	決 算 額 B	差 引 額 (B - A)	収入率 (B/A)	前年度決算額 C	前年度比 B - C	決算額の主な内訳
2款 地 方 譲 与 税	394,000	387,847	6,153	98.4	383,748	4,099	
1項 地 方 揮 発 油 譲 与 税	81,000	83,444	2,444	103.0	87,178	3,734	
2項 自 動 車 重 量 譲 与 税	266,000	249,762	16,238	93.9	249,256	506	
3項 特 別 と ん 譲 与 税	36,000	43,249	7,249	120.1	38,831	4,418	
4項 森 林 環 境 譲 与 税	11,000	11,392	392	103.6	8,483	2,909	
3款 利 子 割 交 付 金	9,000	6,029	2,971	67.0	10,182	4,153	
4款 配 当 割 交 付 金	55,000	76,039	21,039	138.3	81,379	5,340	
5款 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	62,000	54,254	7,746	87.5	89,540	35,286	
6款 法 人 事 業 税 交 付 金	215,717	236,484	20,767	109.6	202,454	34,030	
7款 地 方 消 費 税 交 付 金	2,325,000	2,362,203	37,203	101.6	2,264,917	97,286	
8款 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	48,000	49,605	1,605	103.3	47,159	2,446	
9款 環 境 性 能 割 交 付 金	36,000	33,624	2,376	93.4	30,087	3,537	
10款 地 方 特 例 交 付 金	101,842	110,698	8,856	108.7	295,978	185,280	
11款 地 方 交 付 税	8,763,418	9,032,309	268,891	103.1	9,052,699	20,390	
普 通 交 付 税	7,573,418	7,573,418	0	100.0	7,546,881	26,537	
特 別 交 付 税	1,190,000	1,458,891	268,891	122.6	1,505,818	46,927	
12款 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	11,000	13,708	2,708	124.6	12,968	740	
13款 分 担 金 及 び 負 担 金	213,812	186,023	27,789	87.0	191,020	4,997	
1項 分 担 金	225	798	573	354.7	825	27	市土地改良事業費分担金798
2項 負 担 金	213,587	185,226	28,361	86.7	190,195	4,969	老人保護措置費負担金3,425、保育園保育料178,884 等
14款 使 用 料 及 び 手 数 料	595,797	607,566	11,769	102.0	582,526	25,040	
1項 使 用 料	296,734	300,014	3,280	101.1	273,800	26,214	墓地使用料5,865、斎場使用料45,432、道路占用料46,234、 公営住宅使用料84,780 等
2項 手 数 料	299,063	307,552	8,489	102.8	308,727	1,175	戸籍住民基本台帳費手数料29,330 清掃費手数料（ごみ処理、収集指定袋等）263,062 等
15款 国 庫 支 出 金	7,389,179	6,200,460	1,188,719	83.9	8,815,578	2,615,118	
1項 国 庫 負 担 金	3,927,046	3,717,968	209,078	94.7	3,744,993	27,025	障害者自立支援給付費負担金1,018,247 子どものための教育・保育給付費交付金1,006,931 児童手当等国庫負担金930,278、生活保護費負担金198,948 新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金320,398 等

区分・内容		予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B/A)	前年度決算額 C	前年度比 B - C	決算額の主な内訳
2項	国庫補助金	3,452,033	2,472,289	979,744	71.6	5,059,916	2,587,627	個人番号カード交付事業費補助金19,151、地方創生推進交付金22,492、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金662,947、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金(生活困窮者自立支援事業)4,285、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金318,700 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金165,800 子ども・子育て支援交付金125,268、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金69,931、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金20,738、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金155,312、社会資本整備総合交付金268,029、学校施設環境改善交付金150,497 等
	国庫委託金	10,100	10,203	103	101.0	10,668	465	国民年金事務費委託金8,749 等
16款	県支出金	2,761,710	2,607,803	153,907	94.4	2,456,502	151,301	
1項	県負担金	1,630,783	1,612,131	18,652	98.9	1,544,186	67,945	介護給付費負担金496,483、国民健康保険基盤安定負担金214,684 後期高齢者医療基盤安定負担金191,010 子どものための教育・保育給付費負担金465,120、児童手当等県負担金203,112 等
	県補助金	889,635	763,707	125,928	85.8	688,107	75,600	重度心身障害者等医療費補助金106,737 放課後児童健全育成事業費等補助金41,360 乳児、幼児及び妊産婦医療費補助金62,859 地域子育て支援充実事業費補助金41,088 新型コロナウイルス感染症対策子育て応援臨時交付金13,823 多面的機能支払交付金115,718 等
3項	県委託金	241,292	231,965	9,327	96.1	224,209	7,756	県税徴収事務費委託金156,507、参議院議員選挙委託金29,596 民生委員費委託金13,523 等
17款	財産収入	112,896	87,432	25,464	77.4	303,654	216,222	
1項	財産運用収入	27,956	29,327	1,371	104.9	33,371	4,044	
	1目 財産貸付収入	11,202	10,888	314	97.2	16,301	5,413	
	2目 利子及び配当金	16,754	18,439	1,685	110.1	17,070	1,369	
2項	財産売却収入	84,940	58,105	26,835	68.4	270,283	212,178	
	1目 不動産売却収入	84,939	56,039	28,900	66.0	266,072	210,033	
2目	物品売却収入	1	2,066	2,065	206,600.0	4,211	2,145	
18款	寄附金	314,615	381,006	66,391	121.1	357,504	23,502	一般寄附金344,916(うち、ふるさと射水応援寄附金307,455) 民生費寄附金1,160、教育費寄附金1,330、商工費寄附金1,300 総務費寄附金32,300
19款	繰入金	206,353	206,353	0	100.0	204,145	2,208	
1項	基金繰入金	206,353	206,353	0	100.0	204,145	2,208	
	1目 公共施設建設等基金繰入金	0	0	0		0	0	
	2目 小杉インターパーク管理基金繰入金	900	900	0	100.0	900	0	
	3目 合併地域振興基金繰入金	0	0	0		0	0	

区分・内容		予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B/A)	前年度決算額 C	前年度比 B - C	決算額の主な内訳
	4目 ふるさと射水応援 基金繰入金	205,000	205,000	0	100.0	200,000	5,000	
	5目 森林環境保全基金繰入金	453	453	0	100.0	3,245	2,792	
	6目 新型コロナウイルス感染症対策 基金繰入金	0	0	0		0	0	
	財政調整基金繰入金	0	0	0		0	0	
20款 繰越金	2,315,207	2,315,207	0	100.0	1,628,245	686,962	前年度繰越金1,791,437、繰越明許費繰越金523,770	
21款 諸収入	967,310	920,255	47,055	95.1	1,499,072	578,817		
11項 延滞金・加算金及び過料	14,300	11,615	2,685	81.2	12,791	1,176		
12項 市預金利息	55	121	66	220.0	63	58		
13項 貸付金元利収入	509,716	508,945	771	99.8	579,520	70,575		
14項 受託事業収入	19,573	18,838	735	96.2	9,747	9,091		
15項 雑収入	423,666	380,735	42,931	89.9	896,951	516,216		
22款 市債	2,454,000	1,627,100	826,900	66.3	4,130,600	2,503,500		
11項 市債	2,454,000	1,627,100	826,900	66.3	4,130,600	2,503,500		
111目 総務債	46,300	45,400	900	98.1	76,300	30,900	コミュニティセンター整備事業債15,700、万葉線設備整備事業債29,700	
112目 民生債	79,100	77,400	1,700	97.9	9,400	68,000	福祉施設整備事業債77,400	
113目 衛生債	0	0	0	-	518,100	518,100		
114目 農林水産業債	188,900	121,400	67,500	64.3	59,000	62,400	農業農村整備事業債112,200、漁港修築事業債9,200	
115目 土木債	677,100	313,700	363,400	46.3	469,900	156,200	高効率照明整備事業債17,100、道路整備事業債199,500、都市計画街路整備事業債25,400、公園整備事業債25,900、重点密集市街地整備事業債45,800	
116目 消防債	122,800	82,100	40,700	66.9	75,700	6,400	消防施設整備事業債82,100	
117目 教育債	827,400	474,700	352,700	57.4	977,800	503,100	小学校整備事業債7,400、小杉小学校整備事業債10,800、中太閤山小学校整備事業債2,900、歌の森小学校整備事業債43,600、大門中学校整備事業債291,500、社会教育施設整備事業債43,700、保健体育施設整備事業債74,800	
118目 臨時財政対策債	504,100	504,100	0	100.0	947,600	443,500		
119目 合併特例事業債	0	0	0	-	996,800	996,800		
1117目 商工債	8,300	8,300	0	100.0	0	8,300	観光施設整備事業債8,300	
23款 自動車取得税交付金	0	712	712	-	0	712		
市税以外の収入合計	29,351,856	27,502,717	1,849,139	93.7	32,639,957	5,137,240		

歳出の状況（目的別）

（単位：千円、％）

区 分	予算額 A	構成比	決算額 B	構成比	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)	前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
1 議会費	282,546	0.6	272,570	0.7	9,976	96.5	247,033	25,537
2 総務費	4,544,390	10.2	4,387,543	10.7	156,847	96.5	5,588,417	1,200,874
3 民生費	14,757,081	33.1	13,903,034	33.9	854,047	94.2	14,747,606	844,572
4 衛生費	4,135,003	9.3	3,760,278	9.2	374,725	90.9	5,200,927	1,440,649
5 労働費	71,324	0.2	70,113	0.2	1,211	98.3	87,377	17,264
6 農林水産業費	1,168,606	2.6	1,031,557	2.5	137,049	88.3	870,658	160,899
7 商工費	1,342,042	3.0	1,223,495	3.0	118,547	91.2	1,635,403	411,908
8 土木費	5,814,082	13.1	4,800,838	11.7	1,013,244	82.6	5,469,939	669,101
9 消防費	1,293,248	2.9	1,201,846	2.9	91,402	92.9	1,106,380	95,466
10 教育費	4,430,301	9.9	3,698,061	9.0	732,240	83.5	5,261,264	1,563,203
11 災害復旧費	2	0.0	0	0.0	2	0.0	0	0
12 公債費	6,615,720	14.9	6,611,229	16.1	4,491	99.9	5,402,475	1,208,754
13 予備費	78,412	0.2	0	0.0	78,412	0.0	0	0
合 計	44,532,757	100.0	40,960,565	100.0	3,572,192	92.0	45,617,480	4,656,915

繰越明許に係る翌年度繰越額（計1,781,572千円）の内訳

総務費	11,173千円	広報広聴費、財産管理費、計画推進費
衛生費	288,137千円	新型コロナウイルスワクチン接種費、斎場管理費、地球温暖化対策推進費
農林水産業費	85,424千円	農業振興推進費、土地改良事業推進対策費、農地管理費、新湊漁港建設費
土木費	817,017千円	道路橋梁総務費、市道新設改良費、地方道路交付金事業費、道路橋梁維持費、橋梁長寿命化・耐震化対策事業費 消雪施設維持管理費、河川管理費、港湾建設促進費、都市計画総務費、公園維持管理費、重点密集市街地整備費
消防費	51,969千円	防火水槽整備事業費、消防団拠点施設整備事業費
教育費	527,852千円	学校管理費（小）、健康管理費（小）、スクールバス運行費（小）、小杉小学校整備費、健康管理費（中） 陶房「匠の里」管理運営費、新湊中央文化会館管理運営費、小杉文化ホール管理運営費、大島絵本館管理運営費 スポーツ施設維持管理費、パークゴルフ場維持管理費、海竜スポーツランド維持管理費

事故繰越しに係る翌年度繰越額（計61,074千円）の内訳

土木費	61,074千円	地方道路交付金事業費
-----	----------	------------

歳出の主な内訳（目的別）

（単位：千円）

区 分	決算額 A	前年度決算額 B	前年度比 (A - B)	決算額の主な内訳
1 議会費	272,570	247,033	25,537	議員報酬194,364、議会運営費26,502 等
2 総務費	4,387,543	5,588,417	1,200,874	
総務管理費	3,655,609	4,884,029	1,228,420	財政対策積立金16,649、その他目的基金積立金439,156、財産管理費56,905 企画推進費64,714、移住・定住促進事業費37,363、地方創生推進費44,319 電算管理費275,390、地域情報化推進費83,449、DX推進事業費22,092 協働のまちづくり推進費134,123、コミュニティセンター管理運営費168,230 コミュニティセンター整備事業費21,648、コミュニティバス運行費280,520 万葉線対策費136,528 等
徴税費	404,104	325,186	78,918	
戸籍住民基本台帳費	243,816	256,283	12,466	
3 民生費	13,903,034	14,747,606	844,572	
社会福祉費	6,888,372	6,813,964	74,408	高齢者福祉施設費82,593、介護保険事業特別会計繰出金1,446,644 後期高齢者医療事業特別会計繰出金1,374,036、国民健康保険事業特別会計繰出金521,132 重度心身障害者等医療費助成費277,447、自立支援給付費1,988,180 非課税世帯等への臨時特別給付金給付費176,232 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費331,596 等
児童福祉費	6,636,157	7,591,182	955,026	放課後児童健全育成事業費134,739、子育て支援センター運営費68,951 児童手当等給付費1,346,741、ひとり親家庭等福祉費141,847 児童扶養手当給付費208,532、ひとり親家庭等医療助成費45,652 子ども及び妊産婦医療助成費392,446、保育園等管理運営費644,381 保育園等運営委託等事業費2,344,937、保育園等整備事業費216,918 子育て世帯への臨時特別給付金等給付費20,738 等
生活保護費	378,505	342,350	36,155	生活保護扶助費262,083 等
4 衛生費	3,760,278	5,200,927	1,440,649	
保健衛生費	1,433,188	1,904,229	471,041	母子保健推進費88,280、がん対策推進費93,386、予防接種費270,557 新型コロナウイルスワクチン接種費492,013、管理費103,540 等
清掃費	1,403,441	2,453,381	1,049,939	収集指定袋取扱費59,507、塵芥収集費313,179、クリーンピア射水管理費638,871 粗大ごみ処理施設管理費78,096、処理棟管理費48,649、野手埋立処分所管理費108,590 衛生センター管理費65,336 等
病院費	922,387	809,778	112,609	病院事業会計繰出金922,387
上水道費	1,262	33,540	32,278	水道事業会計繰出金1,262

(単位：千円)

区 分	決算額 A	前年度決算額 B	前年度比 (A - B)	決算額の主な内訳
5 労働費	70,113	87,377	17,264	勤労者福祉推進費65,703、雇用対策費4,410
6 農林水産業費	1,031,557	870,658	160,899	
農業費	864,134	732,305	131,828	農業振興推進費99,111、水田利活用推進対策費53,272、6次産業化推進費6,238 ふるさと特産品推進費149,541、土地改良事業推進対策費287,518、農地管理費115,877 等
水産業費	128,757	100,830	27,927	海面漁業振興費37,230、新湊漁港建設費11,104 等
7 商工費	1,223,495	1,635,403	411,908	商工業振興費219,480、企業誘致対策費169,081、中小企業振興対策費430,973 観光事業費12,391、観光推進費73,779、川の駅新湊・いみず観光情報館維持管理費27,393 等
8 土木費	4,800,838	5,469,939	669,101	
道路橋梁費	1,706,806	1,871,772	164,966	市道新設改良費77,836、地方道路交付金事業費115,856 道路橋梁維持費256,273、交通安全施設整備費22,106 橋梁長寿命化・耐震化対策事業費115,962、除雪対策費420,247 消雪施設維持管理費243,569 等
港湾費	118,451	127,022	8,571	海王丸パーク活用推進費69,810 等
都市計画費	329,943	665,296	335,352	街路事業費30,466、まちづくり交付金事業費6,959、公園維持管理費191,792 等
下水道費	2,226,941	2,277,997	51,056	下水道事業会計繰出金2,226,941
住宅費	359,370	478,714	119,344	市営住宅維持管理費67,443、住まい・まちづくり費45,062 重点密集市街地整備費108,829 等
9 消防費	1,201,846	1,106,380	95,466	常備消防費57,992、消防団運営費69,574、通信施設整備事業費47,799 消防車両整備事業費30,735、消防団拠点施設整備事業費49,233 消防庁舎等整備事業費60,959 等

(単位：千円)

区 分	決算額 A	前年度決算額 B	前年度比 (A - B)	決算額の主な内訳
10 教育費	3,698,061	5,261,264	1,563,203	
教育総務費	444,840	431,509	13,330	教育委員会事務局費99,823、学校給食センター管理費131,047 等
小学校費	1,016,675	858,407	158,268	学校管理費(小)312,551、学校給食費(小)133,157、健康管理費(小)31,410 スクールバス運行費(小)60,068、教育振興運営費(小)189,063 歌の森小学校整備費198,058、小杉小学校整備費16,659 等
中学校費	1,054,450	1,386,866	332,416	学校管理費(中)152,870、学校給食費(中)58,506、教育振興運営費(中)99,300 大門中学校整備費672,839 等
幼稚園費	24,363	28,855	4,493	幼稚園管理費7,869 等
社会教育費	668,983	616,185	52,798	図書館管理運営費82,590、新湊博物館維持管理費87,608、 新湊中央文化会館管理運営費78,073、小杉文化ホール管理運営費82,427 大島絵本館管理運営費81,857 等
保健体育費	488,751	1,939,441	1,450,691	スポーツ施設維持管理費212,012、海竜スポーツランド維持管理費61,764 フットボールセンター管理運営費39,421、フットボールセンター整備事業費31,812 等
11 災害復旧費	0	0	0	
12 公債費	6,611,229	5,402,475	1,208,754	公債費元金償還費5,187,080、公的資金繰上1,149,027、公債費利子償還費267,617 等
合 計	40,960,565	45,617,480	4,656,915	

歳出の状況（性質別）

（単位：千円、％）

区 分	決 算 額	構 成 比	前年度決算額	構 成 比	前年度比		主な変動要因分析	
					増 減 額	増減率		
1 人件費	5,451,933	13.3	5,232,845	11.5	219,088	4.2	会計年度任用職員の最低賃金改定に伴う増	
うち職員給	3,442,628	8.4	3,330,225	7.3	112,403	3.4		
2 扶助費	7,848,647	19.2	9,060,657	19.9	1,212,010	13.4	子育て世帯への臨時特別給付金等給付費の減	
3 公債費	6,603,724	16.1	5,402,475	11.8	1,201,249	22.2	公的資金繰上償還による増	
義務的経費(1～3)	19,904,304	48.6	19,695,977	43.2	208,327	1.1		
4 普通建設事業費	3,072,713	7.5	6,721,109	14.7	3,648,396	54.3	フットボールセンター整備事業費、クリーンピア射水整備事業費の減	
うち補助事業費	1,414,591	3.5	3,925,430	8.6	2,510,839	64.0		
うち単独事業費	1,433,315	3.5	2,592,295	5.7	1,158,980	44.7		コミュニティセンター整備事業費、斎場整備事業費の減
うち県営事業負担金等	224,807	0.5	203,384	0.4	21,423	10.5		土地改良事業推進対策費の増
5 災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
投資的経費(4～5)	3,072,713	7.5	6,721,109	14.7	3,648,396	54.3		
6 物件費	6,536,240	16.0	6,982,630	15.3	446,390	6.4		
7 維持補修費	1,006,650	2.5	1,228,207	2.7	221,557	18.0	除雪関連費用の減	
8 補助費等	5,353,382	13.1	4,974,150	10.9	379,232	7.6	ひとり親家庭等福祉費償還金の増、商工業振興費、観光推進費の増	
9 積立金	455,805	1.1	1,237,516	2.7	781,711	63.2	減債基金への積立額の減	
10 投資及び出資金	782,613	1.9	926,910	2.0	144,297	15.6	出資金の減	
11 貸付金	512,059	1.3	580,842	1.3	68,783	11.8	各種制度融資（小口事業資金等）に係る金融機関への預託金の減	
12 繰出金	3,336,799	8.1	3,270,139	7.2	66,660	2.0	国民健康保険事業特別会計及び介護保険事業特別会計繰出金の増	
その他の経費(6～12)	17,983,548	43.9	19,200,394	42.1	1,216,846	6.3		
合 計	40,960,565	100.0	45,617,480	100.0	4,656,915	10.2		

1 款 議 会 費

事業名	議会運営費		(1款 議会費 1項 議会費 1目 議会費)		決算書	60 ページ	担当部課	議会事務局議事調査課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		20,382	【34,872】	26,502	【35,688】		【38,248】	コロナ禍で自粛していた各委員会における行政視察を再開したことによる。
財源内訳	諸収入	239		362				
	一般財源	20,143		26,140				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)
1 市議会 (委員会) 開催状況 (1) 市議会 ・ 6月定例会 19日 ・ 9月定例会 22日 ・ 11月臨時会 1日 ・ 12月定例会 19日 ・ 3月定例会 19日 (2) 委員会 ・ 議会運営委員会 27日 ・ 総務文教常任委員会 6日 ・ 民生病院常任委員会 6日 ・ 産業建設常任委員会 6日 ・ 予算特別委員会 14日 ・ 決算特別委員会 5日 ・ 港湾振興特別委員会 4日 ・ 議会改革特別委員会 4日 ・ 議会改革特別委員会専門部会 3日 ・ 広報委員会 10日								
2 付議事件の審議結果等 (1) 市長提案 98件 (可決、承認等 90件 議決事項でないもの 8件) (2) 議員提案 2件 推薦、選挙 3件								
3 議会情報の発信等 (1) 議会だよりの発行 議会の活動状況を市民に発信するため、分かりやすく、読みやすい紙面づくりに努めた。 発行回数 年4回 (定例会の翌々月の1日発行) 発行部数 約33,000部/回 (全世帯へ配布) (2) 議会映像の配信 本会議及び予算特別委員会をケーブルテレビで放送したほか、市ホームページにてインターネット中継 (録画) を行った。								
4 議会報告会の開催 議会をより身近なものに感じてもらえるよう、議会情報を議員が直接市民に報告・説明するとともに、市民の声を市政に反映するため、市内3会場で常任委員会ごとに開催した。								

2 款 総 務 費

事業名	職員表彰・研修費		(2款 総務費 1項 総務管理費 2目 人事管理費)		決算書	61 ページ	担当部課	企画管理部人事課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		3,434	【6,058】	3,732	【5,464】			【8,627】	
財源内訳	諸収入	137		202					
	一般財源	3,297		3,530					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 階層別研修及び専門研修の実施</p> <p>新任職員研修や幹部職員研修等の階層別研修のほか、職務遂行に必要な知識や技能を習得する専門研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 階層別研修 204人（令和3年度 207人） ・ 専門研修 246人（令和3年度 369人） 								継続	<p>研修の実施により、職員の職務遂行能力の向上を図ることができた。引き続き、オンライン研修の積極的な活用等、職員が研修を受講しやすい環境づくりを整えつつ、職場や職員のニーズを踏まえた研修を企画する。</p>
<p>2 派遣研修の実施</p> <p>課題発見・解決能力や政策形成能力を養成するため、中央省庁（内閣府）、富山県及び自治大学校等への派遣研修を実施した。</p> <p>また、呉西圏域人事交流事業として、南砺市と職員1名（行政職）の人事交流を行った。</p>								継続	<p>職員の幅広い視野と高度な知識の習得に寄与した。中堅幹部職員の養成及び圏域の交流・連携を更に深めるため、引き続き、派遣研修を実施する。</p>

決算額【予算額】	令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
	42,055	【42,830】	42,997	【47,775】		【45,809】	
財源内訳	県補助金	0	563				
	基金繰入金	1,000	1,000				
	諸収入	1,643	1,679				
	一般財源	39,412	39,755				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性（担当課意見）

1 広報事業

広報いみずやケーブルテレビのほか、市LINE公式アカウントや各種SNSなど多様な広報媒体を用いて情報発信力の強化に努め、わかりやすい行政情報の提供及び市の魅力発信に努めた。

(1) 広報いみずの発行

市政情報をあらゆる年齢層の市民に分かりやすく、見やすく情報を伝えるため、内容やレイアウトを工夫した。

(2) 市LINE公式アカウントによる情報発信事業

子育てや健康・福祉に関する情報や各種イベント情報などの市政情報を、希望する市民等へ効果的に配信した。また、市民限定のクーポン配布を継続的に行い、友だち登録を促した。

委託先 トランス・コスモス(株)

委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

委託料 1,716千円

(3) 選ばれるまち・住み続けたいまち推進事業【県1/3】

ア メモリアルフォトスポットを市役所エントランスに設置し、転入者や在住者が本市への愛着を高める契機を創出した。

イ SNSを活用したフォトコンテストを開催し、多くの参加者の投稿により市のイメージアップにつなげた。

ウ 市の魅力を発信するYouTubeでインストリーム広告を活用し、県内外での視聴機会を創出したことにより、視聴回数を伸ばした。

(4) Vチューバーを活用した番組制作

県立高校との連携事業の一環で制作した動画や包括連携協定の取組として制作した動画を配信したほか、選ばれるまち・住み続けたいまち推進事業を周知する動画を配信し、本市の魅力発信に努めた。

(5) ケーブルテレビ行政番組放送

「テレビ広報いみず」では、担当課職員等が出演し、業務や事業などをわかりやすく説明した。

また、新春対談では、「いみずの魅力を掘り起こす」と題して市長と地域おこし協力隊が、移住者から見た本市の良さや課題を話し合い、今後のまちづくりについて市民にわかりやすく伝えた。

(6) 市政出前講座

担当課職員等が地域へ出向いて事業を詳しく、わかりやすく説明することで、市民に市の現況や考え方の理解を深めてもらい、情報共有を図った。

指標項目	基準	実績	目標
	平成25年度	令和4年度	令和5年度
市政出前講座開催回数	161件	158件	200件

継続

市民等へ必要な情報の迅速かつ的確な提供に努めた。引き続き、多様な広報媒体を効果的に活用し、情報発信力の強化に努めていく。

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>2 広聴事業</p> <p>みえる・わかる・わかり合えるミーティング等を実施し、市民と行政とのわかり合いを推進するとともに、市民からの提案を市政に生かす取組を行うことで、市民と行政との協働のまちづくりを推進した。</p> <p>(1) みえる・わかる・わかり合えるミーティングの実施</p> <p>市長と市民が直接対話する場を設けることで、市民と行政との情報の共有化を進め、市民と行政のわかり合いを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長とのコーヒートーク <ul style="list-style-type: none"> 市内県立高等学校生徒（11人） いみず女性ネットワーク（8人） 市母親クラブ連合会（13人） <p>(2) 市長への手紙、市へのメール</p> <p>市民からの意見・提案に市の考え方を分かりやすく回答することで、市民と行政との信頼関係の構築に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長への手紙受付件数 43件 ・市へのメール受付件数 105件 	継 続	<p>市民と直接意見交換することで、課題等の把握や市の取組を共有し、今後の施策の参考とした。</p> <p>引き続き、市民とのわかり合いを推進し、市政に対する理解を高め、信頼される行政運営を目指していく。</p>
<p>(繰越明許費 4,125 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 市勢要覧作成業務 ・予算執行率 91.2% ・完了時期 令和6年1月 		

事業名	男女共同参画推進費			(2款 総務費 1項 総務管理費 3目 文書広報費)			決算書	62 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課			
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)					
		1,270	【1,453】	3,342	【4,885】		【4,997】	いみずキャリアステップ応援塾及び女性のためのキャリアアップ補助金の新規実施による。					
財源内訳	国庫補助金	0		972									
	一般財源	1,270		2,370									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)					
<p>1 男女共同参画推進事業</p> <p>(1) 男女共同参画推進委員会活動補助</p> <p>ア 男女共同参画啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 巡回講座の開催(市内8か所) 「あったか家族のひなまつり」の開催 日時: 令和5年2月25日 場所: 救急薬品市民交流プラザ オレンジキャンペーンin射水〜がんばる女性をみんなで応援〜 日時: 令和5年3月4日 場所: 富山県立大学射水キャンパス <p>イ 推進委員研修会の開催</p> <p>ウ 広報誌「いみずのに拓く」の発刊</p> <p>(2) 小杉駅北広告塔への啓発看板設置(令和4年6月1日~6月29日)</p> <p>(3) 男女共同参画推進委員会委員報償費(34人)</p> <p>(4) 男女共同参画審議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催回数1回 日時: 令和5年2月17日 場所: 市庁舎 								継続			<p>第2次射水市男女共同参画基本計画の見直しを行い、男女共同参画意識の向上や、男女が共に地域活動等に参画する機運の醸成に努めた。今後も男女共同参画への理解を深める取組を継続し、性別に関わらず一人ひとりが共に個性と能力を発揮できる社会の形成を目指していく。</p>		
<p>2 女性のための無料相談</p> <p>年間18回(奇数月は2回、偶数月は1回)、女性無料相談を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間相談人数 延べ57人 								継続			<p>配偶者からの暴力等、様々な問題を抱えている女性を対象とした無料相談を実施し、問題解決に向けた支援を行った。今後もDV予防の啓発と併せて、継続して相談事業を実施していく。</p>		
<p>3 いみずキャリアステップ応援塾</p> <p>リーダーの役割を担っていく女性のスキルアップと相互交流、業種・職種の枠を超えた企業間ネットワークの形成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催回数5回 受講者数25名 								継続			<p>業種・職種の枠を超えたネットワーク形成を図った。今後も女性自身のエンパワーメントを推進していくため、事業を継続していく。</p>		

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>4 射水市女性のためのキャリアアップ補助金 出産・育児・介護等のために離職した女性や非正規雇用の形態で働いている女性が、就職や起業等に有効な資格を取得した場合に、その経費の一部を支援した。 ・ 補助件数6件</p>	<p>継続 出産・育児・介護等のために離職した女性や非正規雇用で働いている女性を対象に、資格取得に係る経費を補助することで、女性の雇用安定及び就業促進を行った。 今後も事業の周知を図っていく。</p>	

事業名	財政対策積立金				（ 2款 総務費 1項 総務管理費 4目 財政管理費 ）		決算書	62 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】	令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		989,750	【989,781】	16,649	【16,650】		【21,235】			
財源内訳	財産運用収入	15,250	16,649							
	一般財源	974,500	0							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 財政調整基金積立金 16,255千円 ・ 減債基金積立金 394千円 								継続	災害や社会経済情勢の変化等に対応していくため、基金の適切な確保に努めていく。	

事業名	その他目的基金				（ 2款 総務費 1項 総務管理費 4目 財政管理費 ）		決算書	62 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】	令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		247,766	【247,809】	439,156	【439,161】		【11,487】			
財源内訳	財産運用収入	284	156							
	寄附金	191,986	260,364							
	一般財源	55,496	178,636							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設建設等基金積立金 128,083千円 ・ 小林與三次基金積立金 1千円 ・ 小杉インターパーク管理基金積立金 2千円 ・ 合併地域振興基金積立金 65千円 ・ ふるさと射水応援基金積立金 300,004千円 ・ 森林環境保全基金積立金 11,000千円 ・ 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 1千円 								継続	各基金の設置目的に応じ、適切な管理・運用に努めていく。	

事業名	会計管理費		(2款 総務費 1項 総務管理費 5目 会計管理費)		決算書	63 ページ	担当部課	会計管理者会計課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		11,974	【12,721】	11,640	【12,062】		【13,382】	
財源内訳	諸収入	120		120				
	一般財源	11,854		11,520				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 出納事務</p> <p>(1) 公金の出納に係る伝票審査の徹底と公金取扱状況検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現金出納員等 12か所実施 (令和3年度 12か所) ・収納消込データ作成業務委託料 4,985千円 (令和3年度 5,161千円) <p>(2) 歳計・歳計外現金及び基金の安全かつ効率的な運用を行った。</p>							継続	<p>公金の支出命令審査を厳正かつ迅速に行い、適正で確実な支払事務の執行に努めた。</p> <p>公金等の取扱状況検査を継続して実施し、適正な会計事務と公金の取扱いに対する職員の意識向上を図っていく。</p>

事業名	検査費				(2款 総務費 1項 総務管理費 5目 会計管理費)		決算書	63 ページ	担当部課	財務管理部検査監																																			
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																																					
		9,122	[9,890]	8,616	[9,087]		[8,668]																																						
財源内訳	一般財源	9,122		8,616																																									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																																					
<p>1 検査指導業務</p> <p>市発注の工事や業務委託の品質の確保、施工技術水準の向上などを目的に完成検査や工事現場安全パトロールを実施した。</p> <p>(1) 完成検査</p> <p>設計図書に基づき検査を実施し、安全管理及び品質管理を中心とした確認を行うとともに、適時指導・助言を行うなど積極的な対応に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区分</th> <th>工事</th> <th>業務委託</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">令和3年度</td> <td>件数</td> <td>205件</td> <td>44件</td> <td>249件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>10,209,525千円</td> <td>272,179千円</td> <td>10,481,704千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和4年度</td> <td>件数</td> <td>180件</td> <td>41件</td> <td>221件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>4,355,716千円</td> <td>258,402千円</td> <td>4,614,118千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※検査対象：工事1,300千円以上、委託500千円以上（随意契約・維持修繕工事を除く）</p> <p>(2) 工事監察、工事現場安全パトロール</p> <p>工事の施工途中の現場について施工体制や安全対策の確認や指導を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>工事監察</th> <th>工事現場パトロール</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2件</td> <td>24件</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>8件</td> <td>24件</td> <td>32件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※工事監察：低入札調査基準価格を下回る価格で落札した工事等の施工状況を評価するもの。</p>								年度	区分	工事	業務委託	計	令和3年度	件数	205件	44件	249件	金額	10,209,525千円	272,179千円	10,481,704千円	令和4年度	件数	180件	41件	221件	金額	4,355,716千円	258,402千円	4,614,118千円	年度	工事監察	工事現場パトロール	計	令和3年度	2件	24件	26件	令和4年度	8件	24件	32件	<p>継続</p> <p>完成検査等の実施により、適正な成果物の引渡しを受けることができた。 今後も継続して工事等の品質確保に努めていく。</p>		
年度	区分	工事	業務委託	計																																									
令和3年度	件数	205件	44件	249件																																									
	金額	10,209,525千円	272,179千円	10,481,704千円																																									
令和4年度	件数	180件	41件	221件																																									
	金額	4,355,716千円	258,402千円	4,614,118千円																																									
年度	工事監察	工事現場パトロール	計																																										
令和3年度	2件	24件	26件																																										
令和4年度	8件	24件	32件																																										

事業名	財産管理費		(2款 総務費 1項 総務管理費 6目 財産管理費)			決算書	63 ページ	担当部課	財務管理部総務課 財務管理部資産経営課 都市整備部用地課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		36,337	【44,320】	56,905	【63,671】		【51,513】		
財源内訳	国庫補助金	4,480		0			未利用地売却に向けた調査・条件整備費及び電子入札システムの導入に当たり、システム構築や専用機器の準備等の経費が必要となったことによる。		
	財産売払収入	4,716		10,497					
	諸収入	0		1,071					
	一般財源	27,141		45,337					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 普通財産の管理及び処分 土地建物を維持管理するとともに、未利用財産の売却及び貸付を行った。 また、未利用地の売却を促進するため、ハンドホールと下水道管渠の整備、地中埋設物調査を行うなど売却条件を整備した。</p> <p>〈売却条件整備等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハンドホール整備、下水道管渠整備、測量境界確認、地中埋設物調査、不動産鑑定委託ほか 24,962千円 <p>〈土地売払収入〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通財産売払 4件 45,669千円 ・ 法定外公共物売払 17件 10,369千円 (用地課) <p>〈土地貸付収入〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通財産貸付 93件 6,264千円 							継続	<p>市有地（普通財産）を適正に管理するとともに、売却及び貸付を行った。また、未利用市有地の測量及び境界確認や土壌調査などの必要な準備を進めた。 引き続き、売却条件の整備に努めるとともに、未利用市有地の活用に向けた庁内連携を強化し、積極的な情報発信により売却促進に努める。</p>	
<p>2 民間提案制度の導入・実施 民間事業者から、公共施設及び未利用市有地等の利活用や維持管理について市民サービス向上、地域経済活性化及び財政負担の軽減などに資する提案を募集し、応募があった12提案全てを採択した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間提案制度事業審査会（10月・11月開催） ・ 審査会報償費 52千円 							継続	<p>公共施設の脱炭素化、公共施設の利便性・魅力向上及び財源確保やコスト削減に関する提案を採択することができた。 提案者との協議が整った提案から事業化を図るとともに、引き続き、本制度を活用していく。</p>	

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）																			
<p>3 電子入札の導入</p> <p>電子入札システムの導入に向け、富山県及び県内11市町で構成する富山県共同利用型自治体クラウドシステム会議（電子入札システム部会）において協議を進め、共同調達により電子入札システムを導入した。</p> <p>令和4年8月から、工事及び測量・建設コンサルタント等の案件で電子入札により入札を行った。</p> <p>〈電子入札システム 構築・運用・保守〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子入札システム構築 5,379千円 ・電子入札システム運用 1,783千円 ・電子入札システム保守 460千円 <p>〈電子入札実績〉</p> <table border="1" data-bbox="212 497 884 598"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事</td> <td>84件</td> <td>1,439,513千円</td> </tr> <tr> <td>測量・建設コンサルタント</td> <td>16件</td> <td>85,676千円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和4年度		工事	84件	1,439,513千円	測量・建設コンサルタント	16件	85,676千円	<p>継続</p> <p>電子入札システムの導入により、郵便入札時の郵便局留め入札書の受領が不要となったほか、パソコン上での開札やメールによる落札者への通知など、事務効率が向上した。</p> <p>令和5年6月からは、物品及び役務に関する入札についても電子入札を実施し、入札事務の迅速化・効率化を促進するとともに、応札者の入札に係る負担の軽減につなげていく。</p>										
項目	令和4年度																			
工事	84件	1,439,513千円																		
測量・建設コンサルタント	16件	85,676千円																		
<p>4 入札、契約事務の適正な執行</p> <p>(1) 低入札価格調査制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査制度の状況 工事入札 9件（工事入札全体175件のうち5.1%） <p>(2) 総合評価方式（試行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合評価方式制度の状況 17件（工事入札全体175件のうち9.7%） <p>(3) 一般競争入札</p> <p>〈工事入札状況〉</p> <table border="1" data-bbox="212 853 1265 949"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事全体</td> <td>195件</td> <td>5,608,297千円</td> <td>175件</td> <td>3,576,524千円</td> </tr> <tr> <td>うち一般競争入札</td> <td>89件</td> <td>4,897,266千円</td> <td>67件</td> <td>2,920,970千円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和3年度		令和4年度		件数	金額	件数	金額	工事全体	195件	5,608,297千円	175件	3,576,524千円	うち一般競争入札	89件	4,897,266千円	67件	2,920,970千円	<p>継続</p> <p>透明かつ公平・公正な制度の運用に努め、適正な入札契約事務を執行した。</p> <p>また、今後も「低入札価格調査制度」や「総合評価方式」を適切に運用していく。</p>
項目		令和3年度		令和4年度																
	件数	金額	件数	金額																
工事全体	195件	5,608,297千円	175件	3,576,524千円																
うち一般競争入札	89件	4,897,266千円	67件	2,920,970千円																
<p>(繰越明許費 3,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 旧新湊学校給食センター跡地外周側溝整備に伴う電柱移設補償 ・予算執行率 95.0% ・完了時期 令和5年10月31日 																				

事業名		庁舎等管理費（繰越明許）		（ 2款 総務費 1項 総務管理費 6目 財産管理費 ）		決算書	63 ページ	担当部課	財務管理部資産経営課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
財 源 内 訳	一般財源			6,996	【7,000】				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 大島分庁舎空調中央監視装置更新工事 大島分庁舎における空調中央監視装置の更新工事を行った。</p> <p>事業名 (株)日本空調北陸 工期 令和4年3月29日～11月30日 契約額 6,996千円</p>								完了	今後も、設備の更新を行うなど、適切な維持管理に努めていく。

事業名	庁舎等管理費				(2款 総務費 1項 総務管理費 6目 財産管理費)		決算書	63 ページ	担当部課	財務管理部資産経営課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		131,945	【143,065】	349,109	【352,238】		【798,070】	公共施設包括管理業務委託の導入による。			
財源内訳	使用料	858		859							
	国庫補助金	0		38,390							
	諸収入	10,276		10,579							
	一般財源	120,811		299,281							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)			
<p>1 公共施設包括管理業務委託の導入 市内105施設の包括管理業務委託の導入に向け、サウンディング型市場調査や公募型プロポーザルを行い、委託契約を締結した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委 託 先 日本管財株式会社 ・ 契 約 期 間 令和4年4月1日～令和9年3月31日 ・ 契 約 額 1,163,887千円 ・ 令和4年度実績額 225,012千円 								継続	適切なメンテナンスにより安全性の向上を図りつつ、保守点検業務等の市内受注率の向上や中期的な修繕計画の策定につなげていく。		
<p>2 庁舎内WEB会議用スペース整備事業 (新型コロナ対策3-No.1) 【交付金】 新型コロナウイルス感染症の発生を契機に増加しているWEB会議等に対応するため、市庁舎内において専用スペースを整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WEB会議専用ブース及び通信機器等の整備 ・ 事業費 4,533千円 									完了	新型コロナウイルス感染症に対応した職場環境を整備し、感染症対策に加え、職員の職場環境の充実を図った。	
<p>3 指定管理者支援金 (新型コロナ対策2-No.1, 2) 【交付金】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用料の減収、またエネルギー価格高騰による経費の増嵩に対する支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内公共施設の指定管理者 (20施設) ・ 支援金 33,857千円 									完了	新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用料の減収、エネルギー価格高騰で施設運営経費が増嵩した指定管理施設に対して、支援を行うことで、安定的な施設の運営につながった。	

事業名	企画推進費 (2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)				決算書	64 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課																																																
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																																																
		213,340	【216,061】	64,714	【67,889】		【87,590】	令和3年度に新港ビル株式会社へ追加出資が完了したことによる。																																																
財源内訳	一般財源	213,340		64,714																																																				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)																																																	
<p>1 市重点事業要望</p> <p>本市の重点事業を推進するため、国・県に対し要望することにより、事業の進捗に寄与した。</p> <p><令和4年度実施 (令和5年度分要望)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>新規</th> <th>継続</th> <th>再要望</th> <th>継続・再要望</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要望件数</td> <td>2件</td> <td>23件</td> <td>8件</td> <td>1件</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>採択</th> <th>一部採択</th> <th>未採択</th> <th>合計</th> <td></td> </tr> <tr> <td>措置結果</td> <td>14件</td> <td>13件</td> <td>7件</td> <td>34件</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><令和3年度実施 (令和4年度分要望)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>新規</th> <th>継続</th> <th>再要望</th> <th>新規・継続</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要望件数</td> <td>4件</td> <td>22件</td> <td>8件</td> <td>3件</td> <td>37件</td> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>採択</th> <th>一部採択</th> <th>未採択</th> <th>合計</th> <td></td> </tr> <tr> <td>措置結果</td> <td>15件</td> <td>14件</td> <td>8件</td> <td>37件</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							区分	新規	継続	再要望	継続・再要望	合計	要望件数	2件	23件	8件	1件	34件	区分	採択	一部採択	未採択	合計		措置結果	14件	13件	7件	34件		区分	新規	継続	再要望	新規・継続	合計	要望件数	4件	22件	8件	3件	37件	区分	採択	一部採択	未採択	合計		措置結果	15件	14件	8件	37件		継続	<p>34件の要望に対し、市内小学校の空調設備改修事業や公募設置管理制度 (Park-PFI) による公園整備事業に対する交付金の事業配分のほか、越中大門駅バリアフリー化の事業採択など、14件が採択され、一部採択が13件となるなど、本市の重点事業の推進に効果があった。</p> <p>引き続き、国・県等関係機関に対し要望を実施していく。</p>
区分	新規	継続	再要望	継続・再要望	合計																																																			
要望件数	2件	23件	8件	1件	34件																																																			
区分	採択	一部採択	未採択	合計																																																				
措置結果	14件	13件	7件	34件																																																				
区分	新規	継続	再要望	新規・継続	合計																																																			
要望件数	4件	22件	8件	3件	37件																																																			
区分	採択	一部採択	未採択	合計																																																				
措置結果	15件	14件	8件	37件																																																				
<p>2 学生が参画するまちづくりの推進</p> <p>(1) 学生のまちづくり推進会議の開催</p> <p>高等教育機関の学生で組織し、市の魅力を発信するための取組を企画・実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員 12人 (富山大学、富山県立大学、富山福祉短期大学、富山高等専門学校、富山情報ビジネス専門学校) 「べいかーと・べいとらいく」の宣材写真撮影 「旧北陸道アート in 小杉」の運営協力 「ツウインクルナイト in 射水」との共同企画として親子向けワークショップを実施 (令和4年11月20日) <p>(2) いみず学生アイデアコンテストの実施</p> <p>学生の意見を生かしたまちづくりを推進するため、市の地域課題の解決に向けて学生から提案を募集し、担当課を交えた提案発表を行い、今後の施策の参考とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> 応募総数 8件 (うち5件の提案について、外部審査員を含めた審査会を開催) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成24年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市のまちづくりについて「関心がある」と答える学生の割合</td> <td>19.9%</td> <td>—</td> <td>70.0%</td> </tr> </tbody> </table>							指標項目	基準	実績	目標	平成24年度	令和4年度	令和5年度	市のまちづくりについて「関心がある」と答える学生の割合	19.9%	—	70.0%	継続	<p>学生の目線による本市の魅力発信や地域課題の解決に学生のアイデアを生かすなど、学生との連携によるまちづくりを推進した。</p> <p>引き続き、多くの学生が活動・交流する機会を創出し、学生によるまちづくりを推進していく。</p>																																					
指標項目	基準	実績	目標																																																					
	平成24年度	令和4年度	令和5年度																																																					
市のまちづくりについて「関心がある」と答える学生の割合	19.9%	—	70.0%																																																					

主な事業内容・成果				評価と今後の方向性（担当課意見）													
<p>3 市内県立高等学校との連携の推進</p> <p>人口減少の克服や地域の特性を生かしたまちづくりの推進等、地方創生の実現に向け、市内県立高等学校3校と連携しながら双方で地域課題の解決を図ることを目的として、令和3年6月に市内高等学校との連絡会議を設置した。</p> <p>各高等学校の提案に基づく連携推進事業を実施し、連絡会議の中で成果発表と意見交換を行った。</p> <p><令和4年度の連携推進事業 8事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新湊高等学校：クロスプロジェクト『新湊の活性化に向けて!』、新湊を照らそう ・ 小杉高等学校：探究活動を通じた郷土の課題発見と研究、射水市市政出前講座を活用した探究活動、V t u b e r いみず雫と生徒会が連携した高校紹介動画の作成・発信 ・ 大門高等学校：高校生DXプロジェクト、アプリ制作ミッション、プロジェクトマッピングPR大作戦 <p><令和4年度の連携事業補助金 3校 201,625円>（1校あたりの補助金上限100千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各校が実施する連携事業の取組を支援するため、必要な経費に対して連携推進事業補助金を交付した。 				継続	<p>各高等学校から提案のあった特色を生かした連携推進事業を実施した。</p> <p>引き続き、各校長との連絡会議を通じた意見交換や連携事業に取り組み、各校の取組を支援しながら、生徒が参画するまちづくりを推進する。</p>												
<p>4 とやま呉西圏域都市圏ビジョンの推進</p> <p>第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョン（令和3年度～令和7年度）に基づき、呉西6市で連携を図りながら事業を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="197 630 1249 726"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成27年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とやま呉西圏域都市圏ビジョンに基づき行う事業数</td> <td>- 事業</td> <td>31事業</td> <td>32事業</td> </tr> </tbody> </table>					指標項目	基準	実績	目標	平成27年度	令和4年度	令和5年度	とやま呉西圏域都市圏ビジョンに基づき行う事業数	- 事業	31事業	32事業	継続	<p>引き続き、呉西6市との連携を深めながら第2期とやま呉西圏域都市圏ビジョンの推進を図っていく。</p>
指標項目	基準	実績	目標														
	平成27年度	令和4年度	令和5年度														
とやま呉西圏域都市圏ビジョンに基づき行う事業数	- 事業	31事業	32事業														

事業名	交流推進費		(2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)			決算書	64 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課												
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)														
		10,264	【11,583】	13,077	【14,902】				【18,863】												
財源内訳	国庫補助金		0	1,841					令和4年10月に開設した射水市外国人ヘルプデスクの整備にかかる備品購入費及び運営事業にかかる委託料の増による。												
	基金繰入金		500	500																	
	諸収入		0	174																	
	一般財源		9,764	10,562																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)													
1 国際交流業務委託 国際交流員を配置し、市内小学校での国際理解授業、英会話講座の開催、ケーブルテレビでの世界の文化の紹介、翻訳業務に対応した。 委託先 (株)インタラック関東北 委託期間 令和4年5月1日～令和5年3月31日 委託料 5,037千円								継続		本事業を契機に、市民の国際理解の推進が図られており、今後とも事業を継続実施するとともに、事業内容を工夫する。											
2 射水市民国際交流協会補助 (1) 語学講座や国際理解講座等の開催 <ul style="list-style-type: none"> 語学講座の開催 (英語初級13人、英語中級21人、英語上級19人、中国語5人、台湾語6人、韓国語7人) 日本文化体験交流会 (門松作り25人) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際理解に関する講座に参加した人数</td> <td>39人</td> <td>92人</td> <td>60人</td> </tr> </tbody> </table> (2) 公募提案型市民協働事業 (射水まちづくりネットワークと共催) <ul style="list-style-type: none"> 多文化交流ワークショップの開催 (台湾編22人、アメリカ・韓国編16人、日本編17人、輪踊り体験12人) 多文化交流イベント LINK PARKの開催 (来場約1,000人) (3) (公財) とやま国際センターや富山情報ビジネス専門学校など関係団体との連携 (4) 太閤山日本語教室「ワイワイにほんごたいこうやま」への助成 (5) 堀岡日本語教室への助成								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	国際理解に関する講座に参加した人数	39人	92人	60人	拡充		本事業により、市民の国際理解の推進が図られており、今後は日本人の国際感覚情勢を図るだけでなく、外国人の参加を促す事業の充実を図るなど、市と協会が連携し、多文化共生のまちづくりを推進していく。
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																		
国際理解に関する講座に参加した人数	39人	92人	60人																		
3 地域おこし協力隊 (国際交流コーディネーター) の任用 <ul style="list-style-type: none"> 射水市立新湊中学校と台北市立士林国民中学校、金山小学校、放生津小学校と台北市立士林国民小学校との交流 富山県立新湊高等学校と台北市立百齡高級中学校 (高校) との交流 クロスベイ新湊での第2回台湾フェア開催 士林国際文化フェスティバルにて射水市の観光PR 								拡充		令和6年度友好提携5周年事業の実施やスポーツ、文化・芸術などの分野における新たな交流事業を推進していく。											
4 射水市外国人ヘルプデスクの設置【整備事業：国10/10、運営事業：国1/2】 <ul style="list-style-type: none"> 外国人住民への医療や福祉、子育て、教育等の生活に関する情報提供及び相談を多言語、ワンストップで受け付けた。 令和4年10月～令和5年3月 相談者320人、相談件数375件 								拡充		相談窓口設置に加え、日本人も外国人も共に暮らしやすい街づくりを推進するため、交流会の実施や多文化共生推進プランの策定に取り組んでいく。											

事業名	移住・定住促進事業費			(2款 総務費	1項 総務管理費	7目 企画費) 決算書	64 ページ	担当部課	産業経済部観光・定住課																	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																			
		12,075 【18,404】		37,363 【41,423】				【68,190】																			
財源内訳	国庫補助金		0		8,902			移住者受入モデル地域トータルサポート事業を実施したことや、各種補助制度の利用が増加したことなどによる。																			
	県補助金		1,027		9,379																						
	基金繰入金		2,500		1,500																						
	一般財源		8,548		17,582																						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																			
<p>1 移住定住促進事業</p> <p>オンラインや東京での移住セミナー・相談会等に参加し、移住者数の増加に向けたPR活動を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市の移住制度を活用して、移住した人数</td> <td>88人</td> <td>84人</td> <td>100人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 移住交流促進事業補助金 移住交流施設の管理・運営を行うNPO法人に対して助成した。 〈施設利用者数〉(令和4年4月1日～令和5年3月31日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>宿泊日数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほうじょうづ</td> <td>151日</td> <td>101人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) セミナー・相談会等への参加 オンラインでの移住セミナーや東京での移住相談会に参加し、本市の魅力をPRし、移住検討者からの相談を受けた。 〈オンラインセミナー、東京での移住相談会〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ とやま移住セミナー(オンライン開催。5月、6月、8月、10月、12月、1月) ・ おいでや!いなか暮らしフェア2022(7月に大阪で開催 オンライン参加) ・ とやま移住者スカウトセミナー(食をテーマにオンラインで9月に開催) ・ 富山県移住・就職フェア(7月(14組相談)、11月(24組相談)に東京で開催) <p>(3) 県西部6市連携による事業展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住・定住トータルサポート事業 <p>〈とやま呉西圏域移住イベント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンラインイベント 11月・12月 ・ 対面イベント 東京で1月に開催(14組参加) <p>〈対面型移住相談イベントへの6市共同出展〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと回帰フェア2022(7月に東京で開催(4組相談)) ・ JOIN移住・交流&地域おこしフェア2022(1月に東京で開催(10組相談)) 								指標項目	基準	実績	目標	平成30年度	令和4年度	令和5年度	市の移住制度を活用して、移住した人数	88人	84人	100人	施設名	宿泊日数	利用者数	ほうじょうづ	151日	101人	<p>継続</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響等で地方移住への機運が高まっている中、オンラインや東京でのセミナー・相談会に参加し、多くの移住検討者からの相談に対応しており、市の移住制度を活用して移住した人数は前年度(67人)から増加した。今後は、補助金等による経済支援のほか、移住促進・関係人口創出のためのマッチングサイトを活用し移住情報の発信を積極的に進める。更に、民間事業者と連携し、住まいや仕事などトータルで相談・支援を行う体制を整えることで、移住先として選んでもらえる施策に取り組んでいく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																								
	平成30年度	令和4年度	令和5年度																								
市の移住制度を活用して、移住した人数	88人	84人	100人																								
施設名	宿泊日数	利用者数																									
ほうじょうづ	151日	101人																									

(4) 移住情報発信事業

移住促進、関係人口創出を図るためのマッチングサイト（SMOUT）を活用し、移住情報を発信した。

- ・ 事業費 1,056千円

(5) 「いみず」で働き「いみず」に住もう業務委託（新型コロナ対策2-No.3）【交付金】

ワーケーションやテレワーク、移住定住の促進を図るため、首都圏でのセミナーのほか、モニターツアーを実施した。

また、インフルエンサー（3人）による、SNSを活用した情報発信と移住PR動画の作成を行った。

委託先 ランドブレイン株式会社・G&Cコンサルティング株式会社共同事業体

委託期間 令和4年12月5日から令和5年3月10日まで

委託料 8,866千円

区分	開催日	参加者	備考
ワーケーションやテレワーク等の促進のためのセミナー	令和5年1月25日	現地14人 オンライン7人	本市又は本市出身で活躍する事業者（6人）によるゲストトーク（東京都渋谷区）
ワーケーションやテレワーク等の促進のためのモニターツアー	令和5年2月15日 ～17日	7人	市内企業4社視察やテレワーク施設体験、昼セリ見学や地域関係者との交流等
移住・定住促進のためのモニターツアー	令和5年2月18日 ～19日	6人	陶芸体験や寿司にぎり体験、内川散策や移住者との交流等

(6) その他移住・定住支援

- ・ うちかわ移住者受入モデル地域支援事業実行委員会への補助金【県1/2】
- ・ うちかわ移住者受入モデル地域トータルサポート事業への補助金【県1/2】
- ・ 移住体験交流施設「天神の家」の整備
- ・ 全国版空き家バンク（アットホーム、L I F U L L）に登録し、空き家情報を発信
- ・ 固定資産税納税通知書に空き家利活用チラシを同封
- ・ きららか射水移住支援事業補助金（5件）
- ・ 移住支援金（4件）
- ・ 新婚世帯向け新生活スタートアップ支援事業補助金（11件）
- ・ 明日の射水を担う若者定住助成金（13件）

事業名		連携中樞事業費（広域型大学連携研究事業）				（ 2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費 ）		決算書	64 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）				
		2,011	【2,520】	2,092	【2,520】		【2,520】	広域型大学連携研究事業補助金の交付件数等の推移による。 令和2年度：5件 令和3年度：4件 令和4年度：5件				
財源内訳	諸収入	1,675		1,729								
	一般財源	336		363								
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）			
1 広域型大学連携研究事業 とやま呉西圏域調査研究事業補助金により、大学等が行う地域課題解決に向けた調査研究（5件）に対して支援した。 <ul style="list-style-type: none"> ・女性のWell-being向上に向けたパラレルキャリア形成研究 ・大都市圏に進学した地方圏出身者のUターン意識の変容メカニズムに関する研究 ・カーボンニュートラル推進のための地下水涵養事業効果の検証～富山呉西圏域の地下水CO2貯蔵状況の可視化～ ・呉西圏域におけるマルシェの普及対策の実践的調査研究 ・実践教育プログラムによる地域活性化－射水市小杉駅前商店街活性化プロジェクト－ 									継続	呉西圏域内の地域課題の共有と解決に向けた調査研究が行われた。事業完了後、呉西6市の事業担当者を対象とした調査研究事業の報告会を開催し、各市の課題解決への活用や新たな政策立案等の参考とした。引き続き、呉西6市の課題解決に向けた高等教育機関との連携を強化していく。		

事業名	計画推進費				(2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)			決算書	64 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課				
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）							
		6,202	【7,416】	7,410	【12,774】		【5,927】	第3次射水市総合計画策定による。							
財源内訳	基金繰入金	5,000		5,000								第3次射水市総合計画策定による。			
	一般財源	1,202		2,410											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）							
<p>1 第3次射水市総合計画策定</p> <p>社会情勢の変化や市民の価値観の変容等を踏まえ、本市のランドデザインを市民とともに描き、新たな射水の形を創造するため、第2次総合計画の計画期間を1年前倒しし、令和5年度をスタートとする第3次総合計画を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第3次射水市総合計画策定支援業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 ㈱ぎょうせい 東海支社 委託期間 令和3年6月8日～令和5年3月31日 委託料 11,764千円（令和3年度5,841千円、令和4年度5,923千円） 総合計画審議会 <ul style="list-style-type: none"> 各種団体の委員や学識経験者のほか、公募委員で構成する総合計画審議会を令和3年12月に組織し、市長からの諮問により計画策定に向けた審議を行い、令和4年11月に審議会の意見を取りまとめた基本構想（案）と基本計画（案）についての答申を受けた。 総合計画審議会3回、未来創造部会 3回、安全安心部会 3回、活力元気部会 3回 								完了				<p>総合計画審議会による意見等を取りまとめ、基本構想と前期基本計画を策定した。今後は、総合計画の将来像を実現するための年次計画「前期実施計画」を踏まえつつ、社会情勢の変化や国・県が示す施策の動向に呼応しながら各種施策を着実に推進していく。</p> <p>また、まちづくりの主役である市民と総合計画を共有しながら施策を進めるため、多様な手法を活用しながら計画の周知に努めていく。</p>			
<p>(繰越明許費 4,048 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 第3次総合計画の印刷製本 予算執行率 64.7% 完了時期 令和5年5月 															

事業名	地方創生推進費			(2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費)			決算書	64 ページ	担当部課	企画管理部政策推進課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		57,214	【72,759】	44,319	【50,522】		【36,649】	地方創生推進交付金事業（高齢者と観光客が融合するまち「射水」創造事業）の実施計画に基づく事業の進捗による。		
財源内訳	国庫補助金	28,347		17,871						
	寄附金	2,000		2,000						
	一般財源	26,867		24,448						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 高齢者と観光客が融合するまち「射水」創造事業【国1/2】</p> <p>(1) 周遊バス運行事業 ※国庫補助対象外</p> <p>北陸新幹線富山駅から新湊地区への観光アクセス向上による誘客促進及び交流人口の拡大による賑わいの創出を図るため、周遊バスの増便運行を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 富山ぶりにかにバス増便運行業務委託（富山駅～海王丸パーク～新湊きつときと市場～川の駅新湊～クロスベイ新湊） <ul style="list-style-type: none"> 委託先 富山地方鉄道（株） 委託期間 令和4年9月30日～令和5年3月31日 委託料 1,675千円 <p>(2) 商店復興及び活性化事業</p> <p>新湊地区内の複数の観光地と既存商店街とを結ぶ新たな公共交通の効果を検証するため、地域公共交通「べいぐるん」と電動カート「べいかーと」を活用したレンタカー事業の実証運行を行った。あわせて、新たな商品開発や新規出店を促すため、クロスベイ新湊のシェアキッチンやキッチンカーを活用した事業者・創業者支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> べいぐるん・べいかーと地域クーポン券事業業務委託 ※国庫補助対象外 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 （一社）射水市観光協会 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 292千円 令和4年度クーポン券 発行額153,300円、精算額105,900円（換金率69.1%） べいぐるん・べいかーと実証運行検証業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 海王交通（株） 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 23,755千円 グルメサイクリングツアー企画・運營業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 富山グルメサイクリングツアー 委託期間 令和4年4月20日～7月1日 委託料 135千円 								<p>デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）を活用した5か年（令和元年度～令和5年度）事業の4年目の取組として、富山駅と本市を結ぶ「ぶりにかにバス」の増便運行のほか、電気三輪自動車を使った地域公共交通「べいぐるん」・電動カート「べいかーと」の実証運行を行った。</p> <p>また、新商品開発セミナー及びグルメイベントを開催するなど、事業者・創業者支援を行った。加えて、クロスベイ新湊と川の駅新湊で「いみず『イタリアの食』フェスティバル」をはじめとする各種イベントを開催し、地域の賑わい創出に努めた。</p> <p>引き続き、クロスベイ新湊を中心とした地域のにぎわい創出や活性化を目指した取組を推進していく。</p>		

継続

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 射水市観光PR動画制作業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (一社)射水市観光協会 委託期間 令和4年10月11日～令和5年3月28日 委託料 1,733千円 ・ 内川周辺街歩き謎解きイベント企画・運營業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (一社)射水市観光協会 委託期間 令和5年1月13日～令和5年3月31日 委託料 1,100千円 ・ 新商品開発セミナー及びグルメイベント開催事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 射水商工会議所に対し、創業者や創業予定者の商品開発、販路拡大のノウハウの取得等に係る補助金を交付し、新商品開発セミナーやグルメイベントでの試験販売等を通じた地域のにぎわい創出につなげた。 交付先 射水商工会議所 事業期間 令和4年5月23日～令和5年2月28日 交付金額 3,000千円 ・ 創業者支援等補助金 <ul style="list-style-type: none"> キッチンカー及びシェアキッチンを活用して実施する商品開発等のスタートアップ事業及び販路拡大事業に対し補助金を交付した。（補助率4/5 限度額10万円） 令和4年度 1件 92千円 ・ いみず「イタリアの食」魅力フェア補助金 <ul style="list-style-type: none"> 日本のベニス「内川」を広くPRし、国際交流の推進や交流人口を目的とした「イタリアの食」をテーマにしたイベントに係る補助金を交付し、地方創生の実現及び地域経済の活性化を図った。 交付先 いみず「イタリアの食」魅力フェア実行委員会 事業期間 令和4年9月15日～令和5年3月6日 交付金額 2,327千円 	

事業名	電算管理費		(2款 総務費 1項 総務管理費 8目 行政情報推進費)			決算書	64 ページ	担当部課	企画管理部未来創造課 財務管理部資産経営課 市民生活部市民課												
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)														
		254,556	【258,447】	275,390	【287,629】		【181,312】														
財源内訳	国庫補助金	14,374		0																	
	県補助金	1,064		0																	
	諸収入	1,276		17,288																	
	一般財源	237,842		258,102																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 自治体クラウドの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹業務系クラウド：住民票、税、福祉など27業務 (平成27年7月導入) ・ 内部業務系クラウド：財務会計、契約管理など7業務 (平成28年4月導入) ・ 情報セキュリティクラウド (平成29年4月導入) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治体クラウド導入システム数</td> <td>0業務</td> <td>35業務</td> <td>36業務</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	自治体クラウド導入システム数	0業務	35業務	36業務	拡充	<p>自治体クラウドの導入により、経費の削減と高度なセキュリティ対策を行った。また、クラウド運用管理部会を通して、他自治体との情報共有を図った。 今後も自治体クラウドシステム数の拡大に取り組んでいく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																		
自治体クラウド導入システム数	0業務	35業務	36業務																		
<p>2 自治体システムの統一・標準化</p> <p>令和7年度までの自治体システムの標準化に向け、国が示した標準仕様と現行システム仕様との比較 (Fit & Gap分析) や標準化文字情報基盤対応調査を行い、業務への影響を調査した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準準拠システムへの調査業務 (13業務) 委託先 (株)インテック 委託期間 令和4年7月15日～令和5年3月15日 委託料 8,008千円 ・ 標準化文字情報基盤対応調査業務 委託先 (株)インテック 委託期間 令和4年9月30日～令和5年3月3日 委託料 1,331千円 								継続	<p>14業務のFit & Gap分析を実施し、課題整理を行った。 残り6業務のFit & Gap分析を行いながら、令和7年度末の国のシステム標準化期限に向けて調達の準備を着実に進めていく。</p>												
<p>3 自治体オンライン手続推進事業</p> <p>子育て・介護関係の26手続をぴったりサービスから申請できるようにした。 また、申請したデータを基幹系システムに連携できるようにシステム構築した。</p> <p>委託先 (株)インテック 委託期間 令和4年4月15日～令和5年3月22日 委託料 15,899千円</p>								完了	<p>オンライン上で手続を可能にすることで利用者の利便性の向上を図った。 また、システム連携することで職員の業務量の低減につなげた。</p>												

主な事業内容・成果				評価と今後の方向性（担当課意見）	
4 ICカードの多目的利用 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 コンビニ交付サービス ・平成29年度 子育てワンストップサービス、図書館利用カードの統合 ・平成30年度 自治体ポイントサービス(令和2年9月終了) ・令和3年度 介護ワンストップサービス ・令和4年度 引越しワンストップサービス 				拡充 マイナンバーカードの利便性向上を図るため、オンラインで転出届の提出ができる引越しワンストップを導入した。 今後もマイナンバーカードを用いた申請手続などの電子化に取り組んでいく。	
	基準	実績	目標		
指標項目	平成25年度	令和4年度	令和5年度		
ICカードの多目的利用業務数	0業務	5業務	10業務		

事業名	D X 推進事業費		(2款 総務費 1項 総務管理費 8目 行政情報推進費)			決算書	65 ページ	担当部課	企画管理部人事課 企画管理部未来創造課 財務管理部資産経営課									
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)											
		27,279	【28,171】		22,092		【36,762】		【177,888】									
財源内訳	一般財源	27,279	22,092															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)										
<p>1 D X の推進</p> <p>D X ビジョンで描く未来の姿の実現に向け、6つのWGを設置し、調査・研究を行った。</p> <p>(1) 自治会アプリWG 自治会アプリの導入(31団体)、I o T 電球を利用した高齢者の見守り、スマホ体験教室の開催</p> <p>(2) シェア住宅WG 空き家を活用した移住定住【県立大学との共同研究】</p> <p>(3) 健康管理WG オンライン健康相談、デバイスを活用した健康管理とデータ分析【県立大学との共同研究】</p> <p>(4) 自動運転・公共交通WG A I オンデマンドバスの導入調査、自動運転課題調査【県立大学との共同研究】、カーシェアリングの実証</p> <p>(5) 人流/物流活性化WG サテライトオフィスの整備、市内中小企業向けD X 相談会の開催</p> <p>(6) スマート窓口WG オンライン窓口、書かない窓口、キャッシュレス決済の導入、A I 電話の実証</p>								継続		<p>本市D X ビジョンに沿って、部局を横断したワーキンググループを設置し、個別具体的な取組について検討を進めた。</p> <p>引き続き、推進本部やワーキンググループで検討していくとともに、関係機関と連携しながらD X の推進に取り組んでいく。</p>								
<p>2 R P A 利活用事業</p> <p>新たに2業務にR P A を活用し、当該2業務で約236時間/年間(56.5%)の業務時間の削減(見込み)につながった。</p> <table border="1"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>自治体行政スマートプロジェクト(総務省事業)5業務、市単独 3業務</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>市単独 3業務 (累計11業務)</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>市単独 3業務 (累計14業務)</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>市単独 2業務 (累計16業務)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 富山県クラウド及び単独導入R P A 保守業務等 委託先 (株)インテック 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 3,099千円 令和4年度R P A 導入による作業効率化対象拡張対応業務 委託先 (株)インテック 委託期間 令和4年9月1日～令和5年3月31日 委託料 1,320千円 								令和元年度	自治体行政スマートプロジェクト(総務省事業)5業務、市単独 3業務	令和2年度	市単独 3業務 (累計11業務)	令和3年度	市単独 3業務 (累計14業務)	令和4年度	市単独 2業務 (累計16業務)	拡充		<p>16業務でR P A の活用により、これまで年間約3,350時間の業務時間の削減につなげた。</p> <p>今後もR P A 対象業務を拡充していくとともに、A I - O C R と連携させ、更なる効率化につなげていく。</p>
令和元年度	自治体行政スマートプロジェクト(総務省事業)5業務、市単独 3業務																	
令和2年度	市単独 3業務 (累計11業務)																	
令和3年度	市単独 3業務 (累計14業務)																	
令和4年度	市単独 2業務 (累計16業務)																	

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>3 テレビ会議システム運用事業</p> <p>1か所に参集することなく会議を行うことや、近年多発する気象災害や新型コロナウイルス感染症の対応等において、緊急に会議を開催する機会を確保した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 3,736千円 ・ テレビ会議システムを利用した会議 令和4年度 453回（システム利用数） 	継続	<p>コロナ禍において、時間や場所の制約を受けることなく、会議を行うことができた。</p> <p>今後もシステムの利用を推進していく。</p>
<p>4 テレワークシステム運用事業</p> <p>非常時のみならず、育児や介護等を行う職員のワークライフバランスを実現するため、在宅型テレワークを実施するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 594千円 ・ テレワークシステム利用数 令和3年度 延べ50回 令和4年度 延べ143回 	継続	<p>職員の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止やワークライフバランスの推進に寄与した。</p> <p>引き続き、職員の在宅型テレワークの実施を推進していく。</p>

事業名	行財政改革等推進費				(2款 総務費 1項 総務管理費 9目 行財政改革等推進費)		決算書	65 ページ	担当部課	企画管理部未来創造課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		2,489	[2,530]	343	[495]		[900]	行政組織の改編に伴う予算措置の変更による。		
財源内訳	一般財源	2,489		343						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 射水市職員PPP (公民連携) 研修及びPFS (成果連動型民間委託契約方式) 研修の実施</p> <p>多様なまちづくり主体との連携により本市における持続可能な都市経営について考えるとともに、地域課題解決のための新たな取組への意欲喚起を図り、課題対応力を高めるため、市職員PPP (公民連携) 研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 令和4年10月 5日 株式会社コーミン代表取締役 入江 智子 氏 (元大阪府大東市職員) ・ 第2回 令和4年10月31日 さいたま市PPPコーディネーター 宮本 恭嗣 氏 (株)ハムハウス代表) <p>また、制度の概要や現状、今後の展開について、講義を通じて理解を深めるとともに、地域課題解決のための新たな取組への意欲喚起を図るため、射水市職員PFS研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 令和5年 3月17日 内閣府政策統括監 参事官 (成果連動型事業推進室) 中井川 季央 氏 								継続	職員研修を実施し、地域課題解決のため新たな取組への意欲向上を図った。	
引き続き、市民サービスの向上や魅力的なまちづくりの実現に向け、公民連携の取組を推進していく。										

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		41,823	【44,080】	9,304	【14,916】		【5,644】	
財源内訳	諸収入	30,000		0				公民館建設等補助金の交付件数の減による。
	一般財源	11,823		9,304				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性(担当課意見)

<p>1 射水市地域振興会連合会補助金 射水市地域振興会連合会の運営に対して補助を行い、富山県自治会連合会及び各地域振興会との連絡調整の円滑化、活力ある地域づくりの推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 射水市地域振興会連合会総会 開催日：令和4年5月23日 <table border="1" data-bbox="197 603 1249 699"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治会加入率</td> <td>85.0%</td> <td>79.4%</td> <td>90.0%</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	自治会加入率	85.0%	79.4%	90.0%	<p>継続</p> <p>射水市地域振興会連合会の活動を通じて、地域振興会相互の連携及び関係諸団体との連絡調整を強化し、活力ある地域活動の推進に寄与することができた。 今後も地域の発展及び活力ある地域社会の実現に取り組んでいく。</p>
指標項目		基準	実績	目標								
	平成25年度	令和4年度	令和5年度									
自治会加入率	85.0%	79.4%	90.0%									
<p>2 公民館建設等補助金 自治会等が社会教育及び地域活動の振興を図るため、その拠点となる集会施設の建設等に要する経費に対して補助を行い、自治会活動の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新築 1件 (令和3年度 新築 1件) 増改築 0件 (令和3年度 増改築 1件) 修繕 5件 (令和3年度 修繕 9件) 	<p>継続</p> <p>集会施設の建設等に対して補助を行うことで自治会活動の拠点整備を支援することができた。 引き続き、支援を継続することで、自治会活動の推進に取り組んでいく。</p>											
<p>3 自治会掲示板設置等補助金 自治会が地域住民へ各種周知広報を行うため、掲示板の設置への補助を行い、円滑な自治会活動の推進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2件 80千円 (令和3年度 1件) 	<p>継続</p> <p>掲示板設置への補助を行うことで地域住民への広報が円滑になり、自治会活動の推進に寄与することができた。 今後も支援を継続し、自治会活動の推進に取り組んでいく。</p>											
<p>4 地域コミュニティDX活用モデル事業補助金 自治会が地域住民へ各種周知広報を行うため、電子自治会アプリの導入への補助を行い、円滑な自治会活動の推進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助団体数 13団体 (令和3年度 18件) 導入団体累計 31団体 	<p>継続</p> <p>地域振興会及び自治会・町内会活動の活性化、運営事務の効率化の向上等を図るため、電子自治会アプリの導入を支援した。 引き続き、導入支援を継続することで、導入団体の増加と地域活動の推進を図っていく。</p>											

事業名	協働のまちづくり推進費			(2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費)	決算書	66 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																
		129,563	【132,386】	134,123	【135,368】		【140,644】																	
財源内訳	一般財源	129,563		134,123																				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																
<p>1 地域型市民協働事業交付金 27の地域振興会に交付金を交付し、地域の課題解決に向けた各種事業の取組を推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域型市民協働事業の取組事業数</td> <td>31件</td> <td>36件</td> <td>40件</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	地域型市民協働事業の取組事業数	31件	36件	40件	継続	各種事業を推進し、地域の実情に合った協働事業を実施することができた。 今後も協働事業の更なる活性化に取り組んでいく。				
指標項目	基準	実績	目標																					
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																					
地域型市民協働事業の取組事業数	31件	36件	40件																					
<p>2 地域提案型市民協働事業補助金 地域による自主的なまちづくりを支援するため、地域振興会の自由な発想を生かした事業を採択し、協働のまちづくりを推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>団体名</th> <th>区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三ヶ獅子舞ルネッサンスまちおこし事業</td> <td>三ヶ地域振興会</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦</td> <td>三ヶ地域振興会</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>後世に伝えよう！庄川の鮎を使った食文化</td> <td>大門地域振興会</td> <td>新規</td> </tr> <tr> <td>「作道の自慢」冊子発行事業</td> <td>作道地域振興会</td> <td>新規</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	団体名	区分	三ヶ獅子舞ルネッサンスまちおこし事業	三ヶ地域振興会	継続	小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦	三ヶ地域振興会	新規	後世に伝えよう！庄川の鮎を使った食文化	大門地域振興会	新規	「作道の自慢」冊子発行事業	作道地域振興会	新規	継続	市民協働事業の実施により、地域が抱える問題や課題の解決、地域に合ったまちづくりを推進することができた。 今後も地域の自主性を尊重した協働のまちづくりを推進していく。
事業名	団体名	区分																						
三ヶ獅子舞ルネッサンスまちおこし事業	三ヶ地域振興会	継続																						
小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦	三ヶ地域振興会	新規																						
後世に伝えよう！庄川の鮎を使った食文化	大門地域振興会	新規																						
「作道の自慢」冊子発行事業	作道地域振興会	新規																						
<p>3 公募提案型市民協働事業補助金 各種団体の専門性・先駆性などの特性を生かした提案を採択し、協働のまちづくりを推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>団体名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コロナ禍における外国人住民の生活実態の把握と課題解決方法の協創—永住者とその家族の活躍の場創出を見据えて</td> <td>公立大学法人富山県立大学</td> </tr> <tr> <td>もっと知って、もっと繋がる多文化交流事業～外国人と地域住民の交流型イベント『LINK PARK』～</td> <td>射水まちづくりネットワーク 射水市民国際交流協会</td> </tr> <tr> <td>イミズ そうめんのだす(出汁)</td> <td>射水市世界一挑戦塾 しろえび未来企画有限責任事業組合 一般社団法人金山里山の会</td> </tr> <tr> <td>若い芽・こども音楽コンクール</td> <td>若い芽・こども音楽コンクール実行委員会</td> </tr> <tr> <td>射水南部丘陵における【人間の営みと野生動植物(特に両生類)の共生】を促進する事業</td> <td>NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会</td> </tr> </tbody> </table> <p>※富山県立大学提案事業及び射水まちづくりネットワーク、射水市民国際交流協会共同提案事業については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりR3年度は事業を休止し、R4年度から開始</p>								事業名	団体名	コロナ禍における外国人住民の生活実態の把握と課題解決方法の協創—永住者とその家族の活躍の場創出を見据えて	公立大学法人富山県立大学	もっと知って、もっと繋がる多文化交流事業～外国人と地域住民の交流型イベント『LINK PARK』～	射水まちづくりネットワーク 射水市民国際交流協会	イミズ そうめんのだす(出汁)	射水市世界一挑戦塾 しろえび未来企画有限責任事業組合 一般社団法人金山里山の会	若い芽・こども音楽コンクール	若い芽・こども音楽コンクール実行委員会	射水南部丘陵における【人間の営みと野生動植物(特に両生類)の共生】を促進する事業	NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会	継続	提案団体の特性を生かした市民協働事業を実施することができた。 今後もより効果的な事業の実施方法について検討しながら、協働事業の活性化に取り組んでいく。			
事業名	団体名																							
コロナ禍における外国人住民の生活実態の把握と課題解決方法の協創—永住者とその家族の活躍の場創出を見据えて	公立大学法人富山県立大学																							
もっと知って、もっと繋がる多文化交流事業～外国人と地域住民の交流型イベント『LINK PARK』～	射水まちづくりネットワーク 射水市民国際交流協会																							
イミズ そうめんのだす(出汁)	射水市世界一挑戦塾 しろえび未来企画有限責任事業組合 一般社団法人金山里山の会																							
若い芽・こども音楽コンクール	若い芽・こども音楽コンクール実行委員会																							
射水南部丘陵における【人間の営みと野生動植物(特に両生類)の共生】を促進する事業	NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビオトープ協会																							

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>4 協働のまちづくりを担う人材の育成</p> <p>(1) 射水まちづくりプラットフォーム～まちプラ～ まちづくりへの関心を高める事業を実施し、担い手となる人材の発掘・育成を図った。 ・ 実施回数 3回、参加者数 延べ45人</p> <p>(2) 射水まちづくりセミナー まちづくりに役立つスキル等を学ぶ機会を提供し、まちづくり実践者のスキルアップやネットワーク形成を図った。 ・ 実施回数 3回、参加者数 延べ67人</p> <p>(3) NPO法人等連携強化事業 多様な主体による市民協働のまちづくりを推進し、射水市内で活動するNPO法人及びまちづくり関係団体を対象として連携の強化を図った。</p> <p>ア まちづくり関係団体連絡会議の開催 ・ 実施回数 1回、参加者数 20人（参加者団体 9団体）</p> <p>イ 射水まちづくり関係団体活動展 ・ 実施日：令和5年3月1日～3月31日 ・ 出展団体 19団体</p>	<p>継続</p> <p>まちづくりについて考え、参画するきっかけを参加者に提供することができた。 今後も、多様な担い手による協働のまちづくりを推進するため、まちづくり実践者のネットワーク形成にも取り組んでいく。</p>

事業名	コミュニティセンター管理運営費 (2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費)				決算書	66 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																								
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																								
		163,288	【165,006】	168,230	【169,111】		【172,735】																									
財源内訳	使用料		860		928																											
	諸収入		102		116																											
	市債		0		6,900																											
	一般財源		162,326		160,286																											
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)																									
<p>1 コミュニティセンターの指定管理</p> <p>令和4年度に、新たに堀岡コミュニティセンター及び大門コミュニティセンターに指定管理者制度を導入したことで、全て(27地域)のコミュニティセンターに指定管理者制度を導入した。(改修等で直営に一旦戻した施設を含む。)</p> <p>各地域振興会が地域の実情に合わせ、効果的、効率的に施設の管理運営を行っている。</p> <p><指定管理者導入施設></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>導入年度</th> <th>施設名 (コミュニティセンター)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>新湊、本江、三ヶ、南太閤山</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>放生津、戸破、橋下条、金山、大江、池多、浅井、櫛田、大島、下村</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>海老江、七美、黒河、中太閤山</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>塚原</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>二口</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>庄西、太閤山</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>水戸田、片口</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>作道</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>堀岡、大門</td> </tr> </tbody> </table>							導入年度	施設名 (コミュニティセンター)	平成23年度	新湊、本江、三ヶ、南太閤山	平成24年度	放生津、戸破、橋下条、金山、大江、池多、浅井、櫛田、大島、下村	平成25年度	海老江、七美、黒河、中太閤山	平成26年度	塚原	平成27年度	二口	平成28年度	庄西、太閤山	平成30年度	水戸田、片口	令和3年度	作道	令和4年度	堀岡、大門	<p>継続</p> <p>指定管理者である各地域振興会と協議しながら、円滑な施設の管理運営を行うことができた。 引き続き適切な施設の管理運営を実施していく。</p>					
導入年度	施設名 (コミュニティセンター)																															
平成23年度	新湊、本江、三ヶ、南太閤山																															
平成24年度	放生津、戸破、橋下条、金山、大江、池多、浅井、櫛田、大島、下村																															
平成25年度	海老江、七美、黒河、中太閤山																															
平成26年度	塚原																															
平成27年度	二口																															
平成28年度	庄西、太閤山																															
平成30年度	水戸田、片口																															
令和3年度	作道																															
令和4年度	堀岡、大門																															
<p>2 コミュニティセンター空調設備の更新</p> <p>(1) 大門コミュニティセンター空調設備更新工事</p> <table border="0"> <tr> <td>工事箇所</td> <td>研修室2</td> <td>工事箇所</td> <td>多目的ホール、和室1・2、事務室</td> </tr> <tr> <td>業者名</td> <td>有限会社 松井電気工業所</td> <td>業者名</td> <td>有限会社 太陽空調サービス</td> </tr> <tr> <td>工事期間</td> <td>令和4年6月2日～7月5日</td> <td>工事期間</td> <td>令和4年7月11日～11月7日</td> </tr> <tr> <td>契約額</td> <td>1,199千円</td> <td>契約額</td> <td>4,928千円</td> </tr> </table> <p>(2) 南太閤山コミュニティセンター空調設備更新工事</p> <table border="0"> <tr> <td>工事箇所</td> <td>2階和室</td> </tr> <tr> <td>業者名</td> <td>株式会社 小杉光電社</td> </tr> <tr> <td>工事期間</td> <td>令和4年8月12日～8月31日</td> </tr> <tr> <td>契約額</td> <td>836千円</td> </tr> </table>							工事箇所	研修室2	工事箇所	多目的ホール、和室1・2、事務室	業者名	有限会社 松井電気工業所	業者名	有限会社 太陽空調サービス	工事期間	令和4年6月2日～7月5日	工事期間	令和4年7月11日～11月7日	契約額	1,199千円	契約額	4,928千円	工事箇所	2階和室	業者名	株式会社 小杉光電社	工事期間	令和4年8月12日～8月31日	契約額	836千円	<p>完了</p> <p>空調設備の更新工事を実施したことにより、施設の環境改善を図ることができた。</p>	
工事箇所	研修室2	工事箇所	多目的ホール、和室1・2、事務室																													
業者名	有限会社 松井電気工業所	業者名	有限会社 太陽空調サービス																													
工事期間	令和4年6月2日～7月5日	工事期間	令和4年7月11日～11月7日																													
契約額	1,199千円	契約額	4,928千円																													
工事箇所	2階和室																															
業者名	株式会社 小杉光電社																															
工事期間	令和4年8月12日～8月31日																															
契約額	836千円																															

事業名		コミュニティセンター整備事業費 (2款 総務費 1項 総務管理費 11目 地域振興費)				決算書	66 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
				21,648	【23,500】		【283,622】	コミュニティセンター改修工事実施設計の委託及び解体工事を実施したことによる。	
財源内訳	市債			8,800					
	一般財源			12,848					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 中太閤山コミュニティセンター改修工事実施設計業務の委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 711.35㎡ 委託先 (株)新建築設計事務所 委託期間 令和4年6月13日～令和5年3月20日 委託料 9,790千円 								継続	中太閤山コミュニティセンター改修工事実施設計を実施し、令和5年度に大規模改修工事を実施する。
<p>2 旧七美コミュニティセンター解体工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造 鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 427.04㎡ 業者名 (株)山本 工事期間 令和4年6月14日～8月31日 契約額 11,858千円 								完了	旧七美コミュニティセンターの解体を行った。

事業名	交通安全対策費				(2款 総務費 1項 総務管理費 12目 交通安全対策費)		決算書	66 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課																						
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																								
		7,257	【7,660】	6,792	【8,163】		【8,146】																									
財源内訳	県補助金	471		268																												
	一般財源	6,786		6,524																												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																								
<p>1 交通安全教室の開催</p> <p>広く市民を対象とした交通安全教室を54回開催し、交通安全知識の普及及び交通安全意識の高揚を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通事故件数 (人身事故) ／死者数</td> <td>405件 7人</td> <td>224件 3人</td> <td>200件以内 2人以内</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通安全教室受講者数</td> <td>4,366人</td> <td>4,529人</td> <td>10,000人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	交通事故件数 (人身事故) ／死者数	405件 7人	224件 3人	200件以内 2人以内	指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	交通安全教室受講者数	4,366人	4,529人	10,000人	継続	<p>前年度と比べて交通事故件数が減少し、一定の効果があった。 引き続き、交通事故を減少させることを目指し、各種交通安全活動を実施していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																													
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																													
交通事故件数 (人身事故) ／死者数	405件 7人	224件 3人	200件以内 2人以内																													
指標項目	基準	実績	目標																													
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																													
交通安全教室受講者数	4,366人	4,529人	10,000人																													

事業名	地域交通対策費		(2款 総務費 1項 総務管理費 13目 地域交通対策費)		決算書	67 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		51,957	【53,814】	71,680	【75,593】		【62,490】	
財源内訳	使用料	165		163				
	国庫補助金	7,064		15,712				
	県補助金	18		1,827				
	諸収入	96		96				
	一般財源	44,614		53,882				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)
<p>1 小杉駅南口駅舎管理運営事業 鉄道利用者の利便性を確保するため、小杉駅南口駅舎の管理運営を行った。</p>								<p>継続</p> <p>施設の維持管理による利用者の利便性の確保とともに、今後の管理の在り方等について、あいの風とやま鉄道(株)と協議を行っていく。</p>
<p>2 越中大門駅エレベーターこ線橋新設基本設計事業 高齢者や障がい者をはじめとする駅の利用者が安全に利用できるよう、あいの風とやま鉄道(株)に対し、越中大門駅へのエレベーター設置に向けたこ線橋の基本設計に係る経費を支援した。 ・ 事業費：9,460千円</p>								<p>継続</p> <p>越中大門駅周辺地区バリアフリー基本構想に位置付けた特定事業に取り組んでいく。</p>
<p>3 経営安定基金 あいの風とやま鉄道(株)に係る安全対策等への投資や運賃値上げの抑制等、利用者の利便性の確保を図るための拠出を行った。</p>								<p>継続</p> <p>利用者の利便性の確保及び経営の安定に資するものについて、負担金を拠出する。</p>
<p>4 射水市タクシー燃料価格高騰対策支援事業費補助金(新型コロナ対策2-No.6)【交付金】 エネルギー価格の高騰の影響を受ける市内タクシー事業者(3社)に対して、燃料費の高騰分の費用を支援した。 ・ 事業費：1,440千円</p>								<p>完了</p> <p>エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じたタクシー事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討する。</p>
<p>5 射水市路線バス燃料価格高騰対策支援事業費補助金(新型コロナ対策2-No.6)【交付金】 エネルギー価格の高騰の影響を受ける路線バス運行事業者(2社)に対して、燃料費の高騰分の費用を支援した。 ・ 事業費：869千円</p>								<p>完了</p> <p>エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じた路線バス事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討する。</p>

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>6 地域公共交通感染症拡大防止対策支援事業（新型コロナ対策2-No.5）【交付金】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、複数市町村をまたがって運行する路線バス事業者（1社）に対して、車内の密度を上げないよう配慮した運行に係る費用を近隣自治体と協調して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費：9,569千円 	完了	<p>感染症対策を行った上で、車内の密度を上げないよう配慮した運行に要する費用を支援したことで、感染拡大防止が図られた。</p> <p>今後については、状況に応じて、支援の実施を検討する。</p>
<p>7 燃料価格高騰対策支援事業費補助金（新型コロナ対策2-No.4）【交付金】</p> <p>エネルギー価格の高騰の影響を受ける鉄道会社に対して、燃料価格高騰分の費用を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費：3,834千円 	完了	<p>エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じた鉄道会社に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。</p> <p>今後については、状況に応じて、支援の実施を検討する。</p>

事業名	コミュニティバス運行費			(2款 総務費 1項 総務管理費 13目 地域交通対策費)			決算書	67 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)														
		291,872	【294,153】	280,520	【285,041】		【349,411】															
財源内訳	国庫補助金		3,423		4,228																	
	県補助金		27,498		27,354																	
	諸収入		4,374		5,168																	
	一般財源		256,577		243,770																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)														
<p>1 コミュニティバス及びデマンドタクシー運行事業【県】 コミュニティバス17路線 (うち冬期のみ3路線) の運行とデマンドタクシーの運行 (大門地区) を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コミュニティバス等乗車人数</td> <td>395,608人</td> <td>359,294人</td> <td>450,000人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	コミュニティバス等乗車人数	395,608人	359,294人	450,000人	見直し	<p>コミュニティバス等再編プランに基づき、令和4年4月にデマンドタクシーの運行エリアを変更し、運行の効率化が図られた。 今後も利用実態等を踏まえ、利便性の高い持続可能な運行となるよう、適宜見直しを行っていく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																			
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																			
コミュニティバス等乗車人数	395,608人	359,294人	450,000人																			
<p>2 射水市路線バス燃料価格高騰対策支援事業費補助金 (新型コロナ対策2-No.6) 【交付金】 エネルギー価格の高騰の影響を受けるコミュニティバス運行事業者 (3社) に対して、燃料費の高騰分の費用を支援した。 ・ 事業費 : 3,813千円</p>								完了	<p>エネルギー価格の高騰により経営に影響が生じたコミュニティバス事業者に対して、燃料費を支援したことで、事業継続の一助となった。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。</p>													
<p>3 コミュニティバス乗車料金のキャッシュレス決済導入 (新型コロナ対策3-No.2) 運賃及び回数券の支払いにキャッシュレス決済を導入した。(PayPay、バスもり!) ・ 事業費 : 10千円 (決済手数料等)</p>								完了	<p>キャッシュレス決済を導入したことにより、利用者利便性が向上するとともに、非接触での支払いが可能となりコロナ対策として感染防止が図られた。</p>													

事業名	万葉線対策費			(2款 総務費	1項 総務管理費	13目 地域交通対策費)	決算書	67 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課																
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																			
		113,244	【115,161】	136,528	【136,845】		【117,369】																				
財源内訳	国庫補助金		11,824		48,059																						
	市債		29,400		29,700																						
	一般財源		72,020		58,769																						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)																	
<p>1 万葉線維持対策補助金交付事業</p> <p>万葉線(株)に対して、施設整備や運行費用の補助を行い、安全で安定した運行の確保や利便性の向上、経営の安定化を図った。</p> <p>(1) 鉄道施設総合安全対策事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 線路設備〔重軌条化〕(越ノ瀧-東新湊間) 輸送設備〔ゲージタイ設置〕(西新湊-庄川口間) 踏切保安設備〔踏切制御機器更新〕(西新湊踏切及び旧新湊中学校西口踏切) <p>(2) 車両保存費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 動力発生装置、走行装置、ブレーキ装置等、重要な装置の定期検査 <p>(3) 鉄道施設総合安全対策事業費補助金対象外事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 1000型車両車輪交換、軌道線路縁アスファルト補修、高岡駅電子連動装置部品交換ほか <p>(4) 万葉線運行費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> 万葉線事業者の負担を軽減し、万葉線の経営安定化を図った。 <p>(5) ICカード整備事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ICカードの導入検討、車両冷房化に併せて交流電源装置を設置 <p>(6) 万葉線安全運行対策補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> アイトラムゲート制御更新、1003号車主電動機整備、1002号主制御ケーブル更新工事ほか 										継続	<p>万葉線の安全・安定運行の確保や利便性の向上、運営会社の経営安定化が図られた。</p> <p>今後も引き続き、支援を行っていく。</p>																
<p>年度別利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年間乗車人数</th> <th>対前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,192,041人</td> <td>99.8%</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1,135,583人</td> <td>95.3%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>804,244人</td> <td>70.8%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>895,420人</td> <td>111.3%</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1,002,000人</td> <td>111.9%</td> </tr> </tbody> </table>												区分	年間乗車人数	対前年比	平成30年度	1,192,041人	99.8%	令和元年度	1,135,583人	95.3%	令和2年度	804,244人	70.8%	令和3年度	895,420人	111.3%	令和4年度
区分	年間乗車人数	対前年比																									
平成30年度	1,192,041人	99.8%																									
令和元年度	1,135,583人	95.3%																									
令和2年度	804,244人	70.8%																									
令和3年度	895,420人	111.3%																									
令和4年度	1,002,000人	111.9%																									

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>2 万葉線新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業（新型コロナ対策2-No.7）【交付金】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、万葉線株式会社に対して、平日ラッシュ時の運行本数を維持し3密を避けるための費用を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 11,921千円 	完了	<p>減便を行わず通常の本数を維持したことで、通学・通勤時間帯における車内の密が緩和され、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られた。</p> <p>今後については、状況に応じて、支援の実施内容等を検討する。</p>
<p>3 万葉線運行支援事業（新型コロナ対策2-No8）【交付金※】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい経営状況にある万葉線株式会社を支援し、運行の継続を図ることで、事業の縮小・廃止等による射水市民をはじめとした利用者の生活への悪影響を回避した。（公共交通の維持）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 44,700千円 	完了	<p>運行の継続を図ることで、事業の縮小等を行うことなく、市民をはじめとした利用者の生活、移動手段を維持できた。</p> <p>今後については、状況に応じて、支援の実施内容等を検討する。</p>

事業名	防犯対策費				(2款 総務費 1項 総務管理費 14目 防犯対策費)		決算書	67 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課																	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																			
		7,957	【8,520】	7,264	【8,627】		【9,360】																				
財源内訳	手数料		20		20																						
	一般財源		7,937		7,244																						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)																		
<p>1 防犯対策事業</p> <p>広く市民を対象とした防犯意識の普及啓発活動に加え、青色回転灯装着車によるパトロールの実施・支援や自主防犯組織の育成・支援を行うなど、地域が主体となった防犯活動を支援し、犯罪のない安心で安全なまちづくりを推進した。</p> <p>また、三日曾根公園等、市内の6か所 (7台) に防犯カメラを設置し、犯罪の未然防止及び体感治安の向上に努めた。</p> <p>・ 青色回転灯防犯パトロール活動団体</p> <table border="1" data-bbox="232 635 808 700"> <tr> <td></td> <td>団体数</td> <td>車両台数</td> </tr> <tr> <td>令和4年度末</td> <td>20団体</td> <td>19台</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="197 732 1249 829"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>犯罪発生件数 (刑法犯認知件数)</td> <td>517件</td> <td>331件</td> <td>400件以内</td> </tr> </tbody> </table>										団体数	車両台数	令和4年度末	20団体	19台	指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	犯罪発生件数 (刑法犯認知件数)	517件	331件	400件以内	<p>継続</p> <p>市民の防犯意識の高揚を図るための啓発活動や、地域が主体となった防犯活動に対する支援を行った結果、犯罪発生件数は目標値を下回り、一定の効果があった。</p> <p>今後も体感治安の改善に向け、関係団体と連携し、犯罪の未然防止に資する防犯対策を継続していく。</p>	
	団体数	車両台数																									
令和4年度末	20団体	19台																									
指標項目	基準	実績	目標																								
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																								
犯罪発生件数 (刑法犯認知件数)	517件	331件	400件以内																								

事業名	防災対策費				(2款 総務費 1項 総務管理費 15目 防災対策費)		決算書	68 ページ	担当部課	財務管理部総務課														
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）																
		32,685	【33,183】	42,924	【43,675】		【84,380】	避難所物資搬送用車両の購入や、ウクライナ避難者への家電機器・家財道具貸与等の支援を実施したことによる。																
財源内訳	使用料		2		2																			
	国庫補助金		0		6,959																			
	寄附金		1,400		100																			
	諸収入		0		2,000																			
	一般財源		31,283		33,863																			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）																
<p>1 地区防災計画作成促進、防災士養成推進</p> <p>地域防災力を高め災害に強いまちづくりを推進するため、地区防災計画作成の手引きを作成し、地域振興会連合会理事会で配布・説明を行った。</p> <p>また、地域の防災リーダーとして活動していただく防災士の養成に向け、県と連携し資格取得を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士養成事業 8地域振興会において9人養成 								継続	地区防災計画の作成促進及び防災士の養成推進により、地域防災力の向上を推進した。今後も引き続き、地域の防災力向上に係る取組を推進していく。															
<p>2 災害用備蓄品等整備</p> <p>(1) 災害用備蓄品補充整備事業</p> <p>防災対策のため、市指定避難所に配備する災害用備蓄品の補充整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食料（ビスケット等）、簡易トイレ、敷きマット、毛布 <p>(2) 避難所の生活環境の向上を図るため、段ボール間仕切りなどの資機材を搬送できる車両（1台）を整備した。</p> <p>（新型コロナ対策3-No.3）【交付金※】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 3,588千円 									継続	災害用備蓄品の計画的な整備や、資機材等の搬送用車両を整備し、防災活動の一層の充実を図ることができた。今後も引き続き、災害発生に備え備蓄品等の整備を推進していく。														
<p>3 防災に関する市民啓発</p> <p>地域防災力の向上及び市民の防災意識の高揚を目的に講演会や市政出前講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災講演会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>開場</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年2月12日</td> <td>高周波文化ホール</td> <td>約160人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市政出前講座 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害に備えて</td> <td>26回</td> <td>860人</td> </tr> </tbody> </table>										開催日	開場	参加人数	令和5年2月12日	高周波文化ホール	約160人	区分	回数	参加人数	災害に備えて	26回	860人	継続	防災講演会の開催や市政出前講座の実施により、市民の防災意識の向上を推進した。今後も引き続き、市民の防災意識向上に資する取組を推進していく。	
開催日	開場	参加人数																						
令和5年2月12日	高周波文化ホール	約160人																						
区分	回数	参加人数																						
災害に備えて	26回	860人																						

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>4 防災行政無線の運用管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同報系無線設備 屋外拡声子局113局、戸別受信機250台 ・ 移動系無線設備 携帯型無線機150台、車載型無線機26台 ・ 防災情報システム 災害時にエリアメール、ホームページ、ケーブルテレビ等、複数の情報媒体を活用できる情報伝達システムを運用し、市民の安全安心の確保に努めた。 	<p>継続</p>	<p>災害時における重要な情報伝達手段である防災行政無線（同報系、移動系）の点検整備を行い、災害時における確実な運用の確保を図った。今後も引き続き、情報伝達手段の確実な運用の確保を図っていく。</p>
<p>5 ウクライナ避難者支援事業（新型コロナ対策第1-No.1）【交付金※】</p> <p>ウクライナ避難者に対し、生活に必要な住宅や家財等を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家電製品・家財道具の貸与、上下水道料・医療費の免除等（5世帯10人） ・ 事業費 3,410千円 	<p>継続</p>	<p>ウクライナ避難者の安定生活のため、家電製品貸与や上下水道料免除等の支援を行った。今後は、ウクライナ情勢や避難者の就労状況も考慮しながら、引き続き、支援を行っていく。</p>

事業名	賦課事務費		(2款 総務費 2項 徴税費 2目 賦課徴収費)		決算書	69 ページ	担当部課	財務管理部課税課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		88,966	【113,429】	167,855	【187,374】		【123,630】	法人市民税等の償還金が多額だったこと及び固定資産評価替えに係る鑑定評価業務を実施したことなどによる。
財源内訳	手数料	4,503		4,126				
	諸収入	89		89				
	一般財源	84,374		163,640				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 市税の賦課</p> <p>個人市民税、固定資産税、軽自動車税について、賦課決定し納税通知書を交付した。</p> <p>納税通知書等送達 126,522件 (令和3年度 126,354件)</p> <p><内訳> 市県民税 48,764件 (令和3年度 49,203件)</p> <p>固定資産税 39,179件 (令和3年度 38,833件)</p> <p>軽自動車税 38,579件 (令和3年度 38,318件)</p> <p>(1) 所得税・住民税の申告相談会の実施</p> <p>適正申告推進のため、令和5年2月16日から3月15日までの間、相談会を開催した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、「いみずe-予約システム」によるWEB予約に加え、AI電話を活用した予約の実証実験を行うなど、会場の混雑緩和と申告相談の利便性向上に努めた。</p> <p>(2) 固定資産税賦課のための調査、資料収集</p> <p>翌年度賦課に向けての調査、資料収集、地番・家屋図修正や次回評価替えの準備等を実施した。</p> <p>ア 新增築家屋の調査及び評価 (対象：1月2日から翌年1月1日までの間に完成した家屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新增築家屋 446棟 (令和3年度 441棟) <p>イ 土地の時点修正 (令和4年7月1日時点)</p> <p>令和5年度賦課に向けて、不動産鑑定士に鑑定依頼し、価格が下落した箇所の評価を修正した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下落修正地点 142地点 (令和3年度 136地点) <p>ウ 令和6基準年度評価替えに向けての土地評価見直し</p> <p>(7) 土地評価業務委託事業</p> <p>評価替えの基準日 (令和5年1月1日) の標準宅地等の価格把握のため、不動産鑑定士に鑑定を依頼した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 固定資産鑑定評価業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 一般社団法人富山県不動産鑑定士協会 委託期間 令和4年8月31日～令和5年3月28日 委託料 23,958千円 <p>(4) 土地評価業務委託事業</p> <p>3か年業務の2年目は、路線価算定のための価格形成要因調査、路線区分の見直しの検討等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度評価替えに伴う射水市固定資産土地評価業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 朝日航洋(株)富山支店 委託期間 令和3年6月4日～令和6年3月19日 委託料 10,440千円 (3か年総額 31,130千円) 							<p>継続</p> <p>適正課税のため、資料収集・整理、調査等を実施した。</p> <p>軽自動車税賦課業務に関しては、既にRPA (業務プロセスの自動化) を運用し業務の効率化を図っているが、他業務においても最新技術を活用したDXの推進を図り、市民の利便性の向上と業務の効率化に努めていく。</p>	

事業名	徴収事務費				(2款 総務費 2項 徴税費 2目 賦課徴収費)		決算書	69 ページ	担当部課	財務管理部収納対策課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和4年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		14,412	【15,544】	22,925	【24,022】		【16,980】															
財源内訳	手数料	1,578		1,563																		
	諸収入	33		33																		
	一般財源	12,801		21,329																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 コンビニ・スマートフォン・クレジットカード納付事業</p> <p>多様な納付環境を整備し、啓発と納税者の利便性向上を図ったことにより、スマートフォン納付の件数及び取扱金額が増加し、徴収の成果があった。</p> <p>(1) コンビニ納付</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間取扱件数 63,835件 (令和3年度 61,396件) 年間取扱金額 945,470千円 (令和3年度 881,917千円) <p>(2) スマートフォン納付</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間取扱件数 14,914件 (令和3年度 14,196件) 年間取扱金額 254,184千円 (令和3年度 253,332千円) <p>(3) クレジットカード納付</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間取扱件数 2,740件 (令和3年度 2,980件) 年間取扱金額 62,315千円 (令和3年度 54,896千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自主納付のコンビニ・クレジットカード納付利用率</td> <td>37.5%</td> <td>58.0%</td> <td>50.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	自主納付のコンビニ・クレジットカード納付利用率	37.5%	58.0%	50.0%	継続	<p>多様な納付環境を整備し、納税者の利便性向上を図ったことから、電子マネーによるスマートフォン決済の利用件数が著しく増加した。また、自主納付のコンビニ・クレジットカード納付利用率は令和3年度時点で目標値に達成した。引き続き、納税者の利便性向上に努めていく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																			
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																			
自主納付のコンビニ・クレジットカード納付利用率	37.5%	58.0%	50.0%																			
<p>2 コールセンター事業</p> <p>市税等未納者への電話による早期納付勧奨を行ったことにより、徴収につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間コール済件数 1,896件 (令和3年度 1,856件) ※税外分含む 委託先 (株)NTTマーケティングアクトProCX 委託期間 令和4年6月1日～令和5年3月31日 委託料 3,300千円 (令和3年度 3,300千円) 								継続	<p>納付忘れや納付漏れとなっている市民に対して、電話による早期納付勧奨を行い、一定の効果が得られた。また、普段から滞納しがちな方々にも催告の効果があることから、今後も引き続き実施し、収納率の向上に努めていく。</p>													
<p>3 口座振替受付サービス(モバイル端末による口座振替登録)</p> <p>市庁舎(収納対策課)窓口でキャッシュカードのみで口座振込の登録手続きができることにより、納税者の利便性の向上につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 同サービスによる登録件数 885件 (令和3年度 672件) 								継続	<p>市庁舎窓口でキャッシュカードに対応したモバイル端末を使い口座振替登録を行っている。また、納付相談等で来庁された納税者がその場で口座振替登録ができるため、分納手続における利便性の向上にもつながっている。</p>													

事業名	戸籍住民基本台帳費（繰越明許）		（ 2款 総務費		3項 戸籍住民基本台帳費		1目 戸籍住民基本台帳費		決算書	70 ページ	担当部課	市民生活部市民課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）				
				4,587 【4,587】								
財源内訳	国庫補助金			4,587								
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 戸籍住民基本台帳事務事業</p> <p>マイナンバーカード所有者の転出・転入手続のワンストップ化対応のための住民記録システム改修【国10/10】</p> <p>マイナンバーカード所有者がオンラインで転出手続及び転入予約を行うための住民記録システム改修を行った。</p> <p>（令和5年2月6日開始）</p>										完了	転出手続において来庁不要で対応が可能となり、市民の利便性が向上した。	

事業名	戸籍住民基本台帳費		（ 2款 総務費		3項 戸籍住民基本台帳費		1目 戸籍住民基本台帳費		決算書	69 ページ	担当部課	市民生活部市民課																																	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）																																					
		86,177 【99,515】		76,084 【78,016】		【139,987】																																							
財源内訳	使用料	諸収入	14	192	25	451			マイナンバーカード交付事業費（カードの発行に要する費用）において、国が直接地方公共団体システム機構に支払う方法に変更となったことによる。																																				
	手数料	一般財源	29,476	12,538	29,330	14,019																																							
	国庫補助金		43,862		32,167																																								
	国庫委託金		8		2																																								
	県委託金		87		90																																								
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）																																			
<p>1 戸籍住民基本台帳事務事業（新型コロナ対策3-No.4）</p> <p>戸籍・住民票・印鑑証明・諸証明の交付、転入・転出等住民異動届、印鑑登録関係届、戸籍関係届の受理及び異動処理等を行い、適正かつ迅速な事務処理に努めた。また、窓口での証明発行手数料のキャッシュレス決済を開始し、市民の利便性向上を図った。</p> <p>〈異動処理件数〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸籍届出関係</td> <td>4,004件</td> <td>3,932件</td> </tr> <tr> <td>住民異動関係</td> <td>9,552件</td> <td>9,806件</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録関係</td> <td>3,296件</td> <td>3,470件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,852件</td> <td>17,208件</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈マイナンバーカードの交付〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付件数 25,474件（令和3年度 15,195件） <p>〈マイナンバーカードの電子証明書の期限更新〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 更新件数 1,443件（令和3年度 1,343件） <p>〈証明書の窓口交付〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸籍関係</td> <td>22,330件</td> <td>23,104件</td> </tr> <tr> <td>住民票関係</td> <td>30,195件</td> <td>27,312件</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録関係</td> <td>15,901件</td> <td>13,775件</td> </tr> <tr> <td>その他証明</td> <td>1,602件</td> <td>1,421件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>70,028件</td> <td>65,612件</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈証明書のコンビニ交付サービス〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付件数 17,972件（令和3年度 12,600件） <p>〈とやま広域窓口サービス〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 交付件数（委託分） 1,018件（令和3年度 994件） （受託分） 1,206件（令和3年度 1,122件） 										区分	令和3年度	令和4年度	戸籍届出関係	4,004件	3,932件	住民異動関係	9,552件	9,806件	印鑑登録関係	3,296件	3,470件	合計	16,852件	17,208件	区分	令和3年度	令和4年度	戸籍関係	22,330件	23,104件	住民票関係	30,195件	27,312件	印鑑登録関係	15,901件	13,775件	その他証明	1,602件	1,421件	合計	70,028件	65,612件	継続	窓口の証明発行手数料のキャッシュレス決済対応、マイナンバーカード普及に伴う証明書のコンビニ交付サービス件数利用増など、市民の利便性向上につながった。引き続き、マイナンバーカードの普及及び窓口支援システムの導入等窓口サービスの適正かつ迅速な事務処理に努めていく。	
区分	令和3年度	令和4年度																																											
戸籍届出関係	4,004件	3,932件																																											
住民異動関係	9,552件	9,806件																																											
印鑑登録関係	3,296件	3,470件																																											
合計	16,852件	17,208件																																											
区分	令和3年度	令和4年度																																											
戸籍関係	22,330件	23,104件																																											
住民票関係	30,195件	27,312件																																											
印鑑登録関係	15,901件	13,775件																																											
その他証明	1,602件	1,421件																																											
合計	70,028件	65,612件																																											

事業名	監査委員費		(2款 総務費 6項 監査委員費 1目 監査委員費)		決算書	73 ページ	担当部課	監査委員事務局											
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)												
		2,994	[3,415]	2,982	[3,466]		[3,312]												
財源内訳	一般財源	2,994		2,982															
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)												
<p>1 事務費</p> <p>財務に関する事務の執行及び経営に係る事業管理の監査等を下記のとおり実施した。</p> <p>(1) 定例監査 本庁、出先機関等52か所、令和4年5月～令和5年2月 (令和3年度 51か所)</p> <p>(2) 例月出納検査 一般会計・特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計 毎月1回 計12回 (令和3年度 12回)</p> <p>(3) 財政援助団体等監査 出資団体、指定管理者等 6団体 15施設 (令和3年度 6団体 9施設)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出資団体及び指定管理者の監査実施率</td> <td>25.7%</td> <td>45.2%</td> <td>41.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 決算審査 ・ 一般会計、特別会計 令和4年7月21日～8月17日 ・ 水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計 令和4年6月14日～8月17日</p> <p>(5) 健全化判断比率等審査 (決算審査と同期間)</p> <p>(6) 住民監査請求に基づく監査 0件 (令和3年度 0件)</p>							指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	出資団体及び指定管理者の監査実施率	25.7%	45.2%	41.3%	<p>継続</p> <p>法令等に基づき適正かつ正確に処理されているか、また経済性、有効性及び効率性の観点から監査を実施し、監査委員から改善等の意見が付された。 今後も、監査基準に従い、年間監査計画を定め、監査業務の計画的執行及び質的向上に努めていく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																
出資団体及び指定管理者の監査実施率	25.7%	45.2%	41.3%																

3 款 民 生 費

事業名	民生児童委員活動費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費)		決算書	73 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		17,081	【17,100】	17,235	【17,475】		【17,707】			
財源内訳	県負担金			26						
	県補助金		2,008	2,012						
	県委託金		13,473	13,523						
	一般財源		1,600	1,674						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 民生委員・児童委員関係費【県】</p> <p>民生委員・児童委員及び民生委員児童委員協議会が行う活動を支援し、地域福祉の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 民生委員・児童委員 225人 (うち主任児童委員 20人) 任期 令和4年12月1日～令和7年11月30日 民生委員児童委員協議会 15地区 								継続	<p>令和4年度に民生委員の一斉改選が行われ、定数を確保することができた。</p> <p>引き続き、民生委員・児童委員及び民生委員児童委員協議会が行う活動を支援していく。</p>	

事業名	社会福祉団体等対策事務費 (繰越明許)				(3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費)		決算書	74 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
				1,500	【1,500】					
財源内訳	県補助金			750						
	一般財源			750						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 まちの未来創造モデル事業費補助金 (ソフト事業) 【県1/2】</p> <p>サーブレィ足洗温泉を核にした新たな集いの場や地域共生の場を創出することを目的として、誰もがごちゃまぜになって楽しめる賑わい創出イベントに対する補助を行った。</p> <p>実施主体 (福) 喜寿会</p> <p>事業名 地域共生・賑わい創出イベント</p> <p>補助金額 1,500千円</p>								完了	<p>イベントの実施に当たり、地元の地域振興会やボランティアの協力が得られたことや地域のサークル活動の発表もあり、地域の活性化につながった。</p>	

事業名	社会福祉団体等対策事務費			(3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費)		決算書	73 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課																											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																												
		63,376	【67,243】	65,240	【67,604】		【77,023】																													
財源内訳	一般財源	63,376		65,240																																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																												
<p>1 社会福祉協議会補助・委託関係費</p> <p>(1) 地域福祉活動推進事業</p> <p>要支援者の見守り等を行う「ケアネット活動」に係る経費を助成し、地域において要支援者が安心して生活できるまちづくりを進めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>チーム員数</th> <th>利用者数</th> <th>活動延べ回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>484人</td> <td>229名</td> <td>45,769回</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>390人</td> <td>231人</td> <td>50,868回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) ボランティア活動推進事業</p> <p>社会福祉協議会が設置するボランティアセンターに係る経費を助成し、ボランティア活動の活性化に取り組んだ。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉ボランティア団体数</td> <td>93団体</td> <td>97団体</td> <td>105団体</td> </tr> <tr> <td>福祉ボランティア団体所属人数</td> <td>1,789人</td> <td>1,799人</td> <td>2,500人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) いのちのバトン・避難行動支援事業</p> <p>要支援者の見守り及び緊急時、災害時等の情報提供に活用するため、「いのちのバトン」や「避難行動要支援者登録台帳」を整備した。</p> <p>委託先 (福) 射水市社会福祉協議会</p> <p>委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>委託料 3,285千円</p> <ul style="list-style-type: none"> いのちのバトン配備数 2,333件 (令和3年度 2,207件) 避難行動要支援者登録者数 1,361人 (令和3年度 1,382人) 								区分	チーム員数	利用者数	活動延べ回数	令和4年度	484人	229名	45,769回	令和3年度	390人	231人	50,868回	指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	福祉ボランティア団体数	93団体	97団体	105団体	福祉ボランティア団体所属人数	1,789人	1,799人	2,500人	<p>継続</p> <p>市社会福祉協議会と連携しながら各種事業を展開した。引き続き、福祉の増進を図るため、事業を実施していく。</p>	
区分	チーム員数	利用者数	活動延べ回数																																	
令和4年度	484人	229名	45,769回																																	
令和3年度	390人	231人	50,868回																																	
指標項目	基準	実績	目標																																	
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																																	
福祉ボランティア団体数	93団体	97団体	105団体																																	
福祉ボランティア団体所属人数	1,789人	1,799人	2,500人																																	

事業名	ひきこもり支援対策費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費)		決算書	73 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		1,795	【2,087】	1,828	【1,960】		【3,335】	
財源内訳	国庫補助金	789		863				
	一般財源	1,006		965				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 ひきこもり支援推進事業【国1/2】</p> <p>ひきこもり支援に携わる人材の養成、相談窓口の設置等のサポート事業を実施した。</p> <p>委託先 (福)射水市社会福祉協議会</p> <p>委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>委託料 1,682千円</p>							継続	ひきこもり支援対策事業により、当事者や家族の相談支援、地域の理解促進を図った。 支援体制の充実や、相談窓口の周知等を継続して実施していく。

事業名	新湊交流会館管理費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 2目 社会福祉施設費)		決算書	74 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		17,398	【17,928】	14,956	【16,437】		【12,363】	
財源内訳	使用料	392		390				
	市債	3,900		2,300				
	一般財源	13,106		12,266				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 新湊交流会館管理費</p> <p>市民活動の活性化及び市民相互の交流促進のため、施設の適切な管理運営に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 11,835人 (令和3年度 11,213人) 空調設備更新工事 (1階ホール系統) <ul style="list-style-type: none"> 業者名 (有)電協舎 工期 令和4年8月24日～11月16日 契約額 2,640千円 							継続	前年度に比べ、利用者数が増加した。 引き続き、新湊地区における福祉活動の場としての役割を担っていくとともに、地域の活性化及び市民相互の交流促進を図り、市民生活の向上及び住み良い地域社会づくりを推進していく。

事業名		市民交流プラザ管理費				(3款 民生費 1項 社会福祉費 2目 社会福祉施設費)		決算書	74 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		18,127	【19,312】	18,708	【20,427】		【14,609】				
財源内訳	使用料	14,986		17,125							
	諸収入	699		703							
	一般財源	2,442		880							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 いみず市民交流プラザ運営費</p> <p>地域福祉の拠点としての機能や生涯学習及び市民交流の推進のため、施設の適切な管理運営に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 59,725人 (令和3年度 44,606人) 										<p>継続</p> <p>前年度に比べ、利用者数が増加した。 引き続き、施設利用者数の増加に努めるとともに、更なる市民生活の向上及び地域の活性化に向け、地域福祉、生涯学習等の分野において市民が交流できる場としての活用を推進していく。</p>	

事業名	在宅福祉対策費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 3目 老人福祉費)			決算書	75 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課 福祉保健部保険年金課											
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）													
		47,243	【51,076】	45,801	【49,230】		令和4年10月の見直しにより、在宅福祉介護手当の支給額を増額した一方、在宅要介護高齢者福祉金事業の廃止により、全体としては減額となったことによる。													
財源内訳	県補助金	7,192		5,118																
	寄附金	200		50																
	諸収入			3,889																
	一般財源	39,851		36,744																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>1 外出支援サービス事業</p> <p>(1) 移送サービス事業 公共交通機関等を利用することが著しく困難な高齢者等を対象に、医療機関への移送サービスを実施した。 ・利用者数 延べ1,150人（令和3年度 延べ1,114人）</p> <p>(2) 高齢者等車いす対応タクシー券交付事業 在宅要介護高齢者等の外出及び社会参加を促進するため、日常的に車いすを利用されている方に、タクシー利用券を交付した。 ・利用者数 314人（令和3年度 310人）</p>								継続	引き続き、要介護者やひとり暮らし高齢者の在宅における生活を支援するとともに、介護者の負担軽減を図っていく。											
<p>2 高齢福祉推進員設置事業</p> <p>ひとり暮らし高齢者等が、地域で安心して生活できるよう、声かけや見守り、安否確認等を行う高齢福祉推進員を委嘱した。 ・高齢福祉推進員 561人（令和3年度 603人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢福祉推進員設置の割合</td> <td>93.7%</td> <td>90.3%</td> <td>98.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	高齢福祉推進員設置の割合	93.7%	90.3%	98.0%	継続	ひとり暮らし高齢者等を地域ぐるみで見守る体制を推進していく。
指標項目	基準	実績	目標																	
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																	
高齢福祉推進員設置の割合	93.7%	90.3%	98.0%																	

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>3 在宅福祉介護手当支給事業 要介護4、5に認定された高齢者を在宅で介護している方に介護手当を支給し、介護者の福祉の増進を図った。 ・ 支給者数 386人（令和3年度 398人）</p>	継続	<p>令和4年10月に支給額を月額2,500円から5,000円に増額した。 引き続き、介護者への支援を継続していく。</p>
<p>4 在宅要介護高齢者福祉金支給事業【県1/2】 要介護4、5に認定された在宅の高齢者に福祉金を支給した（令和4年10月廃止）。 ・ 支給者数 321人（令和3年度 430人）</p>	廃止	<p>介護者への支援を充実させるため、介護手当を令和4年10月から増額する一方、要介護4又は5の高齢者本人には、多様な生活支援サービスや介護サービスを提供しており、今後各サービスの効果的な提供に努めていくこととし、福祉金については、令和4年10月1日に廃止した。</p>
<p>5 緊急通報装置設置事業 おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置を貸与し、24時間体制での見守り、安否確認等を行った。 ・ 設置者数 119人（令和3年度 125人）</p>	継続	<p>引き続き、ひとり暮らし高齢者等が在宅において安心して生活できるよう見守り体制を継続していく。</p>
<p>6 呉西地区成年後見センター運営事業 呉西6市連携事業として、平成31年4月に設置した呉西地区成年後見センターにて成年後見制度に係る業務を行った。 ・ 個別相談 12件（令和3年度 41件） ・ 市民後見人養成講座の開催（受講者：実務研修2人）（令和3年度受講者：基礎研修4人） ・ フォローアップ研修会の開催（受講者：6人） ・ 市民後見人バンク登録 累計16人</p>	継続	<p>呉西地区成年後見センターにおいて、成年後見制度事業の専門的、専従的な取組を行い、相談から後見まで一貫した支援を行うため、呉西6市の連携を図っていく。</p>

7 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

高齢者の心身の多様な課題に対し、きめ細かな支援を実施するため、関係課と連携し一体的に保健事業に取り組んだ。

(1) 個別的支援（ハイリスクアプローチ）

ア 低栄養防止事業

年度	実施者数	支援件数
令和3年度	33人	75件
令和4年度	36人	85件

イ 口腔機能低下防止事業

年度	実施者数	支援件数
令和3年度	未実施	
令和4年度	4人	8件

ウ 糖尿病性腎症重症化予防事業

年度	実施者数	支援件数
令和3年度	23人	71件
令和4年度	22人	55件

エ 生活習慣病（循環器系）予防事業

年度	実施者数	支援件数
令和3年度	36人	104件
令和4年度	32人	79件

オ 健康状態不明者への支援事業

年度	実施者数	支援件数
令和3年度	71人	124件
令和4年度	67人	139件

(2) 通いの場等への積極的関与（ポピュレーションアプローチ）

ア 100歳体操3年目支援

年度	関与した箇所数	延べ参加者数
令和3年度	28か所	429人
令和4年度	9か所	150人

イ みんな元気教室

年度	関与した箇所数	延べ参加者数
令和3年度	8か所	199人
令和4年度	10か所	301人

継続

後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、生活習慣病の重症化予防やフレイル予防のために保健事業を実施している。庁内関係課だけでなく、市医師会や地域包括支援センター等の関係機関とも連携することで、高齢者の健康状態に応じた対応を行っていく。

事業名		高年齢福祉施設費（繰越明許）				（ 3款 民生費 1項 社会福祉費 3目 老人福祉費 ）		決算書	75 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
財 源 内 訳	県補助金			65,502	【65,502】						
				65,502							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 地域密着型介護基盤整備事業費補助金【県10/10】</p> <p>(1) 小規模多機能型居宅介護の整備を行った法人に対し、その建設費及び開設準備（備品）経費を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人名 合同会社おはなけあ ・ 施設名 新湊BASEやっしゅっけ（令和4年11月サービス開始、定員29人） ・ 補助金額 41,151千円（内訳：施設整備 33,600千円、開設準備（備品）経費 7,551千円） <p>(2) 認知症対応型共同生活介護の整備を行った法人に対し、その建設費及び開設準備（備品）経費を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人名 ユニバーサル株式会社 ・ 施設名 ケアホーム新湊あいの風（令和4年9月サービス開始、9人の定員枠を拡充） ・ 補助金額 24,351千円（内訳：施設整備 16,800千円、開設準備（備品）経費 7,551千円） 										完了	施設整備を行う法人に対し補助金を交付し、介護サービス基盤の強化を図った。

事業名	高齢者福祉施設費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 3目 老人福祉費)				決算書	75 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課 福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和4年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		134,983	【224,025】	82,593	【83,245】		【58,261】			
財源内訳	使用料	市債	9	4,800	8	8,700			小杉ふれあいセンター解体工事費やいきいき長寿館外壁塗装等の工事費の減による。	
	国庫補助金	一般財源	19,551	110,265	2,302	69,341				
	県補助金		0		2,150					
	寄附金		200		0					
	諸収入		158		91					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 いきいき長寿館運営費 指定管理者制度を導入し、高齢者が気軽に集い、活動できる介護予防の場を提供した。 ・ 年間利用者数 4,767人（令和3年度 3,963人）								継続	前年度に比べ、利用者数が増加した。 引き続き、高齢者が気軽に集い、活動できる場を提供することにより、介護予防の推進並びに健康及び福祉の増進を図っていく。	
2 中太閤山18丁目地内法面改築工事 同地内の法面（ブロック積擁壁）について、一部亀裂がみられ、倒壊等のおそれがあるため、改築工事を行った。 業者名 (株)廣田組 工期 令和4年8月4日～令和5年3月2日 契約額 8,710千円								完了	改築工事の完了により、法面倒壊による市道の損壊や市道通行者への被害を未然に防ぐことができた。	
3 老人福祉施設整備事業 特別養護老人ホーム等の整備を行った社会福祉法人に対し、その建設に要した事業費について、市の補助相当分に係る借入金の元金及び利子を債務負担行為に基づき助成した。 ・ 社会福祉法人 2法人、4施設（令和3年度 4法人、6施設）								継続	令和4年度において助成完了の施設なし。令和7年度事業完了予定。	
4 介護施設等感染症対策備蓄品購入事業（新型コロナ対策3-N0.5）【交付金】 市内介護施設等におけるサービス従事者感染対策に係る衛生用品を市が備蓄し、施設において感染症が発生した際に無償で配布した。 保健衛生用品一式（ガウン、フェイスシールド、グローブ、キャップ、N95マスク、抗原検査キット等） ・ 事業費 1,035千円								完了	介護施設が事業を継続するために必要な感染対策物品等を確保できた。 今後は、在庫管理を行うとともに、支給状況に応じた物品の確保を検討していく。	

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）	
5	<p>原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業（新型コロナ対策2-N0.9）【交付金】 物価高騰による介護サービス等の提供に対する影響の軽減を図った。 事業費 10,400千円 81法人</p>	完了	<p>市内で介護サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。</p>
6	<p>地域密着型介護基盤整備事業（新型コロナ対策2-N0.10）【県10/10】 簡易陰圧装置を設置し、介護施設における新型コロナ感染拡大を防止した。 法人名 (有)リアン 施設名 生活支援ハウスふるさと 補助金額 2,150千円</p>	完了	<p>事業所での感染拡大防止を図るための装置導入の支援を実施した。</p>

事業名	障害者福祉総務費			（ 3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費 ）			決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		7,899	【8,190】	6,293	【6,571】		【12,744】	令和4年度は、事業者から富山型デイサービス施設支援事業費補助金の申請がなかったことによる。		
財源内訳	国庫補助金	820		1,295						
	県補助金	2,000		0						
	寄附金	0		0						
	一般財源	5,079		4,998						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1	<p>自立支援給付システム障害福祉サービスデータベース構築に伴う改修業務委託事業 国による障害福祉データベースの構築に必要な自立支援給付システムの改修を実施した。 委託先 (株)インテック 委託期間 令和4年12月1日～令和5年3月31日 委託料 2,591千円</p>							完了	<p>様々な関係データを包括的に収集・調査分析する仕組みの整備が進展した。</p>	
2	<p>障がい者団体等運営補助金 障がい者の社会参加や交流活動事業を支援することを目的として、文化、スポーツ、レクリエーション活動事業及び地域における交流活動事業にかかる経費について、各種活動を実施している団体へ補助を実施した。 ・ 交付団体数 9団体 1,137千円（令和3年度 9団体 1,137千円）</p>							継続	<p>障がい者福祉の推進に資する活動を実施する団体の活動補助として、今後も継続して実施していく。</p>	

事業名	福祉金等給付費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)			決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		51,907	【53,343】	50,051	【50,724】		【50,769】		
財源内訳	諸収入	81		0					
	一般財源	51,826		50,051					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 福祉金等給付事業 心身障がい者又は自宅で重度心身障がい者を介護している介護者に対し、福祉金等を給付した。 <ul style="list-style-type: none"> 心身障がい者 (児) 福祉金 2,440人 (令和3年度 2,473人) 重度心身障がい者等介護手当 95人 (令和3年度 93人) 								継続	福祉金等を給付したことにより、福祉の増進を図った。心身障がい者や在宅介護者を支援するため今後も支給していく。

事業名	障害者福祉対策費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)			決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		5,677	【7,708】	6,356	【6,627】		【6,539】		
財源内訳	県補助金	1,495		1,740					
	県委託金	4		4					
	一般財源	4,178		4,612					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 福祉タクシー等実施事業 重度の障がい者にタクシー券又はガソリン券を支給し、障がい者の自立と社会参加促進を図った。 <ul style="list-style-type: none"> 交付者数 327人 (令和3年度 312人) 								継続	タクシー券等を支給し、障がい者の自立と社会参加促進を図った。重度障がい者を支援するため、継続して実施していく。
2 住宅改善費助成事業【県1/2】 在宅重度障がい者の居宅改造費の一部を補助することにより、障がい者の在宅生活の質の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> 助成者数 4人 (令和3年度 4人) 								継続	居宅改造費を補助し、障がい者の在宅生活の質の向上を図った。重度障がい者の在宅での日常生活を容易にするため、継続して実施していく。

事業名		（ 3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費 ）				決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		285,959	【292,823】	277,447	【284,993】		【295,231】		
財源内訳	県補助金	107,535		106,737					
	諸収入	45,592		41,877					
	一般財源	132,832		128,833					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 重度心身障害者等医療費助成事業【県1/2】 医療費を助成することにより、重度心身障がい者等の健康維持と経済的負担の軽減を図った。 ・ 重度心身障がい者等医療費助成 22,184件（令和3年度 21,217件）</p>								継続	一部負担金還付制度の現物給付化に向け、富山県及び県内他市町村と引き続き協議を行った。

事業名		（ 3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費 ）				決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		83,609	【91,408】	84,136	【87,548】		【88,448】		
財源内訳	国庫補助金	17,999		17,226					
	県補助金	8,999		8,613					
	諸収入	82		96					
	一般財源	56,529		58,201					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 地域活動支援センター委託事業（市内4か所） 障がい者施設に事業を委託し、障がい者の相談援助を行うことで、障がい者の日常生活及び社会生活の自立を図った。 委託先 （福）射水福祉会、（特非）ふらっと、（特非）ワークホーム悠々、（特非）むげん 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 30,000千円</p>								継続	障害者総合支援法に基づく必須事業であり、障がい者等の相談支援のほか、社会との交流等地域生活支援の促進を図るため、継続して実施していく。
<p>2 移動支援事業【国1/2 県1/4】 屋外での移動が困難な障がい者等に対して、外出の支援を行うことにより、障がい者の自立と社会参加の促進を図った。 ・ 利用回数 122回（令和3年度 105回）</p>								継続	障害者総合支援法に基づく必須事業であり、外出支援により、障がい者の自立生活及び社会参加の促進を図るため、継続して実施していく。
<p>3 日常生活用具給付事業【国1/2 県1/4】 障がい者に対し、日常生活を便利で快適にする用具を給付し、日常生活の自立を図った。 ・ 延べ利用件数 2,327件（令和3年度 2,218件）</p>								継続	障害者総合支援法に基づく必須事業であり、日常生活用具の給付により、障がい者の日常生活の便宜を図るため、継続して実施していく。

事業名	自立支援給付費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)			決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		1,903,343	【1,940,938】		1,988,180		【2,036,801】		自立支援給付においては生活介護及び就労継続支援、障害児通所支援においては放課後等デイサービスの増加による。
財源内訳	国庫負担金	973,716	1,018,247				【2,093,140】		
	県負担金	479,354	496,483						
	一般財源	450,273	473,450						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 自立支援給付費【国1/2 県1/4】 障害者総合支援法に基づき、障がい者福祉サービスの給付に必要な支援を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護等 延べ596人 (令和3年度 延べ659人) ・ 上記以外の介護給付費等 延べ9,709人 (令和3年度 延べ9,573人) 								継続	障害者総合支援法に基づく制度であり、適正な支給決定のもと必要なサービスの給付を継続して実施していく。

事業名	障害者福祉施設支援費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 6目 障害者福祉費)			決算書	76 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		—	5,250		【5,350】		【0】		
財源内訳	国庫補助金		5,250						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業 (障がい者施設) (新型コロナ対策2-No.11) 【交付金】 市内障がい福祉サービス事業所を運営する法人に対して、原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰による影響を軽減し、必要なサービスを提供する体制を確保するための支援金を給付した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 100,000円×37法人 (指定番号数ごとに50,000円を加算) ・ 支給金額 5,250千円 								完了	市内で障がい福祉サービス事業所を運営する法人に対して、物価高騰による施設運営の経費増加分を支援し、サービス提供体制の確保を図った。

事業名		非課税世帯等への臨時特別給付金給付費		(3款 民生費 1項 社会福祉費 9目 非課税世帯等への臨時特別給付金給付費)		決算書		77 ページ		担当部課		福祉保健部社会福祉課					
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)									
		553,606 【973,400】		7,975 【12,260】				令和4年度の給付は繰越事業（繰越明許）で執行していることによる。									
財源内訳	国庫補助金	553,331		7,975													
	一般財源	275		0													
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)							
<p>1 非課税世帯等への臨時特別給付金給付費（新型コロナ対策1-No.3）【国10/10】 国の経済対策に基づき、令和4年度住民税非課税世帯等へ1世帯当たり10万円の給付金を支給するためのシステム改修を実施した。</p> <p>委託先 (株)インテック 委託期間 令和4年7月8日～12月31日 委託料 5,720千円</p>										完了				新たに対象となった令和4年度住民税非課税世帯等への支給に対応することができた。			

事業名	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付費（繰越明許）		（ 3款 民生費	1項 社会福祉費	9目 非課税世帯等への臨時特別給付金給付費 ）	決算書	77 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課			
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）					
			168,257 【403,356】									
財 源 内 訳	国庫補助金		168,257									
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）					
<p>1 非課税世帯等への臨時特別給付金給付費（新型コロナ対策1-No.3）【国10/10】</p> <p>国の経済対策に基づき、令和3年度・令和4年度住民税非課税世帯等へ1世帯当たり10万円の給付金を支給した。</p> <p>(1) 令和3年度住民税非課税世帯への支給状況（申請期限：令和4年10月31日 ※申請期限を5月31日から延長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 送付世帯数 6,725世帯 ・ 申請世帯数 6,281世帯（申請率93.4%：支給6,197、不支給88） <p>(2) 令和4年度住民税非課税世帯への支給状況（申請期限：令和4年10月31日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 送付世帯数 876世帯 ・ 申請世帯数 814世帯（申請率92.9%：支給803、不支給11） <p>(3) 家計急変世帯への支給状況（申請期限：令和4年9月30日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請世帯数 59世帯（支給47、不支給12） 							完了			<p>国の支給要件に基づき、支給対象となる可能性のある世帯へ速やかに確認書を送付した。また、広報・ホームページへの掲載、未申請者へ勸奨文を送付する等の丁寧な周知に努めた。</p>		

事業名		電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費 (3款 民生費 1項 社会福祉費 10目 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費)				決算書	77 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		— —		331,596 【403,000】					
財 源 内 訳	国庫補助金			331,596					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費 (新型コロナ対策1-No.4) 【交付金】</p> <p>国の経済対策に基づき、令和4年度住民税非課税世帯等へ1世帯当たり5万円の給付金を支給した。</p> <p>(1) 令和4年度住民税非課税世帯への支給状況 (申請期限：令和5年1月31日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 送付世帯数 6,902世帯 ・ 申請世帯数 6,363世帯 (申請率92.2%：支給6,304、不支給59) <p>(2) 家計急変世帯への支給状況 (申請期限：令和5年1月31日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請世帯数 74世帯 (支給69、不支給5) 								完了	<p>国の支給要件に基づき、支給対象となる可能性のある世帯へ速やかに確認書を送付した。また、広報・ホームページへの掲載、未申請者へ勸奨文を送付する等の丁寧な周知に努めた。</p>

事業名	子ども・子育て支援推進費		(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課	
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		22,698	【35,224】	97,775	【115,668】			【1,040,060】	
財源内訳	負担金	56		14					
	国庫補助金	12,790		76,169					
	県補助金	7,074		19,688					
	諸収入	330		256					
	一般財源	2,448		1,648					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 子育て情報の提供</p> <p>子どもを生み育てやすい環境を作るため、子育て世帯に対し、子育て情報の提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てガイドの発行（6,000部） ・ 子育てメールマガジンの配信（月1回） ・ ケーブルテレビを活用した「ちやいる.comテレビ」の放映 ・ 子育て情報誌の発行（令和4年10月 2,500部、令和5年3月 2,000部） ・ 子育て支援アプリ「ちやいる.com」の普及（R5.3月時点アプリインストール数累計 1,581件） 								継続	子育て世帯に向けた射水市の子育て情報を幅広く提供できた。今後も子育て世帯等の意見を踏まえ、より身近で分かりやすい情報提供を行っていく。
<p>2 出産・子育て応援給付金（新型コロナ対策1-No.5）【交付金※】</p> <p>全ての妊婦・子育て家庭を支援するため、伴走型相談支援とともに経済的支援として、出産応援ギフト（妊婦1人につき5万円）、子育て応援ギフト（新生児1人につき5万円）を現金で支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 74,367千円 ・ 出産応援ギフト対象者数 918人、支給額 45,900千円 ・ 子育て応援ギフト対象児童数 552人、支給額 27,600千円 								継続	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備することができた。引き続き、伴走型の相談支援と、経済的支援を一体として実施していく。
<p>3 出生祝いクーポン券交付事業（新型コロナ対策1-No.6）【交付金※】</p> <p>令和4年度出生児のいる世帯を対象に、射水市内の提携店舗で使える電子クーポン（2万円分）を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 13,296千円 ・ 令和4年度対象出生児数 600人、利用金額 12,509千円 								継続	新生児のいる世帯を対象に経済的負担の軽減に寄与することができた。引き続き、経済的支援を行っていく。

事業名	子ども条例推進費			(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)			決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課													
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)															
		7,875	【7,934】	8,084	【8,151】		【7,705】																
財源内訳	一般財源	7,875		8,084																			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)															
<p>1 子どもの悩み総合相談室運営事業</p> <p>子どもに関する悩みの相談窓口を開設し、4名の相談員が相談者に対する助言・指導のほか、必要があれば専門機関を紹介するなど、問題解決に向けて取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談件数 延べ386件 (令和3年度 延べ427件) ・ チラシの発行(年2回) 								継続	<p>電話、メール、来所等を通して、18歳未満の子どもに関する相談に対応した。また、相談室のチラシを学校等に配布することで、周知を図った。</p> <p>今後も相談者が相談しやすい対応と環境整備に努めていく。</p>														
<p>2 射水市子どもの権利支援センター運営事業</p> <p>悩みを抱える子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所を提供し、傷ついた心の回復を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 延べ利用人数 897人 (令和3年度 756人) 委託先 (特非) 子どもの権利支援センターぱれっと 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 3,581千円 									継続	<p>18歳未満の子どもが安心して過ごせる居場所の提供や、子どもに関する保護者の悩み相談に対応した。</p> <p>今後も関係機関と連携し利用しやすい環境整備に努めていく。</p>													
<p>3 子ども条例普及啓発事業</p> <p>射水市子どもに関する施策推進計画に示す施策の充実を図るため、市内の小学5年生及び中学2年生を対象にアンケート調査を実施した。</p> <p>(調査結果は市のホームページで公開)</p> <table border="1" data-bbox="197 1021 1249 1149"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもが、家族や周りの大人から「自分は大切にされている」と回答する割合</td> <td>96.0%</td> <td>99.0%</td> <td>98.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	子どもが、家族や周りの大人から「自分は大切にされている」と回答する割合	96.0%	99.0%	98.0%	継続	<p>射水市子ども条例の普及啓発を図り、子どもの権利に関する意識を醸成することに努めた。</p> <p>引き続き、子どもの幸せと健やかな成長を図る社会の実現を目指していく。</p>			
指標項目	基準	実績	目標																				
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																				
子どもが、家族や周りの大人から「自分は大切にされている」と回答する割合	96.0%	99.0%	98.0%																				

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		2,271	【2,375】	1,584	【2,418】		【2,490】	
財源内訳	一般財源	2,271		1,584				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性（担当課意見）

1 幼児ことばの教室

就学前の幼児への言語発達・社会性を促す指導、構音訓練を実施した。

また、相談会で幼児や保護者の抱える困難に応じた支援や年2回、射水市内の全保育園、幼稚園等を巡回訪問し、発達が気になる幼児の実態把握と処遇検討を行った。

〈通級・相談状況〉

区分	令和3年度	令和4年度
通級指導(延べ)	948人	1,101人
電話相談(延べ)	73人	75人
来所相談(延べ)	147人	148人

〈巡回訪問観察児人数〉

	令和3年度	令和4年度
前期	407人	377人
後期	447人	468人

継続

令和4年度は射水市民病院「子どもこころの外来」が開設され、相談児や通級児はスムーズに受診や評価を受けることができ、よりよい支援につながっている。一方、射水市民病院に療育機関が無い為、幼児ことばの教室が受診後の受け皿にならざるを得ない状況にある。そのことで、専門機関に近い指導を求められるため、指導力を上げていく必要がある。

また、令和4年度から、社会性やコミュニケーション力の向上を目的としたグループ指導に加え、低年齢児や自閉症スペクトラム症児にも対応できるペア指導を始めており、今後もニーズに合わせた幅広い支援に繋げていく。

事業名	放課後児童健全育成事業費			(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	78 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)												
		128,997	【132,516】	134,739	【137,778】		【136,188】	放課後児童クラブ支援員等の賃金改善を図る運営主体に対し、処遇改善事業費分の新たな加算を設けたことによる。												
財源内訳	国庫補助金	44,916		45,809																
	県補助金	44,088		45,454																
	一般財源	39,993		43,476																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)												
<p>1 放課後児童クラブの運営事業 【国1/3 県1/3】 【県1/2】 【国10/10】</p> <p>労働等により昼間に保護者が不在となる家庭の児童に遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級数 22学級 (令和3年度 22学級) ・登録児童数 857人 (令和3年度 819人) 委託先 こばと学級保護者会 外14団体 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 120,896千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放課後児童クラブ設置小学校区数</td> <td>12校区</td> <td>13校区</td> <td>15校区</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 子ども・子育て支援交付金(新型コロナ対策3-No.6) 【国1/3 県1/3 交付金※】</p> <p>感染防止を図るため、放課後児童クラブの室内蛇口の自動水栓化を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 501千円 <p>(2) 放課後児童クラブWi-Fi設置工事(新型コロナ対策3-No.7) 【国1/3 県1/3】</p> <p>放課後児童クラブに対して、タブレット端末の使用に対応するための整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 3,442千円 <p>(3) 感染症予防事業(子育て関係施設)(新型コロナ対策3-No.8) 【国1/3 県1/3 交付金※】</p> <p>感染拡大防止のため、マスク、消毒液、非接触体温計等保健衛生用品・備品を整備するための経費を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 3,140千円 								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	放課後児童クラブ設置小学校区数	12校区	13校区	15校区	継続	13校区の児童に遊びや生活の場を提供し、保護者の育児と仕事の両立を支援し、児童の健全育成を図った。
指標項目	基準	実績	目標																	
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																	
放課後児童クラブ設置小学校区数	12校区	13校区	15校区																	
<p>2 とやまっ子さんさん広場推進事業【県1/2】</p> <p>地域の子ども達が交流できる居場所作りとしてコミュニティセンター等の施設を活用の上、広場を開設し、放課後の居場所を確保した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所数 新湊地域振興会外7か所 <p>(1) とやまっ子さんさん広場運営補助金(感染拡大防止事業) 【県1/2】</p> <p>感染拡大防止のため、マスク、消毒液、非接触体温計等保健衛生用品・備品を整備するための経費を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 1,264千円 								残り2校区については、児童館及び児童室で学童的対応を実施し、放課後の児童の健全育成を図っている。												
								継続	8か所で地域の子ども達が交流できる放課後の居場所作りを推進した。地域と連携し、ニーズに合わせながら、放課後の居場所を確保していく。											

事業名	子育て支援センター運営費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)														
		66,645	【84,007】	68,951	【86,227】		【86,613】															
財源内訳	国庫補助金	30,571		31,205																		
	県補助金	25,680		25,954																		
	一般財源	10,394		11,792																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)														
<p>1 子育て支援センター等の運営事業【国1/3 県1/3】</p> <p>地域子育て支援の拠点施設として子育て支援センター等を9か所運営し、子育てに関する不安や悩みの相談、子育てサークルの育成支援、地域の子育て情報の提供等を図った。(一般型8か所、連携型1か所)</p> <p>委託先 (福)射水万葉会、(福)浦山学園福祉会、(学)鷹寺学園、(福)鷹寺福祉会、(特非)新湊くらし応援団、(特非)ふらっと</p> <p>委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>委託料 55,901千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て支援センターの年間利用者数</td> <td>5.1万人</td> <td>2.3万人</td> <td>5.5万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少した。</p>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	子育て支援センターの年間利用者数	5.1万人	2.3万人	5.5万人	継続	引き続き、国・県・民間施設と連携し、地域子育て支援の拠点施設として事業を継続していく。		
指標項目	基準	実績	目標																			
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																			
子育て支援センターの年間利用者数	5.1万人	2.3万人	5.5万人																			
<p>2 感染症予防事業(新型コロナ対策3-No.9)【国1/3 県1/3 交付金※】</p> <p>子育て支援センター等にサーキュレーター等の保健衛生用品を整備し、新型コロナウイルス感染症の感染防止及び拡大防止に努めた。</p> <p>・事業費 2,287千円</p>								継続	引き続き、安全な地域子育て拠点を提供できるよう、施設の衛生環境の整備に努めていく。													

事業名	ファミリーサポートセンター運営費 (3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)				決算書	78 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課																					
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																					
		3,633	【3,983】	4,001	【4,211】		【4,347】																						
財源内訳	国庫補助金		1,247		1,423																								
	県補助金		1,204		1,333																								
	一般財源		1,182		1,245																								
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																					
<p>1 ファミリーサポート事業【国1/3 県1/3】 ファミリーサポート制度を市民等に広く周知し、子育てのサポートを行いたい方 (協力会員) やサポートを受けたい方 (依頼会員) 等の会員登録を促進し、子育てと仕事の両立、相互援助活動を支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>協力会員</th> <th>依頼会員</th> <th>両方会員</th> <th>利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>203人</td> <td>476人</td> <td>19人</td> <td>576件</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>259人</td> <td>484人</td> <td>22人</td> <td>1,050件</td> </tr> <tr> <td>対前年度比較</td> <td>56人</td> <td>8人</td> <td>3人</td> <td>474件</td> </tr> </tbody> </table> <p>委託先 (福) 射水市社会福祉協議会 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 3,671千円</p>								区分	協力会員	依頼会員	両方会員	利用件数	令和3年度	203人	476人	19人	576件	令和4年度	259人	484人	22人	1,050件	対前年度比較	56人	8人	3人	474件	継続	引き続き、制度の周知を図るとともに、国・県・委託事業者と連携し、事業を継続していく。
区分	協力会員	依頼会員	両方会員	利用件数																									
令和3年度	203人	476人	19人	576件																									
令和4年度	259人	484人	22人	1,050件																									
対前年度比較	56人	8人	3人	474件																									
<p>2 感染症予防事業 (新型コロナ対策3-No.10)【国1/3 県1/3 交付金※】 ファミリーサポートセンターに手指消毒液等の保健衛生用品を整備し、新型コロナウイルス感染症の感染防止及び拡大防止に努めた。 ・事業費 300千円</p>								継続	引き続き、安全な地域子育て拠点を提供できるよう、施設の衛生環境の整備に努めていく。																				

事業名	家庭児童福祉費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 1目 児童福祉総務費)		決算書	79 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)														
		6,056	【6,267】	6,071	【6,175】		【6,242】															
財源内訳	国庫補助金		15		12																	
	県補助金		15		12																	
	一般財源		6,026		6,047																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)														
<p>1 家庭児童相談事業 家庭児童相談員2人体制で、家庭及び児童に関する相談並びに児童虐待防止対策に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>相談件数(延べ)</th> <th>相談者実人数</th> <th>相談件数(延べ)</th> <th>相談者実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>251件</td> <td>78人</td> <td>306件</td> <td>95人</td> </tr> </tbody> </table>								令和3年度		令和4年度		相談件数(延べ)	相談者実人数	相談件数(延べ)	相談者実人数	251件	78人	306件	95人	継続	<p>子ども家庭総合支援拠点を設置し、子ども家庭支援員2名、虐待対応専門員1名で児童虐待防止対策に努めた。 今後は子ども家庭総合支援拠点と母子保健の相談支援機能を有する「こども家庭センター」を整備し、支援機能の強化を進めていく。</p>	
令和3年度		令和4年度																				
相談件数(延べ)	相談者実人数	相談件数(延べ)	相談者実人数																			
251件	78人	306件	95人																			
<p>2 要保護児童対策協議会の開催【国1/3 県1/3】 要保護児童の早期発見及び適切な保護又は要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を図るため、当該協議会を設置し、関係機関と連携を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会議種別</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代表者会議</td> <td>書面決議1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>実務者会議</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>個別ケース検討会議</td> <td>11回</td> <td>16回</td> </tr> </tbody> </table>								会議種別	令和3年度	令和4年度	代表者会議	書面決議1回	1回	実務者会議	2回	2回	個別ケース検討会議	11回	16回	継続	<p>要保護児童等に関する関係機関の情報共有を図ることができた。 今後も当該協議会の調整機関として、関係機関との連携を更に強化していく。</p>	
会議種別	令和3年度	令和4年度																				
代表者会議	書面決議1回	1回																				
実務者会議	2回	2回																				
個別ケース検討会議	11回	16回																				

事業名	ひとり親家庭等福祉費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 3目 母子福祉費)		決算書	79 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課																													
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																															
		83,806	【151,766】	141,847	【155,455】		【19,597】	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯に対して、各種支援事業を行ったこと及び前年度子育て世帯特別給付金の償還金の増による。																															
財源内訳	国庫補助金	73,444		70,953																																			
	県補助金	1,519		1,698																																			
	諸収入	190		175																																			
	一般財源	8,653		69,021																																			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																															
<p>1 母子・父子自立支援事業 母子・父子自立支援員2人を配置し、ひとり親家庭等の生活の安定及び向上並びに自立を支援した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">相談種別</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>相談件数(延べ)</th> <th>相談者実人数</th> <th>相談件数(延べ)</th> <th>相談者実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>1,247件</td> <td>157人</td> <td>1,510件</td> <td>157人</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>30件</td> <td>13人</td> <td>51件</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>159件</td> <td>34人</td> <td>291件</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>※ 1,436件</td> <td>204人</td> <td>※ 1,852件</td> <td>250人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1,852件のうち、DV相談 98件 (相談者実人数 11人)</p>											相談種別	令和3年度		令和4年度		相談件数(延べ)	相談者実人数	相談件数(延べ)	相談者実人数	母子家庭	1,247件	157人	1,510件	157人	父子家庭	30件	13人	51件	13人	その他	159件	34人	291件	80人	計	※ 1,436件	204人	※ 1,852件	250人
相談種別	令和3年度		令和4年度																																				
	相談件数(延べ)	相談者実人数	相談件数(延べ)	相談者実人数																																			
母子家庭	1,247件	157人	1,510件	157人																																			
父子家庭	30件	13人	51件	13人																																			
その他	159件	34人	291件	80人																																			
計	※ 1,436件	204人	※ 1,852件	250人																																			
<p>2 母子家庭等自立支援給付事業【国3/4】 ひとり親家庭の母又は父が就業につながる資格を取得するための支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>人数</th> <th>金額</th> <th>人数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金</td> <td>6人</td> <td>7,906千円</td> <td>6人</td> <td>6,626千円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練修了支援給付金</td> <td>0人</td> <td>0千円</td> <td>2人</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>自立支援教育訓練給付金</td> <td>1人</td> <td>109千円</td> <td>1人</td> <td>28千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7人</td> <td>8,015千円</td> <td>9人</td> <td>6,754千円</td> </tr> </tbody> </table>											区分	令和3年度		令和4年度		人数	金額	人数	金額	高等職業訓練促進給付金	6人	7,906千円	6人	6,626千円	高等職業訓練修了支援給付金	0人	0千円	2人	100千円	自立支援教育訓練給付金	1人	109千円	1人	28千円	計	7人	8,015千円	9人	6,754千円
区分	令和3年度		令和4年度																																				
	人数	金額	人数	金額																																			
高等職業訓練促進給付金	6人	7,906千円	6人	6,626千円																																			
高等職業訓練修了支援給付金	0人	0千円	2人	100千円																																			
自立支援教育訓練給付金	1人	109千円	1人	28千円																																			
計	7人	8,015千円	9人	6,754千円																																			
<p>3 ひとり親家庭等学習支援ボランティア事業【県3/4】 子どもたちが生まれ育った環境に左右されず、世代を超えて貧困が連鎖してしまうことのないよう、ひとり親家庭等の子どもに対して、学習の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度登録者数 25人 (うち小学生 15人、中学生 10人) <ul style="list-style-type: none"> 委託先 射水市母子寡婦福祉連合会、(一社)ガチョック 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 2,265千円 																																							

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>4 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分）（新型コロナ対策1-No.7）【国10/10】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯を支援する国の取組として、</p> <p>①児童扶養手当受給者</p> <p>②公的年金の受給により児童扶養手当の支給を受けていない者（児童扶養手当に係る所得制限限度額を下回る者）</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている者</p> <p>上記、①、②、③に該当する者に対して、児童一人当たり5万円の給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 36,570千円 ・ 支給実績 受給者467人（①436人 ②12人 ③19人）、児童726人（①671人 ②19人 ③36人） 給付金 36,300千円 	完了	<p>国の実施要綱に基づき、対象者へ滞りなく当該給付金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的負担等の緩和を図ることができた。</p>
<p>5 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親以外世帯分）（新型コロナ対策1-No.7）【国10/10】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯を支援する国の取組として、18歳未満（障がい児の場合、20歳未満）の児童等を持つ令和4年度住民税（均等割）が非課税、又は令和4年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった父母等に対して、児童一人当たり5万円の給付金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 29,318千円 ・ 支給実績 受給者312人、児童571人、給付金28,550千円 	完了	<p>国の実施要綱に基づき、対象者へ滞りなく当該給付金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的負担等の緩和を図ることができた。</p>

事業名	児童扶養手当給付費			（ 3款 民生費 2項 児童福祉費 3目 母子福祉費 ）			決算書	79 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		217,319	【236,121】	208,532	【232,171】		【210,009】				
財源内訳	国庫補助金	72,389		69,340							
	諸収入	664		168							
	一般財源	144,266		139,024							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）			
<p>1 児童扶養手当給付事業【国1/3】</p> <p>母又は父と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭等）の生活の安定と自立の促進を図った。</p> <p>(1) 支給額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全部支給 43,070円/月 ・ 一部支給 10,160～43,060円/月 <p>(2) 児童2人以上の加算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2人目 5,090～10,170円/月 ・ 3人目以降1人につき 3,050～6,100円/月 <p>(3) 支給実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度児童扶養手当支給総額 208,529千円（令和3年度 217,311千円） 支給延べ人数5,353人（母5,111人、父240人、養育者2人） 								継続			<p>ひとり親家庭等に児童扶養手当を支給することにより、福祉の増進を図ることができた。</p> <p>今後もひとり親家庭等の生活の安定及び自立の促進に向けて、児童扶養手当の適正な支給を行っていく。</p>

事業名	ひとり親家庭等医療助成費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 3目 母子福祉費)			決算書	79 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)															
		44,330	【48,050】	45,652	【47,690】		【46,200】																
財源内訳	県補助金		21,417		22,125																		
	諸収入		1,494		1,401																		
	一般財源		21,419		22,126																		
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 ひとり親家庭等医療費助成事業【県1/2】</p> <p>ひとり親家庭等の入院及び通院に係る医療費（保険診療の自己負担分）を助成することにより、経済的な負担を軽減し、ひとり親家庭等の保健の向上及び福祉の増進を図った。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,632件</td> <td>43,402千円</td> <td>15,371件</td> <td>44,685千円</td> </tr> </tbody> </table>										令和3年度		令和4年度		助成件数	助成金額	助成件数	助成金額	15,632件	43,402千円	15,371件	44,685千円	継続	ひとり親家庭等の医療費を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。 今後もひとり親家庭等の経済的負担の軽減に資するため、引き続き助成を行っていく。
令和3年度		令和4年度																					
助成件数	助成金額	助成件数	助成金額																				
15,632件	43,402千円	15,371件	44,685千円																				

事業名	子ども及び妊産婦医療助成費 (3款 民生費 2項 児童福祉費 3目 母子福祉費)					決算書	79 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		356,281	【371,346】	392,446	【402,593】		【403,278】	令和4年10月から高校生世代まで子ども医療費助成制度を拡大したこと、富山県内全域で子ども医療費受給資格証が利用可能になり償還払いの件数が減ったことからの諸収入減少による。	
財源内訳	国庫負担金	一般財源	1,204	252,401	2,309	275,819			
	県負担金		968		1,154				
	県補助金		43,498		62,859				
	基金繰入金		56,000		50,000				
	諸収入		2,210		305				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 子ども医療費助成事業【県1/2】 乳幼児から高校3年生世代までの子どもの入院及び通院に係る医療費(保険診療の自己負担分)を助成することにより、子どもの健康管理と適正な医療の確保を図り、子どもの保健の向上と福祉の増進に資するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。 ・ 助成実績 173,789件、363,813千円 (令和3年度 160,843件、333,950千円)								継続	子どもの保健の向上と福祉の増進に資するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減につながった。引き続き、事業を実施するとともに、県助成対象年齢の拡充について県へ要望する。
2 妊産婦医療費助成事業【県1/2】 医師の診断により必要と認められた妊産婦の医療費の一部を助成し、その疾病の早期発見と適正な医療を確保することにより、母子の健康の保持及び増進を図った。 ・ 助成実績 566件、7,375千円 (令和3年度 600件、8,549千円)								継続	母子の健康の保持及び増進に資する事業であり、引き続き、事業を推進していく。
3 未熟児養育医療費助成【国1/2 県1/4】 未熟児を対象として指定する医療機関において、入院治療を受ける場合の医療費を助成することにより、適正な医療の確保と福祉の増進、また、乳児の健康管理と保健の向上を図った。 ・ 助成実績 60件、6,516千円 (令和3年度 41件、3,870千円)								継続	乳児の健康管理と保健の向上に資する事業であり、引き続き、事業を推進していく。

事業名	保育園等管理運営費		(3款 民生費 2項 児童福祉費 4目 保育園費)				決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		610,900	【650,572】	644,381	【718,897】		【687,382】	令和4年度に保育業務支援システム及び温湿度CO2センサーを導入したことによる。物価高騰等の影響による、光熱水費及び賄材料費の増による。			
財源内訳	負担金	一般財源	15,678	510,239	15,463	513,909					
	使用料		18		19						
	国庫補助金		18,974		51,659						
	県補助金		14,589		15,106						
	諸収入		51,402		48,225						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 市立保育園及び認定こども園管理運営 ・ 施設数 12園 (令和3年度 12園) ・ 定員 1,273人 (令和3年度 1,303人) ・ 園児数 延べ12,630人 (令和3年度 延べ12,870人)									継続	子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズに合わせた定員を確保するとともに、保育の質の向上・効率化に努めた。 今後も本計画に基づき適切な保育環境の提供に努めていく。	
2 給食食材料費等高騰対策支援事業(新型コロナ対策1-No.8)【交付金】 物価高騰等に直面する子育て世帯の負担軽減を図るため、公立保育園等における給食食材料費の高騰相当分の負担を支援した。 ・ 事業費 3,277千円										継続	子育て世帯の負担軽減を図った。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。
3 感染症予防事業(新型コロナ対策3-No.11,12,13)【国1/2(1/3) 県1/3 交付金※】 保育園・認定こども園にサーキュレーター等の保健衛生用品を整備し、新型コロナウイルス感染症の感染防止及び拡大防止に努めた。 ・ 事業費 3,234千円										継続	安全な保育環境を提供できるよう、施設の衛生環境の整備に努めた。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。
4 公立保育園等ICT化推進事業(新型コロナ対策3-No.14)【国1/2 県(国)3/4 交付金※】 保育園等7園に保育業務支援システムを導入し、園児の登降園管理や保護者連絡の効率化を図るなど、保育業務負担の軽減を図った。 ・ 事業費 27,868千円										継続	保育の質の向上及び保育士の業務負担軽減に資するよう支援を行った。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。

事業名	保育園等運営委託等事業費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 4目 保育園費)		決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		2,277,193	【2,376,579】	2,344,937	【2,514,516】		【2,500,706】			
財源内訳	負担金	諸収入	98,173	5,698	91,699	30,739		公定価格の増に伴う施設型給付費の増額による。 また、保育士等の処遇改善臨時特例事業に伴う補助及び物価高騰等に伴う補助を行ったことによる。		
	国庫負担金	一般財源	944,464	679,604	1,048,156	584,997				
	国庫補助金		62,648		70,621					
	県負担金		436,722		469,740					
	県補助金		49,884		48,985					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 保育事業委託【国】【県】 (1) 市内民間保育園 ・ 施設数 9園 (令和3年度 9園) ・ 定員 1,350人 (令和3年度 1,370人) ・ 園児数 延べ13,988人 (令和3年度 延べ14,802人) (2) 市外への広域入所 (私立) ・ 施設数 9園 (令和3年度 8園) ・ 園児数 延べ115人 (令和3年度 延べ119人)								継続	子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズに合わせた定員を民間施設と連携しながら確保することができた。 今後も本計画に基づき適切な保育環境の提供に努めていく。	
2 施設型給付、地域型保育給付【国】【県】 (1) 認定こども園、幼稚園 ・ 1号 市内 7園 (延べ2,143人) (令和3年度 市内 7園 (延べ2,239人)) 市外 16園 (延べ703人) (令和3年度 市外 15園 (延べ703人)) ・ 2,3号 市内 7園 (延べ7,499人) (令和3年度 市内 7園 (延べ7,324人)) 市外 21園 (延べ537人) (令和3年度 市外 19園 (延べ441人)) (2) 市外への広域入所 (公立) ・ 施設数 6園 (令和3年度 10園) ・ 園児数 延べ92人 (令和3年度 延べ125人) (3) 事業所内保育施設 市内 2施設 (延べ378人) (令和3年度 2施設 (延べ373人)) 市外 1施設 (延べ51人) (令和3年度 3施設 (延べ90人))									継続	子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズに合わせた定員を民間施設と連携しながら確保することができた。 今後も本計画に基づき適切な保育環境の提供に努めていく。

主な事業内容・成果						評価と今後の方向性（担当課意見）																																					
<p>3 市内民間保育園等14園の特別保育事業助成等【国1/3 県1/3】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">延長保育</th> <th rowspan="2">休日保育</th> <th rowspan="2">一時預かり (保育)</th> <th rowspan="2">障害児保育</th> <th colspan="2">病児・病後児保育</th> </tr> <tr> <th>病児対応型</th> <th>体調不良児対応型</th> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>14園</td> <td>9園</td> <td>6園</td> <td>10園</td> <td>1園</td> <td>14園</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>14園</td> <td>8園</td> <td>6園</td> <td>8園</td> <td>1園</td> <td>13園</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休日保育実施保育園数</td> <td>7園</td> <td>9園</td> <td>10園</td> </tr> </tbody> </table>									延長保育	休日保育	一時預かり (保育)	障害児保育	病児・病後児保育		病児対応型	体調不良児対応型	令和4年度	14園	9園	6園	10園	1園	14園	令和3年度	14園	8園	6園	8園	1園	13園	指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	休日保育実施保育園数	7園	9園	10園	継続	<p>子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズに合わせた提供体制を国・県・民間施設と連携して整備することができた。 今後も継続して整備を行い、より一層の子育て支援の充実を図っていく。</p>
	延長保育	休日保育	一時預かり (保育)	障害児保育	病児・病後児保育																																						
					病児対応型	体調不良児対応型																																					
令和4年度	14園	9園	6園	10園	1園	14園																																					
令和3年度	14園	8園	6園	8園	1園	13園																																					
指標項目	基準	実績	目標																																								
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																																								
休日保育実施保育園数	7園	9園	10園																																								
<p>4 給食食材費等高騰対策支援事業（新型コロナ対策2-No.12）【交付金】 民間の保育サービス提供事業者に物価高騰等に伴う負担軽減と事業継続を図るため、給食食材費等の価格高騰相当分の負担を支援した。 ・ 事業費 6,406千円</p>								継続	<p>事業者の負担軽減と事業継続を図った。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。</p>																																		
<p>5 エネルギー料金高騰対策民間保育サービス等提供体制支援事業（新型コロナ対策2-No.13）【交付金】 民間保育施設に物価高騰等に伴う負担軽減と事業継続を図るため、電気等のエネルギー料金の価格上昇分の負担を支援した。 ・ 事業費 10,329千円</p>								継続	<p>事業者の負担軽減と事業継続を図った。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。</p>																																		
<p>6 民間保育園等ICT化推進事業（新型コロナ対策3-No.15）【国3/4 交付金※】 保育園に業務負担軽減を図るためのシステム導入経費等の補助金を交付した。 ・ 事業費 750千円</p>								継続	<p>保育の質の向上及び保育士の業務負担軽減に資するよう支援を行った。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。</p>																																		
<p>7 感染症予防事業（新型コロナ対策3-No.16,17）【国1/2（1/3） 県1/3 交付金※】 保育園・認定こども園にサーキュレーター等の保健衛生用品を整備し、新型コロナウイルス感染症の感染防止及び拡大防止に努めた。 ・ 事業費 15,871千円</p>								継続	<p>安全な保育環境を提供できるよう、施設の衛生環境の整備に努めた。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。</p>																																		

事業名	保育園等整備事業費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 4目 保育園費)		決算書	80 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		71,411	【95,972】	216,918	【218,073】		【0】	射水おおぞら保育園照明器具LED化工事及びあいあい保育園移転改築工事の費用に対する補助金の増による。		
財源内訳	国庫補助金	24,575		131,288						
	県補助金	790		13,324						
	市債	700		58,000						
	一般財源	45,346		14,306						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 民間保育園整備事業 (施設整備補助) 【国1/2】 <ul style="list-style-type: none"> (福)射水万葉会 射水おおぞら保育園照明器具LED化工事 7,590千円 (福)小杉福祉会 あいあい保育園移転改築工事(令和4年度分) 209,328千円 								完了	保育環境を継続して提供するための施設整備の支援を行った。	

事業名	児童館管理運営費				(3款 民生費 2項 児童福祉費 5目 児童館費)		決算書	81 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		39,860	【43,901】	36,478	【42,866】		【40,414】	新型コロナウイルス感染症の感染防止及び拡大防止のため、消耗品購入や備品設置の支援を実施したことによる。		
財源内訳	使用料	3		3						
	国庫補助金	1,982		992						
	諸収入	150		75						
	一般財源	37,725		35,408						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 児童館等管理運営 児童館等を適正に管理運営し、児童健全育成の推進を図った。 また、児童室については、平成23年度から地域型市民協働事業として地域振興会が地域に密着した運営を行っている。								継続	未就学児(親子)から18歳未満まで多くの子どもが利用し、遊びの提供等を通じて、児童の健全育成に寄与した。 市児童館の今後の在り方については、個別施設計画に基づき、大規模修繕による長寿命化や維持、統合、廃止等について検討を行っていく。	
(1) 施設数 <ul style="list-style-type: none"> 児童館 7館 (市運営5館、社会福祉法人運営2館) 児童室 3室 (コミュニティセンター内に設置) (2) 年間延べ利用者数 <ul style="list-style-type: none"> 児童館 41,430人 (令和3年度 38,687人) 児童室 11,543人 (令和3年度 10,437人) 										
2 保育対策総合支援事業費補助金 (新型コロナ対策3-No.18) 【国1/2 交付金※】 職員個人のマスク等の購入支援や、施設内に空気清浄機等を設置し、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。								完了	感染症に対する体制を整え、感染症対策の徹底を図りながら管理運営に努めた。	
<ul style="list-style-type: none"> 事業費 1,906千円 (公立5施設 1,306千円、民間2施設 600千円) 										

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
3 エネルギー料金高騰対策民間保育サービス等提供体制支援事業（新型コロナ対策2-No.14）【交付金】 民間児童館に対し、電気等のエネルギー料金の価格上昇分を補助することにより、保育サービス等の安定供給を図った。 ・ 補助額 36千円（民間1施設）	継続	児童館の負担軽減と事業継続を図った。 今後については、状況に応じて、支援の実施を検討していく。

事業名	子育て世帯への臨時特別給付金等給付費（繰越明許）		（ 3款 民生費 2項 児童福祉費 6目 子育て世帯への臨時特別給付金等給付費 ）		決算書	82 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
財源内訳	国庫補助金			20,738	【81,769】				
				20,738					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 子育て世帯への臨時特別給付金（新型コロナ対策1-No.9）【国10/10】 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯の支援策として、児童手当を受給する世帯（0歳～中学生のいる世帯）、および児童手当の所得制限限度額内の父母等であって高校生までの児童のいる世帯に対し、児童一人当たり10万円を支給した。 支給実績 受給者180人、児童207人、給付金20,700千円								完了	国の実施要綱に基づき、対象者へ滞りなく当該給付金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的負担等の緩和を図ることができた。

事業名	セーフティネット支援対策費（繰越明許）		（ 3款 民生費 3項 生活保護費 1目 生活保護総務費 ）		決算書	82 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
財源内訳	県補助金			900	【1,000】				
				900					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業（新型コロナ対策1-No.10）【国10/10】 緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付を終えた世帯で、なおも生活に困窮している世帯を対象に支援金を支給した。 申請期限の延長に伴い令和3年度から継続して実施した。（申請期限：令和4年12月31日） ・ 申請件数 4件（単身世帯2件、3人以上世帯2件） ・ 支援金支給額 900千円								完了	ハローワークと連携しながら、申請者の生活状況や就労意欲を踏まえた支援を行うことで、就労による生活の自立を図った。

事業名	セーフティネット支援対策費				(3款 民生費 3項 生活保護費 1目 生活保護総務費)		決算書	82 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		49,809	【56,007】	85,103	【97,485】		【39,354】	令和4年度は原油価格・物価高騰対策支援金支給事業を実施したことによる。		
財源内訳	国庫負担金	13,266		12,743						
	国庫補助金	16,355		31,159						
	県補助金	0		2,447						
	一般財源	20,188		38,754						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 射水市生活困窮者原油価格・物価高騰対策支援金支給事業 (新型コロナ対策1-No.11) 【交付金※】 令和4年度住民税非課税の75歳以上の高齢者世帯等へ1世帯当たり1万円の市独自の給付金を支給した。 (申請期限: 令和5年1月31日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 送付世帯数 3,981世帯 ・ 申請世帯数 3,691世帯 (申請率92.7%: 支給3,686、不支給5) ・ 支援金支給額 36,860千円 								完了	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金と同時期に実施し、対象となる可能性のある世帯へ速やかに確認書を送付した。また、広報・ホームページへの掲載、未申請者へ勧奨文を送付する等の丁寧な周知に努めた。	
<p>2 生活困窮者自立相談支援事業【国3/4】 生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を実施し、支援対象者の自立を促した。 委託先 (福)射水市社会福祉協議会 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 12,890千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規相談受付 50件 (令和3年度 142件) ・ 支援プラン作成 5件 (令和3年度 19件) 								継続	就労準備支援や家計改善支援と一体的に実施することで、相談者の生活状況に応じたきめ細かな支援を行った。相談者の生活の自立を図るため、継続して実施していく。	
<p>3 生活困窮者自立支援の機能強化事業 (新型コロナ対策1-No.13) 【県3/4】 自立相談支援機関へ就労支援員、事務員を各1名増員し、相談支援体制の強化を図った。 委託先 (福)射水市社会福祉協議会 委託期間 令和4年9月1日～令和5年3月31日 委託料 3,263千円</p>								完了	緊急小口資金や総合支援支援資金の特例貸付利用者の生活の現状を聞き取り、必要な支援につなぐ等の支援体制の強化を図った。	
<p>4 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 (新型コロナ対策1-No.12) 【国10/10】 緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付を終えた世帯で、なおも生活に困窮している世帯を対象に支援金を支給した。 申請期限の延長に伴い令和3年度から継続して実施した。(申請期限: 令和4年12月31日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請件数 12件 (単身世帯1件、2人世帯2件、3人以上世帯9件) ・ 支援金支給額 2,860千円 								完了	ハローワークと連携しながら、申請者の生活状況や就労意欲を踏まえた支援を行うことで、就労による生活の自立を図った。	

事業名		生活保護扶助費				(3款 民生費 3項 生活保護費 2目 扶助費)		決算書	83 ページ	担当部課	福祉保健部社会福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		265,386	【269,751】	262,083	【267,578】		【260,000】				
財源内訳	国庫負担金	199,665		198,948							
	県負担金	5,583		6,166							
	諸収入	2,894		1,083							
	一般財源	57,244		55,886							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 生活保護費支給【国3/4 (県1/4)】</p> <p>生存権の理念に基づき、生活に困窮する全ての国民に健康で文化的な最低生活を保障するための制度であり、適正な運用に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被保護世帯数 135世帯 (令和3年度 135世帯) ・ 被保護人員 153人 (令和3年度 151人) 										継続	<p>制度の目的に沿った適切な支援の実施に努めた。被保護者の生活の保障及び生活の自立を図りながら、継続して実施していく。</p>

4 款 衛 生 費

事業名		子ども子育て総合支援センター管理費 (4款 衛生費 1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費)				決算書	83 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		11,413	【11,486】	11,865	【12,324】				
財源内訳	使用料	45		47					
	一般財源	11,368		11,818					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 子ども子育て総合支援センター維持管理 子ども子育て総合支援センター (キッズポートいみず) の維持管理を行った。 ・利用者数19,130人 (令和3年度17,469人)								継続	妊娠・出産・子育て期にわたり切れ目のない相談支援を行った。 今後も引き続き、子育て総合支援施設としての機能を検討していく。

事業名		不妊治療等助成費 (4款 衛生費 1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費)				決算書	84 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター															
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																
		29,436	【30,000】	12,655	【20,000】																			
財源内訳	県補助金	269		151																				
	一般財源	29,167		12,504																				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																
1 不妊治療等助成事業 不妊治療又は不育症治療を受けている夫婦に対して、治療に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担を軽減するとともに、少子化対策の充実を図った。 <助成実績> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不妊治療</td> <td>実：175件</td> <td>延べ：237件</td> <td>実：110件</td> <td>延べ：131件</td> </tr> <tr> <td>不育症治療【県1/2】</td> <td>実：13件</td> <td>延べ：14件</td> <td>実：7件</td> <td>延べ：7件</td> </tr> </tbody> </table>								項目	令和3年度		令和4年度		不妊治療	実：175件	延べ：237件	実：110件	延べ：131件	不育症治療【県1/2】	実：13件	延べ：14件	実：7件	延べ：7件	拡充	令和3年度不妊治療助成により、75名が出産するなど少子化対策に一定の効果があつた。また、令和4年度には、60%が妊娠に至っている。 令和5年4月から、不妊治療費助成に加え特定不妊治療費 (先進医療) における助成について拡大した。少子化対策が充実できるよう引き続き助成していく。
項目	令和3年度		令和4年度																					
不妊治療	実：175件	延べ：237件	実：110件	延べ：131件																				
不育症治療【県1/2】	実：13件	延べ：14件	実：7件	延べ：7件																				

事業名	母子保健推進費			(4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 母子保健衛生費)		決算書	84 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																																																										
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																																											
		94,425	【97,276】	88,280	【97,185】		【96,719】																																																												
財源内訳	国庫補助金	4,459		4,356				妊婦一般健康診査受診者数の減少による。																																																											
	県補助金	267		182																																																															
	諸収入	39		44																																																															
	一般財源	89,660		83,698																																																															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																																											
<p>1 母子保健事業【国、県】</p> <p>妊娠・出産から子育て期にわたる切れ目ない支援体制の充実を図るとともに母性、乳幼児の健康の保持増進を目的に健康診査、教室、相談、訪問等を実施した。</p> <p>(1) 健康診査状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">受診人数</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦一般健康診査(14回)</td> <td>延べ7,649人</td> <td>延べ7039人</td> </tr> <tr> <td>産婦健康診査(2回)</td> <td>延べ1,240人</td> <td>延べ1148人</td> </tr> <tr> <td>乳児一般健康診査(2回)</td> <td>延べ1,062人</td> <td>延べ1095人</td> </tr> <tr> <td>新生児聴覚検査</td> <td>506人</td> <td>546人</td> </tr> <tr> <td>3~4か月児健康診査</td> <td>596人</td> <td>621人</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児健康診査</td> <td>621人</td> <td>614人</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児健康診査</td> <td>670人</td> <td>694人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 教室・相談状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">参加人数(延べ)</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>両親教室</td> <td>265人</td> <td>294人</td> </tr> <tr> <td>育児相談、母乳相談、栄養相談</td> <td>1,130人</td> <td>1,033人</td> </tr> <tr> <td>要観察児相談会・教室</td> <td>540人</td> <td>543人</td> </tr> <tr> <td>個別発達相談件数(電話・来所)</td> <td>467件</td> <td>480件</td> </tr> <tr> <td>(再掲)スマイル相談会</td> <td>15組</td> <td>9組</td> </tr> <tr> <td>母子保健推進員活動</td> <td>817人</td> <td>1,033人</td> </tr> <tr> <td>産後ケア事業</td> <td>51人</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>産後家事サポート事業</td> <td>39回</td> <td>78回</td> </tr> <tr> <td>多胎ピアサポート(トゥインクルクラブ)</td> <td>23組</td> <td>29組</td> </tr> </tbody> </table>								項目	受診人数		令和3年度	令和4年度	妊婦一般健康診査(14回)	延べ7,649人	延べ7039人	産婦健康診査(2回)	延べ1,240人	延べ1148人	乳児一般健康診査(2回)	延べ1,062人	延べ1095人	新生児聴覚検査	506人	546人	3~4か月児健康診査	596人	621人	1歳6か月児健康診査	621人	614人	3歳6か月児健康診査	670人	694人	項目	参加人数(延べ)		令和3年度	令和4年度	両親教室	265人	294人	育児相談、母乳相談、栄養相談	1,130人	1,033人	要観察児相談会・教室	540人	543人	個別発達相談件数(電話・来所)	467件	480件	(再掲)スマイル相談会	15組	9組	母子保健推進員活動	817人	1,033人	産後ケア事業	51人	43人	産後家事サポート事業	39回	78回	多胎ピアサポート(トゥインクルクラブ)	23組	29組	<p>令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底しながら、1回当たりの参加人数の制限を行い、実施回数を増やし、妊婦・母親の不安軽減に努めた。</p> <p>発達支援事業は、感染症対策を講じながら、教室や相談を実施したことで参加人数が増加した。</p> <p>さらに、令和4年度から産後家事サポート事業の利用期間の延長や利用回数を増やしたことにより、利用回数が2倍にまで増加した。</p> <p>引き続き、支援体制の充実に努めていく。</p>	
項目	受診人数																																																																		
	令和3年度	令和4年度																																																																	
妊婦一般健康診査(14回)	延べ7,649人	延べ7039人																																																																	
産婦健康診査(2回)	延べ1,240人	延べ1148人																																																																	
乳児一般健康診査(2回)	延べ1,062人	延べ1095人																																																																	
新生児聴覚検査	506人	546人																																																																	
3~4か月児健康診査	596人	621人																																																																	
1歳6か月児健康診査	621人	614人																																																																	
3歳6か月児健康診査	670人	694人																																																																	
項目	参加人数(延べ)																																																																		
	令和3年度	令和4年度																																																																	
両親教室	265人	294人																																																																	
育児相談、母乳相談、栄養相談	1,130人	1,033人																																																																	
要観察児相談会・教室	540人	543人																																																																	
個別発達相談件数(電話・来所)	467件	480件																																																																	
(再掲)スマイル相談会	15組	9組																																																																	
母子保健推進員活動	817人	1,033人																																																																	
産後ケア事業	51人	43人																																																																	
産後家事サポート事業	39回	78回																																																																	
多胎ピアサポート(トゥインクルクラブ)	23組	29組																																																																	

継続

主な事業内容・成果			評価と今後の方向性（担当課意見）																		
(3) 訪問指導状況 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">訪問人数（延べ）</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新生児訪問指導</td> <td>336人</td> <td>282人</td> </tr> <tr> <td>未熟児訪問指導</td> <td>81人</td> <td>88人</td> </tr> <tr> <td>乳幼児訪問指導</td> <td>106人</td> <td>160人</td> </tr> <tr> <td>産前・産後サポート事業 （妊婦・乳児訪問活動）</td> <td>(実)458人</td> <td>(実)593人</td> </tr> </tbody> </table>			項目	訪問人数（延べ）		令和3年度	令和4年度	新生児訪問指導	336人	282人	未熟児訪問指導	81人	88人	乳幼児訪問指導	106人	160人	産前・産後サポート事業 （妊婦・乳児訪問活動）	(実)458人	(実)593人		
項目	訪問人数（延べ）																				
	令和3年度	令和4年度																			
新生児訪問指導	336人	282人																			
未熟児訪問指導	81人	88人																			
乳幼児訪問指導	106人	160人																			
産前・産後サポート事業 （妊婦・乳児訪問活動）	(実)458人	(実)593人																			
2 母子保健事業、歯科保健事業における感染症予防事業（新型コロナ対策3-No.19） 母子保健事業における感染症予防物品の整備を行った。 ・ 事業費 48千円			継続	今後も感染症対策を徹底しつつ事業を継続していく。																	

事業名	歯科保健対策推進費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 母子保健衛生費)		決算書	84 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																																																					
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																																							
		6,183	[6,461]	5,310	[6,186]		[6,045]																																																								
財源内訳	国庫補助金	861		0																																																											
	県補助金	930		945																																																											
	諸収入	291		364																																																											
	一般財源	4,101		4,001																																																											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																																							
<p>1 歯科保健事業【県1/3】 妊娠期、乳幼児・学童期まで継続したむし歯・歯周疾患予防事業を実施した。 <健診・教室等実施状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>人数</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦歯科健診</td> <td>—</td> <td>246人</td> <td>—</td> <td>264人</td> </tr> <tr> <td>乳歯むし歯予防教室</td> <td>88回</td> <td>延べ1,947人</td> <td>90回</td> <td>延べ1,820人</td> </tr> <tr> <td>保育園親子歯みがき教室</td> <td>29回</td> <td>239人</td> <td>27回</td> <td>236人</td> </tr> <tr> <td>小学校親子歯みがき教室</td> <td>15回</td> <td>697人</td> <td>15回</td> <td>740人</td> </tr> <tr> <td>小学校歯周疾患予防教室</td> <td>5回</td> <td>215人</td> <td>5回</td> <td>245人</td> </tr> </tbody> </table> <p><保育園・小学校フッ素洗口実施状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>施設数</th> <th>人数</th> <th>施設数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育園フッ素洗口(4.5歳児)</td> <td>28</td> <td>1,336人</td> <td>27</td> <td>1,170人</td> </tr> <tr> <td>小学校フッ素洗口(全学年)</td> <td>15</td> <td>4,450人</td> <td>15</td> <td>4,371人</td> </tr> </tbody> </table>								項目	令和3年度		令和4年度		回数	人数	回数	人数	妊婦歯科健診	—	246人	—	264人	乳歯むし歯予防教室	88回	延べ1,947人	90回	延べ1,820人	保育園親子歯みがき教室	29回	239人	27回	236人	小学校親子歯みがき教室	15回	697人	15回	740人	小学校歯周疾患予防教室	5回	215人	5回	245人	項目	令和3年度		令和4年度		施設数	人数	施設数	人数	保育園フッ素洗口(4.5歳児)	28	1,336人	27	1,170人	小学校フッ素洗口(全学年)	15	4,450人	15	4,371人	<p>継続</p> <p>令和2年度から、保育園親子歯みがき教室及び小学校親子歯みがき教室の対象者を、それぞれ希望する保護者または児童のみとするなど、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら事業を継続して実施している。 3歳6か月児のむし歯有病率は令和4年度8.6%(令和3年度9.1%)、12歳児永久歯の1人平均むし歯数は令和4年度0.44本(令和3年度0.52本)であり、第2次健康増進プランに掲げた取組について、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら事業を実施していく。</p>		
項目	令和3年度		令和4年度																																																												
	回数	人数	回数	人数																																																											
妊婦歯科健診	—	246人	—	264人																																																											
乳歯むし歯予防教室	88回	延べ1,947人	90回	延べ1,820人																																																											
保育園親子歯みがき教室	29回	239人	27回	236人																																																											
小学校親子歯みがき教室	15回	697人	15回	740人																																																											
小学校歯周疾患予防教室	5回	215人	5回	245人																																																											
項目	令和3年度		令和4年度																																																												
	施設数	人数	施設数	人数																																																											
保育園フッ素洗口(4.5歳児)	28	1,336人	27	1,170人																																																											
小学校フッ素洗口(全学年)	15	4,450人	15	4,371人																																																											
<p>2 母子保健事業、歯科保健事業における感染症予防事業(新型コロナ対策3-No.19) 歯科保健事業における感染症予防物品の整備を行った。 ・ 事業費 205千円</p>								<p>継続</p> <p>今後も感染症対策を徹底しつつ事業を継続していく。</p>																																																							

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		6,368	【7,772】	6,206	【6,795】		【7,108】	
財源内訳	県補助金	3,938		3,845				
	諸収入	253		267				
	一般財源	2,177		2,094				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性 (担当課意見)

1 健康増進事業【県2/3】

健康増進法に基づき、一般健康診査や健康教育、健康相談を行い、生活習慣病の予防啓発を図った。
また、異常の早期発見や予防・健康づくりの意識を高めるため、肝炎ウイルス検診や節目年齢を対象とした歯周病検診、骨粗しょう症検診を行った。

<検診状況>

項目	受診人数	
	令和3年度	令和4年度
一般健康診査 (40歳以上)	15人	16人
肝炎ウイルス検診	211人	173人
歯周病検診	341人	345人
骨粗しょう症検診	506人	534人

<教室・相談状況>

項目	参加人数 (延)	
	令和3年度	令和4年度
健康教育	67人	489人
健康相談	671人	758人

<訪問指導状況>

項目	訪問人数 (延)	
	令和3年度	令和4年度
訪問指導	9人	13人

継続

健康教育・健康相談の実績は増加している。
引き続き、検診の受診勧奨を行い、教室、相談、訪問等の実施により、生活習慣病の予防啓発を進めていく。

事業名	がん対策推進費		(4款 衛生費 1項 保健衛生費 3目 成人・老人保健対策費)		決算書	85 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター																																																																
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																																																																
		98,303 【99,036】		93,386 【94,192】		【110,750】																																																																		
財源内訳	国庫補助金	873		0																																																																				
	県補助金	2,922		2,791																																																																				
	基金繰入金	6,000		5,000																																																																				
	諸収入	3,697		3,702																																																																				
	一般財源	84,811		81,893																																																																				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)																																																																	
<p>1 がん対策事業【県1/2】</p> <p>健康増進法に基づくがん検診を行い、早期発見、早期治療をすすめ、がん予防の普及啓発を実施した。受診希望者が24時間いつでも集団がん検診の予約が可能となるWeb予約、夕方検診や日曜検診の実施、協会けんぽや国保と連携し特定健診とがん検診の同時開催等を実施し、受診率向上対策として働き盛り世代が受診しやすい体制を整備した。</p> <p><がん検診></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">受診人数</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺がん検診</td> <td>8,279人</td> <td>8,232人</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>2,811人</td> <td>2,705人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>5,934人</td> <td>5,788人</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診</td> <td>3,462人</td> <td>3,191人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>2,538人</td> <td>2,476人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td>518人</td> <td>633人</td> </tr> <tr> <td>ヘリカルCT肺がん検診</td> <td>185人</td> <td>211人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺がん検診受診率</td> <td>33.2%</td> <td>26.9%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診受診率</td> <td>19.7%</td> <td>31.2%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診受診率</td> <td>28.6%</td> <td>35.5%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診受診率</td> <td>31.6%</td> <td>48.1%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診受診率</td> <td>30.2%</td> <td>42.2%</td> <td>50.0%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成24年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3大生活習慣病による死亡率 (10万人当たり) がん</td> <td>326.7人</td> <td>349.9人</td> <td>283.2人</td> </tr> </tbody> </table> <p>参考：令和3年度実績 県 356.1人、国 310.7人 ※令和4年度は翌年度報告</p>							項目	受診人数		令和3年度	令和4年度	肺がん検診	8,279人	8,232人	胃がん検診	2,811人	2,705人	大腸がん検診	5,934人	5,788人	子宮がん検診	3,462人	3,191人	乳がん検診	2,538人	2,476人	前立腺がん検診	518人	633人	ヘリカルCT肺がん検診	185人	211人	指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	肺がん検診受診率	33.2%	26.9%	50.0%	胃がん検診受診率	19.7%	31.2%	50.0%	大腸がん検診受診率	28.6%	35.5%	50.0%	子宮がん検診受診率	31.6%	48.1%	50.0%	乳がん検診受診率	30.2%	42.2%	50.0%	指標項目	基準	実績	目標	平成24年度	令和3年度	令和5年度	3大生活習慣病による死亡率 (10万人当たり) がん	326.7人	349.9人	283.2人	<p>新型コロナウイルス感染症による受診控えの影響により、がん検診受診人数は前年度に比べ減少した。がん検診受診率向上対策としてWeb予約の推進、LINE配信やヘルスボランティアのがん検診受診勧奨等、働き盛り世代が受診しやすい体制の整備を強化していく。また、がん予防の普及啓発として図書館展示を実施し、正しいがんの知識・がん検診の意義・必要性を住民に理解してもらう取組を実施していく。</p>	
項目	受診人数																																																																							
	令和3年度	令和4年度																																																																						
肺がん検診	8,279人	8,232人																																																																						
胃がん検診	2,811人	2,705人																																																																						
大腸がん検診	5,934人	5,788人																																																																						
子宮がん検診	3,462人	3,191人																																																																						
乳がん検診	2,538人	2,476人																																																																						
前立腺がん検診	518人	633人																																																																						
ヘリカルCT肺がん検診	185人	211人																																																																						
指標項目	基準	実績	目標																																																																					
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																																																																					
肺がん検診受診率	33.2%	26.9%	50.0%																																																																					
胃がん検診受診率	19.7%	31.2%	50.0%																																																																					
大腸がん検診受診率	28.6%	35.5%	50.0%																																																																					
子宮がん検診受診率	31.6%	48.1%	50.0%																																																																					
乳がん検診受診率	30.2%	42.2%	50.0%																																																																					
指標項目	基準	実績	目標																																																																					
	平成24年度	令和3年度	令和5年度																																																																					
3大生活習慣病による死亡率 (10万人当たり) がん	326.7人	349.9人	283.2人																																																																					

継続

事業名	健康づくり推進費		(4款 衛生費 1項 保健衛生費 3目 成人・老人保健対策費)		決算書	85 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		2,183	[2,241]	2,173	[2,268]		[2,405]	
財源内訳	一般財源	2,183		2,173				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 健康づくり推進事業</p> <p>市民の自主的な健康づくり活動を支援するため、地域での健康教育、健康づくりボランティア活動等による普及啓発を行い、健康づくりの推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会 (年1回) の開催 食育推進会議 (年1回) の開催 食育推進会議幹事会 (年1回) の開催 ヘルスボランティア活動 令和4年度会員340人、活動延数 25,949人 食生活改善推進員活動 令和4年度会員271人、活動延数 2,942人 ぱくぱくクッキング ケーブルテレビ 年4回放映 							継続	健康づくりボランティアと協同し、一人ひとりが健康づくりを実践するための行動目標 (Let'sトライ! IMIZUSHI健康8) を推進するため、ウォーキングマップやおすすめレシピなどをケーブルテレビやホームページ等で紹介することにより、地域での健康づくり活動を実施していく。

事業名	心の健康づくり推進費			(4款 衛生費 1項 保健衛生費 3目 成人・老人保健対策費)	決算書	85 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		529 【536】	611 【625】		【626】			
財源内訳	県補助金	264	305					
	一般財源	265	306					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 心の健康づくり事業【県1/2】</p> <p>地域における自殺対策の更なる強化を図ることを目的として、対面相談事業、人材養成事業（ゲートキーパー）、普及啓発事業を実施した。</p> <p>(1) 対面相談事業</p> <p> こころの健康相談（公認心理師及び保健師による個別相談）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公認心理師：年間27回、延べ50人 ・ 保健師：随時 <p>(2) 人材養成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲートキーパー養成講座：精神科医による講義、公認心理師による講義と演習、保健師の講義を実施 年18回、494人 （市民408人、ケアマネジャー等専門職27人、市職員59人） <p>(3) 普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自殺対策強化月間に合わせて図書館での普及啓発イベント開催 ・ 自殺予防週間に合わせて小中学校の全生徒の保護者及び教員あてにリーフレットの配布 ・ 健診や窓口で市民へ普及啓発物品やパンフレットの配布 ・ 広報やケーブルテレビ等でのこころの健康づくりに関する広報活動 ・ こころの健康づくりに関する市民向け講演会 ・ 相談窓口に従事する市職員等向けの自殺予防対応ガイドブック（受け手・支え手支援ガイド）第2版の作成及び配布 <p>(4) 計画策定実態調査事業</p> <p>自殺対策推進協議会を1回開催し、計画の進捗について検討、評価した。</p>							<p>こころの健康相談は、日程が決まっている公認心理師との対面相談だけでなく電話やメールでの随時相談が増えた。</p> <p>人材養成事業は、市民への出前講座に加え、民間事業所等働く世代にも拡げて実施した。今後も継続して自殺対策に関わる人材を養成していく。</p> <p>普及啓発事業は、自殺リスクのある人の早期発見と適切な相談先につながることができるよう自殺予防対応ガイドブック（「受け手・支え手支援ガイド」）の第2版を作成、配布した。今後もSNS等も含め啓発普及を進めていく。</p> <p>継続</p>	

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		254,764	【258,948】	270,557	【275,393】		【257,023】	
財源内訳	国庫補助金		11,756		7,511			日本脳炎予防接種者数と高齢者肺炎球菌予防接種者数の減少により委託料が減少したことによる。
	県補助金		13,572		13,823			
	基金繰入金		41,000		52,000			
	諸収入		19		10			
	一般財源		188,417		197,213			

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性 (担当課意見)

1 乳幼児・児童生徒・高齢者予防接種

定期的な予防接種により感染症の発生及び蔓延の予防を図った。

<定期接種状況>

項目	接種者数	
	令和3年度	令和4年度
ロタウイルス感染症	1,313人	1,416人
BCG	592人	600人
ヒブ	2,329人	2,446人
小児用肺炎球菌	2,329人	2,444人
ポリオ (不活化ワクチン)	2人	0人
4種混合	2,374人	2,402人
ジフテリア・百日せき・破傷風 (DPT)	6人	6人
B型肝炎	1,752人	1,833人
麻しん・風しん (MR)	1,308人	1,260人
水痘	1,142人	1,064人
日本脳炎	2,034人	3,183人
ジフテリア・破傷風 (DT)	717人	575人
ヒトパピローマウイルス感染症	605人	1,368人
高齢者インフルエンザ	18,536人	18,491人
高齢者肺炎球菌	962人	872人

(長期療養の対応で接種した者を含む。)

継続

個別通知及び乳幼児健診や未接種者への接種勧奨を行い接種率の維持向上を図った。引き続き、積極的勧奨を行っていく。

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）														
<p>2 大人の風しん追加的対策等事業【国1/2】 公的に予防接種を受ける機会がなかった男性に対し、令和元年度から3年間の時限措置として風しんの追加的対策を実施した。抗体保有率90%の目標達成のため、令和7年3月末まで延長となった。 〈抗体検査・予防接種〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">受診人数</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>抗体検査</td> <td>977人</td> <td>365人</td> </tr> <tr> <td>予防接種</td> <td>371人</td> <td>117人</td> </tr> </tbody> </table>		項目	受診人数		令和3年度	令和4年度	抗体検査	977人	365人	予防接種	371人	117人	<p>継続 令和4年度は、これまでの未検者、未接種者に再度クーポン券の発送を行った。 引き続き、勧奨を行っていく。</p>			
項目	受診人数															
	令和3年度	令和4年度														
抗体検査	977人	365人														
予防接種	371人	117人														
<p>3 インフルエンザ予防接種助成事業（新型コロナ対策1-No.14）【交付金※】 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を防止し、医療機関の負担軽減を図るため、小中学生、高校生及び妊婦に対し、インフルエンザ予防接種費用を助成した。 ・事業費 19,357千円</p> <p>〈接種状況〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">接種率</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生（1回目）</td> <td>57.9%</td> <td>52.6%</td> </tr> <tr> <td>中高生</td> <td>39.3%</td> <td>37.9%</td> </tr> <tr> <td>妊婦</td> <td>31.3%</td> <td>28.3%</td> </tr> </tbody> </table>		項目	接種率		令和3年度	令和4年度	小学生（1回目）	57.9%	52.6%	中高生	39.3%	37.9%	妊婦	31.3%	28.3%	<p>完了 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行対策のため、予防接種費用の助成を行った。 コロナ禍の過去2年間はインフルエンザが流行せず、接種率が低下したことから、今後も予防接種の勧奨に努めていく。</p>
項目	接種率															
	令和3年度	令和4年度														
小学生（1回目）	57.9%	52.6%														
中高生	39.3%	37.9%														
妊婦	31.3%	28.3%														

事業名	感染症予防費				（ 4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 予防費 ）		決算書	85 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		4,604	【9,879】	1,720	【5,793】		【4,280】	手指消毒剤の単価及び需要の減少による。		
財源内訳	国庫補助金	3,000		1,690						
	一般財源	1,553		30						
	諸収入	51		0						
								主な事業内容・成果		
								評価と今後の方向性（担当課意見）		
								<p>1 公共施設における安全・安心確保事業（新型コロナ対策3-No.20）【交付金】 公共施設における市民の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるため、手指消毒剤等を設置し、新規感染者及びクラスターの発生を抑制した。 事業費 1,690千円</p>		
								<p>継続 新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移したが、感染対策について市民の自主的な取組をサポートする観点から、引き続き消毒剤等を設置していく。</p>		

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種費（繰越明許）				（ 4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 予防費 ）		決算書	85 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				226,413 【251,984】						
財源内訳	国庫補助金			75,792						
	国庫負担金			150,464						
	諸収入			157						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 新型コロナウイルスワクチン接種事業【国10/10】（新型コロナ対策3-No.21）</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民が、安全かつ迅速に接種できるよう必要な体制を整え、ワクチン接種を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主に1～3回目及び小児接種体制の確保 								継続	引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、希望する市民に対してワクチン接種を実施していく。	

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種費				（ 4款 衛生費 1項 保健衛生費 4目 予防費 ）		決算書	85 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		181,507 【455,380】		265,600 【521,039】				接種の請求を現年度と繰越予算で分けて実施していることによる。 令和3年度 繰越（1～2回目接種分）、現年（3回目接種分） 令和4年度 繰越（1～3回目接種分）、現年（4,5回目接種分）		
財源内訳	国庫補助金	48,883		67,850						
	国庫負担金	127,582		157,336						
	県補助金	5,042								
一般財源			40,414							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 新型コロナウイルスワクチン接種事業（新型コロナ対策3-No.22）【国10/10】</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種を希望する市民が、安全かつ迅速に接種できるよう必要な体制を整え、ワクチン接種を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主に4、5回目及び小児接種体制の確保 <p><接種状況> 令和4年3月～令和5年2月の接種件数 111,546件</p>								継続	引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、希望する市民に対してワクチン接種を実施していく。	
<p>（繰越明許費 255,439 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 新型コロナウイルスワクチン接種事業 予算執行率 51.0% 完了時期 令和6年3月 										

事業名	環境衛生対策費			(4款 衛生費 1項 保健衛生費 5目 環境衛生費)			決算書	86 ページ	担当部課	市民生活部環境課																				
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																						
		7,132	【7,133】	7,189	【7,857】		【6,437】																							
財源内訳	国庫補助金		0	515																										
	寄附金		1,200	0																										
	基金繰入金		0	2,000																										
	一般財源		5,932	4,674																										
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																						
<p>1 環境衛生対策事業</p> <p>自治会等で実施する害虫防除及びごみ集積ボックス設置等に対する助成の実施や、空き地等の適正管理の指導を通じ、快適で衛生的な地域環境の整備に努めた。</p> <p>(1) 害虫防除補助 107件、交付額 2,134千円 (令和3年度 113件、2,118千円)</p> <p>(2) 衛生害虫防除薬剤散布 委託料 1,177千円 (令和3年度 1,177千円)</p> <p>港湾地区の防疫のため、庄西地区、新湊地区、放生津地区、堀岡地区及び海老江地区で実施</p> <p>(3) ごみ集積ボックス等設置費補助</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容</th> <th colspan="2">数量</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大型ごみ集積場設置</td> <td>3基</td> <td>6基</td> </tr> <tr> <td>ごみボックス設置</td> <td>46基</td> <td>40基</td> </tr> <tr> <td>ごみボックス補修</td> <td>9基</td> <td>8基</td> </tr> <tr> <td>防鳥ネット</td> <td>10基</td> <td>21基</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>2,074千円</td> <td>2,188千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 公衆浴場衛生設備改善事業補助金 3件 交付額 103千円 (令和3年度 2件、767千円)</p> <p>(5) 公衆浴場燃料価格高騰対策補助金 (新型コロナ対策2-No.15) 【交付金】 2件 交付額 515千円</p>								内容	数量		令和3年度	令和4年度	大型ごみ集積場設置	3基	6基	ごみボックス設置	46基	40基	ごみボックス補修	9基	8基	防鳥ネット	10基	21基	補助金額	2,074千円	2,188千円	<p>継続</p> <p>自治会等に対する害虫防除やごみ集積ボックス設置等の補助を継続的に実施したことに加え、市内の公衆浴場に対し、燃料費高騰に伴う補助を臨時に実施し、地域の環境保全に努めた。</p> <p>引き続き、衛生的な地域環境の保全に努めていく。</p>		
内容	数量																													
	令和3年度	令和4年度																												
大型ごみ集積場設置	3基	6基																												
ごみボックス設置	46基	40基																												
ごみボックス補修	9基	8基																												
防鳥ネット	10基	21基																												
補助金額	2,074千円	2,188千円																												

事業名	美化対策費			(4款 衛生費 1項 保健衛生費 5目 環境衛生費)			決算書	86 ページ	担当部課	市民生活部環境課																					
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																							
		3,064	[3,213]	3,240	[3,335]		[3,532]																								
財源内訳	県補助金	88		115																											
	一般財源	2,976		3,125																											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																							
<p>1 美化対策事業</p> <p>廃棄物不法投棄監視員の委嘱や不法投棄監視パトロール会計年度任用職員の雇用により廃棄物不法投棄の未然防止と早期発見に努めた。また、アダプト・プログラム参加団体への支援により地域の美化活動を推進した。</p> <p>(1) 廃棄物不法投棄監視員設置 25人</p> <p>(2) 不法投棄監視パトロール会計年度任用職員雇用 (令和4年4月～11月 2人)</p> <p>(3) アダプト・プログラム事業 62団体、1,476人 (令和3年度 59団体、1,669人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アダプト・プログラム参加団体数</td> <td>56団体</td> <td>62団体</td> <td>70団体</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) ボランティア保険 (不法投棄監視員 25人、アダプト 781人)</p> <p>(5) 側溝清掃用消石灰配布</p> <p>(6) クリーン作戦</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>実施時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みんなできれいにせんまいけ大作戦</td> <td>令和4年7月3日</td> </tr> <tr> <td>小杉地区クリーン作戦</td> <td>令和4年5月29日、7月24日</td> </tr> <tr> <td>大島地区クリーン作戦</td> <td>令和4年6月5日、7月31日</td> </tr> <tr> <td>射水市一斉クリーン大作戦</td> <td>令和4年10月16日</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	アダプト・プログラム参加団体数	56団体	62団体	70団体	内容	実施時期	みんなできれいにせんまいけ大作戦	令和4年7月3日	小杉地区クリーン作戦	令和4年5月29日、7月24日	大島地区クリーン作戦	令和4年6月5日、7月31日	射水市一斉クリーン大作戦	令和4年10月16日	<p>継続</p> <p>不法投棄監視員等の活動は、廃棄物の不法投棄の未然防止や早期発見に有効であり、引き続き業務を継続する。また、アダプト・プログラム事業を推進し、市民と市が一体となった地域清掃活動に努めた。これらの事業を継続し、地域の環境美化を一層推進していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																												
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																												
アダプト・プログラム参加団体数	56団体	62団体	70団体																												
内容	実施時期																														
みんなできれいにせんまいけ大作戦	令和4年7月3日																														
小杉地区クリーン作戦	令和4年5月29日、7月24日																														
大島地区クリーン作戦	令和4年6月5日、7月31日																														
射水市一斉クリーン大作戦	令和4年10月16日																														

事業名	斎場管理費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 6目 斎場費)		決算書	87 ページ	担当部課	市民生活部環境課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)														
		143,101	【154,168】	103,540	【108,119】		【102,113】	令和3年度に旧斎場解体工事を実施し、完了したことによる。														
財源内訳	使用料	41,349		46,724																		
	手数料	11		24																		
	諸収入	2		172																		
	市債	10,000		0																		
	一般財源	91,739		56,620																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)														
<p>1 斎場管理</p> <p>新斎場にて適切な火葬業務を行うため、長期包括受託業者と協議、調整を図り保守点検を行った。</p> <p>(1) 長期包括運営業務内容 火葬業務、運営業務、植栽管理業務、場内清掃業務、機械警備業務、空調設備保守管理業務ほか</p> <p>(2) 射水市斎場長期包括業務受託者並びに契約額 受託者 株式会社 五輪 契約額 225,539千円 (R3年度 : 70,821千円 R4年度 : 71,661千円 R5年度 : 83,057千円)</p> <p>(3) 火葬実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12歳以上</td> <td>1,153件</td> <td>1,251件</td> </tr> <tr> <td>12歳未満</td> <td>9件</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,162件</td> <td>1,264件</td> </tr> </tbody> </table>								区分	令和3年度	令和4年度	12歳以上	1,153件	1,251件	12歳未満	9件	13件	計	1,162件	1,264件	<p>継続</p> <p>令和3年度から長期包括業務委託を締結し、適切な火葬業務を行っている。 今後も委託業務の指揮監督、重要事項の確認等連携を密にし、市民目線に立った施設の適正な運転管理に努めていく。</p>		
区分	令和3年度	令和4年度																				
12歳以上	1,153件	1,251件																				
12歳未満	9件	13件																				
計	1,162件	1,264件																				
<p>2 新斎場整備事業関連</p> <p>(1) 市道塚原156号線舗装 (その3) 工事 市道塚原156号線の道路整備を行った。 業者名 (株)牧田組 工期 令和4年8月23日～令和4年11月15日 契約額 15,519千円</p> <p>(2) 市道塚原156号線道路改良工事に伴う土砂搬出工事外4件 契約額 3,281千円</p> <p>(3) 嘱託登記事務等委託における国土調査法第19条第5項による地籍整備及び嘱託登記事務 旧斎場跡地の地籍の混乱を解消するため、地籍整備を行った。 委託先 (公社)富山県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 委託期間 令和4年6月15日～令和5年7月31日 委託料 4,523千円</p>								<p>継続</p> <p>市道塚原156号線の道路整備及び旧斎場跡地の地籍整備を進めた。 引き続き、残り区間の整備等を進めていく。</p>														

主な事業内容・成果													評価と今後の方向性（担当課意見）																													
<p>3 フラワーパーク沖塚原パークゴルフ場管理運営業務 グリーンキーパーの育成に努め、芝の育成管理においては年間作業計画に基づき管理を行った。</p> <p>(1) 業務委託</p> <p>ア フラワーパーク沖塚原緑地公園管理業務委託 委託先 サングリーン開発興業(株) 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 2,419千円</p> <p>イ フラワーパーク沖塚原植栽管理業務委託 委託先 (株)やの園 委託期間 令和4年6月8日～令和5年3月24日 委託料 5,242千円</p> <p>(2) 利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>536人</td> <td>936人</td> <td>625人</td> <td>770人</td> <td>310人</td> <td>401人</td> <td>831人</td> <td>656人</td> <td>188人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>387人</td> <td>5,640人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※12月中旬～3月上旬の冬季間は施設休止</p>													月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	人数	536人	936人	625人	770人	310人	401人	831人	656人	188人	—	—	387人	5,640人	<p>継続</p> <p>地域住民のコミュニティ形成、幅広い世代の交流、健康増進等に大きく寄与した。 今後も適正な管理、運営に努めていく。</p>	
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																													
人数	536人	936人	625人	770人	310人	401人	831人	656人	188人	—	—	387人	5,640人																													
<p>(繰越明許費 4,523千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 嘱託登記事務等委託における国土調査法第19条第5項による地籍整備及び嘱託登記事務 ・ 予算執行率 95.8% ・ 完了時期 令和5年7月31日 																																										

事業名	公害対策費		(4款 衛生費 1項 保健衛生費 7目 環境保全費)			決算書	87 ページ	担当部課	市民生活部環境課																																																					
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																																																						
		7,497	【8,802】	7,557	【8,137】		【8,811】																																																							
財源内訳	国庫補助金		187		294																																																									
	県補助金		234		117																																																									
	県委託金		135		129																																																									
	基金繰入金		0		4,000																																																									
	一般財源		6,941		3,017																																																									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																																																						
<p>1 公害対策事業</p> <p>(1) 環境調査事業</p> <p>射水市内の環境の現状を把握することを目的として、各種調査等を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">内容</th> <th>測定地点等</th> <th>測定回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">大気関係</td> <td>大気汚染常時観測局保守管理</td> <td>1地点</td> <td>常時</td> </tr> <tr> <td>ダイオキシン類大気環境調査</td> <td>1地点</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">水質関係</td> <td rowspan="4">河川及びため池等に係る水質環境調査</td> <td>河川</td> <td>19地点 2回</td> </tr> <tr> <td>海域</td> <td>2地点 2回</td> </tr> <tr> <td>ため池</td> <td>9地点 1回</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物処分場</td> <td>1地点 4回</td> </tr> <tr> <td>地下水観測井保守管理</td> <td>4地点 常時</td> </tr> <tr> <td>工場排水調査</td> <td>7地点 2回</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物処分場等周辺環境影響調査</td> <td>5地点 4回</td> </tr> <tr> <td>ゴルフ場使用農薬に係る飲用井戸等水質検査</td> <td>5地点 2回</td> </tr> <tr> <td>工場影響地下水調査 (飲料水細菌・理化学検査)</td> <td>1地点 2回</td> </tr> <tr> <td>土壌関係</td> <td>産業廃棄物最終処分場周辺土壌・米調査</td> <td>4地点</td> <td>各1回</td> </tr> <tr> <td>悪臭関係</td> <td>臭気調査に係る分析等</td> <td>2地点</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">騒音関係</td> <td>自動車騒音常時監視面の評価</td> <td>2路線</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>環境騒音調査 (昼・夜)</td> <td>10地点</td> <td>各1回</td> </tr> <tr> <td>交通騒音調査 (昼・夜)</td> <td>9路線</td> <td>各1回</td> </tr> <tr> <td>工場騒音調査 (夜)</td> <td>11地点</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 合併処理浄化槽補助金 1件 352千円</p>										内容		測定地点等	測定回数	大気関係	大気汚染常時観測局保守管理	1地点	常時	ダイオキシン類大気環境調査	1地点	2回	水質関係	河川及びため池等に係る水質環境調査	河川	19地点 2回	海域	2地点 2回	ため池	9地点 1回	産業廃棄物処分場	1地点 4回	地下水観測井保守管理	4地点 常時	工場排水調査	7地点 2回	産業廃棄物処分場等周辺環境影響調査	5地点 4回	ゴルフ場使用農薬に係る飲用井戸等水質検査	5地点 2回	工場影響地下水調査 (飲料水細菌・理化学検査)	1地点 2回	土壌関係	産業廃棄物最終処分場周辺土壌・米調査	4地点	各1回	悪臭関係	臭気調査に係る分析等	2地点	1回	騒音関係	自動車騒音常時監視面の評価	2路線	1回	環境騒音調査 (昼・夜)	10地点	各1回	交通騒音調査 (昼・夜)	9路線	各1回	工場騒音調査 (夜)	11地点	1回	<p>継続</p> <p>各種環境調査を実施し、環境の状況について把握した。引き続き、市内環境の現況把握のために調査を実施していく。</p>
内容		測定地点等	測定回数																																																											
大気関係	大気汚染常時観測局保守管理	1地点	常時																																																											
	ダイオキシン類大気環境調査	1地点	2回																																																											
水質関係	河川及びため池等に係る水質環境調査	河川	19地点 2回																																																											
		海域	2地点 2回																																																											
		ため池	9地点 1回																																																											
		産業廃棄物処分場	1地点 4回																																																											
	地下水観測井保守管理	4地点 常時																																																												
	工場排水調査	7地点 2回																																																												
	産業廃棄物処分場等周辺環境影響調査	5地点 4回																																																												
ゴルフ場使用農薬に係る飲用井戸等水質検査	5地点 2回																																																													
工場影響地下水調査 (飲料水細菌・理化学検査)	1地点 2回																																																													
土壌関係	産業廃棄物最終処分場周辺土壌・米調査	4地点	各1回																																																											
悪臭関係	臭気調査に係る分析等	2地点	1回																																																											
騒音関係	自動車騒音常時監視面の評価	2路線	1回																																																											
	環境騒音調査 (昼・夜)	10地点	各1回																																																											
	交通騒音調査 (昼・夜)	9路線	各1回																																																											
	工場騒音調査 (夜)	11地点	1回																																																											

事業名	地球温暖化対策推進費				(4款 衛生費 1項 保健衛生費 7目 環境保全費)		決算書	87 ページ	担当部課	市民生活部環境課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		1,671	【1,786】	18,236	【51,569】		【21,503】	「射水市再生可能エネルギービジョン」の策定、公用普通電気自動車3台の購入による。			
財源内訳	基金繰入金		0		1,000						
	寄附金		800		11,100						
	諸収入		0		5,280						
	一般財源		871		856						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)			
<p>1 地球温暖化対策事業</p> <p>(1) 射水市再生可能エネルギービジョン策定業務 本市の地理的・社会的・経済的条件を整理し、再生可能エネルギー導入に向けた将来ビジョンを策定した。 委託先 エヌエス環境(株) 北陸支店 委託期間 令和4年5月23日～9月16日 契約額 5,280千円</p> <p>(2) いみず環境チャレンジ10事業 いみずWAOネットワークと協力し、小学4年生を対象とした環境チャレンジ教室を実施した。</p> <p>(3) グリーンカーテン事業 市内保育園、幼稚園、小学校等及び市民へグリーンカーテンの設置を支援するため、苗と培養土を配布した。</p> <p>(4) プラスチック資源循環推進事業 ・ 射水市プラスチック資源循環戦略の策定 市民団体や関係事業者及び学識経験者等で構成する検討会において、プラスチックの発生抑制、プラスチック廃棄物の削減に関する取組や情報交換及び普及啓発等について協議・検討し、令和4年9月に策定した。</p> <p>(5) 普通電気自動車整備事業 公用車として普通電気自動車3台を購入した。</p>								継続	<p>令和5年2月に2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「射水市ゼロカーボンシティ」を宣言した。 令和5年度は「射水市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」及び「同(区域施策編)」の策定や、市民向け、事業者向けの補助事業を実施するなど地球温暖化対策の取組を推進する。 また、プラスチック資源循環戦略については、プラスチック使用製品廃棄物の一括回収に向けた実証実験を実施するとともに、プラスチック製容器包装の常時回収ステーションを増設するほか、海洋プラスチックごみ問題についても取り組んでいく。</p>		
<p>(繰越明許費 28,175 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 軽電気自動車購入及び急速充電器等設置工事 ・ 予算執行率 39.3% ・ 完了時期 令和6年3月 											

事業名		資源再利用対策費			(4款 衛生費 2項 清掃費 1目 清掃総務費)			決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		6,816	【8,461】	6,461	【8,304】		【7,494】				
財源内訳	基金繰入金		0		5,000						
	一般財源		6,816		1,461						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 資源再利用促進事業</p> <p>自治会等による資源集団回収、資源ごみ回収用物品の提供等を通じてごみの減量・資源化に努めた。</p> <p>(1) 資源集団回収事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源再生利用推進報奨金 1kg当たり3円 回収量 1,790 t 報奨金 5,370千円 (令和3年度 1,867 t、5,600千円) 資源回収収集運搬委託料 雑誌1kg当たり1.5円 回収量340 t 委託料511千円 (令和3年度 363 t 545千円) <p>(2) 生ごみ処理機補助金 ごみ自家処理機材購入費補助金 13件 交付金額 158千円 (令和3年度 18件、202千円)</p>									継続	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により資源回収団体の活動休止が継続しており、資源回収量が減少傾向となっている。</p> <p>団体の活動が再開できるよう支援に努めていく。</p>	

事業名	クリーンピア射水管理費				(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)		決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課																											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																													
		676, 431		【676, 965】		638, 871		【639, 026】		クリーンピア射水施設周辺地区地元振興費が令和3年度で終了したことによる。																											
財源内訳	使用料	512		474																																	
	手数料	136, 992		134, 255																																	
	県補助金	295		322																																	
	諸収入	4, 509		6, 959																																	
	一般財源	534, 123		496, 861																																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																													
<p>1 一般廃棄物の可燃ごみ焼却事業</p> <p>一般廃棄物の可燃ごみについて、公害防止基準を守り適正に焼却処理した。 また、焼却施設から発生する余熱を発電や冷暖房、給湯などに有効利用した。</p> <p>〈可燃ごみ搬入量〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃物</td> <td>26, 819, 330kg</td> <td>26, 733, 870kg</td> </tr> <tr> <td>破砕可燃物</td> <td>1, 010, 320kg</td> <td>882, 090kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈発電量〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発電量</td> <td>7, 922, 000kwh</td> <td>7, 349, 240kwh</td> </tr> <tr> <td>太陽光発電量</td> <td>9, 457kwh</td> <td>9, 873kwh</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7, 931, 457kwh</td> <td>7, 359, 113kwh</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈温浴施設利用者数〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>10, 123人</td> <td>12, 940人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	令和3年度	令和4年度	可燃物	26, 819, 330kg	26, 733, 870kg	破砕可燃物	1, 010, 320kg	882, 090kg	区分	令和3年度	令和4年度	発電量	7, 922, 000kwh	7, 349, 240kwh	太陽光発電量	9, 457kwh	9, 873kwh	計	7, 931, 457kwh	7, 359, 113kwh	区分	令和3年度	令和4年度	利用者数	10, 123人	12, 940人	継続	令和元年度から3か年で実施した基幹的設備改良工事において、ごみ処理の効率化と設備の省エネルギー化を進めた。 引き続き、施設周辺の環境に配慮し、法令を順守しながら事業を継続していく。	
区分	令和3年度	令和4年度																																			
可燃物	26, 819, 330kg	26, 733, 870kg																																			
破砕可燃物	1, 010, 320kg	882, 090kg																																			
区分	令和3年度	令和4年度																																			
発電量	7, 922, 000kwh	7, 349, 240kwh																																			
太陽光発電量	9, 457kwh	9, 873kwh																																			
計	7, 931, 457kwh	7, 359, 113kwh																																			
区分	令和3年度	令和4年度																																			
利用者数	10, 123人	12, 940人																																			
<p>2 長期包括運営事業</p> <p>ごみ焼却運転業務等を委託し、適正な維持管理を行った。</p> <p>委託先 (株)射水環境サービス 委託期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 委託料 3, 212, 009千円 (うち令和4年度分 634, 106千円)</p>								継続	令和元年度から令和5年度まで(株)射水環境サービスと長期包括運営業務委託を締結している。 今後も引き続き、委託業務の指揮監督、重要事項の確認等連携を密に施設の適正な運転管理に努めていく。																												
<p>3 包括運営業務モニタリング事業</p> <p>業務委託発注者は民間事業者が実施する公共サービスの水準をモニタリングする必要があることから、「モニタリングに関するガイドライン」に基づき、ごみの処理状況、公害防止等、管理運営及び財務面からの確認を行った。</p> <p>委託先 (一財)日本環境衛生センター 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 2, 185千円</p>								継続	本施設の運営受託事業者の「公共サービス水準」をモニタリングすることで、適正な業務管理に努めていく。																												

事業名	粗大ごみ処理施設管理費			(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)		決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課																														
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																															
		81,587	【88,552】	78,096	【87,300】		【83,825】																																
財源内訳	手数料	40,784		20,812																																			
	諸収入	24,539		33,417																																			
	一般財源	16,264		23,867																																			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																															
<p>1 一般廃棄物の粗大ごみ及び不燃ごみ処理事業 一般廃棄物の粗大ごみ及び不燃ごみの処理を委託し、適正に処理した。 また、その中から、有価物を精選して再資源化を図った。 〈粗大・不燃物搬入量及び処理困難物搬入量〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粗大・不燃物</td> <td>1,930,700kg</td> <td>1,732,382kg</td> </tr> <tr> <td>廃タイヤ (ホイールなし)</td> <td>136本</td> <td>136本</td> </tr> <tr> <td>廃タイヤ (ホイールあり)</td> <td>318本</td> <td>291本</td> </tr> <tr> <td>廃タイヤ (16インチ以上)</td> <td>28本</td> <td>68本</td> </tr> <tr> <td>バッテリー</td> <td>97個</td> <td>88個</td> </tr> <tr> <td>消火器</td> <td>124本</td> <td>105本</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈有価物精選量〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>破碎鉄分</td> <td>485,590kg</td> <td>437,870kg</td> </tr> <tr> <td>破碎非鉄</td> <td>82,910kg</td> <td>80,010kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27年度から、粗大ごみ及び不燃ごみの処理を外部委託 ・ 業者名 ハリタ金属(株)</p>								区分	令和3年度	令和4年度	粗大・不燃物	1,930,700kg	1,732,382kg	廃タイヤ (ホイールなし)	136本	136本	廃タイヤ (ホイールあり)	318本	291本	廃タイヤ (16インチ以上)	28本	68本	バッテリー	97個	88個	消火器	124本	105本	区分	令和3年度	令和4年度	破碎鉄分	485,590kg	437,870kg	破碎非鉄	82,910kg	80,010kg	<p>継続</p> <p>一般廃棄物の粗大ごみ及び不燃ごみの破碎等業務を委託し、適切に処理を行った。また、その中から有価物を精選して再資源化を図った。有価物の売却単価が市場動向により高騰したことを受けて諸収入が増となった。 今後も、適正処理及び再資源化を図るため引き続き事業を継続していく。</p>	
区分	令和3年度	令和4年度																																					
粗大・不燃物	1,930,700kg	1,732,382kg																																					
廃タイヤ (ホイールなし)	136本	136本																																					
廃タイヤ (ホイールあり)	318本	291本																																					
廃タイヤ (16インチ以上)	28本	68本																																					
バッテリー	97個	88個																																					
消火器	124本	105本																																					
区分	令和3年度	令和4年度																																					
破碎鉄分	485,590kg	437,870kg																																					
破碎非鉄	82,910kg	80,010kg																																					

事業名	処理棟管理費				(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)		決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課																											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																													
		48,827	【50,434】	48,649	【49,887】		【52,885】																														
財源内訳	手数料		35,613		40,855																																
	諸収入		13,214		7,794																																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																													
<p>1 資源化の精選事業</p> <p>射水市分別収集計画に基づき搬入された空き缶、ペットボトル、プラ製容器包装及び紙製容器包装を容器包装リサイクル法の分別基準に適合させるための精選や圧縮・梱包・保管を行った。</p> <p>〈資源ごみ精選量〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スチール缶</td> <td>8,940kg</td> <td>7,290kg</td> </tr> <tr> <td>アルミ缶</td> <td>27,470kg</td> <td>18,770kg</td> </tr> <tr> <td>空き瓶 (無色)</td> <td>107,470kg</td> <td>83,850kg</td> </tr> <tr> <td>空き瓶 (茶)</td> <td>117,250kg</td> <td>89,150kg</td> </tr> <tr> <td>空き瓶 (その他)</td> <td>52,490kg</td> <td>32,590kg</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td>84,370kg</td> <td>80,040kg</td> </tr> <tr> <td>プラ製容器包装</td> <td>366,460kg</td> <td>363,740kg</td> </tr> <tr> <td>紙製容器包装</td> <td>151,500kg</td> <td>158,510kg</td> </tr> </tbody> </table>								区分	令和3年度	令和4年度	スチール缶	8,940kg	7,290kg	アルミ缶	27,470kg	18,770kg	空き瓶 (無色)	107,470kg	83,850kg	空き瓶 (茶)	117,250kg	89,150kg	空き瓶 (その他)	52,490kg	32,590kg	ペットボトル	84,370kg	80,040kg	プラ製容器包装	366,460kg	363,740kg	紙製容器包装	151,500kg	158,510kg	<p>継続</p> <p>容器包装リサイクル法で規定する資源物を分別基準に基づき選別と梱包処理を行い資源化に努めた。今後も、ごみの減量・資源化のため事業を継続していく。</p>		
区分	令和3年度	令和4年度																																			
スチール缶	8,940kg	7,290kg																																			
アルミ缶	27,470kg	18,770kg																																			
空き瓶 (無色)	107,470kg	83,850kg																																			
空き瓶 (茶)	117,250kg	89,150kg																																			
空き瓶 (その他)	52,490kg	32,590kg																																			
ペットボトル	84,370kg	80,040kg																																			
プラ製容器包装	366,460kg	363,740kg																																			
紙製容器包装	151,500kg	158,510kg																																			

事業名	野手埋立処分所管理費			(4款 衛生費 2項 清掃費 2目 塵芥処理費)	決算書	88 ページ	担当部課	市民生活部環境課																																		
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	特記事項 (決算規模の変動要因等)																																					
		97,284	【97,326】	108,590	【108,705】			【150,947】																																		
財源内訳	国庫補助金	0		3,547				最終処分場整備事業を新規事業として開始したことによる。																																		
	使用料	43		43																																						
	手数料	960		594																																						
	一般財源	96,281		104,406																																						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																																		
<p>1 埋立管理事業</p> <p>埋立物からの浸出水について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及びその他の法令を遵守し、物理化学的、衛生的に処理することで、本市の生活環境及び公共水域の水質の保全に努めた。</p> <p>(1) 埋立地形式</p> <p>一般廃棄物の最終処分場 (焼却残渣、ガレキ、土砂・汚泥等)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>埋立地面積</th> <th>埋立容量</th> <th>埋立残容量 (令和5年3月末現在)</th> <th>埋立方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22,900㎡</td> <td>280,000㎡</td> <td>約30,992㎡</td> <td>セル埋立工法による準好気性埋立</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈埋立物搬入状況〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般搬入</td> <td>104 t</td> <td>60 t</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">射水市搬入</td> <td>側溝汚泥等</td> <td>736 t</td> </tr> <tr> <td>衛生センター</td> <td>8 t</td> </tr> <tr> <td>クリーンピア射水</td> <td>3,139 t</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,883 t</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,987 t</td> <td>3,662 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浸出水処理施設形式</p> <p>雨水によって処分場から出た浸出水を逆浸透膜処理方式により、排水基準値内に処理し、放流及び場内用水として使用した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>処理能力</th> <th>処理水量</th> <th>浸出水調整槽容量</th> <th>処理方式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100㎡/日</td> <td>約36,800㎡/年</td> <td>4,000㎡</td> <td>凝集沈殿処理及び逆浸透膜 (RO) 膜処理等複合方式</td> </tr> </tbody> </table>								埋立地面積	埋立容量	埋立残容量 (令和5年3月末現在)	埋立方式	22,900㎡	280,000㎡	約30,992㎡	セル埋立工法による準好気性埋立	区分	令和3年度	令和4年度	一般搬入	104 t	60 t	射水市搬入	側溝汚泥等	736 t	衛生センター	8 t	クリーンピア射水	3,139 t	計	3,883 t	合計	3,987 t	3,662 t	処理能力	処理水量	浸出水調整槽容量	処理方式	100㎡/日	約36,800㎡/年	4,000㎡	凝集沈殿処理及び逆浸透膜 (RO) 膜処理等複合方式	<p>継続</p> <p>令和元年度から令和5年度まで(株)神鋼環境ソリューションと長期包括運營業務委託を締結している。今後も引き続き、委託業務の指揮監督、重要事項の確認業務等連携を密に施設の適正な運転管理に努めていく。</p>
埋立地面積	埋立容量	埋立残容量 (令和5年3月末現在)	埋立方式																																							
22,900㎡	280,000㎡	約30,992㎡	セル埋立工法による準好気性埋立																																							
区分	令和3年度	令和4年度																																								
一般搬入	104 t	60 t																																								
射水市搬入	側溝汚泥等	736 t																																								
	衛生センター	8 t																																								
	クリーンピア射水	3,139 t																																								
	計	3,883 t																																								
合計	3,987 t	3,662 t																																								
処理能力	処理水量	浸出水調整槽容量	処理方式																																							
100㎡/日	約36,800㎡/年	4,000㎡	凝集沈殿処理及び逆浸透膜 (RO) 膜処理等複合方式																																							

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）									
2 長期包括運営事業 ・ 野手埋立処分所長期包括運営業務委託（令和4年度分） 埋立処分所の浸出水処理業務等を長期的に委託し、適正な維持管理を行った。 委託先 (株)神鋼環境ソリューション 委託期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 委託料 487,552千円（うち令和4年度分 96,884千円）	継続	委託業務の指揮監督、重要事項の確認業務等を適正に行った。引き続き、生活環境及び公共水域の保全のため事業を継続していく。									
3 最終処分場整備事業 ・ 最終処分場基本計画策定業務委託【国1/3】 次期最終処分場の基本計画を策定した。 委託先 (株)中部設計射水営業所 委託期間 令和4年6月3日～令和5年3月10日 委託料 10,641千円	継続	<table border="1"> <tr><td>R4</td><td>基本計画</td></tr> <tr><td>R5</td><td>基本設計・生活環境影響調査</td></tr> <tr><td>R6</td><td>実施設計</td></tr> <tr><td>R7～R9</td><td>整備工事</td></tr> </table>	R4	基本計画	R5	基本設計・生活環境影響調査	R6	実施設計	R7～R9	整備工事	令和10年度からの埋立地を整備するため、基本計画を策定した。
R4	基本計画										
R5	基本設計・生活環境影響調査										
R6	実施設計										
R7～R9	整備工事										

事業名	衛生センター管理費（繰越明許）			（ 4款 衛生費 2項 清掃費 3目 し尿処理費 ）			決算書	89 ページ	担当部課	市民生活部環境課			
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）					
				3,480 【3,480】									
財源内訳	一般財源			3,480									
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）					
1 循環液ポンプ（B）整備補修 経年劣化により腐食が著しい循環液ポンプ（B）を更新し、処理業務を円滑に行えるようにした。 事業名 射水市衛生センター循環液ポンプ（B）整備補修 業者名 株式会社サンコー 工期 令和3年10月20日～令和4年6月30日 契約額 3,480千円								完了			設備機器の適正な維持管理を行い、計画的な更新、修繕に努めていく。		

事業名	衛生センター管理費		(4款 衛生費 2項 清掃費 3目 し尿処理費)		決算書	89 ページ	担当部課	市民生活部環境課
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			89,613 【102,484】		61,855 【67,948】		【39,497】	
財源内訳	使用料	一般財源	1,090	62,923	1,210	57,669		令和3年度に、し渣・脱水汚泥場外搬出設備整備工事を施工したことによる。
	国庫補助金		0		1,800			
	基金繰入金		1,600		0			
	市債		24,000		0			
	財産売払収入		0		1,176			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）
1 衛生センター維持管理 施設の設備機器の定期補修工事及び修繕等を行い、適正に維持管理を実施した。 〈し尿・浄化槽汚泥搬入状況〉								継続
区分		令和3年度	令和4年度					
し尿		1,043kℓ	983kℓ					
浄化槽汚泥		6,663kℓ	7,397kℓ					
内訳	単独	2,922kℓ	3,283kℓ					
	合併	2,100kℓ	2,039kℓ					
	農集	1,641kℓ	2,075kℓ					
計		7,706kℓ	8,380kℓ					
2 衛生センター整備事業 ・ 衛生センター基幹的設備改良工事発注仕様書作成業務委託【国1/3】 工事の発注仕様書を作成した。 委託先 (株)中部設計 射水営業所 委託期間 令和4年5月19日～令和5年3月10日 委託料 5,401千円								継続
令和3年度 計画策定		令和4年度 発注仕様書作成		令和5年度～令和6年度 基幹的設備改良工事		令和7年度 供用開始		

5 款 労 働 費

事業名	勤労者福祉推進費		(5款 労働費		1項 労働諸費		1目 労働諸費		決算書	90 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課											
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）														
			83,260	【83,748】	65,703	【66,346】		【66,066】															
財 源 内 訳	諸収入		82,600		65,000																		
	一般財源		660		703																		
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）													
<p>1 射水市ゆとりライフ互助会事業 市内の中小零細企業の従業員及びその家族に共済給付を行うなど、福利厚生の実施を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゆとりライフ互助会加入者数</td> <td>929人</td> <td>778人</td> <td>900人</td> </tr> </tbody> </table>										指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	ゆとりライフ互助会加入者数	929人	778人	900人	継 続	市内中小企業の福利厚生の実施に寄与することができた。 今後も事業内容の実施と会員増に努めていく。	
指標項目	基準	実績	目標																				
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																				
ゆとりライフ互助会加入者数	929人	778人	900人																				
<p>2 中小企業退職金共済契約掛金補助 中小企業退職金共済に新規加入した事業者に掛金の一部を助成し、勤労者の福祉向上と雇用の安定を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業退職金共済加入者数</td> <td>3,218人</td> <td>3,845人</td> <td>3,820人</td> </tr> </tbody> </table>										指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	中小企業退職金共済加入者数	3,218人	3,845人	3,820人	継 続	市内中小企業の退職金制度加入を促進することで、勤労者の福祉増進と雇用安定を図ることができた。 今後も事業の周知に努めていく。	
指標項目	基準	実績	目標																				
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																				
中小企業退職金共済加入者数	3,218人	3,845人	3,820人																				
<p>3 勤労者福利対策貸付預託金 貸付原資の一部を市内金融機関に預託することにより、勤労者の生活を長期・低利な融資によって支援した。</p> <p>(1) 組織労働者福利対策貸付預託金 新規貸付 264件 1,397,030千円 (令和3年度 249件 1,425,130千円)</p> <p>(2) 未組織労働者福利対策貸付預託金 新規貸付 14件 53,650千円 (令和3年度 7件 11,550千円)</p> <p>(3) 勤労者小口資金預託金 新規貸付 6件 5,600千円 (令和3年度 9件 5,350千円)</p>										継 続	市内勤労者の生活支援に寄与することができた。 今後も事業周知に努めていく。												

事業名	雇用対策費		(5款 労働費 1項 労働諸費 1目 労働諸費)			決算書	90 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課											
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)													
		4,117	4,410		【5,610】															
		【4,895】	【4,978】																	
財源内訳	一般財源	4,117	4,410																	
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 地域職業相談室事務補助員人件費 ワークセンター射水に会計年度任用職員を配置し、求職者の利便性の向上に努めた。 ・ 紹介件数 1,311件 (令和3年度 1,496件)</p>							継続	引き続き、ワークセンター射水の適正な運営を支援し、求職者の利便性向上に努めていく。												
<p>2 学生企業訪問支援事業補助 市雇用対策推進協議会が市内企業への就職率の向上と離職率の抑制を図るため、市内学生等に企業の現場見学を通じて直接アピールする機会を提供するバスツアーを実施した。 令和4年度 参加事業所 7社 参加学生30名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成27年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学生企業訪問支援事業の参加学生満足度</td> <td>96.8%</td> <td>91.0%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成27年度	令和4年度	令和5年度	学生企業訪問支援事業の参加学生満足度	96.8%	91.0%	98.3%	継続	コロナ禍による雇用環境の変化を的確に捉えた事業を実施し、引き続き、市内企業の雇用確保を図っていく。
指標項目	基準	実績	目標																	
	平成27年度	令和4年度	令和5年度																	
学生企業訪問支援事業の参加学生満足度	96.8%	91.0%	98.3%																	

6 款 農 林 水 産 業 費

事業名	農業委員会費		(6款 農林水産業費 1項 農業費		1目 農業委員会費)		決算書	90 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
			11,445	【13,832】	11,882	【14,534】		【13,021】		
財 源 内 訳	県補助金		4,745		4,921					
	諸収入		34		34					
	一般財源		6,666		6,927					
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 農業の発展と農業者の地位向上に向けた取組の推進</p> <p>農業生産の基盤となる優良農地を守り、有効活用を推進するため、取組を進めた。</p> <p>農業委員25人（会長1人、委員24人）</p> <p>(1) 担い手確保と農地利用集積の支援</p> <p>地域農業の構造改革を推進するため、農業の担い手育成と農地の有効利用（農業経営基盤強化促進法）による農地の貸し借りの促進を通じ活力ある農業基盤の強化を図った。</p> <p>(2) 地域に根ざした農政活動の展開</p> <p>地域の世話役と農業者の利益代表として、農業委員の一人ひとりが地域できめ細かな世話役活動を行い、農業者や集落の声を行政や政策に反映した。</p> <p>(3) 農地行政の適正な執行</p> <p>農地の売買や転用など、農地法に基づく許認可について、農業者を代表する機関として公正な審査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地法第3条届出 67件（令和3年度 38件） ・ 農地法第4条届出 7件（令和3年度 10件） ・ 農地法第5条届出 44件（令和3年度 93件） ・ 農地法第18条通知 95件（令和3年度 94件） ・ 農地法施行規則第29条届出 0件（令和3年度 1件） ・ 買受適格証明の交付 0件（令和3年度 1件） ・ 農地法第3条許可申請 24件（令和3年度 36件） ・ 農地法第4条許可申請 3件（令和3年度 6件） ・ 農地法第5条許可申請 40件（令和3年度 29件） ・ 事業計画変更承認申請 1件（令和3年度 0件） ・ 農用地利用集積計画の決定 141件（令和3年度 186件） 									<p>継続</p> <p>農地に関する事務を執行する行政委員会として、農地法に基づく農地の売買・賃借の許可、農地転用案件への意見具申を行うことができた。また、平成27年の農業委員会等に関する法律の改正により農業委員会に重要な事務に位置付けられた、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等を推進していく。</p>	

事業名	農業振興推進費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費)		決算書	91 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		106,471	【108,779】	99,111	【117,029】		【38,294】														
財源内訳	県補助金		51,690		12,076			経営体育成支援事業(担い手確保・経営強化支援事業)の採択による。													
	基金繰入金		5,000		5,000																
	一般財源		49,781		82,035																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 農業組織強化補助</p> <p>市内の集落営農組織及び認定農業者等中核的な個人農家の活発な活動を促進するための助成を行い、各組織において、情報交換や研修会等が行われ、経営者としての資質向上が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 営農組織連絡協議会補助金 ・ 担い手連絡協議会補助金 								継続	<p>集落営農組織及び認定農業者等中核的な個人農家の活発な活動促進に効果があった。</p> <p>引き続き、次代を担う農業後継者の育成や確保に向けて取り組んでいく。</p>												
<p>2 作物品質向上対策事業</p> <p>安定的な農業生産と品質向上、均一化のために、土づくり資材や種子更新に対して助成を行い、品質及び単収の向上に効果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地力増強推進対策事業補助金 ・ 大豆・大麦種子更新対策事業補助金 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高品質な米の出荷割合</td> <td>89.5%</td> <td>97.9%</td> <td>95.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	高品質な米の出荷割合	89.5%	97.9%	95.0%	継続	<p>安定的な農業生産と品質向上、均一化のために、土づくり資材や種子更新に対して助成を行い、品質及び単収の向上に効果があった。</p> <p>引き続き、市内農作物の収量の安定と品質の向上に向け取り組んでいく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																		
高品質な米の出荷割合	89.5%	97.9%	95.0%																		
<p>3 農業経営支援事業</p> <p>31営農組織、5個人認定農業者に田植機、トラクター、コンバインなどの更新等導入補助を行い、経営の安定化に一定の効果があった。</p>								継続	<p>各経営体の農業機械の導入補助を行うことにより、農業経営に係る負担軽減に効果があった。</p> <p>引き続き、農業経営の安定化、経営体の育成に支援していく。</p>												
<p>4 経営体育成支援事業【国3/10】</p> <p>人・農地プランに位置付けられた経営体が、目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現や生産の効率化に向けて必要な農業用機械の導入するための助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地利用効率化等支援交付金 2経営体に対して助成(対象:認定農業者) 								継続	<p>農地の集約・集積の推進や経営体の付加価値向上のため、当該補助事業は有用であった。</p> <p>今後も活用できそうな経営体に対し積極的に支援していく。</p>												

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>5 稼げる！とやまの園芸産地支援事業のうち園芸産地スケールアップ事業【県1/3】【市1/6】 産地の規模拡大等に必要な省力機械等の導入や施設整備を支援した。 シャインマスカットの平棚栽培を開始するほ場に雨よけ施設を整備 小松菜栽培用のハウス10棟を整備 本事業による、シャインマスカット及び小松菜の生産体制の構築は、稼げる園芸産地を目指す上で効果的であった。</p>	完了	本支援により、県内産のシャインマスカット及び小松菜需要に応えるための生産体制を整備することができた。
<p>6 稼げる！とやまの園芸産地支援事業のうち園芸収益力強化推進事業【県1/3】【市1/6】 産地の技術向上や販路拡大に向けた取組を支援した。 水田で高収益作物であるたまねぎを新規作付するための資材、散布機を導入 本事業による、水田で高収益作物を生産する技術体制の構築は、稼げる園芸産地を目指す上で効果的であった。</p>	完了	本支援により、水田で高収益作物（たまねぎ）を生産する技術体制を構築できた。
<p>7 燃料高騰に関する主穀作経営体への緊急支援事業補助金（新型コロナ対策2-No. 18）【交付金】 主穀作経営体の米、大麦、大豆、麦跡大豆の作付けに使用する農作業機械の燃料費の負担を軽減した。 ・10aあたり309円、413経営体 ・交付金額 10,290千円</p>	完了	本支援により、主穀作経営体の米、大麦、大豆、麦跡大豆の作付けに使用する農作業機械の燃料費の負担を軽減した。
<p>8 肥料・飼料等の農業生産原材料高騰下における緊急支援事業補助金（新型コロナ対策2-No. 19）【交付金】 出荷を前提とした農作物、果樹の作付及び畜産を行う市内の農業経営体等に対し、支援金を交付することで農業生産原材料費の負担を軽減した。 ・435経営体 ・交付金額 43,214千円</p>	完了	本支援により、市内農業経営体の農業生産原材料費の負担を軽減した。
<p>9 農業者収入保険加入促進事業（新型コロナ対策2-No.20）【交付金】 自然災害等による農業者の収入減少に備え、新規収入保険加入者が支払う保険料のうち、事務費賦課金相当額を助成することで、農業者の収入保険加入促進を図るもの。 ・交付金額 347千円</p>	完了	本支援により、農業者の収入保険加入促進を図ることができた。
<p>10 いみず野農業協同組合共同利用施設の電気料等価格高騰下における緊急支援事業補助金（新型コロナ対策2-No. 21）【交付金】 いみず野農業協同組合の乾燥調製施設等の共同利用施設の電気料金、燃料費等の価格高騰に伴う影響額の一部を支援するもの。 ・交付金額 6,654千円</p>	完了	本支援により、農協共同利用施設を利用する市内農業経営体の燃料価格高騰による施設利用料への影響を緩和した。
<p>（繰越明許費 12,176 千円） ・事業名 経営体育成支援事業【国】（担い手確保・経営強化支援事業） ・予算執行率 89.1% ・完了時期 令和6年3月</p>		

事業名	水田利活用推進対策費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費)		決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)													
		50,684	【52,590】	53,272	【57,669】		【54,753】														
財源内訳	県補助金	11,652		11,736																	
	一般財源	39,032		41,536																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 水田農業推進事業</p> <p>当該補助実施により、全市の計画による生産調整の実施と麦・大豆の作付け推進、品質向上及び園芸作物の生産振興に効果があった。</p> <p>(1) とやま型水田フル活用促進事業費補助金</p> <p>ア 園芸作物等産地収益力強化事業【県10/10】 (基本8,800円/10a)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水田園芸拡大品目 (たまねぎ・にんじん・キャベツ、さといも) (対象面積9.47ha) ・稼げる! 園芸産地プラン品目 (えだまめ・しろねぎ・こまつな・いちご) (対象面積4.21ha) <p>イ 射水市農業再生協議会事務費【県10/10】</p> <p>(2) 富山県経営所得安定対策推進指導費 富山県経営所得安定対策推進指導費補助金【県10/10】</p> <p>(3) 市単独生産調整推進補助 産地づくり対策補助金【市(作目ごとに設定)/10a】 基幹的な転作作物である、麦・大豆の作付け推進 大麦: 494.4ha、大豆: 498.6ha (うち151.8haは二毛作)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>園芸作物の作付面積</td> <td>55.9ha</td> <td>58.5ha</td> <td>77.2ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>(白ねぎ、こまつな、キャベツ、ブロッコリー、枝豆) 令和4年度実績 生産量: 477.0t、販売額: 138,185千円</p>								指標項目	基準	実績	目標	平成30年度	令和4年度	令和5年度	園芸作物の作付面積	55.9ha	58.5ha	77.2ha	<p>継続</p> <p>(1)、(2)については、全額県補助で実施しており、園芸作物の生産振興に効果があるため、引き続き事業を継続する。 (3)については、主食用米の需給調整のための麦・大豆の作付け推進に効果があり、引き続き事業を継続していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成30年度	令和4年度	令和5年度																		
園芸作物の作付面積	55.9ha	58.5ha	77.2ha																		

事業名	担い手育成対策費		(6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費)			決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)												
		1,600	【3,561】	8,203	【11,001】		【14,451】	新規就農者に対するハード事業（就農スタートアップ支援事業）の実施による。												
財源内訳	県補助金	480		5,606																
	一般財源	1,120		2,597																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)												
<p>1 農業資金利子補給【県10/10】 農業生産法人や認定農業者が借り入れた制度資金に対し、利子助成したことにより、設備投資等費用が軽減され、経営改善に効果があった。 農業経営基盤強化資金利子助成 3件 2個人、1団体</p>								継続	全額県補助で実施しており、融資開始当初から、認定農業者には全額補助と説明しているため、今後も事業を継続していく。											
<p>2 新規就農総合支援事業【農業次世代人材投資資金（経営開始型） 県（国）10/10】 国の制度を活用し、新規就農者への支援を行うことにより、設備等の初期投資が軽減され、新規就業者の育成に効果があった。（新規就農者4名） 独立自営就農者に対する支援（1,500千円/人/年）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定農業者数（個人、法人）</td> <td>75経営体</td> <td>98経営体</td> <td>100経営体</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	認定農業者数（個人、法人）	75経営体	98経営体	100経営体	継続	全額国庫補助で実施しており、新規就農者は、設備投資等初期費用が大きいため本事業は必要であり、引き続き支援していく。
指標項目	基準	実績	目標																	
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																	
認定農業者数（個人、法人）	75経営体	98経営体	100経営体																	
<p>3 就農スタートアップ支援事業【県1/3 市1/6】 新規就農者の農業機械・施設等の円滑な整備を支援し、経営の早期安定化を図った。 個人認定農業者に対し小松菜用ハウス4棟の整備を支援することにより経営の早期安定化に効果があった。</p>								完了	ハウス栽培により、天候に左右されず一年を通して安定的に小松菜が栽培可能になり、経営の安定に有効であった。 今後、新規就農者に対しては本事業から国事業である経営発展支援事業に切替えて新規就農者を支援していく。											

事業名		6次産業化推進費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 3目 農業振興費)		決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課		
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）					
		9,127	【10,544】	6,238	【6,615】		【6,007】						
財源内訳	基金繰入金		6,000		3,000								
	一般財源		3,127		3,238								
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）			
<p>1 6次産業化推進事業</p> <p>農林漁業者が、生産に加え加工や販売なども行うことにより、農林水産物等の高付加価値化等を図る6次産業化への取組を支援した。</p> <p>(1) サクラマスのブランド化を推進するとともに、販路拡大やイメージアップ戦略等を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント出展販売（海鮮まつり、泉佐野市農業祭、農業産業まつり）によるPR ・ 県内小中学校の学校給食への供給（約9万食、10トン使用） ・ 首都圏に多角店舗展開する寿司チェーン店での商談 <p>(2) 普通肥料登録されたもみ殻灰を用いて製造した肥料を用い、市内圃場において実証実験を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もみ殻シリカ灰の肥料登録 令和4年2月25日 ・ 実証経営体 5経営体、計18.9ha ・ 品 種 水稻：コシヒカリ、てんたかく、あきだわら、富富富、及び小松菜 ・ 分析機関 JA全農とやま、(株)安全性研究センター高岡 										<p>継続</p>		<p>(1)については、サクラマスブランド化を推進することにより、養殖漁業の振興、地域の活性化を図っていく。また、販路拡大を中心に事業を展開し、令和9年度まで継続していく。</p> <p>(2)については、「バイオマス産業都市構想」の一つであり、もみ殻灰の肥料登録が完了した。引き続き、実証試験を通して、商品化を目指し、事業を継続していく。</p>	

事業名	ふるさと特産品推進費		(6款 農林水産業費 1項 農業費		3目 農業振興費)		決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		107,935	【108,598】	149,541	【173,474】		【151,967】	寄附件数及び受入額の増加に伴う返礼品調達費の増加による。		
財源内訳	一般財源	107,935		149,541						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 ふるさと射水応援寄附</p> <p>ふるさと納税の返礼品として特産品を贈ることで、本市のイメージアップに取り組んできたが、更に多くの寄附者から応援していただくため、新規ポータルサイトと返礼品を追加した。</p> <p>寄附件数 13,757件 (令和3年度 9,675件)</p> <p>寄附額 307,455千円 (令和3年度 231,622千円)</p>								拡充	<p>更なる寄附の増額を目指し、返礼品目の増加、見直し、新規出品事業者の開拓を行っていく。</p>	

事業名	コミュニティセンター管理費		(6款 農林水産業費 1項 農業費		4目 農村環境改善費)		決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		17,303	【17,350】	18,720	【19,040】		【17,171】			
財源内訳	使用料	67		0						
	一般財源	17,236		18,720						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 公共施設マネジメントの推進</p> <p>令和3年3月に見直された「射水市公共施設個別施設計画」において、令和5年度末までに、財産処分を行う方針としており、令和4年度はサウンディング型市場調査を実施し、民間事業者から市場性や活用方法における意見・提案を求めた。その結果、入浴事業の重要性や民間事業者による入浴施設として事業継続の可能性を把握することができた。そこで、入浴施設継続を前提とした無償貸付を行う方向性が決まった。</p>								継続	<p>サウンディング型市場調査の実施により、民間活力を導入し、入浴施設継続の方向性を決定した。今後は公募型プロポーザルにより無償貸付を行う事業者を選定する。</p>	

事業名		土地改良事業推進対策費（繰越明許）				（ 6款 農林水産業費 1項 農業費 6目 農地費 ）		決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
財源内訳	市債			26,316	【27,262】						
	一般財源			24,400							
				1,916							
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 農業農村整備事業の負担金及び補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県営農村地域防災減災事業（ため池）負担金（射水池多地区）（事業費 9,000千円） ・ 県営農地整備事業（経営体育成型）負担金（島地区）（事業費 6,600千円） ・ 県営農地整備事業（土地総）外1事業負担金（中沖南部外1地区）（事業費 995千円） ・ 射水市土地改良事業補助金（浄土寺地区）（事業費 9,721千円） 									継続	<p>事業の推進、施設の長寿命化や地元負担の軽減に効果が認められる。今後も早期完成に向けて、継続的に事業の推進を図っていく。</p>	

事業名	土地改良事業推進対策費				(6款 農林水産業費 1項 農業費 6目 農地費)		決算書	92 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)														
		211,487	【244,279】	287,518	【287,980】		【289,367】	土地改良区が行う土地改良事業の増、及び多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)取組組織数増による。														
財源内訳	分担金	825		798																		
	県補助金	110,045		127,988																		
	諸収入	37		218																		
	市債	42,000		86,600																		
一般財源		58,580		71,914																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)														
<p>1 農業農村整備事業の負担金及び補助金 県や土地改良区が行う、ほ場整備、ため池や老朽化した用排水路などの農業用施設の補修事業等に対して、負担金や補助金を交付することにより、農地の適切な保全及び維持管理に効果があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほ場整備率 (市内の耕作地のうち、30a区画以上の耕作地の割合)</td> <td>62.8%</td> <td>67.9%</td> <td>68.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	ほ場整備率 (市内の耕作地のうち、30a区画以上の耕作地の割合)	62.8%	67.9%	68.0%	継続	農地の適切な保全及び維持管理に効果があると認められる。今後も継続的な事業の推進を図っていく。		
指標項目	基準	実績	目標																			
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																			
ほ場整備率 (市内の耕作地のうち、30a区画以上の耕作地の割合)	62.8%	67.9%	68.0%																			
<p>2 農業用施設の補修 農地法面や用水路などの補修を行うことにより、土地改良区の負担を軽減することに効果があった。 (引面池漏水補修工事、宿屋地内農業用送水管補修工事)</p>								継続	農業用施設の適切な保全及び維持管理に効果が認められる。今後も要望内容を精査し対応していく。													
<p>3 多面的機能支払交付金【県(国)1/2 県1/4】 (1) 農地維持支払及び資源向上支払(共同) 取組組織数 77組織 農用地、水路、農道等の地域資源や農村環境の良好な保全と質的向上に効果があった。 (2) 資源向上支払(長寿命化) 取組組織数 24組織 農業用排水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等の取組に対し、農作業の円滑化に効果があった。</p>								継続	(1)については、農地の地域資源や環境保全の向上が図られた。 (2)については、農作業の円滑化に効果が認められる。 今後は、組織の拡大等に向けて進めていく。													
<p>4 中山間地域等直接支払交付金【県(国)1/2 県1/4】 中山間地域等直接支払交付金(旧金山村、旧櫛田村、旧池多村) 取組組織数 8組織 高齢化や人口減少が著しい中山間地域等において、農業生産活動の継続に向けた取組に支援し、効果があった。</p>								継続	農地の地域資源や環境保全の向上が図られた。 今後も継続的に取組を支援していく。													

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
(繰越明許費 ・ 事業名 ・ 予算執行率 ・ 完了時期	42,606 千円) (1)農村地域防災減災事業（ため池）負担金（射水池多地区）（事業費 5,800千円） (2)農村地域防災減災事業（ため池）負担金（黒河新地区）（事業費 17,500千円） (3)県営農地整備（土地総）事業負担金（中沖南部地区）（事業費 554.4千円） (4)県営農地整備（土地総）事業負担金（中沖北部地区）（事業費 704千円） (5)県営農地整備（経営体育成型）事業負担金（島地区）（事業費 11,000千円） (6)水利施設整備事業負担金（芹谷野2期地区）（事業費 978.6千円） (7)農地耕作条件改善事業（川口宮袋地区）（事業費 2,640千円） (8)農地耕作条件改善事業（西高木地区）（事業費 3,429千円） 87.1% 令和6年3月	

事業名	農地管理費		(6款 農林水産業費 1項 農業費 6目 農地費)				決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課	
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)					
		105,568	【108,309】	115,877	【118,610】						
財源内訳	使用料		144		144					県営造成施設管理強化事業負担金の増、及び土地改良区が行う土地改良施設維持管理適正化事業の増による。	
	国庫補助金		0		1,373						
	県補助金		0		114						
	諸収入		0		407						
	市債		400		1,200						
	一般財源		105,024		112,639						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 土地改良事業等の負担金 県や土地改良区が行う用排水路等の農業用施設の維持管理事業費の一部を負担することにより、農業用施設の長寿命化や農地防災等に効果があった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県単独農業農村整備事業(防災福祉対策事業・施設機能保全型)負担金 ・ 射水平野土地改良区施設維持管理負担金 ・ 国営造成施設管理強化事業負担金 ・ 県営造成施設管理強化事業負担金 ・ 県営基幹水利施設管理事業負担金 ・ 土地改良施設維持管理適正化事業負担金 										継続	農業用施設の長寿命化や災害の軽減に効果があると認められる。農業の持続的発展や農業生産基盤の安定化のため、今後も推進が必要である。
2 農業用施設の修繕 農道の注意看板等や舗装の修繕を行い、施設の機能維持に効果があった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水戸田地内農道法面修繕 ・ 加茂地内横断暗渠修繕 ・ 酢川法面修繕 										継続	市が管理する施設の老朽化が懸念され、計画的な更新を検討する必要がある。
3 農道補修用碎石の提供 農道補修用碎石の提供により、農道の機能維持に効果があった。 16地区に配布										継続	農道の機能維持に効果が認められる。今後も継続的に実施していく。
4 電力価格高騰重点支援事業(新型コロナ対策2-No.22)【交付金】 電気料金の高騰の影響を受けている事業者に対し、高騰分相当の支援が図られた。										完了	電気料金高騰分相当の支援が図られた。
(繰越明許費 1,661 千円) ・ 事業名 県営基幹水利施設管理事業負担金 ・ 予算執行率 98.6% ・ 完了時期 令和6年3月											

事業名	林業振興推進費		(6款 農林水産業費 2項 林業費 1目 林業振興費)				決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		23,046	【24,054】	17,187	【18,546】		【37,336】	県単独森林整備事業の作業道開設・補修延長の減、及び新規事前調査の減による。		
財源内訳	県補助金	13,334		15,116						
	基金繰入金	3,242		0						
	一般財源	6,470		2,071						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 里山再生整備事業【県10/10】 竹林等の整備を行い森林の適正な維持管理に効果があった。 里山管理利用計画策定業務委託、里山林整備業務委託 (4地区) 委託先 富山県西部森林組合 委託期間 令和4年6月3日～令和5年3月14日 委託料 9,429千円</p>								継続	里山の下刈や除伐等を行い、明るく見通しのきく森林化が図られた。今後も継続的に事業を推進していく。	
<p>2 県単独森林整備事業【県1/2】 林木の健全な成長など森林の公益的機能の維持・向上を目的とし、より効率的な森林整備普及の向上を図るための保育・修景林整備及び林道開設・補修を行うもの。櫛田地区の森林整備の推進に効果があった。 事業主体：富山県西部森林組合</p>								継続	土砂災害の防止、保水、生物多様性の保全など森林の有する多面的機能が発揮されるよう適切な整備・保全管理が進められた。今後も継続的に事業を推進していく。	

事業名	有害鳥獣捕獲対策費		(6款 農林水産業費 2項 林業費 1目 林業振興費)				決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		3,965	【4,880】	5,230	【6,592】		【8,849】	野手、青井谷及び浄土寺地区に耐雪型イノシシ侵入防止柵 (恒久柵) を設置したことによる。		
財源内訳	一般財源	3,965		5,230						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 有害鳥獣対策事業 有害鳥獣対策協議会に委託し、鳥獣被害対策実施隊の捕獲活動等を実施することで、カワウ、カラス、イノシシ等の有害鳥獣による農水産物被害の抑制に効果があった。 委託先 射水市有害鳥獣対策協議会 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 5,028千円</p>								継続	実施隊の高齢化、担い手不足の課題がある中、IoTを活用したイノシシ罠の使用等により、実施隊の負担軽減を図りながら活動を維持していく。	

事業名	緑化推進費				(6款 農林水産業費 2項 林業費 2目 緑化推進費)		決算書	93 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)														
		9,797 【10,023】		10,427 【10,518】				大門本江スマイル花壇の改良を実施したことによる。														
財源内訳	諸収入	3,724		4,074																		
	一般財源	6,073		6,353																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)														
<p>1 花と緑の銀行射水支店への活動助成</p> <p>花と緑の銀行射水支店の各地方銀行の活動に助成し、市内の緑化推進に効果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小・中学校、保育園、各地花壇への緑化木・花苗の配布活動 ・ 花壇コンクールの開催 (幼稚園・保育園、学校、花の道、一般花壇、街角) <p>事業主体：花と緑の銀行射水支店 補助金額：9,945千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域花壇数</td> <td>256面</td> <td>240面</td> <td>262面</td> </tr> </tbody> </table> <p>(花と緑の銀行射水支店の花苗配布対象となる花壇数)</p>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	地域花壇数	256面	240面	262面	継続	<p>県コンクールで各部門において入賞するなど、市内緑化推進に効果があった。 引き続き、活動に対し支援していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																			
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																			
地域花壇数	256面	240面	262面																			
<p>2 フラワーポット管理</p> <p>小杉駅南北等に設置してあるフラワーポット68基を管理 (植栽、水やり、施肥等) することにより、市街地における憩いの空間を創出し、市民への緑化意識の定着を図った。</p> <p>委託先 (公社) シルバー人材センター 委託期間 令和4年6月20日～11月30日 委託料 474千円</p>								継続	<p>市の玄関口での憩いの空間創出により、緑化意識の向上に一定の効果があった。 今後も憩いの空間を維持するよう努めていく。</p>													

事業名	海面漁業振興費				(6款 農林水産業費 3項 水産業費 2目 水産業振興費)		決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課															
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																	
		31,732	【33,686】	37,230	【39,572】		【16,328】																		
財源内訳	国庫補助金		20,974		28,151			新型コロナウイルス感染症対策として、交付金を活用した事業を実施したことによる。																	
	県補助金		121		121																				
	基金繰入金		6,000		4,000																				
	一般財源		4,637		4,958																				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																	
<p>1 海面漁業振興事業 漁業経営の安定化を図るため、漁場環境の整備及び漁業後継者育成などの事業並びに養殖漁業の研究・進展等を支援することで、海面漁業の振興と安定に寄与した。</p> <p>(1) 種苗放流事業補助 (2) 漁獲共済掛金補助 (3) 漁船保険料補助 (4) 漁業近代化資金利子補給 (5) 水産多面的機能発揮対策事業【県】 (6) 魚食普及推進事業補助</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>海面漁業年間漁獲量</td> <td>5,895 t</td> <td>4,912 t</td> <td>6,500 t</td> </tr> <tr> <td>海面漁業年間漁獲高</td> <td>20.94億円</td> <td>19.63億円</td> <td>22.00億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 漁船保険料上乘せ補助(新型コロナ対策2-No.23)【交付金】 コロナの長期化、原油高騰により、厳しい経営状況の漁業者の事業継続を支援するもの。 ・事業費 17,064千円 補助実績 40件</p> <p>(8) 漁業燃油価格高騰支援事業(新型コロナ対策2-No.24)【交付金】 コロナの長期化、原油高騰により、厳しい経営状況の漁業者の事業継続を支援するもの。 ・事業費 2,576千円 補助実績 17件</p>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	海面漁業年間漁獲量	5,895 t	4,912 t	6,500 t	海面漁業年間漁獲高	20.94億円	19.63億円	22.00億円	<p>継続</p> <p>海面漁船漁業は、水産資源の減少や管理型漁業の影響等により、近年の水揚高は減少傾向となっている。引き続き、放流事業や、水産多面的事業で実施している藻場保全等を実施し水産資源保護に努める。また、漁業者の経営安定や事業の持続化を図るための総合的な対策を実施していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																						
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																						
海面漁業年間漁獲量	5,895 t	4,912 t	6,500 t																						
海面漁業年間漁獲高	20.94億円	19.63億円	22.00億円																						

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>(9) 漁業共同利用施設支援事業補助金（新型コロナ対策2-No.25）【交付金】 コロナの影響を受け、水産物の需要が減少したことに加え、電気料金高騰の影響を受けている事業者を支援することで、水産業を下支えするもの。 ・事業費 3,241千円 交付対象者：新湊漁業協同組合</p> <p>(10) ICT活用推進事業補助金（新型コロナ対策2-No.26）【交付金】 コロナの影響を受け、水産物の需要が減少したことに加え、エネルギー価格高騰の影響を受けている中、ICT観測機器導入を支援するもの。 ・事業費 4,467千円 交付対象者：新湊漁業協同組合</p> <p>(11) サクラマス養殖支援事業（新型コロナ対策2-No.27）【交付金】 コロナの影響を受け、水産物の需要が減少したことに加え、飼料高騰の影響を受けている養殖事業者に対し、飼料価格の影響額を補助するもの。 ・事業費 803千円 交付対象者：堀岡養殖漁業協同組合</p>	

事業名	新湊漁港建設費（繰越明許）				（ 6款 農林水産業費 3項 水産業費 4目 漁港建設費 ）		決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				40,803 【40,803】						
財源内訳	一般財源			40,803						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 漁港施設機能強化事業 西防波堤の改良等を行い、漁港機能の強化を図った。								完了	富山県主体の事業であり、今後も漁港施設の整備等を国・県へ要望していく。	
2 水産物供給基盤機能保全事業 新湊漁港（東地区）敷地内道路の補修等を行い、漁港機能の保全を図った。								完了	富山県主体の事業であり、今後も漁港施設の整備等を国・県へ要望していく。	
3 県単独漁港施設整備事業 新湊漁港棧橋防暑施設清浄海水導水施設整備を行い、漁港機能の強化を図った。								完了	富山県主体の事業であり、今後も漁港施設の整備等を県へ要望していく。	
4 農村漁村地域整備交付金事業 新湊漁港岸壁新設工事等を行い、漁港機能の強化を図った。								完了	富山県主体の事業であり、今後も漁港施設の整備等を県へ要望していく。	

事業名		新湊漁港建設費				(6款 農林水産業費 3項 水産業費 4目 漁港建設費)		決算書	94 ページ	担当部課	産業経済部農林水産課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		11,212	【52,016】	16,469	【45,450】		【19,950】				
財源内訳	市債		0	9,200							
	一般財源		11,212	7,269							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 漁港施設機能強化事業 西防波堤の改良等を行い、漁港機能の強化を図った。										継続	富山県主体の事業であり、今後も漁港施設の整備等を国・県へ要望していく。
2 水産物供給基盤機能保全事業 新湊漁港 (東地区) 敷地内の舗装を行い、漁港機能の保全を図った。										継続	富山県主体の事業であり、今後も漁港施設の整備等を国・県へ要望していく。
3 県単独漁港施設整備事業 車止め等の安全施設整備を行い、漁港機能の強化を図った。										継続	富山県主体の事業であり、今後も漁港施設の整備等を県へ要望していく。
4 農村漁村地域整備交付金事業 新湊漁岸壁新設工事等を行い、漁港機能の強化を図った。										継続	富山県主体の事業であり、今後も漁港施設の整備等を県へ要望していく。
(繰越明許費 28,981 千円)											
・ 事業名 漁港施設機能強化事業、水産物供給基盤機能保全事業、農村漁村地域整備交付金事業											
・ 予算執行率 36.2%											
・ 完了時期 令和6年3月											

7 款 商 工 費

事業名	商工業振興費		(7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費)		決算書	95 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課											
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）												
		176,376	【212,169】	219,480	【298,322】			【66,604】											
財 源 内 訳	国庫補助金	136,297		170,278				新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響を受けた地域経済の回復を図るため、消費喚起事業への支援や、中小企業等に対する各種支援策を実施したことによる。											
	寄附金	952		1,200															
	基金繰入金	10,000		15,000															
	一般財源	29,127		33,002															
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）												
1 商店街新規出店支援事業		商店街等の空き店舗への出店を支援することにより、地域商店街の振興に寄与した。																	
		・ 6件 6,900千円（令和3年度 1件 1,300千円）																	
2 販路拡大支援事業		市内中小企業者に対し、県外で行われる展示会・商談会への出展料等の一部を支援し、販路拡大及び新規顧客獲得を支援した。																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業販路拡大支援事業件数</td> <td>10件</td> <td>10件</td> <td>16件</td> </tr> </tbody> </table>							指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	中小企業販路拡大支援事業件数	10件	10件	16件
指標項目	基準	実績	目標																
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																
中小企業販路拡大支援事業件数	10件	10件	16件																
3 創業支援事業		市内で新たに創業する個人又は創業して間もない中小企業者に対し、事業に要した経費の一部を助成した。																	
		・ 19件 7,515千円（令和3年度 13件 6,289千円）																	
4 DX推進事業		市内企業におけるDXを推進するため、DX関連事業に要した経費を支援した。																	
		また、6月と10月には個別相談会を開催した。																	
		・ 中小企業DX推進事業補助金 4件 121千円																	
		・ DX相談会の開催 令和4年度第1回26社、第2回18社																	
5 消費喚起プロジェクト支援補助金（新型コロナ対策2-No.28）【交付金】		射水市商工協議会が実施する消費喚起事業に対し補助した。																	
		・ キャッシュレス決済によるポイント還元事業 42,296千円																	
		・ プレミアム付商品券事業 72,362千円																	
		<table border="1"> <tr> <td>継続</td> <td>内川周辺を含めた市内商店街への出店に関する相談が多いことから、地域の活性化を図るため、事業を継続していく。</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和3年度に比べ、事業件数は回復傾向にある。引き続き、事業者の販路拡大を支援していく。</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>コロナ禍においても、事業件数は減少しておらず、引き続き、市内での創業希望者、創業者を支援していく。</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>DX推進事業の周知・活用促進を通じて中小企業の生産性向上に繋がるよう、引き続き、支援していく。</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>市内店舗への来客が増加するなど、消費喚起に寄与した。</td> </tr> </table>							継続	内川周辺を含めた市内商店街への出店に関する相談が多いことから、地域の活性化を図るため、事業を継続していく。	継続	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和3年度に比べ、事業件数は回復傾向にある。引き続き、事業者の販路拡大を支援していく。	継続	コロナ禍においても、事業件数は減少しておらず、引き続き、市内での創業希望者、創業者を支援していく。	継続	DX推進事業の周知・活用促進を通じて中小企業の生産性向上に繋がるよう、引き続き、支援していく。	完了	市内店舗への来客が増加するなど、消費喚起に寄与した。	
継続	内川周辺を含めた市内商店街への出店に関する相談が多いことから、地域の活性化を図るため、事業を継続していく。																		
継続	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和3年度に比べ、事業件数は回復傾向にある。引き続き、事業者の販路拡大を支援していく。																		
継続	コロナ禍においても、事業件数は減少しておらず、引き続き、市内での創業希望者、創業者を支援していく。																		
継続	DX推進事業の周知・活用促進を通じて中小企業の生産性向上に繋がるよう、引き続き、支援していく。																		
完了	市内店舗への来客が増加するなど、消費喚起に寄与した。																		

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>6 燃料価格高騰対策貨物運送事業者支援金（新型コロナ対策2-No.29）【交付金】</p> <p>長期化する新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰の影響により厳しい経営を強いられている道路貨物運送事業者の事業継続を支援するため、事業者が所有する車両台数に応じた支援金を交付した。</p> <p>・127件 52,620千円</p>	完了	<p>支援金の支給により、市内道路貨物運送事業者の事業継続に寄与した。</p>
<p>7 官民連携まちなか再生推進事業【国】</p> <p>内川周辺地区において、民間事業者の取組を持続的に展開させていくために官民の情報共有や連携を図ることができる体制を構築し、「関係人口の増加と持続的な新規担い手の確保」、「公共空間を活用し、多様な活動の場の創出」、「空き家等のストックを商業活用に促し、内川生活景の継承」など、賑わい創出に向けたまちづくりを目指す。令和4年度は、官民の情報共有や連携を図ることができる体制（エリアプラットフォーム）を構築した。</p> <p>・射水市官民連携まちなか再生推進事業 内川周辺エリアプラットフォーム構築支援業務委託</p> <p>委託先 射水商工会議所</p> <p>委託期間 令和4年7月15日～令和5年3月6日</p> <p>委託料 5,394千円</p>	継続	<p>構築したエリアプラットフォームにおいて、内川周辺地区における未来ビジョンを策定し、賑わい創出に向けたまちづくりを目指していく。</p>
<p>8 アフターコロナ対策プロジェクト事業補助金（新型コロナ対策2-No.30）</p> <p>市内企業のDX化、アフターコロナにおける危機管理能力や生産性、持続可能性の向上を図るため、射水市商工協議会が実施する研修事業に対し補助した。</p> <p>・補助金 125千円</p> <p>第1回 令和4年6月13日開催 「アフターコロナを見据えたDX事例」</p> <p>第2回 令和4年10月12日開催 「産学官金連携したDXへの取組」</p>	完了	<p>アフターコロナの新たな消費者ニーズに対応するため、市内事業者のDX化等、事業維持に寄与した。</p>

事業名	企業誘致対策費		(7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費)		決算書	95 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		164,623	【167,030】	169,081	【175,823】		【360,078】	
財源内訳	使用料		1,795	1,516				
	県補助金		8,130	8,120				
	基金繰入金		5,900	5,900				
	一般財源		148,798	153,545				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 企業立地奨励事業等助成金事業</p> <p>工場等の新設又は増設を行った企業者を支援することで、新たな雇用の創出及び税収の安定化等、産業振興に効果があった。</p> <p>(1) 企業立地奨励事業助成金 (県助成金対象事業) 【県1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続 1企業 16,240千円 (株)プレミアアシスト) <p>(2) 企業立地奨励事業助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続 5企業 51,450千円 (株)大江鐵工、(有)大橋刺しゅう、(株)倉谷アルミ工作所、立山化成(株)、山森運輸(有) <p>(3) 宿泊施設立地促進助成金 (建築助成金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続 1企業 33,320千円 (株)スーパーホテル) ・ 新規 2企業 43,080千円 (新港ビル(株)、(有)桜町商事) <p>(4) 宿泊施設立地促進助成金 (経営安定助成金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規 2企業 6,540千円 (株)スーパーホテル、(有)桜町商事) <p>(5) 情報通信関連助成金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1企業 7,080千円 (株)プレステージ・インターナショナル) 							継続	<p>助成金の交付によって市内での工場等の新增設を促し、新規雇用の創出と税収の安定化を図ることができた。</p> <p>今後も本市の特性や企業ニーズ等を踏まえ、助成金制度の拡充等を検討し、未分譲地の早期完売を図っていく。</p>
指標項目		基準	実績	目標				
		平成25年度	令和4年度	令和5年度				
市内企業団地分譲率		90.9%	98.1%	100.0%				

事業名	中小企業振興対策費		(7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費)		決算書	95 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課	
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		478,125	【494,343】	430,972	【441,414】		【440,072】		
財源内訳	諸収入	474,224		426,007					
	一般財源	3,901		4,965					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 中小企業融資制度</p> <p>中小企業者に設備資金や運用資金を融資することにより、経営基盤の強化と安定化を図った。</p> <p>(1) 小口事業資金等保証料助成 制度融資利用者に対し、要綱に基づき保証料の一部又は全部を助成した。 ・ 4,622千円 (令和3年度 3,107千円)</p> <p>(2) 富山県信用保証協会補助 前年度の融資実績に応じて支援した。 ・ 975千円 (令和3年度 1,321千円)</p> <p>(3) 小口事業資金貸付預託金 対象者：従業員20人 (商業・サービス業5人) 以下の中小企業者 ・ 新規貸付 30件 116,700千円 (令和3年度 38件 136,700千円)</p> <p>(4) 中小企業振興資金貸付預託金 対象者：従業員21人 (商業・サービス業5人) 以上の中小企業者等 ・ 新規貸付 9件 94,750千円 (令和3年度 17件136,930千円)</p> <p>(5) 創業者支援資金貸付預託金 対象者：創業予定者又は創業2年未満の中小企業者 ・ 新規貸付 7件 18,900千円 (令和3年度 4件 24,800千円)</p> <p>(6) 短期季節資金預託金 対象者：夏季又は年末等一時的に資金を必要とする中小企業者 ・ 新規貸付 0件 0円 (令和3年度 0件 0円)</p> <p>(7) 商工組合中央金庫預託金 中小企業育成融資資金に必要な資金を預託した。 ・ 新規貸付 126件 12,932,223千円 (令和3年度 118件 11,298,570千円)</p> <p>(8) 中小企業振興資金損失補償料 市制度融資の代位弁済 ・ 0件 0千円 (令和3年度 0件 0円)</p> <p>(9) 小規模事業者経営改善資金利子助成 日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金の利用者に対し、利子の2分の1を助成した。 ・ 12件 273千円 (令和3年度 21件 360千円)</p>							継続	<p>各種制度融資の実施により、市内中小企業の経営基盤の強化を支援した。 今後も経済状況を注視し、適切に制度を運用していく。</p>	

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>2 中小企業・小規模企業振興会議</p> <p>中小企業・小規模企業振興基本条例に基づいた第2次射水市中小企業振興計画の進捗管理と目標値の検証を行うとともに、新たな中小企業振興策や労働環境の整備、雇用の確保を念頭に、中小企業・小規模企業振興会議を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員 15人 ・ 開催回数 1回 ・ 市内企業500社を対象にアンケート調査の実施 	<p>継続</p>	<p>事業成果の検証を行うとともに、今後の中小企業振興の在り方について委員から意見を伺った。今後も事業者や有識者の意見を伺う場として開催する。また、毎年企業状況調査を実施し、市内企業の状況の把握に努めていく。</p>

事業名	連携中樞事業費（異業種交流促進事業）				（ 7款 商工費 1項 商工費 2目 商工業振興費 ）		決算書	95 ページ	担当部課	産業経済部商工企業立地課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		4,334	【6,178】	4,419	【7,612】		【6,516】			
財源内訳	諸収入	3,782		3,988						
	一般財源	552		431						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 異業種交流促進事業</p> <p>圏域内企業の交流や県外企業との新たなビジネスマッチングの実現に向けた機会創出を目的に、呉西6市で異業種交流展示会「メッセナゴヤ2022」への共同出展を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ メッセナゴヤ2022（対面及びオンラインの同時開催） <ul style="list-style-type: none"> 開催期間 対面：令和4年11月16日～11月18日 オンライン：令和4年11月1日～11月30日 開催場所 ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場） 総来場者数 41,445人 出展者数 827社（団体） 共同出展事業者数 20社（うち射水市内事業者6社） 								<p>継続</p> <p>圏域内企業の販路拡大も図られており、今後、企業内交流による新産業の創出を図るため、メッセナゴヤをはじめ、効果が見込まれる交流会に積極的に参加していく。</p>		

事業名	消費生活安定対策費			(7款 商工費	1項 商工費	3目 消費者行政推進費)	決算書	96 ページ	担当部課	市民生活部生活安全課															
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																		
		3,846	【4,326】	3,722	【4,133】		【3,724】																			
財源内訳	県補助金	660		702																						
	一般財源	3,186		3,020																						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)																	
<p>1 消費者行政推進事業</p> <p>振り込め詐欺や悪質商法等による被害の拡大や防止のために、広く市民を対象とした消費生活相談や消費者講座による啓発活動を実施し、消費者の自立と意識向上を図った。</p> <p>また、通話録音装置の貸与事業を継続し、特殊詐欺等の被害防止を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談 401件 (令和3年度 338件) 消費者講座 7回 (令和3年度 5回) 通話録音装置貸与台数 18台 (令和3年度 12台) 【県10/10】 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費生活教室受講者数</td> <td>1,102人</td> <td>113人</td> <td>1,300人</td> </tr> <tr> <td>消費生活相談解決率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>									指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	消費生活教室受講者数	1,102人	113人	1,300人	消費生活相談解決率	100%	100%	100%	<p>継続</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、消費者講座を多く実施することができなかった。</p> <p>引き続き、消費者講座等で消費生活センターの知名度向上を図りながら、市民一人ひとりが知識と行動力を身に付けた自立した消費者となるよう支援していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																							
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																							
消費生活教室受講者数	1,102人	113人	1,300人																							
消費生活相談解決率	100%	100%	100%																							

事業名	観光事業費		(7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費)		決算書	96 ページ	担当部課	産業経済部観光・定住課
決算額【予算額】			令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
			3,574	【4,036】	12,391	【12,660】		【17,869】
財源内訳	国庫補助金		0		1,136		新たな観光振興計画の策定及び新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に開催できなかった大門カイトパークデイと、富山新港花火大会が開催されたことによる。	
	基金繰入金		3,000		6,000			
	一般財源		574		5,255			
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 第2次射水市観光振興計画の策定 本市の観光の振興を総合的かつ戦略的に推進するための計画を策定した。</p> <p>計画期間 令和5年度～令和9年度(5年間) 委託先 (株)計画情報研究所 富山支店 委託期間 令和4年6月1日～令和5年3月16日 委託料 3,894千円</p>							完了	アンケート調査等による現状分析を踏まえ、課題を整理し、今後本市が取り組むべき観光戦略を策定した。計画に基づき各施策を実施していく。
<p>2 バイエリアレンタサイクル事業補助金(新型コロナ対策3-No.23)【交付金】 密集を避けながらバイエリアを満喫いただくため、クロスベイ新湊、川の駅新湊、海王丸パーク内のいみず観光情報館及び新湊観光船事務所の4か所をステーションとしてレンタサイクルを整備し、バイエリアでの観光客受入体制の充実を図った。 自転車17台購入(大人用8台、電動自転車6台、子ども用3台) ・事業費 1,136千円</p>							完了	バイエリアのレンタサイクル整備により、エリア内の観光スポットの回遊性が向上し、利用者の利便性と満足度の向上が図られた。
<p>3 大門カイトパークデイ 新型コロナウイルス感染症の影響により、越中だいもん凧まつりの代替イベントとして、自由に凧揚げが楽しめる大門カイトパークデイを開催した。 大凧6団体、連凧5団体の参加があり、従来の開催形式とは異なるものの多くの賑わいを創出した。 来場者数：約2,000人</p>							継続	地元自治会等と協議しながら、今後の開催内容等を実行委員会で検討していく。
<p>4 富山新港花火大会 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年以来3年ぶりの開催となったが、開催中の事故により途中で中止となった。 来場者数：約25,000人</p>							継続	事故の検証を踏まえ、今後の花火大会が安全に開催できるよう検討を重ねた。

事業名	観光推進費				(7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費)		決算書	96 ページ	担当部課	産業経済部観光・定住課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		60,294	【75,416】	73,779	【79,333】		【69,197】	新型コロナウイルス感染症の影響により中止や縮小されていた各イベントが令和4年度は通常開催されたことなどによる。		
財源内訳	国庫補助金	7,531		7,305						
	基金繰入金	7,000		6,000						
	寄附金			100						
	一般財源	45,763		60,374						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 観光ボランティアガイド機能強化事業 (新型コロナ対策2-No.31) 【交付金】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、密集を避けながら観光ガイドを実施するため、射水市観光ボランティア連絡協議会に対し、ガイドが使用する拡声器7台の購入費用を助成した。</p> <p>令和4年度は3,758名に対しガイドを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 150千円 								完了	<p>拡声器の導入により、密集を避けてのガイド対応が可能となった。</p> <p>引き続き、観光ボランティアガイドの機能強化に取り組んでいく。</p>	
<p>2 Welcome to Imizu事業補助金 (新型コロナ対策2-No.32) 【交付金※】</p> <p>(一社)射水市観光協会に対し、県内宿泊者が市内で利用できるクーポン付宿泊商品を販売する「射水寄ってかれクーポン事業」に係る費用を助成した。</p> <p>5,899枚のクーポン利用があり、市内への集客と消費拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 6,463千円 								完了	<p>射水市内の誘客促進を図り、交流人口と消費の拡大につなげた。</p> <p>引き続き、実施主体である射水市観光協会と連携し、誘客事業に取り組んでいく。</p>	

事業名	道の駅維持管理費				(7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費)		決算書	96 ページ	担当部課	産業経済部観光・定住課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		23,590	【24,710】	14,705	【14,718】		【41,741】	令和3年度は道の駅周辺エリア基本構想策定の予算を執行したことによる。		
財源内訳	使用料	4,846		4,593						
	諸収入	5,949		7,590						
	一般財源	12,795		2,522						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 道の駅新湊管理運営事業</p> <p>(1) 道の駅新湊管理業務</p> <p>道路利用者に休憩の場を提供するとともに、観光客に対し本市が誇る地域資源の魅力や観光情報を提供するため、施設の適正な維持管理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入館者数 639,477人 <p>(2) 道の駅周辺エリア整備事業に係る対話 (サウンディング) 型市場調査</p> <p>道の駅周辺エリアの整備に当たり、整備・運営手法や条件等に係る提案を求めるとともに、事業の市場性等を確認し、今後の事業実施に向けた参考とするため、対話 (サウンディング) 型市場調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施期間 令和4年7月26日～8月26日 参加事業者数 14者 								継続	<p>サウンディング型市場調査の結果、民間活力の導入を前提とした道の駅整備事業の実施及び宿泊施設の誘致は可能との意見を得た。</p> <p>「道の駅周辺エリア基本構想」の具現化に向け、民間事業者のアイデアやノウハウを最大限活用した道の駅新湊等のリニューアル及び宿泊施設の整備を進めていく。</p>	

事業名	観光交流センター管理運営費					(7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費)		決算書	97 ページ	担当部課	産業経済部観光・定住課									
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)												
		114,398	【121,440】	140,560	【152,151】		【13,311】	令和4年度は駐車場不足に対応するため、旧新湊保育園及び下水道ポンプ場跡地の2か所に駐車場を増設したことによる。												
財源内訳	使用料	一般財源	11,890	100,928	12,733	117,282														
	国庫補助金		0		1,425															
	基金繰入金		1,000		0															
	諸収入		580		820															
	市債		0		8,300															
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)											
<p>1 観光交流センターの管理運営事業</p> <p>射水ベイエリア観光の発着点として、新湊地区の賑わい創出や地域活性化につなげるため、観光交流センター（クロスベイ新湊）の管理運営を行った。</p> <p>また、クロスベイ新湊を核とした地域活性化を図るため、eスポーツ等の賑わい創出イベントを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 来館者数 195,998人 (令和3年度 117,044人) <p>〈賑わい創出イベント〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント名</th> <th>開催日</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>EVO Japan CHALLENGE 2023 in TOYAMA</td> <td>令和5年1月8日</td> <td>約400人</td> </tr> <tr> <td>高岡・射水万葉線e旅チャレンジ</td> <td>令和5年3月21日</td> <td>160人</td> </tr> </tbody> </table>									イベント名	開催日	参加者	EVO Japan CHALLENGE 2023 in TOYAMA	令和5年1月8日	約400人	高岡・射水万葉線e旅チャレンジ	令和5年3月21日	160人	<p>継続</p> <p>コロナ禍による制限が緩和されてきたことにより、来館者数が昨年度より増加し、施設の活用が図られてきている。</p> <p>令和5年度から指定管理者制度を導入し、隣接地に開業した第一イン新湊とも連携を図りながら、民間活力を生かした更なる賑わい創出や地域活性化に取り組んでいく。</p>		
イベント名	開催日	参加者																		
EVO Japan CHALLENGE 2023 in TOYAMA	令和5年1月8日	約400人																		
高岡・射水万葉線e旅チャレンジ	令和5年3月21日	160人																		
<p>2 クロスベイ新湊駐車場の増設</p> <p>駐車場不足に対応するため、旧新湊保育園及び下水道ポンプ場跡地の2か所に駐車場を増設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧新湊保育園跡地駐車場整備工事 <ul style="list-style-type: none"> 受注者 (株)タケウチ工業 工期 令和4年5月20日～9月8日 契約額 9,320千円 クロスベイ新湊駐車場増設工事 (下水道ポンプ場跡地) <ul style="list-style-type: none"> 受注者 (株)牧田組 工期 令和5年2月7日～3月30日 契約額 10,412千円 									<p>完了</p> <p>クロスベイ新湊第2駐車場 (旧新湊保育園)として37台分、敷地内増設分駐車場 (下水道ポンプ場跡地)として22台分、計59台分の駐車場を整備した。(計218台)</p>											

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>3 観光・交流施設感染拡大防止事業（新型コロナ対策3-No.24）【交付金】</p> <p>WEB会議やリモート講演会等でのホール使用の増加を受け、有線による安定したインターネット環境や接続機器を利用者に提供するため、LAN受け口やデジタル音声システムの設置工事、WEBカメラの整備等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iCNホールLAN受け口設置工事 <ul style="list-style-type: none"> 受注者 射水ケーブルネットワーク(株) 工期 令和5年2月1日～3月3日 契約額 292千円 ・ iCNホールデジタル音声システム設置工事 <ul style="list-style-type: none"> 受注者 (株)牧田組 工期 令和5年2月1日～3月15日 契約額 924千円 	<p style="text-align: center;">完了</p> <p>iCNホールにLAN受け口やデジタル音声システムの設置等を行ったことにより、有線LAN回線を使用し、明瞭な音声で会議等を開催できる環境が整った。 今後は設備の周知を行い、ホールの利用促進につなげていく。</p>

8 款 土 木 費

事業名		道路橋梁総務費（繰越明許）		（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 1目 道路橋梁総務費 ）		決算書	97 ページ	担当部課	都市整備部用地課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
財 源 内 訳	一般財源			1,252	【2,223】				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 道路台帳検索システムデータ更新等業務</p> <p>市が認定している道路の位置等を正確かつ効率的に把握するために、道路台帳属性データや道路網図の更新を行い、道路管理及び道路の整備計画等多目的な利用を推進した。</p> <p>委 託 先 北陸航測(株)射水支店</p> <p>委 託 期 間 令和4年3月25日～5月25日</p> <p>委 託 料 1,001千円</p>								継続	令和3年度の道路台帳の修正箇所について、道路台帳属性データ及び道路網図の更新を行った。引き続き、正確なデータの更新に努めていく。

事業名	道路橋梁総務費		(8 款 土木費 1 項 道路橋梁費 1 目 道路橋梁総務費)		決算書	97 ページ	担当部課	都市整備部用地課												
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度													
			122,206	【125,363】	129,412	【144,167】		【181,321】												
財源内訳	使用料	一般財源	48,903	67,762	46,272	63,577														
	手数料		2		0															
	基金繰入金		5,000		2,000															
	諸収入		539		463															
	市債		0		17,100															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>1 防犯灯LED化事業</p> <p>防犯灯をLED化することにより、維持管理（電気料金含）コストの削減及び環境に配慮した低炭素社会の実現に繋がった。</p> <p>【令和4年度】</p> <p>リース（継続） 6,714基、LED化 300基</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防犯灯LED化率</td> <td>72.2%</td> <td>90.3%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※防犯灯LED化率 LED灯：10,773基、防犯灯全体：11,929基</p>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	防犯灯LED化率	72.2%	90.3%	100.0%	継続	<p>維持管理コスト削減及び低炭素社会貢献のため、今後も継続的に実施していく。</p> <p>令和5年度、リース事業により新たに700基のLED化を計画している。</p>
指標項目	基準	実績	目標																	
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																	
防犯灯LED化率	72.2%	90.3%	100.0%																	
<p>(繰越明許費 1,200 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 射水市道路台帳検索システムデータ更新等業務委託 ・ 予算執行率 99.1% ・ 完了時期 令和5年5月 																				

事業名	市道新設改良費（繰越明許）		（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費 ）		決算書	98 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
財源内訳	一般財源			12,971	【12,972】			
				12,971				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）
1 市道新設改良事業 市道作道140号線 外3路線 ・ 委託料 市道作道140号線 外1路線 ・ 工事請負費 市道七美39号線 外1路線								継続 引き続き、安全で安心して利用できる道路の整備を計画的に進める。

事業名	市道新設改良費		（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費 ）		決算書	98 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
財源内訳	一般財源		55,555	【68,530】	77,836	【114,359】		旧新湊中学校跡地周辺の道路整備が完了したことによる。
			55,555		77,836		【100,000】	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）
1 市道新設改良事業 生活に密着した市道の拡幅改良、舗装新設等を行い、快適で利便性の高いまちづくりの向上に成果があった。 市道本村常国線 外11路線 ・ 委託料 市道新湊46線 外1路線 ・ 工事請負費 市道新湊303号線 外9路線 ・ 補償補填及び賠償金 市道新湊46号線								継続 12路線に着手しており、引き続き安全で安心して利用できる道路の整備を計画的に進めていく。
（繰越明許費 36,521 千円） ・ 事業名 市道作道52号線道路改良工事外 ・ 予算執行率 68.1% ・ 完了時期 令和5年9月								

事業名		地方道路交付金事業費（繰越明許）				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費 ）		決算書	98 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
				77,890	【139,463】			市道今井北高木線交差点改良工事の工区内で、県企業局管理の工業用水管の漏水があり、令和4年度内の完成が見込めないため、令和5年度へ事故繰越する。			
財源内訳	国庫補助金			41,446							
	市債			32,700							
	一般財源			3,744							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）			
1 社会資本整備総合交付金【国50/100（国55/100）】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 市道三ヶ34号線舗装工事 外3路線 								継続 引き続き、市の地区間を連絡する道路、交通・物流拠点へのアクセス道路等、幹線市道の整備を計画的に進めていく。			
（事故繰越 61,074 千円） <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 市道今井北高木線交差点改良工事 ・ 予算執行率 56.1% ・ 完了時期 令和5年12月 											

事業名	地方道路交付金事業費		(8款 土木費 1項 道路橋梁費 2目 道路新設改良費)		決算書	98 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		96,638	【236,188】	115,856	【312,200】			【192,313】
財源内訳	国庫補助金	50,795		60,903				社会資本整備総合交付金の増額配分により、工事の進捗を図ったことによる。
	市債	39,200		47,500				
	一般財源	6,643		7,453				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 社会資本整備総合交付金【国50/100 (国55/100)】</p> <p>活力ある地域づくりを目指し、市の地区間を連絡する道路、交通・物流拠点へのアクセス道路等、市内道路網の体系的な整備を行った。</p> <p>また、通学路における歩道の設置など、安全・安心な歩行空間を確保し、快適に暮らせるまちづくりに成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道三ヶ34号線 市道朴木赤井線 市道大門針原線 市道新町八塚線 							継続	<p>三ヶ34号線外3路線について、引き続き、市の地区間を連絡する道路、交通・物流拠点へのアクセス道路等、幹線市道の整備を計画的に進めていく。</p>
<p>(繰越明許費 196,272 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 市道朴木赤井線道路改良工事 外3路線 予算執行率 37.1% 完了時期 令和5年10月 								

事業名	道路橋梁維持費（繰越明許）		（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費 ）		決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
財源内訳	国庫補助金			28,224	【28,224】			
	市債			4,536				
	一般財源			21,200				
				2,488				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）
1 道路舗装修繕事業【国50/100】 道路舗装の修繕を実施したことで、安全で快適な道路交通に成果があった。 ・ 市道今井小杉白石線 外1路線								継続 道路舗装個別施設計画に基づき、2路線で舗装の補修工事を実施した。引き続き、老朽化した道路舗装の補修を計画的に進めていく。

事業名	道路橋梁維持費		（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費 ）		決算書	98 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
財源内訳	国庫補助金		312,417	【342,006】	256,273	【268,764】		公共施設等適正管理事業債が減額となったことによる。
	市債		8,930		13,865			
	一般財源		75,800		30,300			
			227,687		212,108			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）
1 道路維持管理事業 道路パトロール、市民からの情報提供及び自治会等からの要望を基に、道路構造物の補修及び更新を実施し、道路の適正な維持管理を行うことにより、安全で快適な道路環境の保全に成果があった。 ・ 補修工事及び修繕件数 259件								継続 修繕・補修工事を実施した。引き続き、修繕・補修工事を行うとともに適正な維持管理に努め、道路の利便性の向上に取り組んでいく。
2 道路舗装補修事業 道路舗装の補修を実施したことで、安全で快適な道路交通の確保に成果があった。 ・ 市道今井小杉白石線 外2路線								継続 道路舗装個別施設計画に基づき、3路線で舗装の補修工事を実施した。引き続き、老朽化した道路舗装の補修を計画的に進めていく。
（繰越明許費 8,080 千円） ・ 事業名 道路舗装補修事業等 ・ 予算執行率 96.9% ・ 完了時期 令和5年12月								

事業名		交通安全施設整備費（繰越明許）			（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費 ）			決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
				8,323	【8,337】						
財源内訳	国庫補助金			4,555							
	市債			3,600							
	一般財源			169							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 交通安全施設整備事業【国55/100】</p> <p>住民の安全・安心及び快適な道路交通環境を確保するため、地区要望の中から早急に整備が必要な安全施設（区画線）を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補修工事及び委託件数 5件 区画線 L=0.7km 										継続	多くの地区要望の中でも緊急性及び優先度の高い順に安全施設の整備を行った。 引き続き、安全で安心して利用できる交通安全施設の整備を進めていく。

事業名		交通安全施設整備費			（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費 ）			決算書	98 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		31,060	【39,425】	22,106	【22,128】		【23,678】				
財源内訳	国庫補助金	2,648		2,750							
	基金繰入金	4,000		3,000							
	市債	1,900		2,000							
	一般財源	22,511		14,356							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 交通安全施設整備事業【国55/100】</p> <p>住民の安全・安心及び快適な道路交通環境を確保するため、地区要望の中から早急に整備が必要な安全施設（反射鏡、防護柵、区画線等）を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補修工事及び修繕件数 53件 道路反射鏡 2基（新設） 防護柵 L=13.0m（新設） 区画線 L=25.5km 										継続	多くの地区要望の中でも緊急性及び優先度の高い順に安全施設の整備を行った。 引き続き、安全で安心して利用できる交通安全施設の整備を進めていく。

事業名	まちなみ環境整備事業費		(8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費)		決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部用地課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		3,003	【3,026】	6,347	【6,539】		【1,114】	
財 源 内 訳	一般財源	3,003		6,347				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 まちなみ環境整備事業費</p> <p>自治会等が事業主体となって実施する施設整備工事や公共施設の除草機械購入等に対して補助を行い、協働で地域の環境を整備することにより、地域の生活環境の改善に成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路改良舗装事業 6地区 ・雨水排水路整備事業 6地区 ・公共用地維持管理事業 5地区 							継続	<p>自治会等が主体となって実施するまちなみ環境整備事業に対し、補助を行うことで、地域の生活環境改善が図られた。</p> <p>今後も継続的に支援していく。</p>

事業名		橋梁長寿命化・耐震化対策事業費（繰越明許）			（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費 ）		決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				32,939	【32,959】					
財源内訳	国庫補助金			17,823						
	市債			12,900						
	一般財源			2,216						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 橋梁長寿命化・耐震化対策事業費【国55/100】</p> <p>橋梁長寿命化修繕計画に基づき、市道新湊280号線（東橋）等の補修工事を実施したことにより、橋梁の長寿命化と通行者の安全確保が図られ成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 補修、塗替塗装工事等 橋長15m以上 3橋 									継続	3橋（作道橋、東橋、山王橋）の補修工事を実施した。

事業名		橋梁長寿命化・耐震化対策事業費			（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 3目 道路橋梁維持費 ）		決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		61,391	【94,350】	83,023	【131,946】		【170,000】			
財源内訳	国庫補助金	33,765		45,663						
	市債	12,700		20,600						
	一般財源	14,926		16,760						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 橋梁長寿命化・耐震化対策事業費【国55/100】</p> <p>橋梁長寿命化修繕計画に基づき、市道作道三ヶ線（作道橋）等の補修設計及び耐震・補修工事を実施したことにより、橋梁の長寿命化と通行者の安全確保が図られ成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 補修設計1橋、橋梁詳細点検 橋長15m以上 9橋、橋長2m以上15m未満 82橋 ・ 工事請負費 補修、塗替塗装工事 橋長15m以上 3橋 									継続	3橋（作道橋、小杉大橋、山王橋）の補修・塗替塗装工事に着手し、1橋（作道橋）が完了した。残りの橋梁については、引き続き、安全・安心して利用できるよう補修工事を計画的に進めていく。
<p>（繰越明許費 48,923 千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 橋梁点検及び橋梁補修・塗替塗装工事（橋長15m以上 1橋） ・ 予算執行率 62.9% ・ 完了時期 令和5年6月 										

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		607,574	【610,431】	420,247	【494,100】		【233,391】	除雪車出動日数が減となったことによる。
財源内訳	国庫補助金	61,546		53,776				
	一般財源	546,028		366,471				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性 (担当課意見)

1 道路除雪事業【国2/3】

冬期間の市民生活や社会活動の安定を図るため、除雪計画路線を機械除雪又は消雪装置により効率的に除排雪することで、安全で円滑な道路交通の確保に効果があった。

<除雪計画路線>

区分	延長
市道	852.5km
うち機械除雪	527.7km
うち消雪路線	182.2km
計	709.9km

<除雪機械台数及び協力業者数>

除雪車	340台
協力業者	125社

<除雪車出動日数>

- ・ 市内全域除雪 (早朝・日中) 4日
- ・ 市内の一部除雪 (早朝・日中) 2日
- ・ 排雪作業 8日
- ・ 凍結防止剤散布 6日

継続

センサーやカメラなどのIoTを活用した積雪及び路面状況の把握に努め、効率的な除排雪を行った。引き続き、冬期間においても安全で円滑な道路交通の確保に努めていく。

事業名	地域ぐるみ除排雪促進費			(8款 土木費 1項 道路橋梁費 4目 雪害対策費)			決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部道路課											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)													
		8,396	【8,972】	6,260	【6,579】		【2,146】														
財源内訳	県補助金	3,747		1,831																	
	一般財源	4,649		4,429																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 地域ぐるみ除排雪事業【県1/3】</p> <p>冬期間における道路の円滑な交通確保のために、地域振興会や除排雪協議会等に小型除雪機械を貸与し、生活道路や歩道等の除排雪を地域ぐるみで行うことで、きめ細やかで市民ニーズに対応した道路利用の確保が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小型タイヤショベル等の購入 地域ぐるみ除排雪のため、新たに小型タイヤショベル1台、ハンドガイド2台を購入し、3地区の機械を更新した。 ・ 事業実施団体数 50地区 ・ 除雪機械台数 77台 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域ぐるみ除排雪機械台数</td> <td>66台</td> <td>77台</td> <td>71台</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	地域ぐるみ除排雪機械台数	66台	77台	71台	<p>継続</p> <p>除雪機械の更新を3台行い、地域間の生活道路の交通確保を図った。引き続き、地域と連携を図りながら地域ぐるみ除排雪に取り組み、冬期間における円滑な交通確保に努めていく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																		
地域ぐるみ除排雪機械台数	66台	77台	71台																		

事業名	消雪施設維持管理費（繰越明許）				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 4目 雪害対策費 ）		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				2,884	【2,885】					
財源内訳	国庫補助金			1,731						
	市債			1,000						
	一般財源			154						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 消雪施設維持管理費【国60/100】 冬期間の円滑な交通確保のために消雪施設の修繕・更新を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新湊8-2号消雪配管更新及び補修工事 ・ 大門7号消雪ノズル更新工事 ・ 大門9号消雪施設送水ピット配管更新工事 								継続	新湊8-2号、大門7号、大門9号の消雪施設の修繕・更新工事を実施した。 今後も計画的に更新を行うとともに適正な維持管理に努めていく。	

事業名	消雪施設維持管理費				（ 8款 土木費 1項 道路橋梁費 4目 雪害対策費 ）		決算書	99 ページ	担当部課	都市整備部道路課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		191,036	【194,111】	243,569	【267,485】		【221,543】			
財源内訳	国庫補助金	28,457		46,242				社会資本整備総合交付金の増額配分により、工事の進捗を図ったことによる。		
	諸収入	0		952						
	市債	17,000		27,700						
	一般財源	145,580		168,675						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 消雪施設維持管理費【国60/100】 冬期間の円滑な交通確保のために消雪施設の修繕・更新を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械設備更新 6か所 ・ 電動弁室更新 1か所 ・ その他修繕 62か所 								継続	消雪施設の修繕・更新工事を実施した。 今後も計画的に更新を行うとともに適正な維持管理に努めていく。	
（繰越明許費 23,129 千円） ・ 事業名 射水市消雪施設遠隔管理システム整備（その2）工事 ・ 予算執行率 91.3% ・ 完了時期 令和5年12月										

事業名		河川管理費		(8款 土木費 2項 海岸河川費 1目 海岸河川総務費)		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		22,381	【22,562】	20,969	【26,373】		【30,134】		
財源内訳	県委託金	90		92					
	一般財源	22,291		20,877					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 内川高潮対策施設の適正管理 内川周辺に設置されている高潮対策施設の水門や排水ポンプ等の施設の不具合を修繕し、高潮発生時に速やかな対応が出来るように、適正な施設管理を実施し、地域住民の安心・安全の確保に努めた。</p>								継続	高潮対策施設を適正な状態に保つように修繕等を実施した。今後も引き続き、適正管理に努めていく。
<p>2 河川関連施設の維持 下条川散策路及び庄川水辺の楽校のトイレ等の施設管理や除草・植栽管理を実施し、施設の利用者に対して良好な河川環境を整えた。</p>								継続	河川関連施設を良好な状態に保つように維持管理に努めた。今後も引き続き、河川環境の保全を図っていく。
<p>(繰越明許費 4,923 千円) ・ 事業名 庄西ポンプ場改修事業 ・ 予算執行率 81.0% ・ 完了時期 令和6年3月</p>									

事業名	海岸総務費		(8款 土木費 2項 海岸河川費 1目 海岸河川総務費)		決算書	100 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		7,897	【8,094】	9,024	【9,437】			
財源内訳	県委託金	3,799		3,881				
	一般財源	4,098		5,143				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)
<p>1 海老江海浜公園の清掃業務等委託業務【県1/2】</p> <p>海老江海浜公園の「管理業務」、「樹木管理」を委託し、適切な管理を行い美観を維持するとともに、「海水浴場のパトロール」により安全・安心な利用環境を整えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海老江海浜公園管理業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 海老江海浜公園美化委員会 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 2,543千円 ・ 海老江海浜公園樹木管理業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (有)盛田造園 委託期間 令和4年5月18日～令和5年3月22日 委託料 4,707千円 ・ 海老江海浜公園海水浴場パトロール等業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 NPO法人TEAM AVANTE 委託期間 令和4年7月15日～9月4日 委託料 880千円 								<p>継続</p> <p>地元の協力のおかげで、公園の美観を維持できており、年間を通じて、多くの人が訪れる公園となっている。</p> <p>しかし、地元の方々の高齢化等により、担い手が不足し、継続が困難になってきている。</p> <p>今後は、海老江海浜公園（海水浴場）の運営管理について、民間活力の導入に向け県と協議していく。</p>

事業名	みなとまちづくり事業費		(8款 土木費 3項 港湾費 1目 港湾総務費)		決算書	101 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)												
		1,186 【1,313】		6,943 【13,488】				令和4年度は新湊大橋開通10周年・海王丸パーク開園30周年記念事業を実施したことによる。												
財源内訳	一般財源	1,186		6,943																
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 新湊大橋開通10周年・海王丸パーク開園30周年記念事業実行委員会補助金</p> <p>射水市のランドマークとなっている新湊大橋が開通10周年、富山県有数の観光スポットである海王丸パークが開園30周年を迎えるあたり、記念事業を実施するために、実行委員会に対して、補助金を支出したことにより、今一度、射水ベイエリアの持つ魅力を再発信し、人の流れのループを築き上げ、賑わい創出に成果があった。</p> <table border="1"> <tr> <td>実</td> <td>新湊大橋10thアニバーサリーウォーク</td> </tr> <tr> <td>施</td> <td>新湊大橋周辺バイクルーズ</td> </tr> <tr> <td>事</td> <td>富山湾ふれあいビーチフェスティバル</td> </tr> <tr> <td>業</td> <td>ラッピングバスの運行</td> </tr> </table> <p>現役練習帆船「海王丸」の寄港が新型コロナウイルス感染拡大により寄港中止となった。</p>							実	新湊大橋10thアニバーサリーウォーク	施	新湊大橋周辺バイクルーズ	事	富山湾ふれあいビーチフェスティバル	業	ラッピングバスの運行	完了		<p>コロナの影響で、現役練習帆船「海王丸」の寄港は中止となったが、その他の実施事業については、全て滞りなく実施でき、当初の目的を果たすことができた。</p>			
実	新湊大橋10thアニバーサリーウォーク																			
施	新湊大橋周辺バイクルーズ																			
事	富山湾ふれあいビーチフェスティバル																			
業	ラッピングバスの運行																			
<p>2 客船誘致促進事業補助金</p> <p>クルーズ客船を海王岸壁に誘致することで、ベイエリアの賑わい創出を図るため、富山新港港湾振興会に対して補助金を支出したことにより、出港セレモニー等を実施し、賑わい創出に成果があった。</p> <p>令和4年5月13日 ぱしふいっく びいなす 寄港 (日本一周クルーズ)</p> <p>令和4年6月7日～10日 につぼん丸 寄港 (富山新港発着クルーズ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅客船接岸数</td> <td>1回</td> <td>3回</td> <td>8回</td> </tr> </tbody> </table>							指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	旅客船接岸数	1回	3回	8回	継続		<p>アフターコロナにより、クルーズ船需要は高まりを見せており、客船の寄港回数を伸ばすことで、ベイエリアの賑わい創出を図っていく。</p>
指標項目	基準	実績	目標																	
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																	
旅客船接岸数	1回	3回	8回																	

事業名	港湾建設促進費		(8款 土木費 3項 港湾費 2目 港湾建設費)		決算書	101 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		24,000	【24,000】	11,241	【24,000】		【15,600】	
財源内訳	市債	24,000		0				
	一般財源	0		11,241				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 県単独港湾改良整備事業地元負担金</p> <p>港湾の機能充実等を図るため、県が単独で実施する港湾改良整備事業に対し、市がその費用の一部を負担したことにより、港湾施設の整備が促進され利便性の向上が図られた。【県6/10、市4/10】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堀岡船だまり泊地係留施設 <p>(繰越明許費 12,759 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 堀岡船だまり泊地係留施設新設工事 予算執行率 46.8% 完了時期 令和5年12月 							継続	<p>本事業により改良整備が行われることで、確実に港湾関連施設の利便性が向上している。</p> <p>今後も対象となる案件を追加し更なる利便性の向上を図っていく。</p>

事業名	海王丸パーク活用推進費		(8款 土木費	3項 港湾費	3目 海王丸パーク活用推進費)	決算書	101 ページ	担当部課	都市整備部河川・港湾課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)													
		70,033	【75,531】	69,810	【71,198】		【75,366】														
財源内訳	国庫補助金	2,353		2,062																	
	一般財源	67,680		67,748																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 (公財) 伏木富山港・海王丸財団等への補助金及び負担金</p> <p>海王丸パークのにぎわいを創出し、地域の活性化を図るため、(公財) 伏木富山港・海王丸財団及び富山県に対して、帆船海王丸及び海王丸パークの維持管理やパークでの各種イベント等の実施に係る下記補助金等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 帆船海王丸保存活用等事業補助金 海王丸パーク等管理運営費補助金 海王丸パークイベント開催事業補助金 (公財) 伏木富山港・海王丸財団への県派遣職員の給与等に対する負担金 海王丸パーク管理業務経費に関する負担金 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>海王丸パーク周辺入込数</td> <td>1,003,400人</td> <td>853,600人</td> <td>1,030,000人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	海王丸パーク周辺入込数	1,003,400人	853,600人	1,030,000人	継続	<p>令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、開園30周年にちなんだ記念イベントや総帆展帆等も実施でき、前年度比1.5倍の入込数となった。</p> <p>今後は、アフターコロナの観点から、より魅力的な観光名所となるよう、帆船海王丸を活用した人々の交流拠点として、にぎわい創出を図っていく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																		
海王丸パーク周辺入込数	1,003,400人	853,600人	1,030,000人																		

事業名	都市計画総務費		(8款 土木費		4項 都市計画費		1目 都市計画総務費		決算書	102 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
			5,186	【5,914】	11,722	【21,803】		【28,497】	射水市緑の基本計画策定業務、射水市都市計画区域土地利用調査業務の増による。			
財源内訳	手数料	一般財源	1,672	593	1,146	7,617						
	国庫補助金		1,974		2,750							
	県補助金		0		145							
	財産運用収入		864		0							
	諸収入		83		64							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 立地適正化計画策定支援業務委託【国1/2】 医療、福祉及び商業等の日常生活のサービス施設や住宅等の適正な立地を誘導するための方策を策定した。 委託先 (株)新日本コンサルタント 委託期間 令和4年5月11日～令和5年3月15日 委託料 5,500千円										完了	誘導方針や課題解決の施策を検討、市民への説明やパブリックコメントを実施し、立地適正化計画を策定した。令和5年5月に計画の公表を行った。	
(繰越明許費 9,330 千円) ・ 事業名 射水市緑の基本計画策定業務委託、射水市都市計画区域土地利用調査業務委託 ・ 予算執行率 55.7% ・ 完了時期 令和6年1月												

事業名	地籍調査費		(8款 土木費 4項 都市計画費 1目 都市計画総務費)		決算書	102 ページ	担当部課	都市整備部用地課	
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		15,624	【15,669】	33,451	【34,252】			【28,174】	
財源内訳	県補助金	11,415		20,483				広上2期地区、上野地区において現地立会い及び一筆地測量の工程を実施したことにより事業費が大幅に増加したことによる。	
	一般財源	4,209		12,968					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 地籍調査事業【国1/2 県1/4】 土地の位置や境界、面積等を明確にすることにより、土地取引や公共事業の円滑な実施等に効果が期待できる地籍調査事業を実施した。 (1) 広上1期・広上2期地区 対象面積A=0.31km ² 委託先 (株)上智 委託期間 令和4年6月15日～令和5年3月1日 委託料 14,300千円 (2) 上野1期・上野2期地区 対象面積A=0.16km ² 委託先 (株)上智 委託期間 令和4年6月15日～令和5年3月1日 委託料 16,819千円 (3) 黒河3期地区 対象面積A=0.13km ² 委託先 (株)上智 委託期間 令和4年8月3日～令和5年3月1日 委託料 1,650千円							広上地区については、令和4年度は、現地調査、細部図根測量及び一筆地測量を実施した。令和5年度は、各期の閲覧工程完了後順次、認証請求及び法務局へ成果の認証を行っていく。 上野地区については、令和4年度は、現地調査、細部図根測量及び一筆地測量を実施した。令和5年度は、地籍図、地籍簿案等を作成し、令和6年度の閲覧を予定している。 黒河地区については、令和4年度は、調査図素図等の作成を実施した。令和5年度は、現地調査、細部図根測量及び一筆地測量を実施する。 今後も土地取引や公共事業の円滑な実施に向けて、地籍調査を推進していく。		
指標項目		基準	実績	目標		継続			
		平成25年度	令和4年度	令和5年度					
地籍調査整備率		20.8%	22.2%	25.0%					

事業名	街路事業費		(8款 土木費 4項 都市計画費 2目 街路事業費)			決算書	102 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		64,765	【64,765】		【26,590】		(都)二口北野線における工事に伴う負担額の減による。		
財源内訳	市債	56,600	25,400						
	一般財源	8,165	5,066						
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 都市計画道路整備事業 (県事業) <ul style="list-style-type: none"> (都)二口北野線整備負担金 大島北野地内の慢性的な交通渋滞の解消と、歩行者や自転車の安全確保を図るため、事業用地の買収・物件移転補償及び工事を実施した。 							継続	慢性的な交通渋滞の解消と、安全で円滑な交通の確保を図るため、今後も、(都)二口北野線の未整備区間の整備促進を実施していく。	

事業名	まちづくり交付金事業費 (繰越明許)		(8款 土木費 4項 都市計画費 3目 市街地整備費)			決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
			863		【863】				
財源内訳	一般財源		863						
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 街路事業 都市計画道路駅前線の安全施設等を整備し、完成式典を開催した。							完了	工事完成に伴い、駅周辺の安全性や利便性が一層高まり、良好な駅前空間の創出が図られた。	

事業名	まちづくり交付金事業費			(8款 土木費 4項 都市計画費 3目 市街地整備費)			決算書	102 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		179,860	【180,758】	6,097	【6,128】		【0】			
財源内訳	国庫補助金		84,154		0			前年度に都市再生整備計画事業が完了したことによる。		
	市債		79,100		0					
	一般財源		16,606		6,097					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 大島南部公園整備工事 都市計画道路駅前線に隣接する大島南部公園の一部を利用者の利便性を図るため一体的に整備した。 整備面積 A=291㎡ (園路:128㎡、張芝:163㎡、植栽:1式、ベンチ工) 工事費 C=5,876千円								完了	駅前線の付帯工事である大島南部公園の一部改修を実施した。工事完成に伴い、駅周辺の安全性や利便性が一層高まり、良好な駅前空間の創出が図られた。	

事業名	公園維持管理費 (繰越明許)			(8款 土木費 4項 都市計画費 4目 公園費)			決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
				30,017	【30,017】					
財源内訳	国庫補助金			15,000						
	市債			15,000						
	一般財源			17						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 公園施設長寿命化対策事業【国1/2】 令和2年度に策定した射水市都市公園長寿命化計画に基づき、足洗瀉公園南側トイレの更新等を実施した。								継続	公園施設長寿命化計画に基づき都市公園の施設の更新を実施した。引き続き、公園施設の長寿命化を図っていく。	

事業名	公園維持管理費		(8款 土木費 4項 都市計画費 4目 公園費)				決算書	103 ページ	担当部課	都市整備部都市計画課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		139,224	【169,721】	161,774	【561,476】		【157,986】	公園施設長寿命化対策事業の財源である社会資本整備総合交付金の内示額の増による。			
財源内訳	使用料	一般財源	7,943	117,331	7,751	126,705					
	国庫補助金		5,000		10,000						
	基金繰入金		0		3,000						
	諸収入		2,750		3,418						
	市債		6,200		10,900						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)			
<p>1 公園維持管理及び遊具点検業務 都市公園 (147か所) 及びそれ以外の公園 (151か所) の除草、剪定、防除等の維持管理や遊具の点検を実施した。遊具については点検結果を受け損傷部の修繕を実施し安全を確保した。</p>								継続	<p>樹木や遊具等の公園施設の維持管理を図り、公園の安全を確保することができた。 今後も地域型市民協働事業等を活用し、公園・緑地の適切な管理に努めていく。</p>		
<p>2 公園施設長寿命化対策事業【国1/2】 令和2年度に策定した射水市都市公園長寿命化計画に基づき、大規模な都市公園の園路及び小規模な都市公園の遊具の更新等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌の森運動公園園路更新工事 A=400㎡、大島中央公園園路更新工事 A=120㎡ ・ 都市公園遊具更新工事 N=2基 ・ 足洗潟公園南側トイレ更新 N=1箇所 									継続	<p>公園施設長寿命化計画に基づき都市公園の施設の更新を実施した。 引き続き、公園施設の長寿命化を図っていく。</p>	
<p>(繰越明許費 399,000 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 足洗潟公園北側トイレ更新、射水市本開発地区土地区画整理事業内特定公園施設建設・譲渡負担金 ・ 予算執行率 28.8% ・ 完了時期 令和5年12月 											

事業名	建築指導費（繰越明許）		（ 8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費 ）		決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
				1,300 【1,300】				
財源内訳	国庫補助金			400				
	県補助金			500				
	一般財源			400				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 建築指導費（繰越明許）</p> <p>地震による住宅の倒壊や人的被害の軽減を図るため実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木造住宅耐震改修補助 1件 【国1/4 県1/2】 ・ 木造住宅耐震改修に伴うリフォーム補助 1件 【国1/2】 							継続	耐震化の向上を図るため、引き続き、本事業の利用を促進していく。

事業名	市営住宅維持管理費		（ 8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費 ）		決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		75,412 【76,436】		67,443 【71,606】				
財源内訳	使用料	69,329		61,561				
	国庫補助金	6,083		5,882				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 殿村市営住宅1号棟屋上防水工事【国45/100】</p> <p>本市の公営住宅について、効果的な改善事業を実施することにより、建築物のライフサイクルコストの縮減に向けて、計画的に推進することとして策定した「射水市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、長寿命化改善を行った。</p> <p>受注者 (株)折橋政次郎商店 施工期間 令和4年8月26日～12月22日 工事請負費 13,646千円</p>							継続	計画に基づき、令和5年度は港町市営住宅（電力容量変更工事）、殿村市営住宅2号棟（屋上防水工事）、赤井市営住宅（給湯器取替工事）を実施することとし、以降も計画に沿って事業を推進していく。

事業名	住まい・まちづくり費		(8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費)	決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課 産業経済部観光・定住課												
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）													
		68,549 【78,480】	45,062 【59,973】			空き家等実態調査が令和3年度に完了したことなどによる。													
財源内訳	国庫補助金	9,406	2,250																
	県補助金	590	600																
	基金繰入金	0	1,000																
	諸収入	19,466	14,742																
	一般財源	39,087	26,470																
主な事業内容・成果						評価と今後の方向性（担当課意見）													
1 空き家対策事業 (1) 支援事業 老朽危険空き家の所有者に対し、解体及び解体後の新築に対する支援を行い住環境の向上を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽危険空き家解体補助（上限500千円）【国1/2】 ・ 解体後の住宅の新築補助（上限600千円） ・ 解体後の跡地購入費補助（上限300千円） <補助実績> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険空き家解体</td> <td>10件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>解体後の新築</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>解体後跡地購入</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table>						年度	令和3年度	令和4年度	危険空き家解体	10件	9件	解体後の新築	1件	0件	解体後跡地購入	0件	0件	継続 老朽危険空き家の対策として、空き家所有者による解体工事等に係る費用の支援を継続し、住環境の維持及び向上を図っていく。	
年度	令和3年度	令和4年度																	
危険空き家解体	10件	9件																	
解体後の新築	1件	0件																	
解体後跡地購入	0件	0件																	

主な事業内容・成果				評価と今後の方向性（担当課意見）																							
<p>2 若者世帯への定住促進家賃補助 新婚世帯・子育て世帯・転入世帯に対し、賃貸住宅の家賃に対する支援を行い、若者世帯の定住促進を図った。 ・若者世帯定住促進家賃補助（上限20千円/月） <新規補助実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転入世帯</td> <td>11件</td> <td>16件</td> </tr> <tr> <td>新婚世帯</td> <td>2件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>子育て世帯</td> <td>3件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市の移住制度を活用して、移住した人数</td> <td>88人</td> <td>84人</td> <td>100人</td> </tr> </tbody> </table>				年度	令和3年度	令和4年度	転入世帯	11件	16件	新婚世帯	2件	1件	子育て世帯	3件	1件	指標項目	基準	実績	目標	平成30年度	令和4年度	令和5年度	市の移住制度を活用して、移住した人数	88人	84人	100人	<p>継続</p> <p>本市の移住制度を活用して移住した84人のうち、本事業を利用した移住者は30人であった。 引き続き、移住相談窓口やホームページにおいて事業の周知、利用の推進に努め、若者世帯の定住促進につなげていく。</p>
年度	令和3年度	令和4年度																									
転入世帯	11件	16件																									
新婚世帯	2件	1件																									
子育て世帯	3件	1件																									
指標項目	基準	実績	目標																								
	平成30年度	令和4年度	令和5年度																								
市の移住制度を活用して、移住した人数	88人	84人	100人																								
<p>3 指定宅地取得支援 市が指定する未利用地を購入した者に対し、土地取得費の一部を助成することで、子育て世帯をはじめとする定住人口の増加と良好な住宅環境の形成を図った。 ・取得した土地面積×2,600円/㎡を3か年に分けて助成（上限600千円） <補助実績></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>73件</td> <td>81件</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定宅地における住宅建築率</td> <td>41.9%</td> <td>47.6%</td> <td>50.0%</td> </tr> </tbody> </table>				年度	令和3年度	令和4年度	交付件数	73件	81件	指標項目	基準	実績	目標	平成30年度	令和4年度	令和5年度	指定宅地における住宅建築率	41.9%	47.6%	50.0%	<p>継続</p> <p>移住情報の発信を積極的に進めたことから、補助実績は概ね80件前後を維持している。 引き続き、未利用の土地の利用を促進するとともに、市内定住及び人口流出対策を着実に実施していく。</p>						
年度	令和3年度	令和4年度																									
交付件数	73件	81件																									
指標項目	基準	実績	目標																								
	平成30年度	令和4年度	令和5年度																								
指定宅地における住宅建築率	41.9%	47.6%	50.0%																								

事業名		重点密集市街地整備費（繰越明許）				（ 8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費 ）		決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課		
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）					
				12,968 【12,968】									
財源内訳	国庫補助金			6,484									
	市債			5,800									
	一般財源			684									
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）			
<p>1 放生津地区住宅市街地総合整備事業【国1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中町東部地区外 測量設計業務委託 1件 委託先 (株)日本海コンサルタント富山支店射水営業所 委託期間 令和3年5月21日～令和4年5月31日 委託料 7,025千円 ・ 中町東部家屋補償 1件 										完了		<p>整備地区を6地区に分割して事業に取り組んでいる。 令和3年度に四十物町地区が完成し、6地区のうち中町西部、奈呉町第一、山王町、四十物町の4地区の整備が完了した。 引き続き、中町東部地区、奈呉町第二地区で地区測量等を進め、事業の進捗を図っていく。</p>	

事業名	重点密集市街地整備費				(8款 土木費 6項 住宅費 1目 住宅管理費)		決算書	104 ページ	担当部課	都市整備部建築住宅課											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)													
		205,276	【219,527】	95,861	【172,940】		【141,567】														
財源内訳	国庫補助金	99,083		45,657				四十物町地区(八幡町一丁目)の事業が令和3年度に完成し、令和4年度より中町東部地区(放生津町)の道路詳細設計並びに家屋補償等に事業内容が移行したことによる。													
	市債	84,600		40,000																	
	一般財源	21,593		10,204																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)													
<p>1 放生津地区住宅市街地総合整備事業【国1/2】</p> <p>安全で安心して暮らせる活気あるまちづくり推進のため、地元住民、自治会及び権利者等に対して合意形成を図り、説明会及び個別面談を実施し、老朽建築物等の買収を行うことにより、環境整備を図った。</p> <p>(1) 検討会の開催</p> <p>土地利用計画を策定するため、検討会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世話人会(中町東部) 4回 <p>事業の進捗状況や今後の事業計画、意見交換のため、区域内の自治会長と検討会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災まちづくり検討会(四自治会長会議) 1回 <p>(2) 個別面談の実施</p> <p>土地利用の検討をするため、権利者に対して個別面談を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中町東部地区 奈呉第2地区 <p>(3) 老朽建築物等買収</p> <p>地区整備のために、権利者から老朽建築物等を買収した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽建築物買収 2棟 ・ 家屋解体 3棟 ・ 外壁補償等 16件 <table border="1" data-bbox="215 957 1267 1054"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重点密集市街地等の整備率(面整備)</td> <td>10.1%</td> <td>70.4%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中町東部地区 まちづくり推進(その2)業務委託外 10件 委託料 11,554千円 <p>(繰越明許費 76,881千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 中町東部地区道路詳細設計業務委託、道路改良工事、物件移転補償他 ・ 予算執行率 55.5% ・ 完了時期 令和5年12月 								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	重点密集市街地等の整備率(面整備)	10.1%	70.4%	100.0%	<p>継続</p> <p>整備地区を6地区に分割して事業に取り組んでいる。 令和3年度に四十物町地区が完成し、6地区のうち中町西部、奈呉町第一、山王町、四十物町の4地区の整備が完了した。 引き続き、中町東部地区、奈呉町第二地区で地区測量等を進め、事業の進捗を図っていく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																		
重点密集市街地等の整備率(面整備)	10.1%	70.4%	100.0%																		

9 款 消 防 費

事業名		常備消防費		(9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費)		決算書	104 ページ	担当部課	消防本部総務課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）													
		58,569	【61,573】	57,992	【61,399】			【46,209】													
財 源 内 訳	使用料	218		160																	
	手数料	3,162		5,437																	
	県補助金	0		560																	
	財産売払収入	4,011		0																	
	諸収入	18,449		17,865																	
	一般財源	32,729		33,970																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）													
<p>1 消防学校等への派遣</p> <p>消防に必要な知識・技能を習得するために、県消防学校へ職員を派遣し、専門知識・技術を習得した。また、現場活動に必要な資格も取得した。</p> <p><職員研修派遣状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防大学校</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>県消防学校</td> <td>18人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>研修・講習会</td> <td>11人</td> <td>23人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	令和3年度	令和4年度	消防大学校	1人	1人	県消防学校	18人	19人	研修・講習会	11人	23人	<p>継続</p> <p>複雑多様化する消防業務において、迅速かつ的確に対応するため各種研修等を通し、職員個々における能力の向上が図られた。</p> <p>今後も安全かつ確実な災害現場活動を実施するため、現場活動に必要な知識、技能を習得し、より一層の災害現場活動の向上を図っていく。</p>	
区分	令和3年度	令和4年度																			
消防大学校	1人	1人																			
県消防学校	18人	19人																			
研修・講習会	11人	23人																			

事業名	救急業務高度化事業費			(9款 消防費 1項 消防費 1目 常備消防費)	決算書	105 ページ	担当部課	消防本部総務課																															
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																																
		10,059 【10,699】	16,230 【16,973】		【13,030】		新規救急救命士1名、指導救命士1名の養成を行ったことや、救急資機材のベッドサイドモニターの購入による。																																
財源内訳	国庫補助金	0	397																																				
	県補助金	1,537	1,800																																				
	諸収入	17	0																																				
	一般財源	8,505	14,033																																				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)																																
<p>1 救急講習会の実施 事業所・学校等の団体に対して講習会を開催することでAEDの使用方法など応急手当に関する知識の普及啓発を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救命講習受講者数</td> <td>3,544人</td> <td>1,237人</td> <td>5,000人</td> </tr> </tbody> </table>							指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	救命講習受講者数	3,544人	1,237人	5,000人	<p>継続</p> <p>コロナ禍において、人数制限を行っていたため、ここ数年は救急講習会の受講者数が減少していた。今後は、通常通りの講習会を実施し、受講者数の増加に努め、応急手当の普及啓発活動を継続していく。</p>																					
指標項目	基準	実績	目標																																				
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																																				
救命講習受講者数	3,544人	1,237人	5,000人																																				
<p>2 救急隊員・救急救命士の養成 高度な救急サービスを可能にするため、消防学校や厚生連高岡病院等へ職員を派遣し、より高度な救命技術・知識を習得した救急隊員・救急救命士を養成した。</p> <p><研修派遣状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>区分</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急救命士研修所 (新規救命士)</td> <td>1人</td> <td>救急救命士研修所 (指導救命士)</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>県消防学校 (救急科)</td> <td>3人</td> <td>気管挿管再教育病院実習</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>実務病院実習</td> <td>22人</td> <td>薬剤投与病院実習</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>気管挿管病院実習</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気管挿管及び薬剤投与が実施可能な救急救命士数</td> <td>13人</td> <td>15人</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	人数	区分	人数	救急救命士研修所 (新規救命士)	1人	救急救命士研修所 (指導救命士)	1人	県消防学校 (救急科)	3人	気管挿管再教育病院実習	6人	実務病院実習	22人	薬剤投与病院実習	4人	気管挿管病院実習	1人			指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	気管挿管及び薬剤投与が実施可能な救急救命士数	13人	15人	25人	<p>継続</p> <p>引き続き、救急救命士等の資質向上に必要な研修、病院実習に積極的に参加し、救命率向上を図っていく。</p>	
区分	人数	区分	人数																																				
救急救命士研修所 (新規救命士)	1人	救急救命士研修所 (指導救命士)	1人																																				
県消防学校 (救急科)	3人	気管挿管再教育病院実習	6人																																				
実務病院実習	22人	薬剤投与病院実習	4人																																				
気管挿管病院実習	1人																																						
指標項目	基準	実績	目標																																				
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																																				
気管挿管及び薬剤投与が実施可能な救急救命士数	13人	15人	25人																																				
<p>3 感染症対策救急備品購入 (新型コロナウイルス対策3-No.25) 【交付金】 新型コロナウイルス感染症の感染防止を図るため、救急搬送時に使用する飛沫拡散防止対策カバーを購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 飛沫拡散防止対策カバー ポップアップ・アイソレーター 10個 購入金額 397千円 							<p>完了</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、飛沫拡散防止対策カバーを購入し、コロナ陽性者の救急搬送時の飛沫・エアロゾルの感染リスク低減を図った。</p>																																

事業名	消防団運営費			(9款 消防費	1項 消防費	2目 非常備消防費)	決算書	105 ページ	担当部課	消防本部総務課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)				
		60,512	【82,354】	69,574	【95,095】		【91,753】	消防団員に対する職務報酬見直しによる。				
財源内訳	県補助金	249		470								
	諸収入	0		700								
	一般財源	60,263		68,404								
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)				
1 消防団の運営費 消防団員確保と運営の維持を図るとともに、団員の意識と資質の向上を図った。								継続	消防団が地域に密着した活動を行うことにより、市民の防災意識の高揚、危機管理体制の充実が図られた。 今後も大規模災害の発生が予想されることから、消防本部と消防団との組織相互の連携体制を強化していく。			
指標項目		基準		実績		目標						
		平成25年度		令和4年度		令和5年度						
消防団員数		728人		679人		757人						
2 消防団員報償 消防団員の士気を高めるとともに家族の理解を深めるために、勤続5年以上、15年以上の団員と勤続30年以上の団員の家族を表彰した。								継続	地域における消防団活動を推進するとともに、消防団員の士気の高揚が図られた。 今後も地域防災力充実強化のため、地域や事業所等に消防団活動への理解と協力を求めていく。			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 優良団員表彰 37人 (令和3年度 32人) ・ 家族表彰 12人 (令和3年度 9人) 												

事業名	消火栓整備事業費		(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)		決算書	106 ページ	担当部課	消防本部総務課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)												
		17,696	【18,016】	12,051	【13,596】		【27,813】													
財源内訳	市債	17,600		12,000																
	一般財源	96		51																
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 消火栓整備事業</p> <p>火災時に水利が不足する箇所に消火栓を整備し、消防水利の充実・強化を図った。</p> <p><消火栓整備状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消火栓新設</td> <td>1基</td> <td>2基</td> </tr> <tr> <td>消火栓移設</td> <td>7基</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>消火栓修理</td> <td>9基</td> <td>10基</td> </tr> </tbody> </table>							区分	令和3年度	令和4年度	消火栓新設	1基	2基	消火栓移設	7基	5基	消火栓修理	9基	10基	<p>継続</p> <p>消防水利である消火栓を拡充することにより、円滑な消火活動に寄与した。</p> <p>今後も消防水利の設置が少ない地域を考慮して消火栓の新設を進めるとともに、損傷している消火栓については適宜修繕を行っていく。</p>	
区分	令和3年度	令和4年度																		
消火栓新設	1基	2基																		
消火栓移設	7基	5基																		
消火栓修理	9基	10基																		

事業名	防火水槽整備事業費		(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)		決算書	106 ページ	担当部課	消防本部総務課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		350	【350】		8,838	【23,652】		道路改修工事に伴い、防火水槽の撤去及び復旧を図ったことによる。
財源内訳	一般財源	350	8,693					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 防火水槽整備事業</p> <p>主要地方道 富山戸出・小矢部線 道路改修工事に伴い防火水槽の撤去及び復旧を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 防火水槽整備箇所 生源寺地区 1か所 生源寺地内防火水槽測量設計業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託先 (株)国土開発センター射水営業所 委託期間 令和4年7月6日～10月21日 委託料 2,616千円 生源寺地内防火水槽設置工事 <ul style="list-style-type: none"> 業者名 有限会社 射南建設 工期 令和4年12月19日～令和5年4月14日 契約額 16,766千円 							縮小	<p>新設する防火水槽については、真に設置が必要な箇所を見極め、整備を図っていく。</p>
<p>(繰越明許費 14,669 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業名 生源寺地内防火水槽設置工事 予算執行率 37.6% 完了時期 令和5年4月14日 								

事業名	通信施設整備事業費		(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)			決算書	106 ページ	担当部課	消防本部総務課	
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		41,145	【41,406】		47,799	【48,759】				
財源内訳	一般財源	41,145	47,799				消防救急デジタル無線用管理監視制御装置及び直流電源バッテリー更新による。			
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)			
<p>1 消防通信設備の維持管理 災害出動の受信・指令を行う、高機能消防指令システム等の適切な維持管理により、迅速な出動指令及び災害現場との情報伝達を確実に実施した。</p>							継続	<p>多種多様な災害通報 (119番通報) 等を受信し、消防隊等への出動指令業務を的確に行うことができた。 今後も迅速な出動指令及び情報伝達を確実にを行うため、消防通信設備を適切に維持管理していく。</p>		
<p>2 通信関係保守点検業務委託 発信地表示システム情報提供に関する契約を締結し、正確な災害発生場所を瞬時に表示することができた。 ・緊急通報用電話に係る位置情報通知システム (統合型: NTT固定電話) の提供に関する契約 委託先 西日本電信電話 (株) 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 479,292円</p>								継続	<p>保守業者及び指令員によって厳正に保守管理することにより、重大な障害を受けることなく、高機能消防指令システムを停止させずに稼働させることができた。 今後も適正に維持管理していく。</p>	
<p>3 高機能消防指令システム情報系部分更新 高機能消防指令システム情報系部分更新を実施し、既存指令システムの再構築を行い、119番通報等の情報の円滑な管理、出動指令の迅速化が図られた。</p>									継続	<p>部分更新により119番通報等の情報管理の円滑化や直近の救急車を出動させることが出来るようになり、救急車現場到着時間の短縮が図られた。 今後も取扱方法を習熟し、安定したシステム環境を保持するため、適正に維持管理していく。</p>

事業名	消防車両整備事業費		(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)		決算書	106 ページ	担当部課	消防本部総務課								
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)								
		55,945	【56,367】	30,735	【31,316】											
財源内訳	県補助金	4,400		0												
	基金繰入金	10,000		0												
	市債	35,100		21,000												
	一般財源	6,445		9,735												
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)									
<p>1 消防車両の更新</p> <p>老朽化していた消防車両3台の更新を行い、更なる消防力の強化を図った。</p> <p><更新車両></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指令車 (指令1)</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>搬送車 (搬送2)</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>消防団ポンプ自動車 (水戸田)</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table>							区分	台数	指令車 (指令1)	1台	搬送車 (搬送2)	1台	消防団ポンプ自動車 (水戸田)	1台	継続	<p>災害に対応した最新の消防車両を導入することにより、消防力の維持が図られた。</p> <p>今後も車両更新計画に基づき、消防車両の整備に取り組んでいく。</p>
区分	台数															
指令車 (指令1)	1台															
搬送車 (搬送2)	1台															
消防団ポンプ自動車 (水戸田)	1台															

事業名	消防団拠点施設整備事業費				(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)		決算書	106 ページ	担当部課	消防本部総務課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		23,588	【25,921】	49,233	【87,800】		【65,049】	七美分団屯所増築・改修工事、新湊分団屯所新築工事実施設計委託を実施したことによる。			
財源内訳	市債	23,000		49,100							
	一般財源	588		133							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)			
<p>1 消防団拠点施設整備事業</p> <p>老朽化が著しい七美、新湊分団屯所の改修工事を行うために、移転、増築改修工事実施設計を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 七美分団屯所増築・改修工事 <ul style="list-style-type: none"> 業 者 名 (株) 四方組 工 期 令和4年6月20日～令和5年1月31日 契 約 額 46,230千円 ・ 七美分団屯所増築・改修工事監理業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 業 者 名 北野建築設計事務所 工 期 令和4年6月1日～令和5年1月31日 契 約 額 1,023千円 ・ 新湊分団屯所新築工事実施設計委託 <ul style="list-style-type: none"> 業 者 名 北野建築設計事務所 工 期 令和4年6月2日～令和5年1月31日 契 約 額 1,980千円 								継続	<p>消防団屯所を適正に維持管理することにより、地域に密着した消防機関として災害防御の拠点となり、初動段階から各種災害に大きな役割を果たすことができた。</p> <p>今後も地域防災力の強化を目的として施設等の整備を図っていく。</p>		
<p>(繰越明許費 37,300 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事 業 名 二口分団屯所移転・改修工事、二口分団屯所移転・改修工事監理業務委託 ・ 予算執行率 56.9% ・ 完了時期 令和5年7月30日 											

事業名	消防庁舎等整備事業費				(9款 消防費 1項 消防費 3目 消防施設費)			決算書	106 ページ	担当部課	消防本部総務課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		2,855	[2,855]	60,959	[62,384]		[264]	消防庁舎空調設備の更新による。			
財源内訳	一般財源	2,855		60,959							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)			
<p>1 消防本部庁舎空調設備改修工事</p> <p>経年による機器不良が生じた空調設備の更新を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防本部庁舎 空調設備更新 (電気設備) 工事 <ul style="list-style-type: none"> 業者名 (株)小杉光電社 工期 令和4年5月19日～12月15日 契約額 9,900千円 消防本部庁舎空調設備更新 (機械設備) <ul style="list-style-type: none"> 業者名 丸芳工業(株) 工期 令和4年7月8日～12月15日 契約額 50,710千円 								<p>継続</p> <p>消防庁舎は、各種災害時における活動拠点となることから、円滑に災害活動が行えるよう維持管理を図っていく。</p>			

10 款 教 育 費

事業名		教育委員会事務局費		(10款 教育費 1項 教育総務費 2目 事務局費)		決算書	107 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		91,007	【113,923】	99,823	【113,150】		【127,050】	最低賃金見直しに伴う報酬等の増による。	
財 源 内 訳	国庫補助金	2,990		0					
	財産運用収入	0		100					
	寄附金	0		1,000					
	一般財源	88,017		98,723					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 学習サポーター（40人）の配置		<p>学習の理解に時間を要する児童生徒や集中して授業に取り組むことのできない児童生徒の学習支援を行った。</p> <p>小中学校に学習サポーターを配置し、きめ細かな指導に努めた。今後も小中学校の実態に応じた配置に努め、学校内の支援体制の充実を図っていく。</p>							
2 チームティーチング指導員（8人）の配置									
3 特別支援教育指導員（1人）の配置									
4 いみず鳳雛きらめき塾									
<p>生徒一人ひとりの理解度に応じた学習指導を行い、「わかる」「できる」と実感させ、生徒の学習意欲の向上と基礎学力の定着を図った。</p> <p>全中学校にチーム・ティーチング指導員を配置し、きめ細かな指導に努めた。今後も一人ひとりに寄り沿ったきめ細かな学習指導・生活指導を推進していく。</p>									
<p>保護者や学校との相談、保育園・幼稚園への訪問など、増加及び多様化する就学に関する支援体制の充実を図った。</p> <p>専任職員を配置し、保護者の就学相談や教員への指導助言などを行えた。幼児期から小学校の児童期への円滑な接続のための指導や環境づくりを推進していく。</p>									
<p>意欲のある中学生（鳳雛）に対し、東京で活躍している本市や本県にゆかりがある起業家等と交流する機会を設けることで、グローバルでたくましい人材育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加学校 射北中学校・新湊南部中学校・大門中学校 参加人数 6人（各校2人） <p>新しい時代を切り拓くグローバルな人材育成の観点から、素晴らしい体験と刺激を得る機会であるため、継続して実施していく。</p>									

事業名	奨学金事務費		(10款 教育費 1項 教育総務費 2目 事務局費)		決算書	107 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		6,240	【7,629】	6,280	【8,340】			【6,360】
財源内訳	諸収入	5,318		4,003				
	一般財源	922		2,277				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)
1 奨学資金事業 経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学資金の貸与を行った。 ・ 貸与実績 大学生17人								継続 奨学資金を貸与することで、有用な人材の育成につなげた。 今後も審査会を実施の上、適切な人材を選考し、人材の育成及び定住人口の増加を図るため、奨学金を貸与する。

事業名	学校図書館活動推進費		(10款 教育費 1項 教育総務費 2目 事務局費)		決算書	107 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		31,573	【32,264】	35,145	【36,409】			【37,859】
財源内訳	寄附金	1,100		100				
	一般財源	30,473		35,045				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)
1 学校司書の配置 全小中学校へ学校司書を各1人配置した。(小学校 15人、中学校 6人) 学校司書の研修会を年2回開催し、専門家による講義・指導や、学校間の意見・情報交換により他校の取組を参考にするなど、学校司書の資質向上と学校図書館の利用促進を図った。								継続 教員と学校司書が協力し、読書活動や調べ学習等で学校図書館を活用している。 今後も学校図書館の有効活用に向け、学校司書の資質向上を図っていく。
2 児童生徒用図書の購入 学校図書館の蔵書の充実を図るため、小学校で3,627冊、中学校で1,994冊を購入した。								継続 小学校、中学校ともに国が示す蔵書冊数に達している。児童生徒に有益であり、関心を持ってもらいたい図書の選書に努めるとともに、図書の展示や紹介を工夫するなど、児童生徒の読書意欲の向上を図っていく。

事業名		教育相談費			(10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育センター費)			決算書	108 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		9,116	【11,359】	9,122	【9,813】		【10,110】				
財源内訳	諸収入	18		0							
	一般財源	9,098		9,122							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 教育相談事業</p> <p>(1) 認定カウンセラーによる相談業務 教育センター内相談室で週2回の教育相談を行い児童生徒、保護者の精神的な負担軽減を図った。 また、要請のあった学校において相談活動を展開し、児童生徒、教師のカウンセリングを行った。 ・ 来所相談等 357件 (令和3年度 343件)</p> <p>(2) スクールソーシャルワーカーによる支援 家庭、学校、関係機関をつなぎ、児童生徒、保護者の精神的な負担軽減、生活改善に貢献した。 ・ 訪問活動回数 1,561回 (令和3年度 1,481回)</p> <p>(3) 外国人相談員による支援 日本語指導が必要な外国人児童生徒への日本語指導及びその保護者を支援した。 ・ 訪問活動回数 216回 (令和3年度 231回)</p> <p>(4) 小・中学校家庭教育専門支援員による相談業務 児童生徒の抱える問題の解決に向けて学校や関係機関等と調整を行った。 ・ 訪問活動回数 244回</p>										<p>継続</p> <p>児童生徒、保護者や教職員の悩み不安等の心の問題を改善、解決するため、相談体制を整えたことにより、相談者の生活改善等につながった。 今後も適切にスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、外国人相談員等を配置し、相談支援を図っていく。</p>	

事業名	教育支援センター運営費		(10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育センター費)			決算書	108 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		8,506	[8,880]	8,350	[8,865]		[8,955]		
財源内訳	一般財源	8,506		8,350					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 教育支援センター運営事業 (指導員3人雇用)</p> <p>不登校児童生徒の再登校を支援するため、教育支援センターを設置し、生活の指導や学校復帰、高等学校進学に向けて基礎的・基本的学習内容を身に付けるよう努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 通級児童生徒数 21人 (令和3年度 14人) 体験通級児童生徒数 19人 (令和3年度 27人) 								継続	<p>不登校児童生徒が通いやすい環境を整えるとともに、抱えている心理的な問題等の軽減を図りながら、自立する力やより良い人間関係づくりができるための支援を行った。</p> <p>今後も相談体制を強化し支援を継続していく。</p>

事業名	学力向上対策事業費		(10款 教育費 1項 教育総務費 3目 教育センター費)			決算書	108 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		6,132	[7,179]	9,242	[9,882]		[9,838]		
財源内訳	県補助金	1,413		1,572				<p>学び合う集団づくり推進事業における学級診断尺度調査について、WEB形式のシステムを導入したことによる。</p>	
	基金繰入金	0		5,000					
	一般財源	4,719		2,670					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 小学生学び応援塾【国1/3 県1/3】</p> <p>小学3年生を対象に、放課後に算数の補充学習を実施した。参加児童の理解度に合わせながら個別指導を行い、算数の基礎の定着と学力向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加児童数 各校20人 (実施校：新湊、小杉、歌の森、大門、大島) 実施回数 約25回/年 								継続	<p>一人ひとりのつまづき箇所を発見し、丁寧に指導することで、全ての参加児童の理解が深まり、学習意欲が高まった。</p> <p>年度の実施校数を維持しながら、事業を継続していく。</p>
<p>2 学び高め合う集団づくり支援事業</p> <p>WEB形式の学級診断尺度調査 (Q-U調査) を全小中学校に導入し、早期に学級集団の特性の把握分析を行い、学級生活への満足度と意欲を高める学級経営の実現を図った。また、「学び高め合う集団づくり支援事業」の推進校へ、授業における学び合いと学級集団づくりを推進するため、教育アドバイザーを派遣した。</p> <p>令和4年度推進校・・・新湊南部中学校区 (新湊南部中、作道小、塚原小) 小杉南中学校区 (小杉南中、金山小、歌の森小、中太閤山小)</p>								継続	<p>WEB形式による学級診断尺度調査 (Q-U調査) で、個々の児童生徒の学級生活への意欲や満足感及び学級集団の状態等を把握し、授業や指導等に役立てた。</p> <p>引き続き、教育アドバイザーを積極的に活用しながら、事業を継続していく。</p>

事業名		学校給食センター管理費				(10款 教育費 1項 教育総務費 4目 学校給食センター費)		決算書	108 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		129,930	【130,776】	131,047	【132,245】		【112,964】				
財源内訳	諸収入		0		187						
	一般財源		129,930		130,860						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 学校給食調理等・搬送事業 受配校への安全安心な給食の配給に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間給食日数 203日 (令和3年度 204日) ・年間給食数 延べ 447,409食 (令和3年度 延べ 519,188食) <p>※令和3年度の給食数は4月から7までの間配給していた大門中学校分も含む。</p>										継続	<p>新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業があったが、大きな事故はなかった。</p> <p>今後も適切な衛生管理に努め、安全で安心な学校給食の実施に努めていく。</p>
<p>2 地場産食材の活用 地産地消を促進するため地場産食材の活用に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・射水市産食材の使用割合 14.5% (令和3年度 14.6%) ・富山県産食材の使用割合 39.3% (令和3年度 38.7%) 										継続	<p>積極的な地場産食材の使用に努めた。</p> <p>今後も学校給食に携わる栄養教諭等で構成する献立作成会において、地場産食材を使ったメニューを検討していく。</p>

事業名	学校管理費（小）		（ 10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費 ）				決算書	109 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課						
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）							
			320,931	【325,757】	312,551	【521,033】		【158,967】								
財源内訳	使用料	一般財源	338	311,356	141	301,466										
	国庫補助金		4,473		974											
	県補助金		564		570											
	基金繰入金		2,000		2,000											
	市債		2,200		7,400											
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）							
<p>1 外国人児童生徒等支援事業 外国人相談員等の不在時でも、児童への指導や保護者と連絡をするため、AI通訳機を配置した。</p>									継続	日本語指導が必要な児童及び日本語が理解できない保護者との意思疎通に取り組んだ。 引き続き、支援を実施していく。						
<p>2 統合型校務支援システム運用事業 令和2年度に整備が完了した統合型校務支援システムを活用し教員の事務の効率化、長時間勤務の軽減及び教育の質の維持及び向上を図った。 ・ 事業費 15,244千円（小学校15校分）</p>									継続	システムの利用状況を確認し、より有効的にシステムが活用できるよう支援及び改善を実施していく。						
<p>3 堀岡・太閤山・大門小学校空調設備改修工事実施設計業務委託 老朽化が著しい空調設備の更新のための実施設計を行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">委託請負業者</th> <th style="width: 30%;">履行期間</th> <th style="width: 40%;">契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)創建築事務所</td> <td>令和4年6月3日～10月3日</td> <td>9,900千円</td> </tr> </tbody> </table>									委託請負業者	履行期間	契約額	(株)創建築事務所	令和4年6月3日～10月3日	9,900千円	完了	空調改修工事の実施設計を行ったことで、令和5年度の工事実施につなげることができた。
委託請負業者	履行期間	契約額														
(株)創建築事務所	令和4年6月3日～10月3日	9,900千円														
<p>4 学校安全メールシステム導入事業（新型コロナ対策3-No.26）【交付金】 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、小学校の児童の中で感染者等が発生した際に保護者に対し迅速に情報伝達が可能となるシステムの導入した。 ・ 事業費 974千円（小学校15校分）</p>									完了	保護者に対し迅速に情報伝達が可能となる環境を構築することができた。						
<p>（繰越明許費 190,000 千円） ・ 事業名 堀岡・太閤山・大門小学校空調設備改修工事【国1/3】 ・ 予算執行率 62.2% ・ 完了時期 令和5年11月</p>																

事業名	学校給食費（小）		（ 10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費 ）		決算書	109 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		131,132 【132,189】	133,157 【140,793】					
財源内訳	国庫補助金	0	6,418					
	一般財源	131,132	126,739					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 学校給食の食材費高騰対策補助（小学校15校分）（新型コロナ対策1-No.15）【交付金※】 令和4年8月から令和5年3月までの児童に係る学校給食食材購入費の物価高騰による学校給食食材費の一時的な高騰分を市が負担した。 学校給食食材費高騰対策補助 6,418千円</p>							継続	今後については、状況に応じて支援の実施内容等を検討していく。

事業名	健康管理費（小）（繰越明許）		（ 10款 教育費 2項 小学校費 1目 小学校管理費 ）		決算書	110 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
			17,887 【18,000】					
財源内訳	国庫補助金		17,875					
	一般財源		12					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 学校等における感染症対策等支援事業（新型コロナ対策3-No.27）【国1/2 交付金※】 市内小学校に対し、感染対策を行いながら教育活動の継続を図るため、衛生用品等を購入するほか、子どもたちの学びを保障するため、学校教育活動や体制整備に必要な教材の購入を行った。 事業費 15校 17,887千円</p>							完了	各小学校の学校規模に応じた感染症対策を講じながら、学校活動を行うことができた。 引き続き、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら、感染症対策や学校教育活動の体制整備について支援を行っていく。

事業名	教育振興運営費(小)		(10款 教育費 2項 小学校費 2目 教育振興費)				決算書	110 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		186,438	【188,257】	189,063	【190,920】		【208,140】			
財源内訳	国庫補助金		0		3,308					
	県補助金		2,312		2,194					
	県委託金		202		405					
	基金繰入金		3,000		3,000					
	一般財源		180,924		180,156					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 教育環境の整備【国1/2】 小学校14校に理科・算数教育備品を整備し、教育環境の充実を図った。								継続	新学習指導要領において、今まで以上に観察実験が重視されており、引き続き、環境整備を図っていく。	
2 A L Tの配置 国際理解教育推進のため、外国語指導助手(A L T)を配置し、英語教育の充実を図った。 ・全小学校の5・6年生を対象に4人配置								継続	国際理解教育の充実及び英語教育における実践的なコミュニケーション能力を身に付けるため、事業を継続していく。	
3 射水っ子体力アップ応援事業【県1/3】 小学校体育の授業に体づくりや陸上競技の専門的指導者を派遣し、児童に指導を行うことで、児童の体力向上と運動への興味・関心を高めた。								継続	各学校の児童が自主的に運動を楽しめる活動と時間の確保に努めており、事業を継続していく。	
4 児童生徒1人1台端末整備事業 G I G Aスクール構想実現のため整備した児童に1人1台端末や授業支援システム等を活用したI C T教育を推進した。 ・事業費 104,429千円(小学校15校分)								継続	整備したI C T機器の学習への有効な活用に向け、教員への研修会の実施や児童の発達段階に応じた体系的な指導に取り組んでいく。	

事業名	就学援助費（小）		（ 10款 教育費 2項 小学校費 2目 教育振興費 ）			決算書	110 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		41,150	【44,453】	46,240	【51,056】		【55,545】		
財源内訳	国庫補助金		1,447		1,667			国の要保護児童生徒援助費補助金と同一水準に拡充したことによる。	
	一般財源		39,703		44,573				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 就学支援事業</p> <p>経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対し、給食費、学用品費、オンライン学習通信費等を援助した。</p> <p>【特別支援教育就学奨励費のみ国1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学援助受給児童数 497人 （令和3年度 477人） ・ 特別支援教育就学奨励費受給児童数 100人 （令和3年度 97人） 								拡充	<p>経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者への支援を実施し、教育の機会均等を図った。</p> <p>年々、国の要保護児童生徒援助費補助金の対象費目は「単価引上げ」や「追加」傾向にあり、本市の就学援助制度の拡充を図っていく。</p>

事業名	小杉小学校整備費	(10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費) 決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
-----	----------	-----------	---------	----------	-------	---------	------	------------

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		4,455	【4,680】	16,659	【231,430】		【0】	
財源内訳	国庫補助金		0		3,483			令和4年度から工事实施による。
	市債		0		10,800			
	一般財源		4,455		2,376			

主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)		
-----------	--	--	--	--	--	--	-------------------	--	--

1 小杉小学校プール改築工事【国1/3】

学校水泳プールを改築し、経年による劣化や損傷等が生じた建物や設備の更新を行った。

工事請負業者		工期	契約額 (うち令和4年度支出額)
建築主体	永森建設工業・原建設JV	令和4年9月22日～令和5年5月17日	188,100千円 (0千円)
電気設備	(株)室谷電機	令和4年7月22日～令和5年5月17日	4,477千円 (0千円)
機械設備	(株)システムホリタ	令和4年7月27日～令和5年5月17日	25,355千円 (10,000千円)

委託請負業者		委託期間	契約額 (うち令和4年度支出額)
監理	一級建築士事務所 林博アトリエ	令和4年8月30日～令和5年5月30日	3,069千円 (0千円)

継続

老朽化が著しいプールの改築工事に取り組んだ。
学校運営に支障が生じないように令和5年度に事業を繰り越し、工事を実施した。(令和5年5月完成)

(繰越明許費 214,771 千円)
 ・ 事業名 小杉小学校プール改築工事【国1/3】
 ・ 予算執行率 7.2%
 ・ 完了時期 令和5年5月

事業名	中太閤山小学校整備費		(10款 教育費 2項 小学校費 3目 学校建設費)			決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課						
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)								
			3,927	【4,238】		【284,262】									
財源内訳	市債		2,900												
	一般財源		1,027												
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)								
<p>1 中太閤山小学校プール改築工事実施設計業務委託 老朽化が著しい学校水泳プールの改築工事の実施設計を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>委託請負業者</td> <td>履行期間</td> <td>契約額</td> </tr> <tr> <td>(株)大代設計</td> <td>令和4年6月1日～12月9日</td> <td>3,927千円</td> </tr> </table>							委託請負業者	履行期間	契約額	(株)大代設計	令和4年6月1日～12月9日	3,927千円	完了	<p>プール改築工事の実施設計を行ったことで、令和5年度の工事実施につなげることができた。</p>	
委託請負業者	履行期間	契約額													
(株)大代設計	令和4年6月1日～12月9日	3,927千円													

決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	特記事項（決算規模の変動要因等）
			198,058 【199,723】		
財源内訳	国庫補助金		26,283		
	市債		43,600		
	一般財源		128,175		

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性（担当課意見）

1 歌の森小学校プール改築工事【国1/3】
 学校水泳プールを改築し、経年による劣化や損傷等が生じた建物や設備の更新を行った。

工事請負業者		工期	契約額	
			（うち令和3年度支出額）	（うち令和4年度支出額）
建築主体	永森建設工業・原建設JV	令和3年11月30日～令和4年8月9日	176,550千円	
			(0千円)	(176,550千円)
電気設備	北日本電設工業(株)	令和3年11月4日～令和4年8月9日	4,345千円	
			(0千円)	(4,345千円)
機械設備	(株)ばんどー工業	令和3年11月5日～令和4年8月9日	22,825千円	
			(9,100千円)	(13,725千円)

委託請負業者		委託期間	契約額	
			（うち令和3年度支出額）	（うち令和4年度支出額）
監理	一級建築士事務所 林博アトリエ	令和3年11月24日～令和4年8月18日	3,410千円	
			(0千円)	(3,410千円)

完了
 プール改築工事を実施した（令和4年8月完成）。老朽化が著しい施設の環境改善を図ることができた。

事業名	学校管理費（中）（繰越明許）		（ 10款 教育費 3項 中学校費 1目 中学校管理費 ）		決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課							
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）							
				8,875 【10,865】											
財源内訳	一般財源			8,875											
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）							
<p>1 小杉南中学校クラブ室棟・駐輪場改修工事 経年による劣化や損傷等が生じたクラブ室棟及び駐輪場の塗装・補修工事を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事請負業者</th> <th>工期</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)KCS市井塗装</td> <td>令和4年6月21日～9月15日</td> <td>8,875千円</td> </tr> </tbody> </table>								工事請負業者	工期	契約額	(有)KCS市井塗装	令和4年6月21日～9月15日	8,875千円	完了	塗装・補修工事を実施したことにより、施設利用者である生徒の安全を確保することができた。
工事請負業者	工期	契約額													
(有)KCS市井塗装	令和4年6月21日～9月15日	8,875千円													

事業名	学校管理費（中）		（ 10款 教育費 3項 中学校費 1目 中学校管理費 ）		決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		152,561 【168,646】		152,870 【160,518】					
財源内訳	使用料	15		15					
	国庫補助金	1,827		389					
	基金繰入金	1,000		1,000					
	一般財源	149,719		151,466					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 外国人児童生徒等支援事業 外国人相談員等の不在時でも、生徒への指導や、保護者と連絡をするため、A I 通訳機を配置した。</p>								継続	日本語指導が必要な児童及び日本語が理解できない保護者との意思疎通に取り組んだ。 引き続き、支援を実施していく。
<p>2 統合型校務支援システム運用事業 令和2年度に整備が完了した統合型校務支援システムを活用し教員の事務の効率化、長時間勤務の軽減及び教育の質の維持及び向上を図った。 ・ 事業費 6,098千円（中学校6校分）</p>								継続	システムの利用状況を確認しより有効的にシステムが活用できるよう支援及び改善を実施していく。
<p>3 学校安全メールシステム導入事業（新型コロナ対策3-No.26）【交付金】 新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、中学校の生徒の中で感染者等が発生した際に保護者に対し迅速に情報伝達が可能となるシステムの導入した。 ・ 事業費 389千円（中学校6校分）</p>								完了	保護者に対し迅速に情報伝達が可能となる環境を構築することができた。

事業名	学校給食費（中）		（ 10款 教育費 3項 中学校費 1目 中学校管理費 ）		決算書	111 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		53,431	【54,630】	58,506	【61,422】			【63,964】
財源内訳	国庫補助金	0		4,669				
	一般財源	53,431		53,837				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 学校給食の食材費高騰対策補助（中学校6校分）（新型コロナ対策1-No.15）【交付金※】</p> <p>令和4年8月から令和5年3月までの生徒に係る学校給食食材購入費の物価高騰による学校給食食材費の一時的な高騰分を市が負担した。</p> <p>学校給食食材費高騰対策補助 4,669千円</p>							継続	今後については、状況に応じて支援の実施内容等を検討していく。

事業名	健康管理費（中）（繰越明許）		（ 10款 教育費 3項 中学校費 1目 中学校管理費 ）		決算書	112 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
				7,634	【7,650】			
財源内訳	国庫補助金			7,634				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 学校等における感染症対策等支援事業（新型コロナ対策3-No.27）【国1/2 交付金※】</p> <p>市内中学校に対し、感染対策を行いながら教育活動の継続を図るため、衛生用品等を購入するほか、子どもたちの学びを保障するため、学校教育活動や体制整備に必要な教材の購入を行った。</p> <p>事業費 6校 7,634千円</p>							完了	各中学校の学校規模に応じた感染症対策を講じながら、学校活動を行うことができた。 引き続き、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら、感染症対策や学校教育活動の体制整備について支援を行っていく。

事業名	教育振興運営費（中）		（ 10款 教育費 3項 中学校費 2目 教育振興費 ）		決算書	112 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		106,097	【111,641】	99,300	【105,760】			【118,338】
財源内訳	国庫補助金	0		1,322				
	県補助金	4,400		5,352				
	県委託金	155		1,696				
	基金繰入金	1,000		1,000				
	一般財源	100,542		89,930				
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 A L Tの配置 国際理解教育推進のため、外国語指導助手（A L T）を配置し、英語教育の充実を図った。 ・ 全中学校を対象に4人配置</p>							継続	国際理解教育の充実及び英語教育における実践的なコミュニケーション能力を身に付けるため、事業を継続していく。
<p>2 スポーツエキスパート派遣事業【県1/3】 運動部活動支援のため、生徒に専門的な技術指導を行うスポーツエキスパートを配置し、運動能力の向上を図った。 ・ 全中学校を対象に26人配置</p>							継続	学校や保護者、生徒の信頼や期待が大きく、部活動指導において大きな役割を担っている。部活動指導員への移行を踏まえながら、適宜配置を継続していく。
<p>3 部活動指導員配置促進事業【国1/3 県1/3】 部活動の技術指導や大会への引率等を単独で行うことができる部活動指導員を配置し、教員の負担軽減を図るとともに、部活動の質の向上を図った。 ・ 全中学校を対象に18人配置</p>							継続	学校や保護者、生徒の信頼や期待が大きく、部活動指導において大きな役割を担っている。教員の負担軽減を図るため、事業を継続するとともに、地域移行を含めた更なる負担軽減を推進していく。
<p>4 文化部等講師派遣事業 文化部活動等支援のため、吹奏楽、箏等の指導員を配置し、技術の向上を図った。 ・ 中学校5校を対象に8人配置</p>							継続	学校や保護者、生徒の信頼や期待が大きく、部活動指導において大きな役割を担っている。部活動指導員への移行を踏まえながら、適宜配置を継続していく。
<p>5 社会に学ぶ14歳の挑戦事業【県1/2】 社会に学ぶ14歳の挑戦事業については市内全中学校（6校）で実施した。 実施時期 令和4年9月26日～9月30日 参加生徒数 781名 受入事業所数 268か所</p>							継続	実際に働く経験は、生徒の将来的な社会人としての自覚の基礎作りの一助となっていることに加え、生徒自身の成長や新たな発見につながっていることから、事業を継続していく。
<p>6 教育設備の整備【国1/2】 全中学校に理科教育備品を整備し、教育設備の充実を図った。</p>							継続	新学習指導要領において、今まで以上に観察実験が重視されており、引き続き、環境整備を図っていく。

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）	
7 射水っ子音楽活動推進事業 音楽活動を通じて、地域を元気付けるとともに、地域に貢献する心豊かな射水っ子の育成を目的に、中学校の吹奏楽部等の楽器整備や全国大会出場校への練習会場利用料に対し、助成を行ってきた。	継続	大会への出場のほか、ハートフルコンサート・地域行事への参加等、様々な成果発表の場は地域と触れ合う経験にもなるため、事業の継続を検討していく。	
8 中学生夢づくり授業事業 中学生が将来の夢や自分の生き方を考える機会づくりとして、本市にゆかりがある流通経済大学教授の坂野氏を講師に招き、いみず夢づくり授業を開催した。 ・実施校 小杉南中学校の1年生及び2年生	継続	中学生に対し夢づくり授業を実施し、今後の生き方や将来の夢や仕事を考える機会であり継続していく。	
9 児童生徒1人1台端末整備事業 G I G Aスクール構想実現のため整備した生徒に1人1台端末や授業支援システム等を活用したICT教育を推進した。 ・事業費 41,772千円（中学校6校分）	継続	整備したICT機器の学習への有効な活用に向け、教員への研修会の実施や生徒の発達段階に応じた体系的な指導を取り組んでいく。	

事業名	就学援助費（中）		（ 10款 教育費 3項 中学校費 2目 教育振興費 ）		決算書	112 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
		25,216	【31,822】	31,800	【37,198】			【38,382】
財源内訳	国庫補助金	736		942				
	一般財源	24,480		30,858				
<p>国の要保護児童生徒援助費補助金と同一水準への拡充及び新型コロナウイルス感染症の拡大により中止していた修学旅行が、令和4年度から再開したことによる。</p>								
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 就学支援事業 経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、給食費、学用品費、オンライン学習通信費等を援助した。 【特別支援教育就学奨励費のみ国1/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学援助受給生徒数 259人（令和3年度 265人） ・ 特別支援教育就学奨励費受給生徒数 36人（令和3年度 32人） 							<p>拡充</p> <p>経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者への支援を実施し、教育の機会均等を図った。 年々、国の要保護児童生徒援助費補助金の対象費目は「単価引上げ」や「追加」傾向にあり、射水市の就学援助制度の拡充を図る。</p>	

事業名	大門中学校整備費(繰越明許)			(10款 教育費 3項 中学校費 3目 学校建設費)			決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
				158,839 【206,465】						
財源内訳	一般財源			158,839						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 長寿命化改良第Ⅴ期工事 (渡り廊下棟等分) 【国1/3】</p> <p>老朽化した屋内運動場 (体育館・武道場) の長寿命化改良工事及び渡り廊下棟の改築工事を実施した。経年による劣化や損傷・故障等が生じた部分の改修・更新等を行うことで教育環境の改善を図った。</p> <p>また、構造体の劣化対策やライフラインの更新などにより建物の耐久性を高め、施設の長寿命化を図ったことで、今後の維持管理等に係るトータルコストの縮減及び財政負担の平準化につなげた。</p>								完了	老朽化が著しい建物の環境改善を図ることができた。	
工事請負業者			工 期		契約額 (うち令和4年度支出額)					
建築主体	高田建設・くみあい建設JV		令和4年6月24日～令和5年2月22日		499,400千円 (75,699千円)					
電気設備	菅原電気・フジノ電設工業JV		令和4年5月25日～令和5年2月22日		81,400千円 (33,072千円)					

事業名	大門中学校整備費			(10款 教育費 3項 中学校費 3目 学校建設費)			決算書	113 ページ	担当部課	教育委員会学校教育課																								
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																										
		611,182	【817,647】	514,000	【515,966】		【247,708】	工事対象が異なることでの変動による。																										
財源内訳	国庫補助金	100,275		120,731																														
	市債	179,100		291,500																														
	一般財源	331,807		101,769																														
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																										
<p>1 長寿命化改良第Ⅴ期工事 (屋内運動場 (体育館・武道場) 分) 【国1/3】 老朽化した屋内運動場 (体育館・武道場) の長寿命化改良工事及び渡り廊下棟の改築工事を実施した。経年による劣化や損傷・故障等が生じた部分の改修・更新等を行うことで教育環境の改善を図った。 また、構造体の劣化対策やライフラインの更新などにより建物の耐久性を高め、施設の長寿命化を図ったことで、今後の維持管理等に係るトータルコストの縮減及び財政負担の平準化につなげた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事請負業者</th> <th>工期</th> <th>契約額 (うち令和4年度支出額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築主体</td> <td>高田建設・くみあい建設JV</td> <td>令和4年6月24日～令和5年2月22日</td> <td>499,400千円 (423,701千円)</td> </tr> <tr> <td>電気設備</td> <td>菅原電気・フジノ電設工業JV</td> <td>令和4年5月25日～令和5年2月22日</td> <td>81,400千円 (48,328千円)</td> </tr> <tr> <td>機械設備</td> <td>(株)織田</td> <td>令和4年6月1日～令和5年2月22日</td> <td>20,350千円 (20,350千円)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">委託請負業者</th> <th>委託期間</th> <th>契約額 (うち令和4年度支出額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監理</td> <td>(株)創建築事務所</td> <td>令和4年5月24日～令和5年3月24日</td> <td>6,490千円 (6,490千円)</td> </tr> </tbody> </table>								工事請負業者		工期	契約額 (うち令和4年度支出額)	建築主体	高田建設・くみあい建設JV	令和4年6月24日～令和5年2月22日	499,400千円 (423,701千円)	電気設備	菅原電気・フジノ電設工業JV	令和4年5月25日～令和5年2月22日	81,400千円 (48,328千円)	機械設備	(株)織田	令和4年6月1日～令和5年2月22日	20,350千円 (20,350千円)	委託請負業者		委託期間	契約額 (うち令和4年度支出額)	監理	(株)創建築事務所	令和4年5月24日～令和5年3月24日	6,490千円 (6,490千円)	完了	老朽化が著しい建物の環境改善を図ることができた。	
工事請負業者		工期	契約額 (うち令和4年度支出額)																															
建築主体	高田建設・くみあい建設JV	令和4年6月24日～令和5年2月22日	499,400千円 (423,701千円)																															
電気設備	菅原電気・フジノ電設工業JV	令和4年5月25日～令和5年2月22日	81,400千円 (48,328千円)																															
機械設備	(株)織田	令和4年6月1日～令和5年2月22日	20,350千円 (20,350千円)																															
委託請負業者		委託期間	契約額 (うち令和4年度支出額)																															
監理	(株)創建築事務所	令和4年5月24日～令和5年3月24日	6,490千円 (6,490千円)																															
<p>2 グラウンド改修工事実施設計業務委託 暗渠排水等の機能低下が著しいグラウンドの改修工事を実施するため、実施設計を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">委託請負業者</th> <th>委託期間</th> <th>契約額 (うち令和4年度支出額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">北電技術コンサルタント(株)</td> <td>令和4年7月7日～令和5年2月24日</td> <td>8,778千円 (8,778千円)</td> </tr> </tbody> </table>								委託請負業者		委託期間	契約額 (うち令和4年度支出額)	北電技術コンサルタント(株)		令和4年7月7日～令和5年2月24日	8,778千円 (8,778千円)	完了	グラウンド改修工事の実施設計を行ったことで、令和5年度以降の工事実施につなげることができた。																	
委託請負業者		委託期間	契約額 (うち令和4年度支出額)																															
北電技術コンサルタント(株)		令和4年7月7日～令和5年2月24日	8,778千円 (8,778千円)																															

事業名	幼稚園管理費				(10款 教育費 4項 幼稚園費 1目 幼稚園費)		決算書	113 ページ	担当部課	福祉保健部子育て支援課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		7,351	【11,985】	7,869	【14,033】		【7,777】			
財源内訳	負担金		96		43					
	国庫補助金		27		615					
	県補助金		25		638					
	諸収入		590		418					
	一般財源		6,613		6,155					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
1 市立幼稚園管理運営 ・ 施設数 1園 (令和3年度 1園) ・ 定員 50人 (令和3年度 50人) ・ 園児数 延べ137人 (令和3年度 延べ180人)								継続	子ども・子育て支援事業計画に基づき地域のニーズ量に合わせた定員を確保するとともに、保育の質の向上、効率化を図っていく。	
2 給食食材料費等高騰対策支援事業(新型コロナ対策1-No.16)【交付金】 物価高騰等に直面する子育て世帯の負担軽減を図るため、公立幼稚園における給食食材料費の高騰相当分の負担を支援した。 ・ 事業費 30千円								継続	子育て世帯の負担軽減を図った。今後については、状況に応じて、支援の実施内容等を検討していく。	
3 感染症予防事業(新型コロナ対策3-No.28)【県(国)1/2】【交付金※】 幼稚園に消毒液やマスク等の保健衛生用品を購入し、新型コロナウイルス感染症の感染防止及び拡大防止に努めた。 ・ 事業費 78千円								継続	引き続き、安全な教育環境を提供できるように、施設の衛生環境の整備に努めていく。	
4 公立保育園等ICT化推進事業(新型コロナ対策3-No.14)【県(国)3/4 交付金※】 幼稚園に教育・保育業務支援システムを導入し、園児の登降園管理や保護者連絡の効率化を図るなど業務負担の軽減を図った。 ・ 事業費 1,219千円								継続	引き続き、教育・保育の質の向上及び幼稚園教諭の業務負担軽減に資するよう努めていく。	

事業名	生涯学習推進事業費			(10款 教育費 5項 社会教育費 1目 社会教育総務費)		決算書	114 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課															
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																
		8,805	【9,479】	9,095	【9,478】		【11,014】																	
財源内訳	一般財源	8,805		9,095																				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																
<p>1 地域ごとの生涯学習講座の開催 新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、コロナ禍に合わせた柔軟な生涯学習活動を展開した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習講座の年間延べ開催回数 (コミュニティセンター27館)</td> <td>796回</td> <td>949回</td> <td>1,000回</td> </tr> <tr> <td>生涯学習講座の年間延べ受講者数 (コミュニティセンター27館)</td> <td>36,833人</td> <td>24,491人</td> <td>43,000人</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	生涯学習講座の年間延べ開催回数 (コミュニティセンター27館)	796回	949回	1,000回	生涯学習講座の年間延べ受講者数 (コミュニティセンター27館)	36,833人	24,491人	43,000人	継続	<p>感染症対策をした上で、生涯学習活動を行った。 今後も柔軟な発想で内容を充実させ、事業を継続していく。</p>
指標項目	基準	実績	目標																					
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																					
生涯学習講座の年間延べ開催回数 (コミュニティセンター27館)	796回	949回	1,000回																					
生涯学習講座の年間延べ受講者数 (コミュニティセンター27館)	36,833人	24,491人	43,000人																					
<p>2 生涯学習フェスティバル・生涯学習作品展 各コミュニティセンター等で活動しているサークルや放課後子ども教室での学習成果の発表の場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和4年12月4日 参加者数 フェスティバル 約100人 作品展 約240人 								継続	<p>感染症対策を講じながら開催した。 今後も生涯学習活動の楽しさや必要性を伝えられるよう、事業を継続していく。</p>															

事業名	二十歳のつどい式典費				(10款 教育費 5項 社会教育費 1目 社会教育総務費)		決算書	114 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		7,095	【7,377】	1,941	【2,178】		【1,343】	令和3年度において、令和3・4年成人式を開催したことによる。		
財源内訳	国庫補助金	2,181		1,146						
	一般財源	4,914		795						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 二十歳のつどいの開催</p> <p>(1) 二十歳の門出を祝福するとともに、社会人として自ら生き抜くことへの自覚を促すよう激励する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年成人式 令和3年9月18日開催 443人参加 (46.1%) ・ 令和4年成人式 令和4年1月9日開催 790人参加 (82.2%) ・ 令和4年度二十歳のつどい 令和4年5月4日開催 771人参加 (82.7%) <p>(2) 二十歳のつどいライブ配信及び動画作成業務委託 (新型コロナ対策3-No.29) 【交付金】</p> <p>感染症拡大防止のため、二十歳のつどいに参加できない方々 (親族等) に対して、式典をライブ配信するとともに、式典の動画を作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 1,146千円 								継続	<p>成年年齢の変更に伴い、式典名を「二十歳のつどい」としたほか、開催日時も変更し、天候に左右されず、多くの方が参加できるように取り組んだ。</p> <p>今後も感染症対策を見直しながら、事業を継続していく。</p>	

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		7,191	[9,114]	7,721	[8,503]		[8,779]	
財源内訳	県補助金	2,670		2,975				
	一般財源	4,521		4,746				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性(担当課意見)

1 放課後子ども教室【国1/3 県1/3】

市内の15小学校区で放課後に安全安心な子どもたちの活動の場を設け、地域の方々を指導者としてスポーツ、伝承遊び等の体験活動や交流活動を推進した。

また、研修会を実施して推進員等の資質の向上を図るとともに、放課後対策事業運営委員会を開催し、学校、放課後子ども教室及び放課後児童クラブとの意見交換を行うなど連携を図った。

〈放課後子ども教室開催状況〉

年度	教室数	サークル数	参加者人数(延べ)		年間開催回数
			子ども	推進員	
令和3年度	15教室	38サークル	4,851人	1,217人	371回
令和4年度	15教室	38サークル	5,802人	1,533人	463回

指標項目	基準	実績	目標
	平成25年度	令和4年度	令和5年度
放課後子ども教室等参加率	18.0%	14.0%	20.0%

継続

地域の方々や異学年との交流の場となっており、学校や家庭では体験できないような機会を設けた。多くの子供が有意義な時間を過ごせるよう、サークル活動の内容や対象学年の見直しを行い、放課後の活動等の充実に努める。また、より多くの地域住民の参画を得ることができるよう研修会を実施していく。

2 土曜学習推進事業【国1/3 県1/3】

土曜日の安全安心な子どもたちの活動拠点を確保するため、地域の方々を指導者として管楽器や茶道などの体験活動や交流活動を推進した。

〈土曜学習推進事業開催状況〉

年度	教室数	サークル数	参加者人数(延べ)		年間開催回数
			子ども	推進員	
令和3年度	5教室	6サークル	508人	161人	53回
令和4年度	5教室	6サークル	587人	225人	64回

継続

土曜日の安全安心な子どもたちの活動拠点を確保した。サークル活動の内容等の見直しを行い、地域の方々との体験活動や交流活動の推進を図っていく。

事業名	家庭教育力向上支援事業費			(10款 教育費 5項 社会教育費 1目 社会教育総務費)		決算書	114 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)												
		1,248	【1,682】	1,485	【1,598】		【1,146】													
財源内訳	寄附金		300		300															
	一般財源		948		1,185															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)												
<p>1 いみず親学びスクール</p> <p>家庭教育力の向上のために、小学生の児童を持つ保護者や家庭教育支援者等を対象として、講師を招いた講座を実施することで、家庭教育の重要性や家族のコミュニケーション力の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年5回実施 講義型2回 親子体験型3回 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭教育に関する講座・学習会 (※) の参加者数</td> <td>971人</td> <td>972人</td> <td>1,100人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※いみず親学びスクール、子育て井戸端会議、家庭教育アドバイザースキルアップ研修</p>								指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	家庭教育に関する講座・学習会 (※) の参加者数	971人	972人	1,100人	継続	<p>今後も最新の専門的な情報や子育てのヒントを分かりやすく伝え、家族のコミュニケーション力の向上につながるよう、事業を継続していく。</p>
指標項目	基準	実績	目標																	
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																	
家庭教育に関する講座・学習会 (※) の参加者数	971人	972人	1,100人																	

事業名	文化財保存費		(10款 教育費 5項 社会教育費 2目 文化財保護費)		決算書	114 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）												
		15,844	【18,052】	13,748	【14,880】			【14,653】											
財源内訳	使用料	5		5															
	県補助金	0		110															
	県委託金	4,606		4,190															
	基金繰入金	2,000		0															
	一般財源	9,233		9,443															
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）												
<p>1 文化財保護意識の普及啓発事業</p> <p>市民の文化財保護意識の高揚のため資料の保存と活用を図ることにより、地域の文化財保護の普及啓発に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 県指定（「専念寺の銅鐘」・「躰玄寺の木造阿弥陀如来立像」）文化財所在地2か所の解説板を更新した。 市指定「大門神社・枇杷首神社秋季祭礼曳山車」、大門曳山行事全体を紹介するリーフレットの刊行（5,000部）や解説板を新設した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定文化財及び登録有形文化財の件数</td> <td>140件</td> <td>146件</td> <td>146件</td> </tr> </tbody> </table>							指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	指定文化財及び登録有形文化財の件数	140件	146件	146件	<p>継続</p> <p>文化財等の普及啓発と公開活用は重要な観点であり、今後は、文化財指定調査等の進捗と並行して、主要な文化財等を中心に、保存活用意識の醸成と外部への情報発信を推進していく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																
指定文化財及び登録有形文化財の件数	140件	146件	146件																
<p>2 文化財の保存・継承に関する補助</p> <p>文化財の所有者等に、保存事業に要する経費の一部を補助することにより、適切な保護措置及び継承することができた。</p> <p>また、国指定「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」の文化財保護団体が行う国指定記念事業に要する経費の一部を補助することにより、行事の価値や魅力を広く市民へ周知し、文化財保護意識の高揚を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の保存・継承に関する補助 5件 							<p>継続</p> <p>今後は、文化財保護行政としての方向性を定める文化財保存活用計画策定に取り組む。</p> <p>また、国指定「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」の保存活用計画策定の支援と修理事業計画作成に取り組んでいく。</p>												
<p>3 史跡公園の活用</p> <p>市が管理する史跡公園の保護と市民への公開活用機会の充実のため、良好な環境・景観の維持管理に努めることで利用者の利便性を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 飛鳥工人の館（国指定：小杉丸山遺跡） 入館者数 2,172人 							<p>継続</p> <p>史跡公園等として利用されている国・県・市指定史跡の保存活用のために必要な事業である。</p> <p>引き続き、史跡公園等を中心とする史跡の保存と良好な公開環境を維持するとともに、活用と情報発信に取り組んでいく。</p>												

事業名	図書館活動推進費				(10款 教育費 5項 社会教育費 4目 図書館費)		決算書	116 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課																																				
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																																						
		12,580	【12,642】	12,399	【12,442】		【12,342】																																							
財源内訳	一般財源	12,580		12,399																																										
									評価と今後の方向性 (担当課意見)																																					
<p>1 図書館活動推進事業</p> <p>市内4図書館や県内外の図書館との連携を図り、図書館活動の推進に努めた。</p> <p>(1) 子ども会・読書会等</p> <p>図書館を利用して読書の楽しみを広げてもらうための読み聞かせや子ども会行事、読書会を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">講座・講演</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>開催数</th> <th>延人数</th> <th>開催数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども会 (絵本・紙芝居の読み聞かせ)</td> <td>72回</td> <td>755人</td> <td>78回</td> <td>815人</td> </tr> <tr> <td>児童集会季節行事</td> <td>36回</td> <td>938人</td> <td>40回</td> <td>437人</td> </tr> <tr> <td>読書会</td> <td>53回</td> <td>418人</td> <td>59回</td> <td>451人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 関連図書展示</p> <p>季節や話題に応じた図書を集めて紹介するテーマ展示を33回開催した。</p> <p>(3) 貸出数等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書貸出者数 (延べ) 104,274人 (令和3年度 102,013人) ・ 図書貸出者数 (実) 10,097人 (令和3年度 9,978人) ・ 貸出冊数 444,657冊 (令和3年度 443,846冊) ・ 貸出用図書購入冊数 5,736冊 (令和3年度 6,050冊) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民1人当たりの図書貸出冊数 (4館)</td> <td>5.7冊</td> <td>4.9冊</td> <td>6.3冊</td> </tr> </tbody> </table>									講座・講演	令和3年度		令和4年度		開催数	延人数	開催数	延人数	子ども会 (絵本・紙芝居の読み聞かせ)	72回	755人	78回	815人	児童集会季節行事	36回	938人	40回	437人	読書会	53回	418人	59回	451人	指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	市民1人当たりの図書貸出冊数 (4館)	5.7冊	4.9冊	6.3冊	継続	<p>4館のバランスに配慮しながら、市として保存すべき資料及び市民ニーズに応じた資料の受け入れに努めた。</p> <p>雑誌スポンサーの確保に努め、今後も企業等との連携を推進し、図書館資料の充実を図っていく。</p>	
講座・講演	令和3年度		令和4年度																																											
	開催数	延人数	開催数	延人数																																										
子ども会 (絵本・紙芝居の読み聞かせ)	72回	755人	78回	815人																																										
児童集会季節行事	36回	938人	40回	437人																																										
読書会	53回	418人	59回	451人																																										
指標項目	基準	実績	目標																																											
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																																											
市民1人当たりの図書貸出冊数 (4館)	5.7冊	4.9冊	6.3冊																																											

事業名	芸術文化振興費				(10款 教育費 5項 社会教育費 5目 文化振興費)			決算書	116 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																															
		15,412	【15,780】	24,450	【25,591】		【15,990】	一般コミュニティ助成事業の増加による。																															
財源内訳	諸収入	0		9,000																																			
	一般財源	15,412		15,450																																			
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																															
<p>1 美術展等の開催</p> <p>本市を代表する美術展の開催により、市民が芸術文化活動への意欲を高め、心豊かで潤いのある生活を実感できる環境づくりに効果があった。</p> <p>(1) 射水市展</p> <p>日本画、洋画、書などの5部門の新作を広く市民から公募し、発表と鑑賞の機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会場 高周波文化ホール ・ 期間 令和4年10月18日～23日 ・ 入場者数 1,084人 (令和3年度 998人、令和2年度中止) 								<p>継続</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、市民の作品の発表、また鑑賞の場として事業を開催し、本市の美術振興に大きく貢献した。</p> <p>今後も心豊かで潤いのある生活を実感できる環境づくりのため継続していく。</p>																															
<p>2 市民の芸術文化活動支援</p> <p>芸術文化活動の促進のため、市民参加型の事業への支援により、市民の芸術文化活動に励む機会を提供し、その意欲の向上や芸術に触れる機会の創出に効果があった。</p> <p><市民参加の主な芸術文化事業></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">開催期間</th> <th rowspan="2">事業名</th> <th colspan="3">入場者数</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年10月28日～10月30日</td> <td>射水市芸術文化協会美術展</td> <td>500人</td> <td>379人</td> <td>433人</td> </tr> <tr> <td>令和4年11月5日～11月6日</td> <td>射水市いけばな展</td> <td>1,602人</td> <td>1,553人</td> <td>1,450人</td> </tr> <tr> <td>令和4年11月13日</td> <td>芸能フェスティバルinいみず</td> <td>826人</td> <td>712人</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>令和4年12月2日～12月4日</td> <td>いみずジュニアアート展</td> <td>244人</td> <td>258人</td> <td>中止</td> </tr> </tbody> </table>								開催期間	事業名	入場者数			令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和4年10月28日～10月30日	射水市芸術文化協会美術展	500人	379人	433人	令和4年11月5日～11月6日	射水市いけばな展	1,602人	1,553人	1,450人	令和4年11月13日	芸能フェスティバルinいみず	826人	712人	中止	令和4年12月2日～12月4日	いみずジュニアアート展	244人	258人	中止	<p>継続</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら芸術文化事業が開催され、市民が芸術文化に触れる機会が創出された。</p> <p>今後も活動団体等への助言も含めた支援を継続していく。</p>			
開催期間	事業名	入場者数																																					
		令和4年度	令和3年度	令和2年度																																			
令和4年10月28日～10月30日	射水市芸術文化協会美術展	500人	379人	433人																																			
令和4年11月5日～11月6日	射水市いけばな展	1,602人	1,553人	1,450人																																			
令和4年11月13日	芸能フェスティバルinいみず	826人	712人	中止																																			
令和4年12月2日～12月4日	いみずジュニアアート展	244人	258人	中止																																			
<p>3 市民の伝統文化活動の支援</p> <p>一般社団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用し、獅子舞や神輿用具等の備品購入に助成し、地域の伝統文化の継承支援に効果があった。</p> <p>令和4年度 4件 9,000千円 (令和3年度 0件 0円 令和2年度 2件 4,400千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施主体名</th> <th>事業内容</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高場区会</td> <td>獅子舞備品の購入</td> <td>2,500千円</td> </tr> <tr> <td>中太閤山4丁目町内会</td> <td>神輿備品の購入</td> <td>1,900千円</td> </tr> <tr> <td>片口区会</td> <td>獅子舞備品の購入</td> <td>2,500千円</td> </tr> <tr> <td>南太閤山13丁目町内会</td> <td>子供神輿備品の購入</td> <td>2,100千円</td> </tr> </tbody> </table>								事業実施主体名	事業内容	助成金額	高場区会	獅子舞備品の購入	2,500千円	中太閤山4丁目町内会	神輿備品の購入	1,900千円	片口区会	獅子舞備品の購入	2,500千円	南太閤山13丁目町内会	子供神輿備品の購入	2,100千円	<p>継続</p> <p>地域コミュニティに根差した伝統文化活動の継承に寄与した。</p> <p>今後も同助成事業を活用した支援を継続していく。</p>																
事業実施主体名	事業内容	助成金額																																					
高場区会	獅子舞備品の購入	2,500千円																																					
中太閤山4丁目町内会	神輿備品の購入	1,900千円																																					
片口区会	獅子舞備品の購入	2,500千円																																					
南太閤山13丁目町内会	子供神輿備品の購入	2,100千円																																					

事業名	新湊博物館維持管理費				(10款 教育費 5項 社会教育費 6目 博物館費)		決算書	117 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課																												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																														
		29,342 【29,714】		87,608 【92,269】		【20,597】		建物の改修工事および設備更新したことによる。																														
財源内訳	使用料	693		984																																		
	基金繰入金	0		2,000																																		
	諸収入	3,364		237																																		
	市債	0		43,700																																		
	一般財源	25,285		40,687																																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																														
<p>1 博物館事業 (展示事業)</p> <p>市民に、本市に関わる歴史、芸術及び民俗について理解を深めてもらうため、企画展・館蔵品展を実施したところ、幅広い年代の来館があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>企画展名</th> <th>入館者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年4月1日～4月17日</td> <td>春よ来い ー資料が織りなす春模様ー</td> <td>175人</td> <td>会期:令和4年2月18日～4月17日</td> </tr> <tr> <td>令和4年4月22日～6月26日</td> <td>武士の時代</td> <td>2,146人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年7月1日～9月11日</td> <td>愛しの昭和</td> <td>1,907人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年9月16日～11月27日</td> <td>郷倉千朝・和子 ー遺品が伝える息づかいー</td> <td>1,294人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年12月2日～令和5年2月12日</td> <td>小杉焼に魅せられて</td> <td>583人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年2月17日～3月31日</td> <td>花いろいろ</td> <td>476人</td> <td>会期:令和5年2月17日～4月16日</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※3月31日までの入館者数</p>								開催期間	企画展名	入館者数	備考	令和4年4月1日～4月17日	春よ来い ー資料が織りなす春模様ー	175人	会期:令和4年2月18日～4月17日	令和4年4月22日～6月26日	武士の時代	2,146人		令和4年7月1日～9月11日	愛しの昭和	1,907人		令和4年9月16日～11月27日	郷倉千朝・和子 ー遺品が伝える息づかいー	1,294人		令和4年12月2日～令和5年2月12日	小杉焼に魅せられて	583人		令和5年2月17日～3月31日	花いろいろ	476人	会期:令和5年2月17日～4月16日	継続	<p>展示に対する市民等の要望をリサーチしながら、機を捉えた展示を開催することができた。</p> <p>引き続き、社会及び県内博物館・美術館の動向に注視し、市民の歴史、芸術への関心が高まるよう展示を行っていく。</p>	
開催期間	企画展名	入館者数	備考																																			
令和4年4月1日～4月17日	春よ来い ー資料が織りなす春模様ー	175人	会期:令和4年2月18日～4月17日																																			
令和4年4月22日～6月26日	武士の時代	2,146人																																				
令和4年7月1日～9月11日	愛しの昭和	1,907人																																				
令和4年9月16日～11月27日	郷倉千朝・和子 ー遺品が伝える息づかいー	1,294人																																				
令和4年12月2日～令和5年2月12日	小杉焼に魅せられて	583人																																				
令和5年2月17日～3月31日	花いろいろ	476人	会期:令和5年2月17日～4月16日																																			
<p>2 博物館事業 (講演会等)</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大状況を注視しながら、担当学芸員の解説会や対談方式での講演会を開催し歴史・芸術への興味が高まるよう努めた。</p>								継続	<p>SNSを活用した戦略的な広報を行い、講演・解説・体験会の入館者数の拡大を図っていく。</p>																													
<p>3 博物館資料整備事業 (未データ化資料整理・取得資料の撮影等)</p> <p>資料の恒久的保存と利用簡便化を図るためデジタル化を進めた。これまでデジタル化した資料をホームページのリニューアルを機に掲載した。</p> <p>委託先 (株)ネットワークド 委託期間 令和4年11月10日～令和5年3月31日 委託料 2,946千円</p>								継続	<p>収集資料のデジタル化を進めるとともに、ホームページに掲載し、資料公開の充実を図っていく。</p>																													

主な事業内容・成果				評価と今後の方向性（担当課意見）																	
4 博物館資料整備事業（博物館年報等の発行等） <ul style="list-style-type: none"> ・ 石黒宗麿の作品をモチーフにクリアファイルを作成した。 ・ 印刷物1,000部、ミュージアムショップにおいて1部100円で販売した。 				継続	図録やミュージアムグッズを通し、文化財の浸透を図っていく。																
5 新湊博物館整備事業 建物および設備の計画的な修繕・更新を実施した。 <table border="1" data-bbox="197 336 1608 469"> <thead> <tr> <th>業務名</th> <th>業者名</th> <th>工期</th> <th>契約額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新湊博物館屋上外壁改修工事</td> <td>(株) 牧田組</td> <td>令和4年7月12日～12月7日</td> <td>48,584千円</td> </tr> <tr> <td>新湊博物館二酸化炭素消火設備容器更新工事</td> <td>(株) 富山県総合防災</td> <td>令和4年9月6日～令和5年3月3日</td> <td>10,780千円</td> </tr> <tr> <td>新湊博物館空調機冷温水配管ストレーナ取替工事</td> <td>鳥羽システム(株)</td> <td>令和4年7月22日～10月31日</td> <td>1,522千円</td> </tr> </tbody> </table>					業務名	業者名	工期	契約額	新湊博物館屋上外壁改修工事	(株) 牧田組	令和4年7月12日～12月7日	48,584千円	新湊博物館二酸化炭素消火設備容器更新工事	(株) 富山県総合防災	令和4年9月6日～令和5年3月3日	10,780千円	新湊博物館空調機冷温水配管ストレーナ取替工事	鳥羽システム(株)	令和4年7月22日～10月31日	1,522千円	継続
業務名	業者名	工期	契約額																		
新湊博物館屋上外壁改修工事	(株) 牧田組	令和4年7月12日～12月7日	48,584千円																		
新湊博物館二酸化炭素消火設備容器更新工事	(株) 富山県総合防災	令和4年9月6日～令和5年3月3日	10,780千円																		
新湊博物館空調機冷温水配管ストレーナ取替工事	鳥羽システム(株)	令和4年7月22日～10月31日	1,522千円																		

事業名	小杉展示館・竹内源造記念館管理運営費 (10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)				決算書	117 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																																																												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																																																												
		12,732 【12,732】		12,883 【12,889】																																																																
財源内訳	使用料	4		4																																																																
	一般財源	12,728		12,879																																																																
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																																																												
<p>1 小杉展示館の指定管理 / 小杉まちづくり協議会</p> <p>国登録有形文化財である歴史的建造物を活用し、地元住民や出身者の作品の展示、コンサート等を行い、市民の見識を深め、芸術文化に親しむ機会を提供した。</p> <p>入館者数 4,971人 (令和3年度 4,923人、令和2年度 4,547人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>企画事業名</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和4年4月7日～4月17日</td><td>ふらっと作品展</td><td>316人</td></tr> <tr><td>令和4年4月7日～6月10日</td><td>特別展 郷倉千韜</td><td>511人</td></tr> <tr><td>令和4年6月15日～6月29日</td><td>第5回あおい幼稚園園児作品展</td><td>316人</td></tr> <tr><td>令和4年7月16日～7月24日</td><td>戸破地域防犯標語展</td><td>51人</td></tr> <tr><td>令和4年7月29日～8月7日</td><td>緑天鳳窯会員作品展</td><td>77人</td></tr> <tr><td>令和4年8月19日～8月30日</td><td>第53回世界の児童画フェスティバル</td><td>53人</td></tr> <tr><td>令和4年9月2日～9月11日</td><td>ミャンマーの子どもたちの絵と写真展</td><td>130人</td></tr> <tr><td>令和4年9月19日～9月25日</td><td>小杉采芳会美術展</td><td>420人</td></tr> <tr><td>令和4年10月5日～10月18日</td><td>大江保育園園児作品展</td><td>455人</td></tr> <tr><td>令和4年10月29日～10月30日</td><td>二人展</td><td>151人</td></tr> <tr><td>令和4年11月2日～11月9日</td><td>はあとぴあ学園作品展示</td><td>216人</td></tr> <tr><td>令和4年11月12日～11月17日</td><td>ひばり・さんが文化祭作品展</td><td>66人</td></tr> <tr><td>令和4年11月22日～11月30日</td><td>絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展</td><td>116人</td></tr> <tr><td>令和4年12月3日</td><td>クリスマスふれあいコンサート</td><td>43人</td></tr> <tr><td>令和4年12月13日～12月25日</td><td>川越ゆりえ個展 しあわせな羽化</td><td>139人</td></tr> <tr><td>令和5年1月18日～2月9日</td><td>第18回児童書初め展</td><td>693人</td></tr> <tr><td>令和5年2月18日～3月15日</td><td>第11回児童版画展</td><td>653人</td></tr> <tr><td>令和5年3月18日～3月26日</td><td>暮らしを彩る花の立体折り紙展</td><td>167人</td></tr> <tr><td colspan="2">企画事業入館者合計</td><td>4,573人</td></tr> </tbody> </table>								開催期間	企画事業名	入館者数	令和4年4月7日～4月17日	ふらっと作品展	316人	令和4年4月7日～6月10日	特別展 郷倉千韜	511人	令和4年6月15日～6月29日	第5回あおい幼稚園園児作品展	316人	令和4年7月16日～7月24日	戸破地域防犯標語展	51人	令和4年7月29日～8月7日	緑天鳳窯会員作品展	77人	令和4年8月19日～8月30日	第53回世界の児童画フェスティバル	53人	令和4年9月2日～9月11日	ミャンマーの子どもたちの絵と写真展	130人	令和4年9月19日～9月25日	小杉采芳会美術展	420人	令和4年10月5日～10月18日	大江保育園園児作品展	455人	令和4年10月29日～10月30日	二人展	151人	令和4年11月2日～11月9日	はあとぴあ学園作品展示	216人	令和4年11月12日～11月17日	ひばり・さんが文化祭作品展	66人	令和4年11月22日～11月30日	絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展	116人	令和4年12月3日	クリスマスふれあいコンサート	43人	令和4年12月13日～12月25日	川越ゆりえ個展 しあわせな羽化	139人	令和5年1月18日～2月9日	第18回児童書初め展	693人	令和5年2月18日～3月15日	第11回児童版画展	653人	令和5年3月18日～3月26日	暮らしを彩る花の立体折り紙展	167人	企画事業入館者合計		4,573人	<p>継続</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、地域ゆかりの作家や団体の発表による芸術文化事業を多く開催した。 引き続き、指定管理者による適切な施設管理及び事業運営に努めていく。</p>
開催期間	企画事業名	入館者数																																																																		
令和4年4月7日～4月17日	ふらっと作品展	316人																																																																		
令和4年4月7日～6月10日	特別展 郷倉千韜	511人																																																																		
令和4年6月15日～6月29日	第5回あおい幼稚園園児作品展	316人																																																																		
令和4年7月16日～7月24日	戸破地域防犯標語展	51人																																																																		
令和4年7月29日～8月7日	緑天鳳窯会員作品展	77人																																																																		
令和4年8月19日～8月30日	第53回世界の児童画フェスティバル	53人																																																																		
令和4年9月2日～9月11日	ミャンマーの子どもたちの絵と写真展	130人																																																																		
令和4年9月19日～9月25日	小杉采芳会美術展	420人																																																																		
令和4年10月5日～10月18日	大江保育園園児作品展	455人																																																																		
令和4年10月29日～10月30日	二人展	151人																																																																		
令和4年11月2日～11月9日	はあとぴあ学園作品展示	216人																																																																		
令和4年11月12日～11月17日	ひばり・さんが文化祭作品展	66人																																																																		
令和4年11月22日～11月30日	絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展	116人																																																																		
令和4年12月3日	クリスマスふれあいコンサート	43人																																																																		
令和4年12月13日～12月25日	川越ゆりえ個展 しあわせな羽化	139人																																																																		
令和5年1月18日～2月9日	第18回児童書初め展	693人																																																																		
令和5年2月18日～3月15日	第11回児童版画展	653人																																																																		
令和5年3月18日～3月26日	暮らしを彩る花の立体折り紙展	167人																																																																		
企画事業入館者合計		4,573人																																																																		

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）									
<p>2 竹内源造記念館の指定管理 / 小杉まちづくり協議会</p> <p>国登録有形文化財である建造物を活用し、小杉左官の名工・竹内源造の鍍絵鑑賞や鍍絵制作体験の機会を提供し、地域特有の文化の普及と継承に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入館者数 3,779人（令和3年度 3,362人、令和2年度 3,309人） <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>開催事業名</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年4月8日</td> <td>フラメンコ&ミニコンサートLIVE双龍（自主事業）</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>令和4年10月29日</td> <td>オーケストラアンサンブル金沢演奏会（指定管理事業）</td> <td>50人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 鍍絵体験教室運営事業 幅広い年齢層が手軽に取り組むことのできる鍍絵体験教室を開催し、市内外から訪れた見学者に鍍絵文化に触れる機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 鍍絵体験参加者 173人（令和3年度 250人、令和2年度 176人） <p>(2) 「鍍絵のまち小杉」情報発信促進事業 鍍絵と下条川千本桜まつり等とあわせた各種イベントの開催に取り組み「鍍絵のまち小杉」の魅力を発信し、交流人口の拡大を目指した。</p>		開催日	開催事業名	入館者数	令和4年4月8日	フラメンコ&ミニコンサートLIVE双龍（自主事業）	60人	令和4年10月29日	オーケストラアンサンブル金沢演奏会（指定管理事業）	50人	<p>継続</p> <p>施設の特性を生かしたイベントの開催や鍍絵文化の発信を行うとともに、指定管理者による適切な施設管理及び事業運営に努めていく。</p>
開催日	開催事業名	入館者数									
令和4年4月8日	フラメンコ&ミニコンサートLIVE双龍（自主事業）	60人									
令和4年10月29日	オーケストラアンサンブル金沢演奏会（指定管理事業）	50人									

事業名	陶房「匠の里」管理運営費			(10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)			決算書	117 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																																		
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																				
		9,517	【9,517】	10,896	【11,882】		【10,379】																																					
財源内訳	国庫補助金	0		737																																								
	一般財源	9,517		10,159																																								
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)																																				
<p>1 陶房「匠の里」の指定管理 / (株)ジャパン・フラワー・コーポレーション 手作り文化振興のため、様々な陶芸教室や、施設の魅力向上のための新たなワークショップ等を開講することにより、市民に幅広い体験学習の機会と芸術活動の場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用者総数 13,604人(令和3年度 10,745人、令和2年度 10,293人) 令和4年度陶芸教室受講者数 10,767人(令和3年度 9,557人、令和2年度 8,261人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース名</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>体験コース</td><td>4,103人</td></tr> <tr><td>金・土コース</td><td>188人</td></tr> <tr><td>匠コース</td><td>2,330人</td></tr> <tr><td>木コース</td><td>792人</td></tr> <tr><td>夜間コース</td><td>525人</td></tr> <tr><td>水コース</td><td>848人</td></tr> <tr><td>絵付けコース</td><td>96人</td></tr> <tr><td>継続コース</td><td>1,840人</td></tr> <tr><td>自主事業コース</td><td>45人</td></tr> <tr><td>計</td><td>10,767人</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> その他の施設利用者 2,837人(令和3年度 1,188人、令和2年度 2,032人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設利用者区分</th> <th>利用者数</th> <th>うち自主事業による施設利用者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>研修棟等利用者</td><td>196人</td><td>91人</td></tr> <tr><td>ギャラリー入館者</td><td>2,641人</td><td>—</td></tr> <tr><td>計</td><td>2,837人</td><td>91人</td></tr> </tbody> </table>								コース名	利用者数	体験コース	4,103人	金・土コース	188人	匠コース	2,330人	木コース	792人	夜間コース	525人	水コース	848人	絵付けコース	96人	継続コース	1,840人	自主事業コース	45人	計	10,767人	施設利用者区分	利用者数	うち自主事業による施設利用者	研修棟等利用者	196人	91人	ギャラリー入館者	2,641人	—	計	2,837人	91人	<p>継続</p> <p>SNS利用や新たな宣伝媒体の開発などの積極的な広報活動及び「花と月見とテントサウナ」や「フラワーアレンジメントワークショップ×匠の里」など、施設の魅力向上に資する自主事業イベントの開催により利用者が増加した。 引き続き、指定管理者による適切な管理運営及び事業実施により、本市の芸術文化の振興を図っていく。</p>		
コース名	利用者数																																											
体験コース	4,103人																																											
金・土コース	188人																																											
匠コース	2,330人																																											
木コース	792人																																											
夜間コース	525人																																											
水コース	848人																																											
絵付けコース	96人																																											
継続コース	1,840人																																											
自主事業コース	45人																																											
計	10,767人																																											
施設利用者区分	利用者数	うち自主事業による施設利用者																																										
研修棟等利用者	196人	91人																																										
ギャラリー入館者	2,641人	—																																										
計	2,837人	91人																																										
<p>2 研修棟研修室のエアコン整備 (新型コロナ対策3 - No. 30)【交付金】 新型コロナウイルス感染症を予防しながら、効果的に施設を活用することができるよう、研修室にエアコンを設置した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>業者名</th> <th>工期</th> <th>請負額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陶房「匠の里」研修棟研修室 エアコン設置工事</td> <td>(株)小杉光電社</td> <td>令和5年1月13日～2月15日</td> <td>737千円</td> </tr> </tbody> </table>								工事名	業者名	工期	請負額	陶房「匠の里」研修棟研修室 エアコン設置工事	(株)小杉光電社	令和5年1月13日～2月15日	737千円	<p>完了</p> <p>新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら施設の利便性向上に努め、活用の幅が広がった。</p>																												
工事名	業者名	工期	請負額																																									
陶房「匠の里」研修棟研修室 エアコン設置工事	(株)小杉光電社	令和5年1月13日～2月15日	737千円																																									

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
(繰越明許費 986 千円) ・事業名 電気窯修繕工事 ・予算執行率 91.7% ・完了時期 令和5年7月		

事業名	新湊中央文化会館管理運営費	(10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)	決算書	118 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課
-----	---------------	---------------------------------	-----	---------	------	---------------

決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度	特記事項（決算規模の変動要因等）
		84,523 【84,526】	78,073 【118,573】	【78,293】	大規模修繕工事の減少による。
財源内訳	使用料	37	28		
	諸収入	2,200	2,200		
	一般財源	82,286	75,845		

主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）
-----------	--	------------------

1 新湊中央文化会館の指定管理 / (公財)射水市文化振興財団
 芸術文化の振興のため、利用者の利便性を図るとともに、様々な事業の開催により、市民がホールに足を運び、芸術に親しむことができる環境づくりに成果があった。

・令和4年度施設利用者総数 67,724人 (令和3年度 59,434人、令和2年度 32,782人)

開催日	開催事業名	入館者数
令和4年6月15日	東京スカパラダイスオーケストラ TOUR 2022	1,076人
令和4年10月15日	イルカ&太田裕美 ラブリーコンサート	1,008人
令和4年11月27日	ミュージカル クリスマス・キャロル National Tour 2022	464人
令和4年11月23日	立川志の輔 独演会	1,139人
令和5年3月11日	射水市吹奏楽フェスティバル2023	650人
令和5年3月19日	春のいぶきコンサート2023	200人

(繰越明許費 40,500 千円)
 ・事業名 大ホール音響設備改修工事
 ・予算執行率 65.8%
 ・完了時期 令和6年3月

継続
 新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、芸術鑑賞の機会を創出した。その他にもロビーコンサートなどを開催し、市民団体の活動発表の場を提供した。引き続き、指定管理者による施設の適切な管理運営及び事業運営に努めていく。

事業名	小杉文化ホール管理運営費（繰越明許）			（ 10款 教育費		5項 社会教育費		7目 芸術文化施設費		決算書	118 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）						
				4,601 【4,700】										
財源内訳	一般財源			4,601										
主な事業内容・成果											評価と今後の方向性（担当課意見）			
1 小杉文化ホールの施設修繕及び設備更新														
工事名		業者名		工期		契約額								
空調配管修繕工事		菱機工業(株)		令和4年5月10日～7月27日		625千円								
非常用発電機燃料タンク更新工事		オリックス・ファシリティーズ(株)		令和4年5月25日～9月15日		1,595千円								
研修室2金属製建具取替工事		(株)北日本ドアサービス		令和4年11月7日～令和5年2月28日		1,172千円								
研修室3金属製建具取替工事		(株)北日本ドアサービス		令和4年11月15日～令和5年2月28日		1,210千円								
								完了	小杉文化ホールの施設修繕及び設備の更新を行い、安全で安心な施設の提供に努めた。					

事業名	小杉文化ホール管理運営費				(10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)		決算書	118 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																								
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																										
		76,021	【80,728】	77,825	【100,788】		【75,363】																											
財源内訳	使用料		130		127																													
	国庫補助金		0		2,497																													
	諸収入		2,200		2,200																													
	一般財源		73,691		73,001																													
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																										
<p>1 小杉文化ホールの指定管理 / (公財) 射水市文化振興財団</p> <p>芸術文化の振興のため、利用者の利便を図るとともに、ホールの音響特性を活用したコンサート等の芸術文化事業を開催することにより、市民が音楽に親しむことができる環境づくりに成果があった。</p> <p>・ 令和4年度施設利用者総数 53,279人 (令和3年度 27,892人、令和2年度 24,766人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>開催事業名</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年7月30日</td> <td>ALL THAT JAZZ ジャズライブ</td> <td>383人</td> </tr> <tr> <td>令和4年9月24日</td> <td>吉田兄弟×レ・フレール スペシャルコラボコンサート</td> <td>667人</td> </tr> <tr> <td>令和4年12月10日</td> <td>とやまミュージックキャラバン ふゆのおんがくさい</td> <td>235人</td> </tr> <tr> <td>令和5年1月8日</td> <td>ラポールニューイヤーコンサート2023</td> <td>406人</td> </tr> <tr> <td>令和5年3月5日</td> <td>Just 2 Hours! ~120分で知る名曲コンサート~</td> <td>236人</td> </tr> <tr> <td>令和4年9月18日</td> <td>射水市合唱祭</td> <td>300人</td> </tr> <tr> <td>令和4年10月22日</td> <td>こすぎ童謡フェスティバル</td> <td>150人</td> </tr> </tbody> </table>								開催日	開催事業名	入館者数	令和4年7月30日	ALL THAT JAZZ ジャズライブ	383人	令和4年9月24日	吉田兄弟×レ・フレール スペシャルコラボコンサート	667人	令和4年12月10日	とやまミュージックキャラバン ふゆのおんがくさい	235人	令和5年1月8日	ラポールニューイヤーコンサート2023	406人	令和5年3月5日	Just 2 Hours! ~120分で知る名曲コンサート~	236人	令和4年9月18日	射水市合唱祭	300人	令和4年10月22日	こすぎ童謡フェスティバル	150人	<p>継続</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、音楽鑑賞の機会や市民の活動発表の場を提供した。引き続き、指定管理者による施設の適切な管理運営及び事業運営に努めていく。</p>		
開催日	開催事業名	入館者数																																
令和4年7月30日	ALL THAT JAZZ ジャズライブ	383人																																
令和4年9月24日	吉田兄弟×レ・フレール スペシャルコラボコンサート	667人																																
令和4年12月10日	とやまミュージックキャラバン ふゆのおんがくさい	235人																																
令和5年1月8日	ラポールニューイヤーコンサート2023	406人																																
令和5年3月5日	Just 2 Hours! ~120分で知る名曲コンサート~	236人																																
令和4年9月18日	射水市合唱祭	300人																																
令和4年10月22日	こすぎ童謡フェスティバル	150人																																
<p>2 インターネット環境の整備 (小杉文化ホール、大門総合会館) (新型コロナ対策3 - No. 31) 【交付金】</p> <p>コロナ禍以後の新しい生活様式に即した芸術文化活動に対応するため、ホールや各室からインターネットに接続できる回線の整備を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>業者名</th> <th>工期</th> <th>請負額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小杉文化ホール・大門総合会館インターネット環境整備工事等</td> <td>(有)東和電設 他</td> <td>令和4年12月27日 ~令和5年3月20日</td> <td>小杉文化ホール分 2,497千円</td> </tr> </tbody> </table>								工事名	業者名	工期	請負額	小杉文化ホール・大門総合会館インターネット環境整備工事等	(有)東和電設 他	令和4年12月27日 ~令和5年3月20日	小杉文化ホール分 2,497千円	<p>完了</p> <p>利用者へのサービス向上のために施設の利便性向上を図った。</p>																		
工事名	業者名	工期	請負額																															
小杉文化ホール・大門総合会館インターネット環境整備工事等	(有)東和電設 他	令和4年12月27日 ~令和5年3月20日	小杉文化ホール分 2,497千円																															
<p>(繰越明許費 22,490 千円)</p> <p>・ 事業名 アトリウムガラスシーリング防水工事及び排煙窓修繕工事 ひびきホール調整室入力パッチ盤及び業務用通信設備更新工事</p> <p>・ 予算執行率 77.6%</p> <p>・ 完了時期 令和6年3月</p>																																		

事業名	大門総合会館管理運営費（繰越明許）				（ 10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費 ）		決算書	118 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）		
				2,959 【3,110】						
財源内訳	一般財源			2,959						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 大門総合会館の設備更新										
工事名		業者名		工期		契約額				
蓄電池更新工事 （非常照明用及び発電機起動用）		北日本電設工業（株）		令和4年6月15日～9月26日		2,959千円		完了	大門総合会館の設備更新を行い、非常時の安全確保に努めた。	

事業名	大門総合会館管理運営費	(10款 教育費	5項 社会教育費	7目 芸術文化施設費) 決算書	118 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課
-----	-------------	-----------	----------	------------	-------	---------	------	---------------

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		37,267	【40,429】	32,168	【33,116】		【30,211】	
財源内訳	負担金		338		548			大規模修繕工事等の減による。
	使用料		1,920		2,897			
	国庫補助金		0		1,132			
	一般財源		35,009		27,591			

主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）		
-----------	--	--	--	--	--	--	------------------	--	--

1 大門総合会館及び正力・小林記念館の指定管理 / （公財）射水市文化振興財団
ホールや会議室、展示室等の各設備の良好な管理運営に努めるとともに、練習会や研修会等、市民の芸術文化活動の場の提供に成果があった。

- 令和4年度施設利用者総数 36,254人（令和3年度 33,195人、令和2年度 27,880人）
- 大門総合会館 35,872人（令和3年度 32,690人、令和2年度 27,283人）
- 正力・小林記念館 382人（令和3年度 505人、令和2年度 597人）

<企画事業>

開催日	開催事業名	入館者数
令和4年9月11日	大門寄席	93人

継続

新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、市民の活動場所を提供した。
引き続き、指定管理者による施設の適切な管理運営及び事業運営に努めていく。

2 インターネット環境の整備（小杉文化ホール、大門総合会館）（新型コロナ対策3 - No. 31）【交付金】
コロナ禍以後の新しい生活様式に対応するため、オンラインでの会議等が実施できるよう、インターネットに接続できる回線の整備を行った。

工事名	業者名	工期	請負額
小杉文化ホール・大門総合会館インターネット環境整備等工事	(有)東和電設 他	令和4年12月27日 ～令和5年3月20日	大門総合会館分 1,132千円

完了

利用者へのサービス向上のために施設の利便性向上を図った。

3 防犯設備の整備
正力・小林記念館の防犯対策のため、監視カメラの更新を行った。

工事名	業者名	工期	請負額
大門総合会館監視カメラ更新工事	(有)アワエ電工	令和4年9月6日～11月15日	825千円

完了

老朽化した監視カメラ設備を更新し、安全で安心な施設運営に努めた。

事業名	大島絵本館管理運営費			(10款 教育費 5項 社会教育費 7目 芸術文化施設費)			決算書	118 ページ	担当部課	市民生活部市民活躍・文化課																										
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																												
		80,784 【80,784】		81,857 【84,110】		【80,819】																														
財源内訳	使用料	16		22																																
	一般財源	80,768		81,835																																
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)																											
<p>1 大島絵本館の指定管理 / (公財)射水市絵本文化振興財団 絵本文化の振興を図るため、施設の良好な管理運営に努めるとともに、各種ワークショップの開催や手づくり絵本コンクール、絵本原画展の開催など、市民が絵本に親しむことができる環境づくり及び市内外への絵本文化の発信に成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度施設利用者総数 29,720人 (令和3年度 22,317人、令和2年度 16,813人) <p>(1) 主なイベント事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>開催事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通年</td> <td>絵本原画企画展示、カフェギャラリー展示等</td> </tr> <tr> <td>令和4年5月22日</td> <td>にじいろコンサート</td> </tr> <tr> <td>令和4年4月～8月</td> <td>おおしま国際手づくり絵本コンクール2022 (251点)</td> </tr> <tr> <td>令和4年6月19日</td> <td>絵本館寄席</td> </tr> <tr> <td>令和4年8月～12月</td> <td>おおしま国際手づくり絵本コンクール2022 ジュニアの部 (695点)</td> </tr> <tr> <td>令和4年8月21日</td> <td>開館28周年記念感謝デー</td> </tr> <tr> <td>令和4年9月19日</td> <td>一守明子ハーブコンサート</td> </tr> <tr> <td>令和4年11月6日</td> <td>いのちの絵本</td> </tr> <tr> <td>令和4年12月10日</td> <td>絵本館のクリスマスコンサート</td> </tr> <tr> <td>令和5年1月8日</td> <td>ジャンボかるた大会</td> </tr> <tr> <td>令和5年2月26日</td> <td>公募絵本ライブV</td> </tr> <tr> <td>令和5年3月19日</td> <td>人形劇団ポポロ「三びきのやぎのガラガラドン」</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 創作活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 創作教室 年10回 (令和3年度 年10回(うち2回中止)、令和2年度 年7回、令和元年度 年9回) 参加人数の上限を40人として開催 令和4年度登録家族 110組 (令和3年度 117組、令和2年度 77組) ワークショップ、CGワークショップ等 <p>(3) 広報・情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> マグちゃん通信発刊 (年6回 90,000部) <p>(4) 出前講座事業</p> <p>市内外の小学校や高校、図書館等で、絵本の読み聞かせや絵本づくり等の出前講座を実施し、広く絵本に触れる機会を創出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度実施回数 36回、1,400人参加 (令和3年度 28回、905人、令和2年度 25回 963人) 											開催期間	開催事業名	通年	絵本原画企画展示、カフェギャラリー展示等	令和4年5月22日	にじいろコンサート	令和4年4月～8月	おおしま国際手づくり絵本コンクール2022 (251点)	令和4年6月19日	絵本館寄席	令和4年8月～12月	おおしま国際手づくり絵本コンクール2022 ジュニアの部 (695点)	令和4年8月21日	開館28周年記念感謝デー	令和4年9月19日	一守明子ハーブコンサート	令和4年11月6日	いのちの絵本	令和4年12月10日	絵本館のクリスマスコンサート	令和5年1月8日	ジャンボかるた大会	令和5年2月26日	公募絵本ライブV	令和5年3月19日	人形劇団ポポロ「三びきのやぎのガラガラドン」
開催期間	開催事業名																																			
通年	絵本原画企画展示、カフェギャラリー展示等																																			
令和4年5月22日	にじいろコンサート																																			
令和4年4月～8月	おおしま国際手づくり絵本コンクール2022 (251点)																																			
令和4年6月19日	絵本館寄席																																			
令和4年8月～12月	おおしま国際手づくり絵本コンクール2022 ジュニアの部 (695点)																																			
令和4年8月21日	開館28周年記念感謝デー																																			
令和4年9月19日	一守明子ハーブコンサート																																			
令和4年11月6日	いのちの絵本																																			
令和4年12月10日	絵本館のクリスマスコンサート																																			
令和5年1月8日	ジャンボかるた大会																																			
令和5年2月26日	公募絵本ライブV																																			
令和5年3月19日	人形劇団ポポロ「三びきのやぎのガラガラドン」																																			
									<p>継続</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、絵本文化振興のための多様な事業を行った。 引き続き、指定管理者による施設の適切な管理運営及び事業運営に努めていく。</p>																											

主な事業内容・成果				評価と今後の方向性（担当課意見）
2 洋式トイレの整備 施設の利便性向上のため、和式トイレを洋式化した。				完了
工事名	業者名	工期	契約額	
大島絵本館1階男子便所 洋式化工事	(株)伸和設備工業	令和4年10月14日～令和5年1月31日	1,073千円	トイレを和式から洋式に設備を更新し、利用者の利便性向上に努めた。 順次、必要に応じてトイレ設備等の更新を図っていく。
(繰越明許費 2,250 千円) ・ 事業名 2階女子トイレ洋式化工事 ・ 予算執行率 97.3% ・ 完了時期 令和6年3月				

事業名		スポーツ推進事務管理費				(10款 教育費 6項 保健体育費 1目 体育総務費)		決算書	118 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		40,881	【43,143】	40,549	【42,631】		【45,264】				
財源内訳	県補助金		43		45						
	一般財源		40,838		40,504						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 射水市体育協会事務局補助金 射水市体育協会事務局の person 費及び事務費として補助金を交付することで、市民のスポーツ活動の普及振興が図られた。 ・ 交付額 25,686千円</p>										継続	<p>スポーツイベントの開催やスポーツ情報の発信、体協加盟団体の育成を図るための事業を展開するなど、市スポーツ振興の推進に努めており、今後も継続して補助を行っていく。</p>
<p>2 幼児の体力向上支援事業 幼児に多様な運動遊びを経験させることで、運動する楽しさや喜びを実感させるとともに、様々な体の動かし方の習得や体力向上を図り、たくましい子供の成長につなげた。 ・ 延べ実施日数 33日 17施設 (令和3年度 延べ実施日数48日 18施設)</p>										継続	<p>多様な運動遊びを経験する機会を提供できた。 今後も継続して支援を行っていく。</p>

事業名	スポーツ団体活動費				(10款 教育費 6項 保健体育費 1目 体育総務費)		決算書	118 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課											
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)													
		7,030	【7,454】	7,196	【7,407】		【7,335】														
財源内訳	一般財源	7,030		7,196																	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)													
<p>1 スポーツ団体の育成、活動補助</p> <p>スポーツ少年団、各競技団体及び地区体育協会等に補助し、市民のスポーツ活動を積極的に支援することで、スポーツの普及振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育協会加盟団体 60団体 (競技団体30、地区団体27、その他3) ・ スポーツ少年団 登録49単位団 943人 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成24年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ少年団の登録者率</td> <td>31.0%</td> <td>28.2%</td> <td>35.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成24年度	令和4年度	令和5年度	スポーツ少年団の登録者率	31.0%	28.2%	35.0%	継続	<p>スポーツを通じた市民の健康増進及び健全な心身の育成を支えることができた。</p> <p>今後も継続して補助を行っていく。</p>	
指標項目	基準	実績	目標																		
	平成24年度	令和4年度	令和5年度																		
スポーツ少年団の登録者率	31.0%	28.2%	35.0%																		

事業名		スポーツ行事推進費				(10款 教育費 6項 保健体育費 1目 体育総務費)		決算書	118 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		13,603	【16,507】	11,705	【15,642】		【17,702】	令和3年度は、全国高等学校総合体育大会が開催されたことによる。			
財源内訳	一般財源	13,603		11,705							
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 スポーツ大会等の開催</p> <p>市民体育大会等を開催し、市民の健康・体力増進と競技力向上を図った。</p> <p>富山マラソンでは、新湊大橋の上から望む美しい富山湾と雄大な立山連峰の眺望を背景にバイエリアの魅力をPRすることができた。</p> <p>アランマーレ富山女子ハンドボールチームが日本ハンドボールリーグにおいて、優勝を争うプレーオフに初進出したことから、パブリックビューイングを実施することで、市民の中にアランマーレを応援しようという機運が高まった。</p> <p>(1) 市民体育大会 参加者5,596人</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の競技は中止となった。 28競技中、26競技が実施 (令和4年4月29日～令和5年2月12日：市内一円) <p>(2) 元旦マラソン大会</p> <ul style="list-style-type: none"> 新湊会場 (第59回) 参加者242人 大門会場 (第45回) 参加者224人 <p>(3) 富山マラソン2022</p> <ul style="list-style-type: none"> フルマラソンの部 参加者12,617人 ジョギングの部 参加者1,085人 <p>(4) アランマーレパブリックビューイング</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者 約100人 									<p>継続</p> <p>スポーツ大会、スポーツイベントの開催・補助により市民の健康・体力増進を図るとともに、スポーツの魅力を発信することができた。</p> <p>今後も継続して実施していく。</p>		

事業名	スポーツ強化育成費		(10款 教育費 6項 保健体育費 1目 体育総務費)		決算書	118 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)												
		1,824	【3,626】	3,025	【3,624】			【3,924】												
財源内訳	一般財源	1,824		3,025				令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国大会等やスポーツ選手強化育成事業が一部中止となったことによる。												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)												
<p>1 全国大会等の出場激励金等交付事業</p> <p>全国大会等に出場する選手又は監督に激励金を交付することにより、市の代表選手としての意識の高揚や競技力の向上に成果を上げた。また、その大会で優秀な成績を収めた選手に対して褒賞金を贈呈した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出場激励金 団体 2団体、個人 275人 ・ 成績優秀者褒賞金 個人 1人 								継続	<p>激励金を交付することにより、出場選手が郷土の代表として誇りを持って活躍できるよう支援することができた。</p> <p>今後も継続して交付を行っていく。</p>											
<p>2 スポーツ選手強化育成事業</p> <p>(1) 選手強化事業</p> <p>競技協会が行う強化練習会や強化合宿の実施に対し補助することにより、選手の技術力向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨット協会、サッカー協会、バスケットボール協会、ハンドボール協会、ソフトテニス協会、卓球協会、剣道連盟、空手協会、クレイ射撃部 (計9団体) <p>(2) 未来を担う中学生の競技力推進事業</p> <p>競技協会が中学生のスポーツ活動をサポートする事業の実施に対し補助することにより、未来を担う中学生の競技力向上及び推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バレーボール協会、ハンドボール協会、ソフトテニス協会 (計3団体) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成24年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国大会の出場者率</td> <td>6.3%</td> <td>13.4%</td> <td>9.0%</td> </tr> </tbody> </table>								指標項目	基準	実績	目標	平成24年度	令和4年度	令和5年度	全国大会の出場者率	6.3%	13.4%	9.0%	継続	<p>スポーツ選手を育成強化する事業に対する補助により、競技力の向上を図ることができた。また、「未来を担う中学生の競技力推進事業」を行い、競技団体と一体となって中学生の競技力向上及び推進を図った。</p> <p>今後も継続して補助を行っていく。</p>
指標項目	基準	実績	目標																	
	平成24年度	令和4年度	令和5年度																	
全国大会の出場者率	6.3%	13.4%	9.0%																	

事業名		スポーツ施設維持管理費（繰越明許）				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	119 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
				16,012	【16,506】						
財源内訳	諸収入			417							
	一般財源			15,595							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 スポーツ施設の修繕</p> <p>市内スポーツ施設の老朽化した防火シャッターや非常用照明取替などの修繕を行い、市民が安全・安心に利用できるよう適正な維持管理に努めた。</p>										継続	<p>施設修繕を行い、利便性の向上につなげた。</p> <p>引き続き、安全・安心に利用できるよう、適正な維持管理に努めていく。</p>

事業名		スポーツ施設維持管理費				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	119 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		148,258	【165,626】	212,012	【240,776】						
財源内訳	使用料	3,482		4,289							
	寄附金	0		200							
	諸収入	5,163		5,299							
	市債	8,400		74,800							
	一般財源	131,213		127,424							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 スポーツ施設の維持管理</p> <p>市民が安全・安心に利用できるよう市内スポーツ施設の維持管理及び修繕を行い、市民のスポーツ活動の推進並びに健康の保持増進を図った。</p> <p>小杉総合体育センター屋上防水工事及びトイレ洋式化改修工事を行い、利用者が快適に利用できるよう施設機能の向上を図った。</p>										継続	<p>長期的な視点に立った施設修繕を行い、利便性の向上につなげた。</p> <p>引き続き、安全・安心に利用できるよう、適正な維持管理に努めていく。</p>
(繰越明許費 17,000 千円)											
・ 事業名		スポーツ施設維持管理費									
・ 予算執行率		92.6%									
・ 完了時期		令和6年3月									

事業名	パークゴルフ場維持管理費				(10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費)		決算書	119 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		18,710	【18,800】	20,785	【25,377】		【17,523】	令和4年度は、下村パークゴルフ場木製橋の修繕を行ったことによる。		
財源内訳	使用料	143		182						
	一般財源	18,567		20,603						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)		
<p>1 パークゴルフ場の管理運営</p> <p>パークゴルフを通して市民の健康体づくりの促進及びレクリエーションの普及を図った。</p> <p>下村パークゴルフ場敷地内の木製橋を修繕し、利用者が安全・安心に利用できるよう、適正な維持管理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入場者数 下村パークゴルフ場 35,415人 (令和3年度 32,289人) パークゴルフ南郷 30,532人 (令和3年度 23,611人) 								継続	市民の健康体づくり及びレクリエーションの普及に大きく貢献しており、引き続き、安全・安心に利用できるよう、適正な維持管理及び修繕に努めていく。	
<p>(繰越明許費 4,554 千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 パークゴルフ場維持管理費 ・ 予算執行率 82.0% ・ 完了時期 令和6年3月 										

事業名		海竜スポーツランド維持管理費（繰越明許）				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	119 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
財 源 内 訳	一般財源			13,497	【15,587】						
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 海竜スポーツランドギャラリー天井復旧工事 雨漏りによる老朽危険箇所となっていた天井の撤去及び復旧工事を行った。										完了	利用者が安全・安心にスポーツに親しむことができるよう、適切な施設の維持管理に努めていく。

事業名		海竜スポーツランド維持管理費				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	119 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
財 源 内 訳	使用料		79		95			令和3年度で屋上防水改修工事を実施したことによる。			
	一般財源		53,382		48,172						
		53,461	【53,494】	48,267	【58,580】		【44,297】				
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 海竜スポーツランド維持管理事業 指定管理による海竜スポーツランドの適正な運営に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・ プール照明修繕 ・ 融雪用水中ポンプ及び配管更新工事 										継続	市民のスポーツ・レクリエーションの推進と健康の保持増進を図るため、引き続き、適正な運営に努めていく。
(繰越明許費		8,251 千円)									
・ 事業名		海竜スポーツランド維持管理費									
・ 予算執行率		85.4%									
・ 完了時期		令和6年3月									

事業名		フットボールセンター整備事業費（繰越明許）				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	119 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
				31,812 【40,377】							
財源内訳	一般財源			31,812							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 フットボールセンターの整備 フットボールセンターの運営に必要な運動用具、家具備品等を整備した。</p>										完了	フットボールセンター整備事業は完了したが、今後、フットボールセンター周辺の賑わい創出に向けた取組を推進していく。

事業名		フットボールセンター管理運営費				（ 10款 教育費 6項 保健体育費 2目 体育施設費 ）		決算書	119 ページ	担当部課	教育委員会生涯学習・スポーツ課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		— —		39,421 【42,872】							
財源内訳	使用料			22,695							
	寄附金			230							
	諸収入			8,708							
	一般財源			7,788							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 フットボールセンター管理運営事業 フットボールセンターについては、スポーツを通じた賑わい創出の拠点として令和4年4月29日に竣工式を執り行い、オープンした。 近隣高校等の日常練習に加え、著名なサッカー選手が監修するスクールが相次いで開校し競技力の向上が図られたほか、児童を対象とした多様なスポーツを体験できるイベント「オリスポフェス」を開催するなど、賑わい創出に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 66,814人（令和4年4月29日～令和5年3月31日） 観戦者数 約21,600人 										継続	初年度の目標としていた利用者数50,000人を上回った。 引き続き、スポーツの振興に加え、スポーツを通じた交流人口の拡大を図るため、大規模な大会や合宿の誘致に取り組んでいく。

12 款 公 債 費

事業名	公債費元金償還費		(12款 公債費 1項 公債費 1目 元金)		決算書	120 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		5,107,105	6,336,107	【4,936,271】				
財源内訳	使用料	41,346	49,558					
	一般財源	5,065,759	6,286,549					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<p>1 繰上償還の実施</p> <p>公的資金の繰上償還を実施し、財政の一層の健全化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公的資金繰上償還 1,149,027千円 市債繰上償還による利子負担軽減額 1,622千円 								

事業名	公債費利子償還費		(12款 公債費 1項 公債費 2目 利子)		決算書	120 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度	令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)		
		295,370	267,617	【266,720】				
財源内訳	一般財源	295,370	267,617					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
<ul style="list-style-type: none"> 長期借入金利子 267,568千円 基金繰替運用利子 49千円 								

事業名	公債諸費		(12款 公債費 1項 公債費 3目 公債諸費)			決算書	120 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		0	【11】	7,505	【9,881】		【11】		
財 源 内 訳	一般財源	0		7,505					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)	
・ 公的資金繰上償還に伴う補償金		7,505千円							

13 款 予 備 費

事業名	予備費		(13款 予備費 1項 予備費 1目 予備費)		決算書	120 ページ	担当部課	財務管理部財政課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		0	【65,489】	0	【78,412】		【100,000】	
財 源 内 訳								
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性（担当課意見）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災対策費 ・ 林業管理費 ・ 消雪施設維持管理費 ・ 学校管理費（小） ・ 学校給食費（小） 		<ul style="list-style-type: none"> （ウクライナ避難者支援事業） （林道正権寺野手線法面復旧工事） （消雪施設の修繕） （歌の森小学校特別支援学級増設） （スチームコンベクション購入） 		<ul style="list-style-type: none"> 3,210千円 4,198千円 4,684千円 3,432千円 2,626千円 等 				

参 考:人件費の状況

令和4年度職員人件費決算額の前年度比較

(単位:人、千円)

		職員数	給 料	職員手当等	児童手当除く手当	児童	共済費	人件費合計	給与費(児童手当除)
一般会計	R4年度	638	2,302,568	1,283,292	1,245,232	38,060	1,111,020	4,696,880	3,547,800
	R3年度	637	2,290,092	1,258,464	1,218,294	40,170	1,112,811	4,661,367	3,508,386
	差 額	1	12,476	24,828	26,938	2,110	1,791	35,513	39,414
うち特別職	R4年度	3	28,200	11,063	11,033	30	16,537	55,800	39,233
	R3年度	3	28,200	10,989	10,869	120	16,523	55,712	39,069
	差 額	0	0	74	164	90	14	88	164
うち一般職	R4年度	635	2,274,368	1,272,229	1,234,199	38,030	1,094,483	4,641,080	3,508,567
	R3年度	634	2,261,892	1,247,475	1,207,425	40,050	1,096,288	4,605,655	3,469,317
	差 額	1	12,476	24,754	26,774	2,020	1,805	35,425	39,250

決算額の百円単位を四捨五入して千円単位に変更。ただし、合計額を一致させるために一部の項目において調整を実施。

(2) 国民健康保険事業特別会計決算の状況

歳入の状況

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1 国民健康保険税	1,398,881	1,410,004	11,123	100.8
2 使用料及び手数料	600	595	5	99.2
3 国庫支出金	1,247	403	844	32.3
4 県支出金	6,366,404	5,751,271	615,133	90.3
5 財産収入	23	24	1	104.3
6 繰入金	619,617	607,640	11,977	98.1
7 繰越金	32,507	32,505	2	100.0
8 諸収入	13,382	15,825	2,443	118.3
合 計	8,432,661	7,818,266	614,395	92.7

(単位：千円、%)

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
1,469,357	59,353
594	1
4,423	4,020
6,150,721	399,450
70	46
623,864	16,224
22,868	9,637
14,141	1,684
8,286,038	467,772

歳出の状況

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)
1 総務費	111,646	104,364	7,282	93.5
2 保険給付費	6,204,283	5,562,331	641,952	89.7
3 国民健康保険事業費 納付金	1,948,064	1,948,062	2	100.0
4 財政安定化基金拠出金	1	0	1	0.0
5 保健事業費	95,339	86,068	9,271	90.3
6 基金積立金	32,530	32,529	1	100.0
7 公債費	50	0	50	0.0
8 諸支出金	30,748	30,024	724	97.6
9 予備費	10,000	0	10,000	0.0
合 計	8,432,661	7,763,378	669,283	92.1

(単位：千円、%)

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
101,718	2,646
5,985,703	423,372
2,008,722	60,660
0	0
88,350	2,282
22,939	9,590
0	0
46,100	16,076
0	0
8,253,532	490,154

歳入総額7,818,266千円 - 歳出総額7,763,378千円 - 翌年度へ繰越すべき財源0千円 = 実質収支54,888千円

歳入

(単位:千円、%)

区分	内容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)	区分	内容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1款	国民健康保険税	1,398,881	1,410,004	11,123	100.8	5款	財産収入	23	24	1	103.4
1項	国民健康保険税	1,398,881	1,410,004	11,123	100.8	1項	財産運用収入	23	24	1	104.3
1目	一般被保険者国民健康保険税	1,398,354	1,408,915	10,561	100.8	1目	利子及び配当金	23	24	1	104.3
	医療給付費分現年課税分	960,167	966,975	6,808	100.7	6款	繰入金	619,617	607,640	11,977	98.1
	後期高齢者支援金分現年課税分	303,485	305,608	2,123	100.7	1項	他会計繰入金	533,109	521,132	11,977	97.8
	介護納付金分現年課税分	83,875	84,040	165	100.2	1目	一般会計繰入金	533,109	521,132	11,977	97.8
	医療給付費分滞納繰越分	38,244	39,434	1,190	103.1		保険基盤安定繰入金(保険税軽減分)	242,262	242,263	1	100.0
	後期高齢者支援金分滞納繰越分	8,578	9,030	452	105.3		保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	131,946	131,947	1	100.0
	介護納付金分滞納繰越分	4,005	3,827	178	95.6		職員給与費等繰入金	99,263	93,432	5,831	94.1
2目	退職被保険者等国民健康保険税	527	1,089	562	206.6		出産育児一時金等繰入金	14,000	9,121	4,879	65.2
	医療給付費分滞納繰越分	466	1,015	549	217.8		財政安定化支援事業繰入金	30,386	30,386	0	100.0
	後期高齢者支援金分滞納繰越分	31	34	3	110.8		その他一般会計繰入金	12,455	11,186	1,269	89.8
	介護納付金分滞納繰越分	30	39	9	131.5		未就学児均等割保険料繰入金	2,797	2,798	1	100.0
2款	使用料及び手数料	600	595	5	99.2	2項	基金繰入金	86,508	86,508	0	100.0
1項	手数料	600	595	5	99.2	1目	国民健康保険財政調整基金繰入金	86,508	86,508	0	100.0
	1目 督促手数料	600	595	5	99.2	7款	繰越金	32,507	32,505	2	100.0
3款	国庫支出金	1,247	403	844	32.3	1項	繰越金	32,507	32,505	2	100.0
1項	国庫補助金	1,247	403	844	32.3	1目	その他繰越金	32,507	32,505	2	100.0
	1目 災害臨時特例補助金	92	92	0	100.0	8款	諸収入	13,382	15,825	2,443	118.3
	9目 デジタル田園都市国家構想推進交付金	1,155	311	844	26.9	1項	延滞金、加算金及び過料	10,000	8,053	1,947	80.5
4款	県支出金	6,366,404	5,751,271	615,133	90.3	1目	延滞金	10,000	8,053	1,947	80.5
1項	県負担金	6,355,246	5,740,542	614,704	90.3		一般被保険者延滞金	9,981	8,039	1,942	80.5
	1目 保険給付費等交付金	6,355,246	5,740,542	614,704	90.3		退職被保険者等延滞金	19	14	5	75.8
	保険給付費等交付金(普通交付金)	6,190,283	5,553,330	636,953	89.7	2項	預金利子	1	0	1	0.0
	保険給付費等交付金(特別交付金)	164,963	187,212	22,249	113.5	1目	預金利子	1	0	1	0.0
2項	県補助金	11,157	10,729	428	96.2	3項	貸付金元利収入	378	0	378	0.0
	1目 国保強化助成費補助金	11,157	10,729	428	96.2	1目	貸付金元利収入	378	0	378	0.0
3項	財政安定化基金交付金	1	0	1	0.0	4項	雑収入	3,003	7,771	4,768	258.8
	1目 財政安定化基金交付金	1	0	1	0.0	1目	滞納処分費	1	0	1	0.0
						2目	一般被保険者第三者納付金	3,000	6,210	3,210	207.0
						3目	一般被保険者返納金	1	1,042	1,041	104,248.1
						4目	雑収入	1	519	518	51,879.2
						合計		8,432,661	7,818,266	614,395	92.7

事業名	国民健康保険運営協議会費		(1款 総務費 3項 運営協議会費 1目 運営協議会費)		決算書	133 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		148	139		【181】			
財源内訳	県負担金	61	63					
	繰入金	87	76					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 国民健康保険運営協議会 県から示された納付金及び標準保険料率を基に、本市の国民健康保険税率や財政調整基金の活用など国民健康保険事業の運営に関する審議を行うため、国民健康保険運営協議会を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員 12人 ・ 開催回数 2回 							継続	本市の国保事業の現状や課題等について、運営協議会委員に説明し情報共有するとともに、諮問事項に対する審議を行った。

事業名	趣旨普及費		(1款 総務費 4項 趣旨普及費 1目 趣旨普及費)		決算書	134 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度	令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
		779	672		【772】			
財源内訳	県負担金	779	672					
主な事業内容・成果							評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 趣旨普及事業 国民健康保険制度や事業内容等について周知を図るため、被保険者に対して、被保険者証の更新時や加入時に分かりやすいパンフレットを配付し、制度に対する理解を図った。							継続	被保険者に対し、被保険者証更新時や加入時にパンフレットを配付した。今後も引き続き、国保制度の周知を図っていく。

事業名		医療費適正化特別対策事業費				(1款 総務費 5項 医療費適正化特別対策事業費 1目 医療費適正化特別対策事業費)		決算書	134 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課		
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)					
		6,997	【7,708】	6,322	【7,622】		【7,556】						
財 源 内 訳	県負担金	6,997		6,322									
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)				
<p>1 レセプト点検等委託事業 診療報酬等の適正な給付を確保するために、レセプトの資格・内容を点検し、疑義があるものについては、再審査の申出を行った。 ・ 点検、再審査件数 2,469件 (令和3年度 2,892件)</p>									継 続	<p>新型コロナウイルス感染症による受診控えの反動から審査件数の多かった令和3年度と比較し、件数は減少した。 今後も疑義該当レセプトを効率的に抽出するなど、より効果的に実施していく。</p>			
<p>2 医療費通知事業 日頃の健康保持や医療の適正受診に対する認識を深めるため、被保険者に対して、2か月ごとに医療費通知を送付した。 ・ 発送件数 51,299件 (令和3年度 53,057件)</p>										継 続	<p>2か月ごとに医療費通知を送付した。 今後も継続し、医療の適正受診に対する意識啓発を図っていく。</p>		
<p>3 後発医薬品差額通知事業 被保険者の自己負担額の軽減や、後発医薬品の利用促進を図るため、後発医薬品差額通知を発送した。 ・ 発送件数 407件 (令和3年度 599件) また、被保険者証の更新時に後発医薬品希望表示用シールを同封した。</p>											継 続	<p>年2回、後発医薬品差額通知を送付した。 今後も継続し、被保険者の自己負担の軽減や後発医薬品の利用促進を図っていく。</p>	

事業名	一般被保険者療養給付費		(2款 保険給付費 1項 療養諸費		1目 一般被保険者療養給付費)		決算書	134 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
			5,106,917 【5,288,789】		4,756,523 【5,316,565】		【4,680,622】		療養給付費の減による。	
財源内訳	国庫補助金		70		92					
	県負担金		5,106,847		4,756,431					
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 一般被保険者療養給付費 一般被保険者に係る現物給付 (診療、投薬、注射、手術、処置、病院への入院など)										
		年度	療養給付費	1人当たり療養給付費	平均被保険者数	継続 被保険者数及び1人当たり療養給付費が減少したため、療養給付費総額も減少した。				
		令和4年度	4,756,523千円	307,051円	15,491人					
		令和3年度	5,106,917千円	311,435円	16,398人					

事業名	一般被保険者療養費		(2款 保険給付費 1項 療養諸費		2目 一般被保険者療養費)		決算書	134 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)	
			68,923 【71,186】		68,651 【73,978】		【73,984】			
財源内訳	県負担金		68,923		68,651					
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)	
1 一般被保険者療養費 一般被保険者に係る現金給付 (療養に要した費用を一旦支払い、事後に保険者が現金で支給するもの)										
		年度	療養費	1人当たり療養費	平均被保険者数	継続 被保険者数は減少する一方、1人当たり療養費は増加している。				
		令和4年度	68,651千円	4,432円	15,491人					
		令和3年度	68,923千円	4,203円	16,398人					

事業名	審査支払手数料				(2款 保険給付費 1項 療養諸費 3目 審査支払手数料)			決算書	134 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		13,999	【15,264】	13,396	【14,628】		【14,628】				
財源内訳	県負担金	13,999		13,396							
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 レセプト審査支払手数料 1件当たり53円									継続	新型コロナウイルス感染症による受診控えの反動から審査件数の多かった令和3年度と比較し、約1万1千件減少した。	
年度		レセプト審査件数		金額							
令和4年度		252,759件		13,396千円							
令和3年度		264,133件		13,999千円							

事業名	一般被保険者高額療養費				(2款 保険給付費 2項 高額療養費 1目 一般被保険者高額療養費)			決算書	135 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		778,547	【792,593】	704,955	【772,200】		【737,363】				
財源内訳	県負担金	778,547		704,955				高額療養費の減による。			
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 一般被保険者高額療養費 一般被保険者に係る高額療養費									継続	被保険者数が年々減少する一方で、医療技術の高度化等の影響により、1人当たり高額療養費は増加傾向にある。	
年度		高額療養費		1人当たり高額療養費		平均被保険者数					
令和4年度		704,955千円		45,507円		15,491人					
令和3年度		778,547千円		47,478円		16,398人					

事業名	一般被保険者高額介護合算療養費				(2款 保険給付費 2項 高額療養費 2目 一般被保険者高額介護合算療養費)		決算書	135 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課						
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)								
		470 【600】		777 【946】		【800】										
財源内訳	県負担金	470		777												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)								
1 一般被保険者高額介護合算療養費 一般被保険者に係る高額介護合算療養費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>高額介護合算療養費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>777千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>470千円</td> </tr> </tbody> </table>								年度	高額介護合算療養費	令和4年度	777千円	令和3年度	470千円	継続	1人当たり高額療養費とともに介護給付費の増加に伴って、高額介護合算療養費は増加する見込みである。	
年度	高額介護合算療養費															
令和4年度	777千円															
令和3年度	470千円															

事業名	出産育児一時金				(2款 保険給付費 4項 出産育児諸費 1目 出産育児一時金)		決算書	135 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課									
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)											
		13,324 【21,000】		13,682 【21,000】		【25,000】													
財源内訳	県負担金	4,442		4,561															
	繰入金	8,882		9,121															
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)											
1 出産育児一時金 被保険者が出産した場合に、その世帯主に対して支給するもの。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>33件</td> <td>13,682千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>33件</td> <td>13,324千円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出産育児一時金 <ul style="list-style-type: none"> 令和4年1月1日以降 1件408千円+加算額12千円 (※) 令和3年12月31日以前 1件404千円+加算額16千円 (※) (※) 産科医療補償制度加入医療機関で出産した場合に加算								年度	件数	金額	令和4年度	33件	13,682千円	令和3年度	33件	13,324千円	継続	少子化により、出産件数が減少傾向にある。	
年度	件数	金額																	
令和4年度	33件	13,682千円																	
令和3年度	33件	13,324千円																	

事業名	葬祭費				(2款 保険給付費 5項 葬祭諸費 1目 葬祭費)			決算書	135 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		3,480	【3,900】	3,510	【3,900】		【4,200】				
財源内訳	県負担金	3,480		3,510							
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 葬祭費 被保険者が死亡した場合、その葬祭を行うものに対して、葬祭費を支給するもの。 1件 30千円									継続	平均寿命の延伸等により、75歳未満での死亡件数は減少傾向にある。 (75歳から後期高齢者医療へ移行)	
		年度	件数	金額							
		令和4年度	117件	3,510千円							
		令和3年度	116件	3,480千円							

事業名	一般被保険者医療給付費分				(3款 国民健康保険事業費納付金 1項 医療給付費分 1目 一般被保険者医療給付費分)			決算書	135 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		1,359,699	【1,359,699】	1,317,962	【1,317,962】		【1,166,049】				
財源内訳	国庫補助金	3,934		0							
	県負担金	26,489		44,667							
	繰入金	267,054		285,969							
	一般財源	1,062,222		987,326							
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性 (担当課意見)		
1 一般被保険者医療給付費分 国民健康保険事業に要する費用に充てるため、県に納入する納付金									継続	本市の一般被保険者医療給付費分は、1人当たり納付金が前年度比4.9%増、被保険者数が7.6%減となり、納付金総額で3.1%の減となった。	
		1人当たり納付金		被保険者数 (推計)		納付金計					
令和4年度	射水市	86,091円		15,309人		1,317,962千円					
	県	86,451円									
令和3年度	射水市	82,058円		16,570人		1,359,699千円					
	県	83,590円									

事業名	一般被保険者後期高齢者支援金等分 (3款 国民健康保険事業費納付金 2項 後期高齢者支援金等分 1目 一般被保険者後期高齢者支援金等分)				決算書	136 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		493,175	【493,175】	480,523	【480,524】			
財源内訳	県負担金	52,712		58,221				
	県補助金	9,799		10,729				
	繰入金	102,405		103,482				
	一般財源	328,259		308,091				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)
1 一般被保険者後期高齢者支援金等分 県において負担する後期高齢者支援金等納付金に充てるため、県に納入する納付金								継続 本市の一般被保険者後期高齢者支援金等分は、1人当たり納付金が前年度比5.5%増、被保険者数が7.6%減となり、納付金総額で2.6%の減となった。
		1人当たり納付金	被保険者数 (推計)	納付金計				
令和4年度	射水市	31,388円	15,309人	480,523千円				
	県	31,433円						
令和3年度	射水市	29,763円	16,570人	493,175千円				
	県	30,252円						

事業名	介護納付金分 (3款 国民健康保険事業費納付金 3項 介護納付金分 1目 介護納付金分)				決算書	136 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		155,848	【155,849】	149,578	【149,578】			
財源内訳	国庫補助金	419		0				
	県負担金	21,815		18,784				
	繰入金	35,738		28,733				
	一般財源	97,876		102,061				
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)
1 介護納付金分 県において負担する介護納付金に充てるため、県に納入する納付金								継続 本市の介護納付金分は、1人当たり納付金が前年度比0.8%減、被保険者数が3.2%減となり、納付金総額で4.0%の減となった。
		1人当たり納付金	被保険者数 (推計)	納付金計				
令和4年度	射水市	34,858円	4,291人	149,578千円				
	県	34,008円						
令和3年度	射水市	35,141円	4,435人	155,848千円				
	県	34,419円						

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		7,966	【8,216】	7,949	【8,865】		【8,791】	
財源内訳	県負担金	7,966		7,949				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性 (担当課意見)

<p>1 特定健診未受診者への受診勧奨事業 特定健診未受診者にハガキや電話で受診勧奨することで、受診率の向上を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>電話+ハガキ</th> <th>ハガキのみ</th> <th>勧奨者計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2,900人</td> <td>5,100人</td> <td>8,000人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2,900人</td> <td>5,100人</td> <td>8,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※電話勧奨における有効対話に占める「受診する」と回答した者の割合 47.5% (令和3年度 45.8%)</p>	年度	電話+ハガキ	ハガキのみ	勧奨者計	令和4年度	2,900人	5,100人	8,000人	令和3年度	2,900人	5,100人	8,000人	継続	<p>有効対話に占める「受診する」と回答した者の割合は、前年度より若干増加し受診率も上昇した。 しかし若年層は日中電話がつながりにくい現状があることから、新たな手法を検討し、勧奨を進めていく。</p>
年度	電話+ハガキ	ハガキのみ	勧奨者計											
令和4年度	2,900人	5,100人	8,000人											
令和3年度	2,900人	5,100人	8,000人											
<p>2 健診結果説明会及び健康相談会の開催 特定健診の受診率の向上及び継続的な受診を勧めることで、生活習慣病の予防、医療費適正化を図るため、市内2会場で健診結果説明会及び健康相談会を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>小杉会場参加者</th> <th>大島会場参加者</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>34人</td> <td>31人</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>46人</td> <td>35人</td> <td>81人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	小杉会場参加者	大島会場参加者	合計	令和4年度	34人	31人	65人	令和3年度	46人	35人	81人	継続	<p>毎回好評であり、継続参加者は増えているが、参加人数は伸び悩んでいる。 新規参加者を増やすためにも内容を見直し、広く周知することで参加を呼び掛けていく。</p>
年度	小杉会場参加者	大島会場参加者	合計											
令和4年度	34人	31人	65人											
令和3年度	46人	35人	81人											
<p>3 若年健診の実施 若いうちから、自分の健康状態を認識し、生活習慣を見直す機会とするため、35歳から39歳までの被保険者を対象とした若年健診を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>459人</td> <td>95人</td> <td>20.7%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>485人</td> <td>108人</td> <td>22.3%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	対象者数	受診者数	受診率	令和4年度	459人	95人	20.7%	令和3年度	485人	108人	22.3%	継続	<p>集団健診でも受診できる機会を設けたが、受診率は低迷している。 40歳からの特定健診受診につなげるための重要な事業であるので、38、39歳の被保険者へ重点的に、健診期間中の受診勧奨を続けていく。</p>
年度	対象者数	受診者数	受診率											
令和4年度	459人	95人	20.7%											
令和3年度	485人	108人	22.3%											
<p>4 生活習慣病の一次予防の取組 日常生活運動の積み重ねによる運動習慣の定着化を図るため、市内5体育館で「身体すっきり教室」を開催し、生活習慣病の予防に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催数</th> <th>参加者数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10回</td> <td>159人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>10回</td> <td>169人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ポイントラリー達成者 (5回以上参加) 11人 (令和3年度 5回以上参加 13人)</p>	年度	開催数	参加者数(延べ)	令和4年度	10回	159人	令和3年度	10回	169人	継続	<p>運動習慣の定着を図ることで生活習慣病の予防に努めるための重要な事業であるため、引き続き、継続参加を勧奨していく。 また、特定保健指導の対象者には積極的に参加を呼び掛けていく。</p>			
年度	開催数	参加者数(延べ)												
令和4年度	10回	159人												
令和3年度	10回	169人												

主な事業内容・成果					あ																							
<p>5 血圧・血糖コントロール不良者の保健指導 特定健診受診者のうち、医療機関を受診しているが、血圧や血糖の数値が改善されていない被保険者宅を訪問し、保健指導を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>実施者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2,855人</td> <td>976人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>3,028人</td> <td>685人</td> </tr> </tbody> </table>					年度	対象者数	実施者数	令和4年度	2,855人	976人	令和3年度	3,028人	685人	継続	<p>保健師等の専門職の確保が課題である中、県の国保ヘルスアップ支援事業（県栄養士会からの派遣）を活用したことで、実施者数を伸ばすことができた。 引き続き、県の事業を有効に活用していく。</p>													
年度	対象者数	実施者数																										
令和4年度	2,855人	976人																										
令和3年度	3,028人	685人																										
<p>6 多受診者等への受診指導 重複受診、頻回受診、重複服薬者に対し、訪問により受診指導を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重複受診 1か月間に同系の疾病を理由に3医療機関以上受診している者 ・ 頻回受診 1か月間に8回以上受診している者 ・ 重複服薬 1か月間に同系の医薬品が複数の医療機関（薬局）で処方され、その日数合計が60日を超える者 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="4">指導実施者</th> <th rowspan="2">指導後の行動変容率</th> </tr> <tr> <th>重複受診</th> <th>頻回受診</th> <th>重複服薬</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1人</td> <td>16人</td> <td>7人</td> <td>23人</td> <td>82.6%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>1人</td> <td>26人</td> <td>5人</td> <td>30人</td> <td>93.3%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	指導実施者				指導後の行動変容率	重複受診	頻回受診	重複服薬	計	令和4年度	1人	16人	7人	23人	82.6%	令和3年度	1人	26人	5人	30人	93.3%	継続	<p>多受診者等への受診指導は専門業者に委託しており、指導後に高い率で行動変容が見られていることから、効果的な対象者の選定に努めながら、今後も継続して実施していく。</p>
年度	指導実施者					指導後の行動変容率																						
	重複受診	頻回受診	重複服薬	計																								
令和4年度	1人	16人	7人	23人	82.6%																							
令和3年度	1人	26人	5人	30人	93.3%																							
<p>7 多剤通知事業 多剤併用による薬物有害事象を防ぐことを目的に、多くの薬剤を服用している者に対し、適切な服薬を促す通知書を送付し、薬剤使用の適正化につなげた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>通知件数</th> <th>医薬品数改善割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>429人</td> <td>25.3%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>542件</td> <td>27.3%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	通知件数	医薬品数改善割合	令和4年度	429人	25.3%	令和3年度	542件	27.3%	継続	<p>医師会及び薬剤師会の協力のもと、引き続き、多剤通知事業を実施した。 通知による改善がみられたことから、今後も継続して実施していく。</p>													
年度	通知件数	医薬品数改善割合																										
令和4年度	429人	25.3%																										
令和3年度	542件	27.3%																										
<p>8 糖尿病性腎症重症化予防事業（糖尿病未治療者に対する医療機関受診勧奨） 疾病の早期治療、重症化予防につなげるため、特定健診の結果、受診勧奨判定値以上の者に通知書を送付し、医療機関への受診を促した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>11人</td> <td>6人</td> <td>54.5%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>15人</td> <td>9人</td> <td>60.0%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実施者数	受診者数	受診率	令和4年度	11人	6人	54.5%	令和3年度	15人	9人	60.0%	継続	<p>再勧奨訪問等で、6人を医療機関の受診につなげることができた。 引き続き、医療機関との連携ツール（様式）を活用しながら、早期の受診を促していく。</p>										
年度	実施者数	受診者数	受診率																									
令和4年度	11人	6人	54.5%																									
令和3年度	15人	9人	60.0%																									

事業名	疾病予防費				(5款 保健事業費 1項 保健事業費 2目 疾病予防費)		決算書	136 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課																		
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																				
		14,730	【16,349】	13,955	【16,108】		【17,859】																					
財 源 内 訳	県負担金		6,364		5,588																							
	一般財源		8,366		8,367																							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																				
1 人間ドック受検費用の助成 疾病の早期発見、早期治療及び健康管理の促進を目的に、被保険者を対象に人間ドック受検費用の助成を行った。 (助成率 6割) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受検者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>524人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>541人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	受検者数	令和4年度	524人	令和3年度	541人	継 続	人間ドック受検は疾病予防に重要であり、また、特定健診の受診率にもつながるため、一定の効果はあった。 受検者を増やすため、周知方法を検討していく。													
年度	受検者数																											
令和4年度	524人																											
令和3年度	541人																											
2 糖尿病性腎症重症化予防事業 (1) 糖尿病治療中断者に対する医療機関受診勧奨 疾病の早期治療、重症化予防につなげるため、糖尿病治療中断者に通知書を送付、訪問するなど、医療機関受診の再開を促した。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10人</td> <td>2人</td> <td>20.0%</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>14人</td> <td>8人</td> <td>57.1%</td> </tr> </tbody> </table> (2) 糖尿病性腎症患者等に対する保健指導 人工透析への移行を防止するため、治療中の糖尿病性腎症患者や糖尿病性腎症の可能性の高い者に対し、進行予防に向けて、医療と連携した保健指導を実施した。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>								年度	対象者数	受診者数	受診率	令和4年度	10人	2人	20.0%	令和3年度	14人	8人	57.1%	年度	実施者数	令和4年度	3人	令和3年度	2人	継 続	糖尿病を早期治療し、人工透析への移行を一人でも防ぐための必要な事業であり、医療機関との連携強化を図りながら、引き続き保健指導を実施していく。	
年度	対象者数	受診者数	受診率																									
令和4年度	10人	2人	20.0%																									
令和3年度	14人	8人	57.1%																									
年度	実施者数																											
令和4年度	3人																											
令和3年度	2人																											

事業名	特定健康診査費事業費				(5款 保健事業費 2項 特定健康診査等事業費 1目 特定健康診査費事業費)		決算書	137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課																							
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																									
		62,527	【62,936】	60,797	【62,123】		【64,566】																										
財源内訳	県負担金	38,400		36,665																													
	繰入金	77		82																													
	一般財源	24,050		24,050																													
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																									
<p>1 特定健康診査費事業</p> <p>糖尿病等の生活習慣病予防に取り組むため、40歳から74歳までの被保険者を対象として、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」を実施し、被保険者の健康保持に努めた。</p> <p>令和4年度は未受診者354人に対し、集団健診を7回 (平日4回、休日3回) 実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成24年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定健康診査受診率</td> <td>39.9%</td> <td>47.0%</td> <td>60.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定健康診査受診率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>11,912人</td> <td>5,603人</td> <td>47.0%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>12,417人</td> <td>5,782人</td> <td>46.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※最新の数値は令和3年度</p>								指標項目	基準	実績	目標	平成24年度	令和3年度	令和5年度	特定健康診査受診率	39.9%	47.0%	60.0%	年度	対象者数	受診者数	受診率	令和3年度	11,912人	5,603人	47.0%	令和2年度	12,417人	5,782人	46.6%	<p>継続</p> <p>受診率は、少しずつではあるが上昇傾向にある。</p> <p>引き続き、受診率の向上を目指し、医療機関との連携や受診勧奨の手法を工夫するなど、未受診者の受診機会を増やす取組を進めていく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																														
	平成24年度	令和3年度	令和5年度																														
特定健康診査受診率	39.9%	47.0%	60.0%																														
年度	対象者数	受診者数	受診率																														
令和3年度	11,912人	5,603人	47.0%																														
令和2年度	12,417人	5,782人	46.6%																														

事業名	特定保健指導費事業費				(5款 保健事業費 2項 特定健康診査等事業費 2目 特定保健指導費事業費)		決算書	137 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課																								
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)																										
		3,127	【4,419】	3,367	【7,865】		【4,366】																											
財 源 内 訳	国庫補助金		0	311																														
	県負担金		3,127	2,743																														
	繰入金		0	313																														
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)																										
<p>1 特定保健指導費事業</p> <p>特定健康診査の結果を基に、リスクの高い該当者を階層化し、生活習慣病予防のための「特定保健指導」を実施し、被保険者の健康保持に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成24年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定保健指導実施率</td> <td>20.3%</td> <td>48.7%</td> <td>60.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定保健指導実施率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>実施者数</th> <th>実施率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>637人</td> <td>310人</td> <td>48.7%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>639人</td> <td>301人</td> <td>47.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※最新の数値は令和3年度</p>								指標項目	基準	実績	目標	平成24年度	令和3年度	令和5年度	特定保健指導実施率	20.3%	48.7%	60.0%	年度	対象者数	実施者数	実施率	令和3年度	637人	310人	48.7%	令和2年度	639人	301人	47.1%	継続	<p>実施率は年々上昇している。 更なる実施率の向上を図るため、委託医療機関における健診の流れから指導に結び付ける方策について検討していく。</p>		
指標項目	基準	実績	目標																															
	平成24年度	令和3年度	令和5年度																															
特定保健指導実施率	20.3%	48.7%	60.0%																															
年度	対象者数	実施者数	実施率																															
令和3年度	637人	310人	48.7%																															
令和2年度	639人	301人	47.1%																															

(3) 後期高齢者医療事業特別会計決算の状況

歳入の状況

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1 後期高齢者医療保険料	1,040,174	1,040,332	158	100.0
2 使用料及び手数料	100	79	22	79.0
3 繰入金	1,375,893	1,374,036	1,857	99.9
4 諸収入	47,392	46,704	688	98.5
5 繰越金	3,458	3,458	0	100.0
合 計	2,467,017	2,464,608	2,409	99.9

(単位：千円、%)

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
971,970	68,362
70	9
1,329,495	44,541
56,508	9,804
5,047	1,589
2,363,090	101,518

歳出の状況

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)
1 総務費	44,722	43,738	984	97.8
2 後期高齢者医療広域連合 納付金	2,420,295	2,417,216	3,079	99.9
3 諸支出金	2,000	681	1,319	34.1
合 計	2,467,017	2,461,635	5,382	99.8

(単位：千円、%)

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
54,513	10,775
2,304,386	112,830
732	51
2,359,631	102,004

歳入総額2,464,608千円 - 歳出総額2,461,635千円 - 翌年度へ繰越すべき財源0千円 = 実質収支2,973千円

歳入

(単位:千円、%)

区 分	内 容	予算額 A	決算額 B	差引額(B - A)	収入率(B / A)
1款	後 期 高 齡 者 医 療 保 険 料	1,040,174	1,040,332	158	100.0
1項	後 期 高 齡 者 医 療 保 険 料	1,040,174	1,040,332	158	100.0
1目	特 別 徴 収 保 険 料	692,568	693,511	943	100.1
	現 年 度 分 特 別 徴 収 保 険 料	692,568	693,511	943	100.1
2目	普 通 徴 収 保 険 料	347,606	346,820	786	99.8
	現 年 度 分 普 通 徴 収 保 険 料	342,033	341,010	1,023	99.7
	滞 納 繰 越 分 普 通 徴 収 保 険 料	1,602	1,652	50	103.1
	過 年 度 分 普 通 徴 収 保 険 料	3,971	4,159	188	104.7
2款	使 用 料 及 び 手 数 料	100	79	22	79.0
1項	手 数 料	100	79	22	79.0
1目	督 促 手 数 料	100	79	22	79.0
3款	繰 入 金	1,375,893	1,374,036	1,857	99.9
1項	一 般 会 計 繰 入 金	1,375,893	1,374,036	1,857	99.9
1目	事 務 費 繰 入 金	81,253	80,001	1,252	98.5
2目	保 険 基 盤 安 定 繰 入 金	254,680	254,681	1	100.0
3目	療 養 給 付 費 繰 入 金	1,025,883	1,025,883	0	100.0
4目	健 康 診 査 費 繰 入 金	14,077	13,471	606	95.7
4款	諸 収 入	47,392	46,704	688	98.5
1項	延 滞 金 、 加 算 金 及 び 過 料	50	60	10	120.6
2項	償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	2,000	681	1,319	34.1
3項	受 託 事 業 収 入	1,473	1,554	81	105.5
4項	雑 収 入	43,869	44,408	539	101.2
5款	繰 越 金	3,458	3,458	0	100.0
1項	繰 越 金	3,458	3,458	0	100.0
	合 計	2,467,017	2,464,608	2,409	99.9

事業名	保健事業費				(1款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費)			決算書	146 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)			
		7,438	【8,298】	4,258	【4,513】		【4,777】	一体的実施事業については、広く高齢者の介護予防・保健事業として実施していることから、令和4年度より、一般会計（民生費－社会福祉総務費または在宅福祉対策費）にて執行している。			
財源内訳	繰入金	2,418		2,704							
	諸収入	5,020		1,554							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性 (担当課意見)			
1 健康診査 後期高齢者医療の被保険者を対象に健康診査を実施し、被保険者の健康維持に努めた。								継続 後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、生活習慣病予防のための健康診査を実施している。 体の異変に早い段階で気付き、早期に対処することは大変重要であり、今後も継続していく。			
		年度	対象者数	受診者数	受診率						
		令和3年度	13,596人	4,836人	35.6%						
		令和4年度	14,286人	5,422人	38.0%						

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項 (決算規模の変動要因等)
		2, 295, 070	【2, 295, 096】	2, 406, 448	【2, 409, 258】		【2, 496, 659】	
財 源 内 訳	繰入金	1, 285, 094		1, 328, 858				
	諸収入	33, 993		35, 004				
	一般財源	975, 983		1, 042, 586				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性 (担当課意見)

<p>1 後期高齢者医療広域連合納付金 後期高齢者医療広域連合が実施する後期高齢者医療に要する費用に充てるため、保険料収入及び一般会計からの繰入金を広域連合に納付した。</p> <p>(1) 事務費負担金 後期高齢者医療広域連合の事務にかかる費用を高齢者や人口の割合等に応じて市町村に按分したもの。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr><th>年度</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和3年度</td><td>54, 329千円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>53, 388千円</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 保険料負担金 射水市の被保険者の保険料収入を納付するもの。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr><th>年度</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和3年度</td><td>973, 588千円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>1, 040, 871千円</td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 保険基盤安定制度負担金 射水市の低所得世帯に属する被保険者及び被扶養者の保険料の軽減分。負担金の3/4を、県から一般会計に収入している。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr><th>年度</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和3年度</td><td>263, 057千円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>254, 681千円</td></tr> </tbody> </table> <p>(4) 療養給付費負担金 療養給付費の市町村の定率公費負担分 (1/12) を市町村の医療給付実績に応じて按分したもの。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr><th>年度</th><th>金額</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>令和3年度</td><td>1, 004, 096千円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>1, 057, 508千円</td></tr> </tbody> </table>	年度	金額	令和3年度	54, 329千円	令和4年度	53, 388千円	年度	金額	令和3年度	973, 588千円	令和4年度	1, 040, 871千円	年度	金額	令和3年度	263, 057千円	令和4年度	254, 681千円	年度	金額	令和3年度	1, 004, 096千円	令和4年度	1, 057, 508千円	<p>継続</p> <p>被保険者数や医療費が年々増加しており、今後もその傾向は続いていくと考えられる。 保健事業等を実施し、医療費の抑制に努めていく。</p>
年度	金額																								
令和3年度	54, 329千円																								
令和4年度	53, 388千円																								
年度	金額																								
令和3年度	973, 588千円																								
令和4年度	1, 040, 871千円																								
年度	金額																								
令和3年度	263, 057千円																								
令和4年度	254, 681千円																								
年度	金額																								
令和3年度	1, 004, 096千円																								
令和4年度	1, 057, 508千円																								

主な事業内容・成果					評価と今後の方向性（担当課意見）																																																
<p><参考>後期高齢者医療の状況</p> <p>平均被保険者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>180,507人</td> <td>181,541人</td> <td>181,570人</td> <td>188,495人</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>14,342人</td> <td>14,495人</td> <td>14,690人</td> <td>15,405人</td> </tr> </tbody> </table> <p>医療費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>168,626,570千円</td> <td>163,881,555千円</td> <td>168,685,853千円</td> <td>175,914,657千円</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>13,083,910千円</td> <td>12,654,981千円</td> <td>13,162,345千円</td> <td>13,480,421千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>一人当たり医療費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>934,183円/人</td> <td>902,725円/人</td> <td>929,040円/人</td> <td>933,259円/人</td> </tr> <tr> <td>市</td> <td>912,279円/人</td> <td>873,058円/人</td> <td>896,007円/人</td> <td>875,068円/人</td> </tr> </tbody> </table>								令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	県	180,507人	181,541人	181,570人	188,495人	市	14,342人	14,495人	14,690人	15,405人		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	県	168,626,570千円	163,881,555千円	168,685,853千円	175,914,657千円	市	13,083,910千円	12,654,981千円	13,162,345千円	13,480,421千円		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	県	934,183円/人	902,725円/人	929,040円/人	933,259円/人	市	912,279円/人	873,058円/人	896,007円/人	875,068円/人		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																	
県	180,507人	181,541人	181,570人	188,495人																																																	
市	14,342人	14,495人	14,690人	15,405人																																																	
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																	
県	168,626,570千円	163,881,555千円	168,685,853千円	175,914,657千円																																																	
市	13,083,910千円	12,654,981千円	13,162,345千円	13,480,421千円																																																	
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																																	
県	934,183円/人	902,725円/人	929,040円/人	933,259円/人																																																	
市	912,279円/人	873,058円/人	896,007円/人	875,068円/人																																																	

事業名	後期高齢者医療広域連合補助金				（ 2款 後期高齢者医療広域連合納付金 1項 後期高齢者医療広域連合納付金 2目 後期高齢者医療広域連合補助金 ）		決算書	146 ページ	担当部課	福祉保健部保険年金課						
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）								
		9,316	【10,483】	10,768	【11,037】		【11,851】									
財 源 内 訳	繰入金	9,316		10,768												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）								
<p>1 後期高齢者医療広域連合補助金</p> <p>後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者を対象とする健康診査に要する費用に充てるため、基準額の3分の1を後期高齢者医療広域連合に補助した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>9,316千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10,768千円</td> </tr> </tbody> </table>								年度	金額	令和3年度	9,316千円	令和4年度	10,768千円	継続	<p>後期高齢者医療広域連合が実施する健康診査に要する費用の補助であり、継続して実施していく。</p>	
年度	金額															
令和3年度	9,316千円															
令和4年度	10,768千円															

(4) 介護保険事業特別会計決算の状況

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1 保険料	2,093,297	2,099,562	6,265	100.3
2 使用料及び手数料	100	105	5	105.0
3 国庫支出金	2,135,890	2,135,997	107	100.0
4 支払基金交付金	2,355,167	2,355,168	1	100.0
5 県支出金	1,288,690	1,288,695	5	100.0
6 財産収入	127	127	0	100.0
7 繰入金	1,462,741	1,446,644	16,097	98.9
8 繰越金	164,266	164,267	1	100.0
9 諸収入	59	241	182	408.5
合 計	9,500,337	9,490,805	9,532	99.9

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
2,100,551	989
101	4
2,165,813	29,816
2,378,108	22,940
1,307,942	19,247
104	23
1,441,680	4,964
43,046	121,221
544	303
9,437,888	52,917

歳出の状況

(単位：千円、%)

区 分	予算額 A	決算額 B	差引額 (A - B)	執行率 (B / A)
1 総務費	235,910	232,789	3,121	98.7
2 保険給付費	8,621,125	8,522,143	98,982	98.9
3 地域支援事業費	382,259	372,392	9,867	97.4
4 保健福祉事業費	2,438	2,236	202	91.7
5 基金積立金	142,300	142,300	0	100.0
6 公債費	50	0	50	0.0
7 諸支出金	106,923	106,475	448	99.6
8 予備費	9,332	0	9,332	0.0
合 計	9,500,337	9,378,335	122,003	98.7

前年度決算額 C	前年度比 (B - C)
224,534	8,255
8,612,499	90,356
355,478	16,914
8,114	5,878
34,000	108,300
0	0
38,996	67,479
0	0
9,273,621	104,714

歳入総額9,490,805千円 - 歳出総額9,378,335千円 - 翌年度へ繰越すべき財源0千円 = 実質収支112,470千円

歳入

(単位:千円、%)

区分	内容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)	区分	内容	予算額 A	決算額 B	差引額 (B - A)	収入率 (B / A)
1款	保険料	2,093,297	2,099,562	6,265	100.3	5款	県支出金	1,288,690	1,288,695	5	100.0
1項	介護保険料	2,093,297	2,099,562	6,265	100.3	1項	県負担金	1,228,347	1,228,347	0	100.0
1目	第1号被保険者保険料	2,093,297	2,099,562	6,265	100.3	1目	介護給付費負担金	1,228,347	1,228,347	0	100.0
	現年度分特別徴収保険料	1,964,453	1,967,295	2,842	100.1		現年度分介護給付費負担金	1,228,347	1,228,347	0	100.0
	現年度分普通徴収保険料	126,184	129,236	3,052	102.4	2項	県補助金	60,343	60,348	5	100.0
	滞納繰越分普通徴収保険料	2,660	3,030	370	113.9	1目	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	24,499	24,500	1	100.0
2款	使用料及び手数料	100	105	5	105.0		現年度分地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	24,499	24,500	1	100.0
1項	手数料	100	105	5	105.0		過年度分地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	0	0	0	-
1目	督促手数料	100	105	5	105.0	2目	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	35,844	35,848	4	100.0
3款	国庫支出金	2,135,890	2,135,997	107	100.0		現年度分地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	35,844	35,848	4	100.0
1項	国庫負担金	1,661,453	1,661,453	0	100.0		過年度分地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	0	0	0	-
1目	介護給付費負担金	1,661,453	1,661,453	0	100.0	6款	財産収入	127	127	0	100.0
	現年度分介護給付費負担金	1,661,453	1,661,453	0	100.0	1項	財産運用収入	127	127	0	100.0
2項	国庫補助金	474,437	474,543	106	100.0	1目	利子及び配当金	127	127	0	100.0
1目	調整交付金	323,368	323,466	98	100.0		介護保険財政調整基金運用利子	127	127	0	100.0
	現年度分調整交付金	323,368	323,466	98	100.0	7款	繰入金	1,462,741	1,446,644	16,097	98.9
2目	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	39,198	39,200	2	100.0	1項	一般会計繰入金	1,462,741	1,446,644	16,097	98.9
	現年度分地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	39,198	39,200	2	100.0	1目	介護給付費繰入金	1,077,640	1,065,268	12,372	98.9
	過年度分地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	0	0	0	-	2目	地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援総合事業)	24,499	23,707	792	96.8
3目	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	71,689	71,695	6	100.0	3目	地域支援事業繰入金(包括的支援事業・任意事業)	35,854	35,507	347	99.0
	現年度分地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	71,689	71,695	6	100.0	4目	低所得者保険料軽減繰入金	89,574	89,574	0	100.0
	過年度分地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	0	0	0	-	5目	その他一般会計繰入金(介護保険事業)	235,167	232,579	2,588	98.9
4目	保険者機能強化推進交付金	19,947	19,947	0	100.0	6目	その他一般会計繰入金(地域支援事業)	7	9	2	128.6
	保険者機能強化推進交付金	19,947	19,947	0	100.0	2項	基金繰入金	0	0	0	-
5目	介護保険保険者努力支援交付金	20,235	20,235	0	100.0	1目	介護保険事業財政調整基金繰入金	0	0	0	-
	介護保険保険者努力支援交付金	20,235	20,235	0	100.0	8款	繰越金	164,266	164,267	1	100.0
4款	支払基金交付金	2,355,167	2,355,168	1	100.0	1項	繰越金	164,266	164,267	1	100.0
1項	支払基金交付金	2,355,167	2,355,168	1	100.0		前年度繰越金	164,266	164,267	1	100.0
1目	介護給付費交付金	2,302,249	2,302,249	0	100.0	9款	諸収入	59	241	182	408.5
	現年度分介護給付費交付金	2,302,249	2,302,249	0	100.0	1項	延滞金、加算金及び過料	1	150	149	15,010.0
2目	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	52,918	52,919	1	100.0	1目	第1号被保険者延滞金	1	150	149	15,010.0
	現年度分地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	52,918	52,919	1	100.0	2項	雑収入	58	91	33	156.3
	過年度分地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	0	0	0	-	1目	弁償金	1	0	1	0.0
						2目	第三者納付金	1	0	1	0.0
						3目	返納金	1	0	1	0.0
						4目	雑収入	55	91	36	164.8
						合計		9,500,337	9,490,805	9,532	99.9

事業名	介護認定審査会事業費				(1 款 総務費 3 項 介護認定審査会費 1 目 介護認定審査会費)		決算書	160 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)		
		8,989	【9,677】	8,038	【9,331】		【10,563】	審査件数及び審査会開催数の減少により、報酬支払額が減額したことによる。		
財 源 内 訳	繰入金	8,989		8,038						
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)		
<p>1 介護認定審査会事業</p> <p>保健、医療、福祉の専門家から構成された介護認定審査会を開催し、要介護・要支援申請者の審査判定を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員数 40名(任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日) ・ 合議体数 8 <p>(1) 認定審査会の開催</p> <p>要介護・要支援申請者の審査判定を行うために、毎週月・水曜日に、それぞれ2合議体が隔週で審査会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催回数年間 147回 (令和3年度 162回) ・ 審査件数年間 4,007件 (令和3年度 4,500件) <p>(2) 正副委員長会議(2回開催)</p> <p>審査会運営体制に関する協議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 令和4年7月21日 ・ 出席委員数 10人 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 令和5年2月28日 ・ 出席委員数 14人 								継続	<p>今後は、高齢化率の上昇に伴い、要介護等認定者数の増加が見込まれるため、適正かつ迅速な審査会の実施を図っていく。</p>	

事業名	認定調査事務費				(1款 総務費 3項 介護認定審査会費 2目 認定調査費)				決算書	161 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																				
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）																								
		27,696	【29,954】	24,205	【25,260】		【28,842】	新型コロナウイルス感染症対策による認定有効期間の合算申出が増加し、更新申請が減少したため、主治医意見書作成料及び認定調査委託料が減少したことによる。																								
財源内訳	繰入金	27,696		24,205																												
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）																						
<p>1 認定調査事務費</p> <p>要介護等認定申請の際に認定調査及び認定調査員の資質向上を図るために研修会を実施した。</p> <p>(1) 認定調査</p> <p>要介護等認定申請の際に市の職員等が被保険者の自宅を訪問し、心身の状態を調べるために、本人と家族などから行う聞き取り調査を行った。会計年度任用職員が行う調査（直営）と、居宅介護支援事業所や介護保険老人施設等に委託する調査がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査件数 4,097件（委託1,437件、直営2,660件）（令和3年度 4,567件（委託1,708件、直営2,859件）） <p>(2) 認定調査員研修の実施</p> <p>認定調査に従事する者及び従事する予定の者が、要介護認定及び要支援認定における公平・公正かつ適正な認定調査を実施するために必要な知識、技能を修得することを目的に研修を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新任認定調査員研修（eラーニング受講等）</td> <td>令和4年4月20日～令和4年4月25日</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>現任認定調査員研修（eラーニング受講等）</td> <td>令和5年1月12日～令和5年2月6日</td> <td>15人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 主治医意見書作成料</p> <p>要介護認定審査会の審査判定の資料となる主治医意見書作成に関する費用を主治医の医療機関へ支払った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 支払件数 年間 4,055件（令和3年度 4,666件） 支払金額 年間 18,303,142円（令和3年度 20,861,166円） <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成25年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康な高齢者の割合</td> <td>82.1%</td> <td>81.1%</td> <td>78.0%</td> </tr> </tbody> </table>										区分	開催日	参加者	新任認定調査員研修（eラーニング受講等）	令和4年4月20日～令和4年4月25日	8人	現任認定調査員研修（eラーニング受講等）	令和5年1月12日～令和5年2月6日	15人	指標項目	基準	実績	目標	平成25年度	令和4年度	令和5年度	健康な高齢者の割合	82.1%	81.1%	78.0%	<p>継続</p> <p>今後は高齢化率の増加に伴い要介護等認定者数の増加が見込まれるため、認定調査員の更なる資質向上を図り、要介護認定の適正化に取り組んでいく。</p>		
区分	開催日	参加者																														
新任認定調査員研修（eラーニング受講等）	令和4年4月20日～令和4年4月25日	8人																														
現任認定調査員研修（eラーニング受講等）	令和5年1月12日～令和5年2月6日	15人																														
指標項目	基準	実績	目標																													
	平成25年度	令和4年度	令和5年度																													
健康な高齢者の割合	82.1%	81.1%	78.0%																													

事業名		事業計画策定・推進費				(1 款 総務費 4 項 事業計画推進委員会費 1 目 事業計画推進委員会)		決算書	161 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）				
		121	【200】	4,002	【4,009】		【3,688】	老人福祉法に基づく「高齢者保健福祉計画」と介護保険法に基づく「介護保険事業計画」を一体的に作成する「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定業務」を行ったことによる。				
財 源 内 訳	繰入金	121		4,002								
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）			
1 事業計画策定・推進費 (1) 射水市高齢者保健福祉・介護保険事業計画推進委員会の開催 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画の実施状況について報告した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員数 16名 ・ 開催日 (第1回) 令和4年6月30日、(第2回) 令和4年11月8日 									継 続	アンケート調査の結果を基に、委員会での協議を重ね、高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）を策定する。		
(2) 高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に向けた基礎調査を委託した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎調査 日常生活圏域ニーズ調査（5,000人）、在宅介護実態調査（623人）、事業所調査（167事業所） ・ 委託先 (株)ぎょうせい 東海支社 ・ 委託期間 令和4年10月18日～令和5年3月31日 ・ 委託料 2,695千円 										完 了	計画策定に向け、分析・課題の抽出等を的確に行うことができた。	

事業名		居宅介護サービス費				(2款 保険給付費 1項 介護サービス等諸費 1目 居宅介護サービス費)		決算書	161 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																																		
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																					
		3,170,157	【3,242,417】	3,146,579	【3,181,194】		【3,235,442】																																						
財 源 内 訳	国庫負担金	諸収入	634,032	335	671,233	0		新型コロナウイルス感染予防のため、施設を利用する通所系・入所系サービスの利用控えがあり、訪問系サービスの利用者が増えたことによる。																																					
	国庫補助金	一般財源	105,884	750,412	119,043	683,206																																							
	支払基金交付金		855,942		850,045																																								
	県負担金		396,271		397,649																																								
	繰入金		427,281		425,403																																								
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																																			
<p>1 居宅介護サービス費 要介護認定者が生活機能の維持・改善を図り、在宅で自立した日常生活を営むことができるよう必要なサービスの給付を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">訪問介護</td> <td>令和3年度</td> <td>7,685人</td> <td>78,577円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>7,695人</td> <td>79,361円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">通所介護</td> <td>令和3年度</td> <td>14,363人</td> <td>66,817円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>14,961人</td> <td>64,204円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">短期入所生活介護</td> <td>令和3年度</td> <td>4,579人</td> <td>87,048円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>4,280人</td> <td>80,982円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">居宅介護支援</td> <td>令和3年度</td> <td>28,608人</td> <td>14,723円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>28,657人</td> <td>14,797円</td> </tr> </tbody> </table>												サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	訪問介護	令和3年度	7,685人	78,577円	令和4年度	7,695人	79,361円	通所介護	令和3年度	14,363人	66,817円	令和4年度	14,961人	64,204円	短期入所生活介護	令和3年度	4,579人	87,048円	令和4年度	4,280人	80,982円	居宅介護支援	令和3年度	28,608人	14,723円	令和4年度	28,657人	14,797円	継続	引き続き、自立支援・重度化防止を図り、高齢者の在宅生活の継続を支援していく。
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																										
訪問介護	令和3年度	7,685人	78,577円																																										
	令和4年度	7,695人	79,361円																																										
通所介護	令和3年度	14,363人	66,817円																																										
	令和4年度	14,961人	64,204円																																										
短期入所生活介護	令和3年度	4,579人	87,048円																																										
	令和4年度	4,280人	80,982円																																										
居宅介護支援	令和3年度	28,608人	14,723円																																										
	令和4年度	28,657人	14,797円																																										

事業名	介護予防サービス費				(2款 保険給付費 1項 介護サービス等諸費 2目 介護予防サービス費)				決算書	161 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課			
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)						
			126,467	【131,121】	131,076	【134,653】		【150,042】	新型コロナウイルスの拡大により、昨年度に介護予防支援の申請を控えていた方が申請されたことによる。						
財源内訳	国庫負担金	一般財源	25,293	29,951	28,411	27,742									
	国庫補助金		4,224		4,959										
	支払基金交付金		34,146		35,410										
	県負担金		15,808		16,833										
	繰入金		17,045		17,721										
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)					
1 介護予防サービス費 要支援認定者が、生活機能の維持・改善を図り、在宅で自立した日常生活を営むことができるよう必要なサービスの給付を行う。										継続	引き続き、自立支援・重度化防止を図り、高齢者の在宅生活の継続を支援していく。				
サービス区分		年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月											
介護予防通所リハビリテーション		令和3年度	903人	31,643円											
		令和4年度	685人	32,946円											
介護予防短期入所生活介護		令和3年度	99人	38,196円											
		令和4年度	115人	38,586円											
介護予防支援		令和3年度	6,488人	4,509円											
		令和4年度	6,711人	4,576円											

事業名		施設介護サービス費				(2款 保険給付費 1項 介護サービス等諸費 3目 施設介護サービス費)		決算書	161 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																																		
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																					
		2,825,583		【2,845,607】		【2,906,958】																																							
財 源 内 訳	国庫負担金	一般財源	423,837	669,150	449,417	621,210			介護療養型医療施設の廃止(令和5年度末まで)に伴い、利用者数が減少している。																																				
	国庫補助金		94,374		106,510																																								
	支払基金交付金		762,907		760,543																																								
	県負担金		494,477		496,986																																								
	繰入金		380,838		380,610																																								
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)																																			
<p>1 施設介護サービス費</p> <p>在宅での生活が困難な要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、入浴、排せつ、食事等の介護及びその他の日常生活上の世話、機能訓練、療養上の世話や看護・医学管理下での介護などを行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">介護老人福祉施設</td> <td>令和3年度</td> <td>6,512人</td> <td>264,385円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>6,518人</td> <td>263,763円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護老人保健施設</td> <td>令和3年度</td> <td>2,569人</td> <td>296,399円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2,563人</td> <td>295,131円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護療養型医療施設</td> <td>令和3年度</td> <td>47人</td> <td>361,807円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>7人</td> <td>378,444円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護医療院</td> <td>令和3年度</td> <td>867人</td> <td>375,382円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>889人</td> <td>379,080円</td> </tr> </tbody> </table>												サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	介護老人福祉施設	令和3年度	6,512人	264,385円	令和4年度	6,518人	263,763円	介護老人保健施設	令和3年度	2,569人	296,399円	令和4年度	2,563人	295,131円	介護療養型医療施設	令和3年度	47人	361,807円	令和4年度	7人	378,444円	介護医療院	令和3年度	867人	375,382円	令和4年度	889人	379,080円	継続	<p>介護療養型医療施設の廃止(令和5年度末まで)に伴い、順次、介護医療院への転換が図られている。</p> <p>引き続き、介護や治療の必要性に応じた施設利用を支援していく。</p>
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																										
介護老人福祉施設	令和3年度	6,512人	264,385円																																										
	令和4年度	6,518人	263,763円																																										
介護老人保健施設	令和3年度	2,569人	296,399円																																										
	令和4年度	2,563人	295,131円																																										
介護療養型医療施設	令和3年度	47人	361,807円																																										
	令和4年度	7人	378,444円																																										
介護医療院	令和3年度	867人	375,382円																																										
	令和4年度	889人	379,080円																																										

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		2,070,278	【2,109,322】	2,054,772	【2,083,900】		【2,220,352】	
財 源 内 訳	国庫負担金	一般財源	414,055	490,278	439,703	443,955		新型コロナウイルス感染予防のため、施設を利用する入所・通所系サービスの利用控えがあったことによる。
	国庫補助金		69,148		77,737			
	支払基金交付金		558,975		555,095			
	県負担金		258,785		260,487			
	繰入金		279,037		277,795			

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性（担当課意見）

1 地域密着型介護サービス費

市内に住民登録がある要介護認定を受けた高齢者等が、地域の特性を生かしたサービスを受けることで住み慣れた地域での生活を続けることができる。

サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	令和3年度	355人	153,825円
	令和4年度	360人	165,848円
夜間対応型訪問介護	令和3年度	30人	20,059円
	令和4年度	5人	25,378円
地域密着型通所介護	令和3年度	3,971人	67,734円
	令和4年度	3,767人	65,883円
認知症対応型通所介護	令和3年度	1,368人	99,019円
	令和4年度	1,229人	108,405円
小規模多機能型居宅介護	令和3年度	3,240人	205,236円
	令和4年度	3,147人	198,639円
認知症対応型共同生活介護	令和3年度	2,996人	252,336円
	令和4年度	2,942人	255,133円
介護予防認知症対応型通所介護	令和3年度	0人	0円
	令和4年度	0人	0円
介護予防小規模多機能型居宅介護	令和3年度	221人	69,329円
	令和4年度	220人	71,781円
介護予防認知症対応型共同生活介護	令和3年度	0人	0円
	令和4年度	0人	0円
小規模特別養護老人ホーム	令和3年度	340人	293,614円
	令和4年度	321人	297,764円
複合型サービス (看護小規模多機能)	令和3年度	493人	243,176円
	令和4年度	570人	249,518円

継続

今後も引き続き、地域のニーズを反映させた地域密着型サービスの提供を進めていく。

事業名		特定入所者介護サービス費				(2款 保険給付費 2項 特定入所者介護サービス等費 1目 特定入所者介護サービス費)		決算書	162 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課																																
決算額【予算額】			令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)																																		
			218,584	【222,767】	178,263	【182,579】		【189,522】	令和3年8月からの制度改正(所得区分の細分化)により、利用者数が減ったことによる。																																		
財源内訳	国庫負担金	一般財源	32,812	51,766	30,725	37,003																																					
	国庫補助金		7,301		6,744																																						
	支払基金交付金		59,017		48,159																																						
	県負担金		38,227		31,532																																						
	繰入金		29,461		24,100																																						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性(担当課意見)																																		
<p>1 特定入所者介護サービス費</p> <p>市町村民税非課税世帯の要介護認定者が一定の条件を満たした場合、申請により介護保険施設等の入所やショートステイを利用した際の食費や居住費を軽減する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス区分</th> <th>年度</th> <th>年間延利用者数</th> <th>1人当たり給付費/月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">特定入所者介護サービス</td> <td>令和3年度</td> <td>7,676人</td> <td>28,400円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>7,161人</td> <td>24,832円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特例特定入所者介護サービス</td> <td>令和3年度</td> <td>36人</td> <td>13,819円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>22人</td> <td>17,939円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特定入所者介護予防サービス</td> <td>令和3年度</td> <td>28人</td> <td>3,134円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>17人</td> <td>2,744円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特例特定入所者介護予防サービス</td> <td>令和3年度</td> <td>0人</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>0人</td> <td>0円</td> </tr> </tbody> </table>									サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	特定入所者介護サービス	令和3年度	7,676人	28,400円	令和4年度	7,161人	24,832円	特例特定入所者介護サービス	令和3年度	36人	13,819円	令和4年度	22人	17,939円	特定入所者介護予防サービス	令和3年度	28人	3,134円	令和4年度	17人	2,744円	特例特定入所者介護予防サービス	令和3年度	0人	0円	令和4年度	0人	0円	<p>継続</p> <p>令和3年8月からの制度改正(所得区分の細分化)により、利用者数の減少が続いている。 今後も低所得者の支援として事業を継続していく。</p>		
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月																																								
特定入所者介護サービス	令和3年度	7,676人	28,400円																																								
	令和4年度	7,161人	24,832円																																								
特例特定入所者介護サービス	令和3年度	36人	13,819円																																								
	令和4年度	22人	17,939円																																								
特定入所者介護予防サービス	令和3年度	28人	3,134円																																								
	令和4年度	17人	2,744円																																								
特例特定入所者介護予防サービス	令和3年度	0人	0円																																								
	令和4年度	0人	0円																																								

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		192,326	【195,831】	186,939	【189,529】		【194,472】	令和3年8月からの制度改正(所得区分の細分化)により、利用者が減少したことによる。
財源内訳	国庫負担金	一般財源	38,465	45,548	39,991	40,409		
	国庫補助金		6,424		7,072			
	支払基金交付金		51,927		50,502			
	県負担金		24,041		23,691			
	繰入金		25,921		25,274			

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性(担当課意見)

1 高額介護サービス費

(1) 高額介護・高額介護予防サービス費

同じ月に利用した介護保険の利用者負担の合計(同じ世帯内に複数の利用者がある場合には、世帯合計)が、上限額を超える場合は申請により超えた分を後から支給する。

サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月
高額介護サービス	令和3年度	14,513人	11,685円
	令和4年度	14,199人	11,500円
高額介護予防サービス	令和3年度	68人	296円
	令和4年度	121人	699円

(2) 高額医療・高額介護合算サービス費

介護保険と医療保険の両方の負担額が高額になったとき、年間の負担額を合算して限度額を超える場合は申請により超えた分を後から支給する。

サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月
高額医療合算介護(予防)サービス	令和3年度	875人	25,802円
	令和4年度	874人	26,971円

継続

高額介護予防サービス費については、介護施設の利用控えが収まったことから、給付費が増加した。今後も利用者の負担軽減のため、適切な支給を図っていく。

事業名		審査支払手数料				(2款 保険給付費 4項 その他諸費 1目 審査支払手数料)		決算書	162 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		9,104	【9,221】	9,236	【9,351】		【9,452】				
財 源 内 訳	国庫負担金	一般財源	1,821	2,156	1,973	2,002					
	国庫補助金		304		349						
	支払基金交付金		2,458		2,495						
	県負担金		1,138		1,169						
	繰入金		1,227		1,248						
主な事業内容・成果									評価と今後の方向性（担当課意見）		
1 介護報酬請求明細書審査支払手数料 富山県国民健康保険団体連合会が介護給付費に係る審査支払を行う手数料（1件当たり70円）									継 続	富山県国民健康保険団体連合会 は、保険給付を行うための必要な業 務（介護給付の資格審査、支給限度 額の管理等）を担っており、引き続 き、事業を継続していく。	
サービス区分		年間延利用件数									
		令和3年度	令和4年度								
審査支払手数料		130,053件	131,940件								

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）
		35,848	【40,751】	38,120	【41,715】		【41,067】	
財源内訳	国庫補助金	14,650		17,458				
	支払基金交付金	11,079		10,519				
	県補助金	5,682		4,870				
	繰入金	4,437		4,708				
	一般財源			565				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性（担当課意見）

<p>1 介護予防普及啓発事業 高齢者等を対象に、要介護状態となっても、生きがい・役割をもって生活できる地域づくりを図るため、介護予防の普及・啓発と介護予防活動の支援を行った。</p> <p>(1) 介護予防きときと倶楽部 運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上、認知症予防等に関する教室を開催し、介護予防に関する正しい知識の普及・啓発に努めた。 ・ 開催回数 30回、延べ参加者数 695人（令和3年度 開催回数 12回、延べ参加者数 169人）</p> <p>(2) 脳いきいき健康講座 軽度認知障害の疑いのある人、認知症について不安のある人及び家族が相談や受診等、早期に適切な対応ができるよう講座を実施した。 ・ 開催回数 21回、延べ参加者数 422人（令和3年度 開催回数 9回、延べ参加者数 107人）</p>	継続	<p>引き続き、出前講座を開催し、高齢者の介護予防、認知症予防を推進していく。 脳いきいき健康講座の中で、認知機能検診を周知し、軽度認知障害の早期発見、早期対応を行うことで認知症の重症化を予防する。</p>											
<p>2 地域介護予防活動支援事業</p> <p>(1) きららか射水100歳体操普及事業 住民が、身近な場所で主体的に取り組むことができ、介護予防に効果のあるおもりを使用した体操の普及を図った。 ・ グループ数 159グループ、登録者数 2,838人（令和3年度 149グループ、登録者数 2,675人） ・ 「きららか射水100歳体操 マスター養成講座」を開催した。参加者 71人</p> <p>(2) 地域ふれあいサロン事業 高齢者等が、健康で生きがいをもって安心して暮らせる地域づくりを実現するため、地域の活動拠点として設置し、その活動を支援した。 ・ 開催箇所数 120か所（令和3年度 134か所）</p> <p>(3) 地域支え合いネットワーク事業 地域包括ケアシステム構築に向け、高齢者等が住み慣れた地域で自立した生活を営むことができる地域の支え合い体制の整備及び多様な生活支援サービスの創出を行う団体に対し支援を行った。 ・ 実施地域数 26地域（令和3年度 26地域）</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標項目</th> <th>基準</th> <th>実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>平成27年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民型サービス提供団体数</td> <td>団体</td> <td>26団体</td> <td>27団体</td> </tr> </tbody> </table>	指標項目	基準	実績	目標	平成27年度	令和4年度	令和5年度	住民型サービス提供団体数	団体	26団体	27団体	継続	<p>きららか射水100歳体操は、理学療法士による体操指導や相談、マスター養成講座の開催等、グループの継続的支援や普及啓発を行うことにより更なる推進を図る。 また、地域支え合いネットワーク事業を全地域で展開し、地域の介護予防活動を一層推進していく。</p>
指標項目		基準	実績	目標									
	平成27年度	令和4年度	令和5年度										
住民型サービス提供団体数	団体	26団体	27団体										

事業名		健康づくり推進員育成事業費				(3款 地域支援事業費 1項 介護予防・日常生活支援総合事業費 1目 一般介護予防事業費)		決算書	162 ページ	担当部課	福祉保健部保健センター	
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）				
		432	【823】	520	【671】		【691】					
財 源 内 訳	国庫補助金	131		125	113							
	支払基金交付金	135		142								
	県補助金	69		66								
	繰入金	54		63								
	一般財源	43		11								
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）		
<p>1 地域の健康づくりの原動力となる食生活改善推進員及びヘルスポランティアの養成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘルスポランティア養成講座修了者 14人 ヘルスポランティアの再教育 7回 546人 栄養教室修了者 10人 食生活改善推進員の再教育 10回 499人 										継 続	<p>ヘルスポランティア養成講座、栄養教室にて健康づくりボランティアの養成、また再教育により資質の向上を図った。</p> <p>第2次射水市健康増進プランに基づき、各ボランティアと共に地域のつながりを活かした健康づくり活動の推進を目指していく。</p>	

決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)
		139,813	【141,811】	151,484	【153,650】		【160,505】	
財 源 内 訳	国庫補助金	58,588		54,683				新型コロナウイルスの拡大により、昨年度に介護予防支援の申請を控えていた方が申請されたことによる。
	支払基金交付金	38,289		42,258				
	県補助金	18,418		19,564				
	繰入金	17,477		18,936				
	一般財源	7,041		16,043				

主な事業内容・成果 評価と今後の方向性(担当課意見)

1 介護予防・生活支援サービス事業費				継続 今後も要支援相当者の介護予防・重度化防止の事業として継続して実施していく。
サービス区分	年度	年間延利用者数	1人当たり給付費/月	
訪問介護相当サービス費	令和3年度	313人	17,437円	
	令和4年度	273人	18,739円	
訪問型Aサービス費	令和3年度	926人	12,138円	
	令和4年度	928人	12,120円	
通所介護相当サービス費	令和3年度	4,440人	22,423円	
	令和4年度	5,238人	21,249円	
通所型Aサービス費	令和3年度	698人	10,327円	
	令和4年度	596人	10,134円	
通所型Cサービス費	令和3年度	3人	27,000円	
	令和4年度	9人	26,000円	
介護予防ケアマネジメント費	令和3年度	3,358人	4,562円	
	令和4年度	3,597人	4,599円	
高額総合事業サービス費	令和3年度	93人	2,817円	
	令和4年度	109人	2,380円	

事業名		地域包括支援センター運営費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 1目 包括的支援事業費)		決算書	163 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)			
		104,888	【106,073】	101,783	【102,798】		【103,128】				
財 源 内 訳	国庫補助金	42,001		40,098							
	県補助金	21,000		20,049							
	繰入金	20,191		19,593							
	一般財源	21,696		22,043							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性(担当課意見)	
<p>1 保健師(看護師)・主任ケアマネジャー・社会福祉士・認知症地域支援推進員・生活支援コーディネーター等を配置する地域包括支援センターを市内5か所に設置し、総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメントや介護予防事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合相談実施件数 実人員 3,564人 (令和3年度 3,278人) 相談延べ件数 12,852件 (令和3年度 10,983件) <p>委託先 (福)射水万葉会、(福)小杉福祉会、(福)大門福祉会 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 90,000千円</p>										拡 充	増加する高齢者の相談や、多様化するニーズに対応できるよう、地域包括支援センターの圏域を見直し、体制強化を図っていく。

事業名		地域ケア推進事業費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 1目 包括的支援事業費)		決算書	163 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		49,726	【57,400】	56,292	【57,350】		【57,206】				
財 源 内 訳	国庫補助金	28,731		33,999							
	県補助金	11,050		11,040							
	繰入金	9,945		11,253							
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）			
<p>1 在宅医療・介護連携推進事業</p> <p>医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けるため、在宅医療と介護を一体的に提供できるよう、医療機関と介護事業者関係者の連携を図った。</p> <p>(1) 在宅医療・介護連携推進協議会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間2回（令和3年度 年間3回） <p>(2) 在宅医療・介護連携支援相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 186件（令和3年度 93件） <p>(3) 市民公開講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 141人 <p>一部事業を（公）射水市医師会に委託している。</p> <p>委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>委託料 1,600千円</p>								<p>継続</p> <p>在宅療養者が安心して生活を送ることを支援する多職種連携支援システム（ICTツール）の活用を推進し、更なる在宅医療・介護連携を図る。また、在宅療養者の看取りや食支援に関する取組みを実施していく。</p>			
<p>2 生活支援体制整備事業</p> <p>高齢者の日常生活を支える多様な支援体制の充実や強化を図るとともに、地域における支え合い体制づくりの推進を図った。</p> <p>(1) 射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間2回（令和3年度 年間2回） <p>(2) 生活支援コーディネーターの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1層（市） 1人 ・第2層（地域包括支援センター圏域） 6人 <p>委託先 （福）射水万葉会、（福）小杉福祉会、（福）大門福祉会、（福）射水市社会福祉協議会</p> <p>委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>委託料 25,000千円</p>											

主な事業内容・成果	評価と今後の方向性（担当課意見）
<p>3 認知症施策推進事業 認知症の知識の普及・啓発、早期発見・早期対応に向けた体制整備及び認知症高齢者と家族への支援体制の充実を図った。</p> <p>(1) 認知症初期集中支援チーム設置 訪問・面談延べ件数 4件（令和3年度 22件） 委託先 （公）射水市医師会 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 1,200千円</p> <p>(2) 認知症地域支援推進員を各地域包括支援センターに1人配置し、相談会や認知症カフェを開催した。認知症ケアパスを使用し、認知症の進行に合った介護サービスや支援について普及啓発を図った。 委託先 （福）射水万葉会、（福）小杉福祉会、（福）大門福祉会 委託期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 委託料 25,000千円</p>	<p>継続</p> <p>地域での認知症の理解を促進し、認知症の方の考えや視点を取り入れながら、認知症の方と家族への支援の充実を図っていく。</p>
<p>4 地域ケア会議推進事業 多職種が協働して個別ケースの支援内容を検討する事例検討会を実施した。 ・ 会議実施回数 28回（令和3年度 27回）</p>	<p>継続</p> <p>高齢者の自立支援・重度化防止に向け、多職種連携を強化し、引き続き、地域ケア会議を開催していく。</p>

事業名 介護給付等費用適正化事業費（介護保険）		（ 3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費 ）				決算書	163 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）	
		4,004	【4,152】	4,015	【4,284】		【4,753】		
財 源 内 訳	国庫補助金	1,599		1,578					
	県補助金	800		789					
	繰入金	779		781					
	一般財源	826		867					
主な事業内容・成果		評価と今後の方向性（担当課意見）							
<p>1 介護サービス利用者に対して、サービス費合計額等の明細を作成し、年4回通知した。 介護給付費通知書送付状況</p>		<p>継続</p> <p>年4回の通知を発送することにより、問合せが増えている。自ら受けているサービスを改めて確認することで、適正な請求に向けた抑制効果が期待できる。</p>							
		令和3年度	令和3年6月	令和3年9月	令和3年12月	令和4年3月	合計		
			4,764件	4,753件	4,801件	4,875件	19,193件		
		令和4年度	令和4年6月	令和4年9月	令和4年12月	令和5年3月	合計		
			4,874件	4,858件	4,864件	4,872件	19,468件		

事業名		介護給付等費用適正化事業費（地域支援）				（ 3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費 ）		決算書	163 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		90	【90】	90	【90】		【91】				
財 源 内 訳	国庫補助金	36		35							
	県補助金	18		18							
	繰入金	17		17							
	一般財源	19		20							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
1 居宅・施設ケアプランの点検やサービス事業者を対象とした研修会を開催し、介護給付の適正化を図った。 ・ 開催回数 5回 （令和3年度 5回）										継続	利用者の自立支援に資する適切なケアプランとなっているか点検を行った。 今後は、理学療法士によるケアプラン点検や主任介護支援専門員の研修会を実施し、更に自立支援に資する質の高いケアマネジメントを目指し、介護給付の適正化を図っていく。

事業名		権利擁護等自立支援事業費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)		決算書	163 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		580	【918】	813	【860】		【1,265】				
財源内訳	国庫補助金	216		311							
	県補助金	108		155							
	繰入金	104		152							
	諸収入	41		23							
	一般財源	111		172							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 成年後見制度の普及啓発及び利用支援のための相談会の開催、経済的理由や親族不在等の理由で家庭裁判所への申立てができない場合の申立てに係る支援や経済的支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談会開催回数 12回、相談者数 15人 （令和3年度 開催回数 12回、相談者数 17人） ・ 市長申立て 6件 （令和3年度 9件） 										継続	高齢者が安心して自立した生活を送ることができるよう、成年後見制度の普及啓発及び利用に必要な支援を継続していく。

事業名		家族介護支援事業費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)		決算書	163 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		17,723	【17,836】	17,276	【18,128】		【18,780】				
財源内訳	国庫補助金	7,094		6,806							
	県補助金	3,547		3,404							
	繰入金	3,418		3,326							
	一般財源	3,664		3,740							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 介護用品の支給や家族介護教室の開催等を通じ、在宅で介護する家族のネットワークの形成や身体的・精神的・経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おむつ支給事業実人数 451人 （令和3年度 480人） 										見直し	引き続き、おむつ支給対象者や支給限度額など、受益者負担の適正化について検討していく。

事業名	地域自立生活支援事業費		(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)				決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課												
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）														
		887	【1,009】	926	【1,049】		【1,613】															
財 源 内 訳	国庫補助金	355		365																		
	県補助金	178		182																		
	繰入金	171		178																		
	一般財源	183		201																		
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）														
<p>1 介護相談員を介護保険施設等に派遣し、利用者や家族からの相談を受け、事業所との橋渡しをすることにより、質の高い介護サービスの提供に努めた。</p> <p>あったか介護保険相談員活動状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>相談員数</th> <th>相談施設数</th> <th>延相談者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>12人</td> <td>20施設</td> <td>141人</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>12人</td> <td>20施設</td> <td>180人</td> </tr> </tbody> </table>								区分	相談員数	相談施設数	延相談者数	令和3年度	12人	20施設	141人	令和4年度	12人	20施設	180人	継続	<p>新型コロナウイルス感染症予防のため、タブレットを使ったオンライン面会を実施した。</p> <p>今後は市内の感染状況や、施設における家族との面会状況を見ながら、施設訪問を再開していく。</p>	
区分	相談員数	相談施設数	延相談者数																			
令和3年度	12人	20施設	141人																			
令和4年度	12人	20施設	180人																			

事業名	住宅改修支援事業費		(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)				決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課						
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）								
		122	【200】	200	【200】		【300】									
財 源 内 訳	国庫補助金	49		79												
	県補助金	24		39												
	繰入金	23		39												
	一般財源	26		43												
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性（担当課意見）								
<p>1 居宅介護支援又は介護予防支援を受けていない被保険者が住宅改修費の支給を受けるため、介護支援専門員等が「住宅改修が必要な理由書」を作成した場合において支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作成者人数</td> <td>61人</td> <td>100人</td> </tr> </tbody> </table>								項目	令和3年度	令和4年度	作成者人数	61人	100人	継続	<p>適正な住宅改修が行えるよう、引き続き、介護支援専門員による理由書作成を行っていく。</p>	
項目	令和3年度	令和4年度														
作成者人数	61人	100人														

事業名		その他事業費				(3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事業・任意事業費 2目 任意事業費)		決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項（決算規模の変動要因等）			
		1,365	【2,130】	874	【1,464】		【1,434】	「食」の自立支援事業利用者が減少したことによる。			
財源内訳	国庫補助金	546		344							
	県補助金	273		172							
	繰入金	262		168							
	一般財源	284		190							
主な事業内容・成果										評価と今後の方向性（担当課意見）	
<p>1 認知症サポーター養成講座 認知症に関する正しい知識の普及のため、サポーター養成講座を開催した。 ・ 実施回数 29回、延べ参加者数 659人、参加者累計 15,101人（令和3年度 28回、688人）</p>										継続	引き続き、事業所などに講座開催を呼びかけ、認知症に関する知識の普及啓発を更に推進していく。
<p>2 「食」の自立支援 配食みまもりサービス事業 民間活力を導入し、栄養バランスのとれた食事を提供（利用者の希望する食数を配送。弁当実費は利用者負担）するとともに、ひとり暮らし高齢者等の見守り体制の充実を図った。 ・ 実利用者数 44人（令和3年度 65人）</p>										継続	民間活力を導入した高齢者の食の確保と見守り体制の充実を図っていく。

事業名		保険者機能強化推進事業費 (4款 保健福祉事業費 1項 保健福祉事業費 1目 保険者機能強化推進事業費)				決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部地域福祉課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		8,114	【8,810】	2,236	【2,438】		【3,073】		
財 源 内 訳	国庫補助金	8,114		2,236					
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 認知機能検診事業 軽度認知障害(MCI)の疑いのある者を早期に発見し、適切な対応を行うことで、認知症の重症化を予防する。 ・ 受診者数 認知機能テストのみ 23件 (令和3年度 26件) 認知機能テスト・MCIスクリーニング検査 24件 (令和3年度 32件)								継続	検診を促進することにより、軽度認知障害の早期発見、早期治療につなげていく。
2 介護用品の支給を通じ、在宅で介護する家族の身体的・精神的・経済的負担の軽減を図った。 ・ おむつ支給事業実人数 67人(地域支援事業(家族介護支援事業)対象外の者)								見直し	引き続き、おむつ支給対象者や支給限度額など、受益者負担の適正化について検討していく。

事業名		介護保険事業財政調整等基金積立金 (5款 基金積立金 1項 基金積立金 1目 介護保険事業財政調整等基金積立金)				決算書	164 ページ	担当部課	福祉保健部介護保険課
決算額【予算額】		令和3年度		令和4年度		令和5年度		特記事項(決算規模の変動要因等)	
		34,000	【34,000】	142,300	【142,300】		【10】		
財 源 内 訳	一般財源	34,000		142,300				新型コロナウイルスの拡大により、施設を利用する通所、入所系のサービスの利用が伸びなかったことによる。	
主な事業内容・成果								評価と今後の方向性(担当課意見)	
1 介護保険事業財政調整等基金積立金 ・ 介護保険事業財政調整基金 142,300千円								継続	引き続き、保険給付の適正化に努めるとともに、基金の適切な管理運営に努めていく。

3 財産の状況

【数値の記載に当たって】

各区分の数値は、表示単位未満を四捨五入等で記載しており、合計数値及び決算書数値とは一致しないことがある。

3 財産に関する調書

(1) 公有財産

(単位：㎡、千円)

区 分	令和3年度末 現在高	令和4年度中 増減高	令和4年度末 現在高	増減高の内訳
土 地	3,266,407.75	35,568.79	3,230,838.96	
行政財産	2,633,585.31	11,116.00	2,622,469.31	消防施設1,055.59 公園2,963.00 その他の施設 15,134.59
普通財産	632,822.44	24,452.79	608,369.65	宅地 11,661.94、田畑 32,983.48 その他20,192.63
建 物	392,008.84	618.95	392,627.79	
行政財産	382,789.17	20.79	382,809.96	消防施設44.19、学校(非木造)134.00、 その他の施設(木造)12.00、公園(非木造)0.07 その他施設(非木造)145.33
普通財産	9,219.67	598.16	9,817.83	木造12.00、非木造586.16
有 価 証 券	565,358		565,358	
株券等	565,358		565,358	
出資による権利	398,932		398,932	
出資及び出捐金	398,932		398,932	

(出納整理期間含む)

(2) 重要物品(80万円以上)

区 分	令和3年度末 現在高	令和4年度中 増減高	令和4年度末 現在高	増減高の内訳
自 動 車 ほか	681点	13点	694点	受入26点(普通乗用自動車等) 払出13点(マイクロバス、消防自動車等)

(3) 債権

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高 A	令和4年度中増減額		令和4年度末 現在高 A+B-C
		貸 付 額 B	償 還 額 等 C	
鉄道軌道資産取得資金貸付金	53,334			53,334
母子家庭等小口資金貸付金	220	100	175	145
奨学金貸付金(保育士等)	600	900		1,500
奨学金貸付金	44,371	6,280	4,146	46,505
学生緊急生活支援貸付金	600		100	500
合 計	99,125	7,280	4,421	101,984

(出納整理期間含む)

(4) 基金

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高 A	令和4年度中増減額		令和4年度末 現在高 A+B-C
		積立額 B	取崩額 C	
財政調整基金	4,567,705	16,255	0	4,583,960
減債基金	1,762,997	394	0	1,763,391
公共施設建設等基金	1,934,699	128,083	0	2,062,782
小林與三次基金	45,930	1	0	45,931
福祉振興基金	6,997	0	0	6,998
小杉インターパーク管理基金	98,646	2	900	97,748
合併地域振興基金	2,647,859	65	0	2,647,924
ふるさと射水応援基金	206,896	300,004	205,000	301,900
漁業振興基金	66	0	0	66
森林環境保全基金	17,763	11,000	453	28,310
新型コロナウイルス感染症対策基金	25,654	1	0	25,655
小 計	11,315,213	455,805	206,353	11,564,665
国民健康保険事業財政調整基金	360,823	32,529	86,508	306,844
介護保険事業財政調整基金	580,887	142,300	0	723,187
小 計	941,709	174,829	86,508	1,030,031
合 計	12,256,922	630,635	292,861	12,594,695

(出納整理期間含む)

4 市債の状況

【数値の記載に当たって】

各区分の数値は、表示単位未満を四捨五入等で記載しており、合計数値及び決算書数値とは一致しないことがある。

4 市債の現況

一般会計

(ア) 目的別現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現 在 高 A	令和4年度 発行額 B	令和4年度元利償還額		令和4年度末 現 在 高 (A + B - C)
			元金 C	利子	
1 普通債	14,358,829	1,123,000	1,574,486	84,803	13,907,343
(1) 総務債	998,498	45,400	163,227	946	880,672
(2) 民生債	211,566	77,400	24,715	454	264,251
(3) 衛生債	2,139,471	0	44,219	10,789	2,095,252
(4) 農林水産業債	329,815	121,400	78,951	1,996	372,264
(5) 商工債	0	8,300	0	0	8,300
(6) 土木債	2,535,633	313,700	333,791	20,321	2,515,542
(7) 公営住宅債	443,031	0	69,739	4,943	373,292
(8) 消防債	675,923	82,100	134,049	784	623,975
(9) 教育債	7,024,892	474,700	725,796	44,570	6,773,796
2 災害復旧債	18,638	0	2,662	2	15,977
(1) 土木債	18,638	0	2,662	2	15,977
3 その他	48,468,794	504,100	4,758,959	182,764	44,213,935
(1) 減収補てん債	73,900	0	0	15	73,900
(2) 減税補てん債	127,764	0	42,725	174	85,039
(3) 臨時財政対策債	18,456,271	504,100	2,578,014	35,364	16,382,357
(4) 合併特例事業債	29,810,859	0	2,138,220	147,211	27,672,639
合 計	62,846,262	1,627,100	6,336,107	267,569	58,137,255

(出納整理期間含む)

(イ) 借入先別現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年末 現在高 A	令和4年度 発行額 B	令和4年度 元金償還額 C	令和4年度末 現在高 (A + B - C)
1 政府資金	17,635,204	504,100	2,600,035	15,539,269
財政融資資金	17,173,100	504,100	2,506,362	15,170,838
旧郵貯資金	119,639	0	34,600	85,039
旧簡保資金	342,465	0	59,072	283,393
2 地方公共団体金融機構資金	19,850,299	113,300	2,394,593	17,569,005
3 市中銀行	13,988,702	20,600	574,998	13,434,304
4 その他の金融機関	10,561,091	923,600	688,512	10,796,179
5 共済組合	810,966	65,500	77,968	798,498
合 計	62,846,262	1,627,100	6,336,107	58,137,255

(出納整理期間含む)

参考 令和4年度新型コロナウイルス感染症対策に関する市の取組一覧(一般会計[単位:千円])

予算額	決算額	うち交付金
2,769,628	1,920,343	662,947

1 市民生活支援事業

予算額は予備費充用額等を含む

No	細目名	事業名	事業の概要	予算額	決算額	うち交付金	翌年度繰越額	担当課	報告書ページ
1	防災対策費 国民健康保険事業特別会計繰出金 介護保険事業特別会計繰出金	ウクライナ避難者支援事業	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰は、安定的な収入を得られる機会の逸失と、生活費の増を招き、日本に経済的な基盤もないウクライナからの避難者への影響は特に大きいものとなっているため支援を行うもの。	3,521	3,521	3,518		総務課 保険年金課 介護保険課 (財政課)	54
2	国民健康保険事業特別会計繰出金	糖尿病予防オンライン健康相談事業(国民健康保険事業特別会計繰出金)	新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での健康相談の受診件数が減少していることから、感染防止を図りつつ、受診しやすい環境を整備するため、糖尿病予備軍と見込まれる方々を対象にオンラインによる健康相談を実施するもの。	1,155	624	313		保険年金課 (財政課)	-
3	非課税世帯等への臨時特別給付金給付費 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付費(繰越明許)	住民税非課税世帯等臨時特別給付金	コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策に基づく生活困窮者への支援として、非課税世帯へ10万円を支給するもの。	415,616	176,232			社会福祉課	72 73
4	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付費	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業	電力・ガス・食料品等の価格高騰を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり5万円を支給するもの。	403,000	331,596			社会福祉課	74
5	子ども・子育て支援推進費	出産・子育て応援給付金	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等の影響で出生率が落ち込む中で、妊娠・出産・子育てを経済的に支援(妊娠時5万円、出産時5万円)することにより、物価高騰の影響を受けている妊娠・出産・子育てを希望する方々の経済的負担軽減を図り、出生率の上昇につなげるもの。	85,000	74,367	11,859		子育て支援課	75
6	子ども・子育て支援推進費	出生祝いクーポン券交付事業	子どもの誕生を祝福し、その健やかな成長を支援するとともに、コロナ禍における原油価格・物価高騰に伴う子育て世帯の経済的負担の軽減を図る目的で、LINEアプリを通じて市内店舗で利用できる電子クーポン券を交付するもの。	15,746	13,296	13,211		子育て支援課	75
7	ひとり親家庭等福祉費	子育て世帯生活支援特別給付金事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給するもの。	75,509	65,888			子育て支援課	83
8	保育園等管理運営費	給食食料費等高騰対策支援事業(公立保育園)	コロナ禍において、物価高騰等に直面する子育て世帯の負担軽減を図るため、公立保育園等における給食食料費の高騰相当分の負担を支援するもの。	3,384	3,277	3,277		子育て支援課	86
9	子育て世帯への臨時特別給付金等給付費(繰越明許)	子育て世帯への臨時特別給付金事業	国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、児童を養育している者の年収が960万円以上の世帯を除き、0歳から18歳までの子どもに対し、一人あたり10万円を現金で支給するもの。	81,769	20,738			子育て支援課	90
10	セーフティネット支援対策費(繰越明許)	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	生活困窮者の自立支援を図るため、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を給付するもの。	1,000	900			社会福祉課	90
11	セーフティネット支援対策費	射水市生活困窮者原油価格・物価高騰対策支援金支給事業	原油、電力やガス等のエネルギー価格や食料品価格等の高騰に直面する生活困窮世帯の負担軽減を図るため、生活支援に資する支援金(1世帯当たり1万円)を支給するもの。	53,863	45,989	21,059		社会福祉課	91
12	セーフティネット支援対策費	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付を終えた世帯で、なおも生活に困窮している世帯を対象に支援金を支給するもの。	6,700	2,860			社会福祉課	91

No	細目名	事業名	事業の概要	予算額	決算額	うち交付金	翌年度繰越額	担当課	報告書 ページ
13	セーフティネット支援対策費	生活困窮者自立支援の機能強化事業	生活困窮者自立相談支援機関の機能強化を図るため、自立相談支援員の加配並びに事務職員の配置を行うもの。	3,750	3,263			社会福祉課	91
14	予防接種費	子どもインフルエンザ助成事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を防止し、医療機関の負担軽減を図るため、インフルエンザ予防接種費用を助成するもの。	27,302	19,357	5,534		保健センター	102
15	学校給食費(小) 学校給食費(中)	学校給食食材高騰対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による、物価高騰等に伴う小・中学校の児童、生徒の保護者の負担軽減を図るため、給食食材費の高騰分の負担を支援するもの。	19,869	11,086	9,957		学校教育課	188 195
16	幼稚園管理費	給食食材料費等高騰対策支援事業(公立幼稚園)	コロナ禍において、物価高騰等に直面する子育て世帯の負担軽減を図るため、公立幼稚園における給食食材費の高騰相当分の負担を支援するもの。	48	30	30		子育て支援課	200
市民生活支援事業(16件) 合計				1,197,232	773,025	68,759			

2 事業者支援、地域活性化事業

No	細目名	事業名	事業の概要	予算額	決算額	うち交付金	翌年度繰越額	担当課	報告書 ページ
1	庁舎等管理費	指定管理者支援金(エネルギー価格高騰対策分)	エネルギー価格高騰による経費の増高に対して、市の算定基準に基づき指定管理者への支援を行うもの。	22,656	16,310	16,310		資産経営課	26
2	庁舎等管理費	指定管理者支援金(減収対策分)	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の利用の減収に対して、市の算定基準に基づき指定管理者への支援を行うもの。	11,208	17,547	17,547		資産経営課	26
3	移住・定住促進事業費	テレワーク・ワーケーション等推進事業	本市の魅力等を体験してもらつツアーやSNSを活用した情報発信を通して、ワーケーションやテレワーク、移住定住の促進を図ることで、地方創生の実現を目的とするもの。	10,600	8,902	8,902		観光・定住課	31
4	地域交通対策費	燃料価格高騰対策支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症による影響で運賃収入が減少する中での燃料価格高騰による経費の増により、経営が厳しくなっているため、燃料価格高騰分に対する支援を行い、生活の足として重要な役割を担う鉄道の運行維持を図るもの。	42,000	3,834	3,834		生活安全課	48
5	地域交通対策費	路線維持費特別補助金	複数市にまたがって運行する路線バス事業者が、新型コロナウイルス感染症防止拡大(3密会費)のため、運行を維持するための経費に対して、近隣自治体と協調して支援するもの。	10,530	9,569	9,569		生活安全課	48
6	コミュニティバス運行費 地域交通対策費	エネルギー価格高騰対策支援事業(コミュニティバス・路線バス・タクシー)	新型コロナウイルス感染症の影響に加え、昨今のエネルギー価格高騰により、さらに厳しい経営状況におかれている、市内を運行するコミュニティバス運行事業者、路線バス事業者及びタクシー事業者を支援するもの。	9,100	6,122	6,122		生活安全課	47 49
7	万葉線対策費	万葉線新型コロナウイルス感染拡大防止対策補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、3密を回避しながらの運行を維持するために必要となる費用を支援するもの。	11,972	11,921	11,921		生活安全課	51
8	万葉線対策費	万葉線運行支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい経営状況にある万葉線株式会社を支援し、運行の継続を図ることで、事業の縮小・廃止等による射水市民をはじめとした利用者の生活への悪影響を回避するもの。(公共交通の維持)	45,000	44,700	36,138		生活安全課	51
9	高齢者福祉施設費	原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(介護施設)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化における、物価高騰等に伴う介護サービス提供事業者の負担軽減と事業継続を図るため、エネルギー・食料品価格の高騰相当分に係る負担を支援するもの。	10,550	10,400	10,400		介護保険課	68
10	高齢者福祉施設費	地域密着型介護基盤整備事業	介護施設等における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策備品の整備を支援するもの。	2,151	2,150			介護保険課	68
11	障害者福祉施設支援費	原油価格・物価高騰対策介護サービス等提供支援事業(障がい者施設)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による、物価高騰等に伴う障がい者福祉サービス提供事業者の負担軽減と事業継続を図るため、エネルギー・食料品価格の高騰相当分に係る負担を支援するもの。	5,350	5,250	5,250		社会福祉課	71
12	保育園等運営委託等事業費	給食食材料費等高騰対策支援事業(民間保育園等)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による、物価高騰等に伴う民間の保育サービス提供事業者の負担軽減と事業継続を図るため、給食食材料費等の価格高騰相当分に係る負担を支援するもの。	6,521	6,406	6,406		子育て支援課	88
13	保育園等運営委託等事業費	エネルギー料金高騰対策民間保育サービス等提供体制支援事業(保育園)	新型コロナウイルス感染症対策のための様々な経費がかかる中で、さらに原油高騰・物価高騰の影響を受ける民間保育施設に対し、電気等のエネルギー料金の価格上昇分を補助し、事業者負担を軽減し保育サービス等の安定供給を図るもの。	10,329	10,329	10,329		子育て支援課	88
14	児童館管理運営費	エネルギー料金高騰対策民間保育サービス等提供体制支援事業(児童館)	新型コロナウイルス感染症対策のための様々な経費がかかる中で、さらに原油高騰・物価高騰の影響を受ける民間児童館に対し、電気等のエネルギー料金の価格上昇分を補助することにより、事業者負担を軽減し保育サービス等の安定供給を図るもの。	215	36	36		子育て支援課	90

No	細目名	事業名	事業の概要	予算額	決算額	うち交付金	翌年度繰越額	担当課	報告書 ページ
15	環境衛生対策費	公衆浴場燃料高騰対策補助金	新型コロナウイルス感染症による影響で利用料浴場利用者が減少するとともに燃料価格高騰の影響を受けている公衆浴場の経営を支援することで、市民の公衆衛生環境の維持を図るもの。	900	515	515		環境課	104
16	病院事業会計繰出金	市民病院原油価格・物価高騰対策事業【病院事業会計繰出金】	光熱水費の高騰による単価増に係る経費について、一般会計から繰出すことにより、地域医療を支えるもの。	30,400	30,400	22,385		市民病院経営管理課 (財政課)	-
17	病院事業会計繰出金	市民病院感染対策事業【病院事業会計繰出金】	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、一般会計から繰出すことにより、必要な備品の整備及び業務委託を実施するもの。	97,062	96,224	96,224		市民病院経営管理課 (財政課)	-
18	農業振興推進費	燃料費高騰対応緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う米の需要量減少による米価下落、並びに、燃料価格の高騰により厳しい経営状況を強いられている主製作経営体に対し、農作機械に用いる軽油の購入費の補助を行うもの。	10,300	10,290	10,290		農林水産課	121
19	農業振興推進費	肥料・飼料等高騰対応緊急支援事業	コロナ禍の長期化に加え、国際情勢の悪化による原油、化学肥料、粗飼料等原料の価格高騰により、厳しい経営状況を強いられている農業生産者を支援するため、作付の際に必要な肥料、又は、家畜の飼育に必要な飼料の高騰相当分に係る経費を補助するもの。	45,341	43,214	43,214		農林水産課	121
20	農業振興推進費	農業者収入保険加入促進事業	農業経営の安定化を図るため、農業共済組合の新規加入者の初回保険料の一部を支援するもの。	400	347			農林水産課	121
21	農業振興推進費	農業協同利用施設支援事業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響で農産物の需要が落ち込む中で、電気料金、灯油価格の高騰の影響を受けている事業者(農業協同組合)に対し、農業共同利用施設(カントリーエレベーター等)に係る電気料金及び灯油代の高騰相当分を支援することで、農業を下支えするもの。	8,423	6,654	6,654		農林水産課	121
22	農地管理費	電力価格高騰重点支援事業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響で農産物の需要が落ち込む中で、電気料金の高騰の影響を受けている事業者(射水平野土地改良区)に対し、土地改良施設(国営排水機場)に係る電気料金の高騰相当分を支援することで農業を下支えするもの。	2,363	1,181	1,181		農林水産課	129
23	海面漁業振興費	漁船保険共済助成事業	コロナ禍の長期化に加え、国際情勢の悪化による原油価格の高騰により、厳しい経営状況を強いられている漁業者の事業継続を支援するもの。	17,850	17,064	17,064		農林水産課	132
24	海面漁業振興費	漁業燃油価格高騰支援事業	コロナ禍の長期化に加え、国際情勢の悪化による原油価格の高騰により、厳しい経営状況を強いられている漁業者に対し、漁業経営セーフティネット積立金の抛出に係る経費を支援するもの。	2,600	2,576	2,576		農林水産課	132
25	海面漁業振興費	漁業共同利用施設支援事業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響で水産物の需要が落ち込む中で、電気料金の高騰の影響を受けている事業者(新湊漁業協同組合)に対し、漁業共同利用施設(製氷・貯氷施設、荷捌き所など)に係る電気料金の高騰相当分を支援することで水産業を下支えするもの。	3,241	3,241	3,241		農林水産課	133
26	海面漁業振興費	ICT活用推進事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の影響による水産物の需要の落ち込みに加え、エネルギー価格の高騰の影響を受ける中で、潮位等を自動計測するICT観測機器(ブイ)を活用したスマート水産業の推進に当たって、ICT観測機器の導入に要する経費の一部を支援するもの。	4,467	4,467	4,467		農林水産課	133
27	海面漁業振興費	サクラマス養殖支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響で水産物の需要が落ち込む中で、飼料やエネルギー価格高騰の影響を受けている養殖事業者を支援するため、事業者に対し飼料価格の高騰相当分を補助するもの。	1,374	803	803		農林水産課	133
28	商工業振興費	消費喚起プロジェクト支援補助金	新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響により落ち込んだ地域経済の回復を図るため、キャッシュレス決済によるポイント還元事業(20%)及びプレミアム付商品券事業(30%)による消費喚起事業に対して支援するもの。	135,596	114,658	114,658		商工企業立地課	135

No	細目名	事業名	事業の概要	予算額	決算額	うち交付金	翌年度繰越額	担当課	報告書 ページ
29	商工業振興費	燃料価格高騰対策貨物運送事業者支援事業	長期化する新型コロナウイルス感染症、並びに、原油価格高騰の影響により厳しい経営を強いられている道路貨物運送事業者の事業継続を支援するため、事業者が所有する車両台数に応じた補助金を交付するもの。	97,450	52,620	52,620		商工企業立地課	136
30	商工業振興費	アフターコロナ対策プロジェクト事業	市内企業のDX化、アフターコロナにおける危機管理能力や生産性、持続可能性の向上を図るため、研修事業に対して支援するもの。	150	125			商工企業立地課	136
31	観光推進費	観光ボランティアガイド機能強化事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、三密を避けながら観光ガイドを実施するため、観光ボランティアガイドが使用する拡声器の購入を補助するもの。	150	150	150		観光・定住課	142
32	観光推進費	Welcome to Imizu事業	「射水寄ってかれクーポン」 市内及び県内宿泊施設利用時に、市内観光関連施設等で利用できる1,000円のクーポン券を配布するもの。	6,463	6,463	6,000		観光・定住課	142
事業者支援、地域活性化事業(32件) 合計				662,712	544,467	524,804			

3 感染拡大防止対策事業

No	細目名	事業名	事業の概要	予算額	決算額	うち交付金	翌年度繰越額	担当課	報告書 ページ
1	庁舎等管理費	庁舎内WEB会議用スペース整備事業	新型コロナウイルス感染症の発生を契機に増加しているWEB会議等に対応するため、市庁舎内において専用スペースを整備するもの。	4,539	4,533	4,533		資産経営課	26
2	コミュニティバス運行費	コミュニティバス乗車料金のキャッシュレス決済導入	1日乗車券及び1回乗車の支払いにキャッシュレス決済を導入するもの。また、クレジットカード決済のバスモリ!の1日乗車券を導入するもの。	280	10			生活安全課	49
3	防災対策費	避難所物資搬送用車両購入	避難所における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、段ボール間仕切りなどの資機材を搬送できる車両を整備し、避難所の生活環境の向上を図るもの。	3,772	3,588	3,553		総務課	53
4	戸籍住民基本台帳費	証明発行手数料のキャッシュレス決済導入	証明発行手数料の支払いについて、キャッシュレス決済を導入するもの。	2,129	2,110			市民課	57
5	高齢者福祉施設費	介護施設等感染症対策備蓄品購入	市内介護施設等における新型コロナウイルス感染防止対策を図るための備品を整備するもの。	1,035	1,035	1,035		介護保険課	67
6	放課後児童健全育成事業費	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症の感染防止を図るため、放課後児童クラブの室内蛇口の自動給水栓化を行うもの。	514	501	168		生涯学習・スポーツ課	78
7	放課後児童健全育成事業費	放課後児童クラブWi-Fi設置工事	放課後児童クラブに対して、タブレット端末の使用に対応するための整備を行うもの。	3,443	3,442			生涯学習・スポーツ課	78
8	放課後児童健全育成事業費	感染症予防事業(子育て関係施設) (子ども・子育て支援交付金)	地域子ども・子育て支援事業における保健衛生用品の購入等の感染拡大防止対策に必要な経費を支援するもの。	3,520	3,140	1,047		生涯学習・スポーツ課	78
9	子育て支援センター運営費	感染症予防事業(子育て関係施設) (子ども・子育て支援交付金)	市内で実施する地域子育て支援拠点事業及び利用者支援事業について、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員及び施設の感染症対策を実施し、民間事業者が実施する同事業に対し補助金を交付するもの。	3,000	2,287	763		子育て支援課	79
10	ファミリーサポートセンター運営費	感染症予防事業(子育て関係施設) (子ども・子育て支援交付金)	射水市ファミリーサポートセンターで実施する子育て援助活動支援事業において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、会員及び施設の感染症対策を実施するもの。	300	300	100		子育て支援課	80
11	保育園等管理運営費	感染症予防事業(子育て関係施設) (子ども・子育て支援交付金)	公立保育園で実施する地域子ども・子育て支援事業において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員及び施設の感染症対策を実施するもの。	1,500	179	63		子育て支援課	86
12	保育園等管理運営費	感染症予防事業(子育て関係施設) (保育対策総合支援事業費補助金)	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) 公立保育園・認定こども園において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ事業を継続的に提供していくため、職員及び施設の感染症対策を実施するもの。	5,500	2,985	1,374		子育て支援課	86
13	保育園等管理運営費	感染症予防事業(子育て関係施設) (公立幼稚園教育支援体制整備事業費補助金)	幼児教育の質の向上のための緊急環境整備として、事業を継続的に提供していくため、職員及び施設の感染症対策を実施するもの。	500	71	36		子育て支援課	86
14	保育園等管理運営費 幼稚園管理費	保育園等ICT推進事業(公立保育園等分)	公立保育園のICT化推進として保育業務支援システムを導入し、コロナ禍における保育士の保育業務の負担軽減を図るとともに、保護者との連絡基盤を強化すること等、保育の質の向上を図るもの。	35,160	29,087	24,739		子育て支援課	86 200

No	細目名	事業名	事業の概要	予算額	決算額	うち交付金	翌年度繰越額	担当課	報告書 ページ
15	保育園等運営委託等事業費	保育園等ICT推進事業(民間保育園等分)	コロナ禍で業務量が増加している民間保育園において、保育業務の負担軽減と利用者との接触機会の軽減を図るために導入する保育業務支援システムの導入経費を補助するもの。	4,312	750	250		子育て支援課	88
16	保育園等運営委託等事業費	感染症予防事業(子育て関係施設) (保育対策総合支援事業費補助金)	私立保育園・認定こども園等において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ事業を継続的に提供していくため、職員及び施設の感染症対策を実施する経費に対し補助金を交付するもの。	7,800	6,949	3,475		子育て支援課	88
17	保育園等運営委託等事業費	感染症予防事業(子育て関係施設) (子ども・子育て支援交付金)	民間事業者が実施する地域子ども・子育て支援事業において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員及び施設の感染症対策を実施する経費に対し補助金を交付するもの。	11,900	8,922	2,974		子育て支援課	88
18	児童館管理運営費	感染症予防事業(子育て関係施設) (保育対策総合支援事業費補助金)	市内児童館において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員及び施設の感染症対策を実施するもの。	2,100	1,906	956		子育て支援課	89
19	母子保健推進費 歯科保健対策推進費	母子保健事業、歯科保健事業における感染症予防事業	母子保健事業、歯科保健事業における感染症予防物品を購入するもの。	694	254			保健センター	95 96
20	感染症予防費	感染症予防事業(公共施設)	公共施設における感染機会を削減するため、消毒液等を配置するもの。	5,752	1,690	1,690		保健センター	102
21	新型コロナウイルスワクチン接種費 (繰越明許)	新型コロナウイルスワクチン接種	新型コロナウイルスワクチン接種(1~3回目及び小児)等を実施するもの。	251,984	226,413			保健センター	103
22	新型コロナウイルスワクチン接種費	新型コロナウイルスワクチン接種	新型コロナウイルスワクチンの4回目接種(対象者:60歳以上及び基礎疾患を有する18歳以上の者)を実施するもの並びに医療機関へ小児接種体制整備支援金を支給するもの。	521,039	265,600		255,439	保健センター	103
23	観光事業費	ベイエリアレンタサイクル事業補助金	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、観光等を目的とした移動において、密集を避けながらベイエリアを満喫いただくため、レンタサイクルを整備するもの。	1,136	1,136	1,136		観光・定住課	141
24	観光交流センター管理運営費	観光・交流施設感染拡大防止事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止に当たって、オンラインでの会議や講演等が増加していることを踏まえ、感染拡大防止を図るため、インターネット回線の整備等を行うもの。	1,455	1,425	1,425		観光・定住課	145
25	救急業務高度化事業費	感染症対策救急備品購入	新型コロナウイルス感染症の感染防止を図るため、救急搬送時に使用する飛沫拡散防止対策カバーを購入するもの。	397	397	397		消防本部総務課	174
26	学校管理費(小) 学校管理費(中)	学校安全メールシステム導入事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、小・中学校の児童、生徒の中で感染者等が発生した際に保護者に対し迅速に情報伝達が可能となるシステムの導入、整備を行うもの。	1,364	1,363	1,363		学校教育課	187 194
27	健康管理費(小)(繰越明許) 健康管理費(中)(繰越明許)	学校保健特別対策事業費補助金	児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ、教育活動を着実に継続するための学校の感染症対策等を講じる取組や、学びの保障をする取組を支援するもの。	25,650	25,521	12,755		学校教育課	188 195
28	幼稚園管理費	感染症予防事業(子育て関係施設) (公立幼稚園教育支援体制整備事業費補助金)	幼児教育の質の向上のための緊急環境整備として、事業を継続的に提供していくため、職員及び施設の感染症対策を実施するもの。	400	78	40		子育て支援課	200

No	細目名	事業名	事業の概要	予算額	決算額	うち交付金	翌年度繰越額	担当課	報告書 ページ
29	二十歳のつどい式典費	二十歳のつどいライブ配信及び動画作成業務委託	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、二十歳のつどい(旧成人式)に参加できない方々(親族等)に対して、式典をライブ配信するとともに、式典の動画を作成して視聴できるようにするもの。	1,158	1,146	1,146		生涯学習・スポーツ課	202
30	陶房「匠の里」管理運営費	陶房「匠の里」研修棟研修室エアコン設置工事	新型コロナウイルス感染症を予防しながら、換気や室温の維持等効果的に施設を活用することができるよう、研修室にエアコンを設置するもの。	737	737	737		市民活躍・文化課	212
31	小杉文化ホール管理運営費 大門総合会館管理運営費	文化施設インターネット環境整備工事	コロナ禍以後の新しい生活様式に即した芸術文化活動やオンラインでの会議等に対応するため、ホールや各室等からインターネットに接続できる回線設備の整備を行うもの。	4,945	3,629	3,629		市民活躍・文化課	215 217
感染拡大防止対策事業(31件) 合計				909,683	602,851	69,384			

